

科学研究費助成事業 研究成果報告書



令和4年 月 日現在

機関番号：12601
研究種目：新学術領域研究（研究領域提案型）『学術研究支援基盤形成』
研究期間：平成28年度～令和3年度
課題番号：16H06277
研究課題名（和文） コホート・生体試料支援プラットフォーム
研究課題名（英文） Platform of Supporting Cohort Study and Biospecimen Analysis
研究代表者
村上 善則 (MURAKAMI, Yoshinori)
東京大学・医科学研究所・教授
研究者番号：30182108
交付決定額（研究期間全体）：（直接経費）1,750,800,000円

研究成果の概要（和文）：医学生物学研究は、分子、細胞、モデル動物等の研究からヒトの研究へとパラダイムシフトしつつあり、ヒト試料の検証や網羅的解析は、生命現象の意義の解明とその応用に必須となっている。そこで、13.5万人の健康人コホート、世界最高品質の剖検脳、11.4万件の臨床組織等のヒト試料を、全国の研究者の連携により系統的に収集、保管し、最先端ヒト試料解析技術と共に提供する研究基盤を構築した。この結果、期間内に4,997件の支援を実施し、多数の世界的・先端的研究を支援し、一流雑誌を含む882報の英文原著論文の発表に貢献した。また、若手研究者間の発表会を重ねて領域横断的交流を促進し、同時に支援に携わる人材を育成した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

研究者が分子や細胞を使って得た知見の価値は限られるが、それをヒト試料で検証できれば、ヒトの健康・医療情報と統合し、生命現象の意義解明や疾患対策への応用が可能となる。そこで、健康人や患者様から研究同意を得たヒト試料を系統的に収集、保管、提供する活動を進め、約5千件の研究を支援した。この結果、認知症やパーキンソン病の原因解明につながる研究や、肺がんや膵がん、痛風等のなりやすさや治療効果を決める遺伝子の同定等、学術的、社会的意義の高い成果が得られ、学術論文やHPへ掲載して周知に努めた。また、若手研究者の発表会や、倫理・法・社会的検討に関する公開講座等を積極的に開催し、研究成果の社会への発信に努めた。

研究成果の概要（英文）：Biomedical research is shifting its paradigm from molecular, cellular and animal-model analysis to human research. Now, comprehensive or validation studies on human materials become essential for understanding of their biomedical significance and for their clinical applications. Thus, based on the collaboration of scientists in Japan, a platform was constructed to collect, store, and provide materials with informed consent from cohorts of around 135,000 healthy individuals, around 300 brain tissues from autopsy, and around 114,000 clinical specimens, as well as cutting-edge analytical techniques of human materials. Then, in 6 years, this platform supported 4,997 projects and contributed to the publication of 882 scientific articles, including state-of-the-art studies published in various top journals. This platform also encouraged interdisciplinary sciences through workshops for young scientists and cultivated human resources who devoted themselves to support activities.

研究分野：分子病理学、分子腫瘍学、ゲノム医科学、コホート科学

キーワード：生体試料支援、コホート、剖検脳組織、臨床検体、一般健康人、大規模ゲノム解析・オミックス解析、バイオメディカルデータ解析支援、倫理・法・社会的検討

※科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C-19、F-19-1、Z-19（共通）

1. 研究開始当初の背景

平成 22 年度～27 年度まで実施されてきた文部科学省科研費新学術領域研究『生命科学系 3 分野（がん、ゲノム、脳）支援活動』を発展強化させ、平成 28 年度より、新学術領域研究の枠組みに新たに『学術研究支援基盤形成』が創設された。科研費により助成されている「学術研究」に関し、研究者の多様なニーズに効果的に対応するため、大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点を中核機関とする関係機関の緊密な連携の下、学術研究支援基盤の形成を図る制度である。この中で、「コホート・生体試料支援プラットフォーム」は、この制度が展開する「研究基盤リソース支援プログラム」の一つとして、特に最近の医科学研究になくてはならないヒト試料を用いた研究を支援するためのプログラムとして開始された。

具体的には、研究の基礎・基盤となるリソース（ヒト生体試料や、健康・臨床情報を含むバイオメディカル情報）についての収集・保存・提供や保存技術、最先端のヒト生体試料やヒト・バイオメディカル情報の解析技術等の支援を行うものである。当プラットフォームでは、中核機関（東大医科研）ならびに連携機関の施設・設備や、それぞれの機関が持つ高度に専門的で先進的な技術を組み合わせ、先端的で学術的価値の高いリソースの提供や解析支援を実施することとなった。

2. 研究の目的

本プラットフォームの目的は、まず、日本人一般健常者集団約 13.5 万人のコホートデータおよび DNA 等の生体試料や、がん組織をはじめとする臨床試料を系統的に収集・整理・安定保存し、これを日本人の体質に応じた個別化予防・医療の創出に向けた研究に広く活用されるための研究インフラの構築、ならびに、剖検で得られた死後脳をオープンリソースとした、精神・神経疾患の解明を目指した研究支援のための、日本ブレインバンクネットワークの構築と、それらの実質的な運用の促進にある。また、アプローチが極めて困難で研究者からの支援要望の多い多彩なヒト生体試料を用いた生体内分子動態や生体指標の高感度かつ多角的解析支援を、豊富な生体試料・情報の収集・提供と独自の多分子超高感度解析・オミックス解析支援で行い、生命現象の本体解明を行う画期的な研究成果の発出と次相移行を支援することである。

3. 研究の方法

(1) 総括支援活動：

若手支援研究者を中心とする成果発表会、倫理・法・社会的課題の検討会等を開催、共催し、支援の利用者と提供者、一般市民との情報共有を促進した。連携機関との会議を開催し、また他の生体試料バンクとの情報交換を図り、我が国のコホート・生体試料支援の有機的な連携を促進した。関係学会に出展し、当支援活動の一層の周知を図るとともに、個別課題からの相談等を通じてニーズの把握に努めた。令和 2 年度からは、COVID-19 克服に向けた研究に対する支援、COVID-19 による研究の支障解消と加速化のための支援も開始した。

(2) コホートによるバイオリソース支援活動：

本支援活動では、日本多施設共同コホート（J-MICC）研究を中心として、研究支援分担者が研究参加者を募集し、追跡調査を実施してきた 5 つのコホート研究の生体試料、データ（生活習慣・病歴・健診データ、死亡・がん罹患の追跡調査など）を用い、主に以下の研究支援を実施してきた。① 症例対照研究の際のコントロールとしての生体試料・データの提供、② 遺伝型データ（主に SNP アレイによるタイピングデータ）を用いた横断研究、③ 遺伝型データを用いない横断研究、④ 死亡・がん罹患をアウトカムとしたコホート研究（遺伝型データを用いるものを含む）、⑤ がん早期診断マーカー精度検証のための生体試料支援（採血後 2-3 年以内のがんと臨床診断された症例、およびコントロールの保存血清・血漿を提供）。同時に各コホート研究では、研究支援内容の充実や継続性確保のため、研究参加者募集や 2 回目の調査、死亡や疾病罹患の追跡調査、生体試料やデータの維持・管理を実施した。さらにゲノムワイド関連解析（GWAS）など、バイオインフォマティクスの知識・技術が必要なヒトバイオデータの解析について、⑥ 大規模バイオデータ解析支援として専門家による解析支援や技術講習を実施した。

(3) ブレインリソースの整備と活用支援活動：

① 精神・神経疾患の解明に向けた研究の支援機能を強化するために、三大バイオバンクとの連携を図りつつ、国内の生前ドナー登録システムを持つブレインバンクをネットワーク化し、ワンストップサービス化を行った。また、新たに大阪大学を中心に徳島大学、広島大学に拠点を構築し、関西地区の強化とともにネットワーク拡大を図った。減少する剖検率に対抗するために、ブレインバンク生前ドナー登録を全国レベルで推進した。一方で、日本全国に存在する生前ドナー登録者の剖検に対応するために、全国の研究協力施設において、神経病理診断援助、リソース構築支援・運用・管理指導を行い、オールジャパン体制を構築した。

② リソースの品質向上のために、ホームページ上の病理診断プロトコールのアップデート、拠点間の定期的な神経病理診断品質管理ネットカンファレンスを行い、病理診断品質の統一化を図った。また、RNA 品質（RIN）、DNA 品質の検証による検体品質管理を進めた。

③ リソース利用研究者の増加をめざし、関連する国内及び国際学会で神経科学ブレインバンクネットワークの情報宣伝やシンポジウム主催、ブレインバンク年次報告を行った。

④ リソース利用希望者には Zoom 協議を活用して対応し、申請の段階から論文化に至るまでの継続的な支援と研究に見合う最適なリソースの提供を行なった。また、テラーメードにリソース構築を行うことにも対応した。

(4) 生体試料による支援活動：

ヒト生体内の分子動態の体系的理解に基づいた生命科学全般の領域にまたがる我が国のボトムアップ型研究を推進し、その基礎研究成果のさらなる生命現象解明への展開と応用研究への移行を支援する。

「生体試料を用いた超高感度分子病態解析と多施設連携研究ネットワーク構築支援」と「生体試料を用いた多層オミックス・情報解析の支援」では、被支援者が解析している生体機能分子や生体指標等に対し当該班が具備する正確な背景情報を伴う生体試料を用いた超高感度分子病態解析や各種オミックス解析支援と多施設連携研究のネットワーク構築支援を行う。「ヒト生体試料（組織・血液試料）や背景情報の集積と提供支援」と「血液悪性腫瘍バイオリソース支援」では、がん関連患者を中心に凍結腫瘍組織、血液試料（血清、リンパ球）、HTLV-1 感染者の血液試料及びこれらに付随する臨床情報を収集し、提供支援を行う。収集試料につき各種検査情報の付加やその保管・分析技術の蓄積を進め、病理専門医による病理形態学支援を行う。最新の支援ニーズと生命科学研究の動向に対応した研究支援分担・協力機関の基盤強化と適宜の情報共有により支援の円滑化に関わる協力体制を強化する。HP・講演会・学会等を通じて我が国における生体試料収集・提供とそれらを用いた解析・連携支援に関するノウハウの普及や社会連携に向けた啓発活動を行い、関係者の研修を各機関で適宜受け入れる。

4. 研究成果

(1) 総括支援活動：

若手支援研究成果発表会（令和元年度～3年度）には毎回 30～40 名程度が参加し、支援の利用者と提供者との情報共有が促進された。また外部のコホート研究や生体試料バンクとの情報交換を通じ、プラットフォームに参画している日本多施設共同コホート研究、および鶴岡メタボロームコホート研究が、わが国の2つのゲノムコホート連携（Japanese Consortium of Genetic Epidemiology studies、Japan genome cohort alliance）に参画した。また令和2年度には COVID-19 の疫学研究に対する支援も実施した。

(2) コホートによるバイオリソース支援活動：

本支援活動の中心基盤となっている日本多施設共同コホート（J-MICC）研究では、①ベースライン調査、②がん罹患調査、③生死および死因を把握する追跡調査を継続、9.2 万名分の死亡追跡データ（平均追跡期間 約 9 年、死亡 約 5,800 例）、7.8 万名分のがん罹患追跡データ（平均追跡期間 約 8 年、がん罹患 約 9,900 例）を整備した。また第二次調査（ベースライン調査から約 5 年後）のデータ 4.0 万名分も利用可能とした。さらに従来利用可能であった 1.4 万名分の SNP アレイデータに加え、がん罹患症例を中心に約 9,000 名分の SNP アレイタイピングを追加した。以上のデータは、今後の研究支援拡大の基礎となるものである。今期の支援活動では J-MICC 研究を含む参画コホートを基盤として、I. コホートによるバイオリソース支援（下記の II, III を除く）1,200 件以上、II. がん早期診断マーカー精度検証支援 12 件を実施した。またバイオインフォマティクスの専門家により、III. 大規模バイオデータの解析支援（技術講習含む）302 件も実施した。

これらの研究支援により、高尿酸血症者の痛風発症に関与する遺伝子座の同定、膵臓がんリスクと関連する新規遺伝子座の発見、魚類摂取と大動脈疾患死亡との関連など、大規模コホート研究集団の特性を生かした成果が論文として発表された。

(3) ブレインリソースの整備と活用支援活動：

本研究により、生前ドナー登録システムを持つブレインバンクのネットワーク化が行われ、大阪大学を中心とする新拠点構築により、関西地区の強化とブレインバンクネットワークの全国レベル拡大が進行したことは、今後の活動の土台となる大きな成果と言える。

ブレインリソースでは、2016 年のプロジェクト開始以来、950 件以上のリソース構築支援と、延べ 310 件のリソース提供支援を行った。得られた研究成果は 200 報以上の論文として出版され、さらなる成果の刊行が予定されている。この 6 年間で最もインパクトがあった研究成果は、タウが脳内に溜まりタウオパチーと総称される神経疾患群で、沈着するタウ線維の構造が疾患分類の基準となり得ることが、クライオ電子顕微鏡による解析で示されたことである。この一連の研究は、英国 MRC を中心とするグループとの国際共同研究で、主に Nature などの雑誌に複数の論文として報告された。新規のアミロイド線維の存在も明らかにされ、今後の研究の展開が期待されている。この研究は、また、本リソースの品質レベルが世界的にも高いこと、そしてその有用性を実証した。

リソース共同研究では、このような疾患脳自体の解析に加えて、動物モデルや細胞で得られた結果のヒト脳での検証研究が多数行われており、本プラットフォームは、ヒト脳疾患研究の進展に大きく貢献した。

(4) 生体試料による支援活動：

8 つの支援班機関が連携し、「最先端技術による生体試料解析支援」と「がん組織を始めとする生体試料の収集、保管、提供支援」を実施した。最先端技術解析支援では、ゲノミクス、プロテオミクス、情

報科学解析等の幅広い先進的技術とヒト生体試料を用いて、1,396件の研究課題を支援した。生体試料収集・提供支援では、30がん種をはじめとする66,504件の臨床試料（組織、血清、リンパ球、DNA等）を新規収集して（総計113,705件）、19,578件の試料・情報を提供した。また、HTLV-1感染者の血液試料は世界唯一の希少疾患バンクとして国際的に活用された。これらの支援成果は246報の国際学術誌への掲載に繋がっており、例えば、27の疾患発症に関わる日本人の遺伝的特徴を解明した研究（Nature genetics 52: 669-679, 2020）やHTLV-1の高精度ウイルス配列検出法を確立した研究（Cell Reports 29: 724-735, 2019）などインパクトのある成果が得られた。ヒト生体試料を用いた最先端技術解析支援活動は、世界的にも類例を見ないユニークかつ強力な支援活動であり、一方、生体試料の提供では収集試料の約30%が提供され、約7%が平均の諸外国のバイオバンクと比較して突出した活用実績である。今後は本活動の長所を活かし、質の高い医学生命科学の推進に向けた技術・試料整備を進める予定である。

5. 主な発表論文等

[雑誌論文] 計 882 件 (うち査読付論文 852 件 / うち国際共著 195 件 / うちオープンアクセス 568 件)

1. 著者名 Nakamura Y, Tamura T, Narita A, Shimizu A, Sutoh Y, Takashima N, Matsui K, Kuirki K, et al.	4. 巻 -
2. 論文標題 A genome-wide association study on adherence to low-carbohydrate diets in Japanese	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 Eur J Clin Nutr.	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41430-022-01090-w	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Mika Hayakawa, Tomoyasu Matsubara, Yoko Mochizuki, Chisen Takeuchi, Motoyuki Minamitani, Masayuki Imai, Kenjiro Kosaki, Tomio Arai, Shigeo Murayama	4. 巻 22
2. 論文標題 An autopsied case report of spastic paraplegia with thin corpus callosum carrying a novel mutation in the SPG11 gene: widespread degeneration with eosinophilic inclusions	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 BMC Neurology	6. 最初と最後の頁 2
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12883-021-02514-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kasugai Y, Kohmoto T, Taniyama Y, Koyanagi YN, Usui Y, Iwase M, Oze I, Yamaguchi R, Ito H, Imoto I, Matsuo K.	4. 巻 113
2. 論文標題 Association between germline pathogenic variants and breast cancer risk in Japanese women: the HERPACC study	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 Cancer Sci	6. 最初と最後の頁 1451-1462
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15312	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koga K, Hara M, Shimano C, Nishida Y, Furukawa T, Iwasaka C, Tanaka K, ..., Kuriki K, et al.	4. 巻 12(1)
2. 論文標題 Association of perceived stress and coping strategies with the renal function in middle-aged and older Japanese men and women	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 291
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-04324-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga T, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Kubo Y, Okada R, Nagayoshi M, Tamura T, ... Kuriki K, et al.	4. 巻 17(1)
2. 論文標題 Associations of breastfeeding history with metabolic syndrome and cardiovascular risk factors in community-dwelling parous women: The Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 PLoS One.	6. 最初と最後の頁 e0262252
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0262252	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomoyasu Matsubara, Masashi Kameyama, Noriko Tanaka, Renpei Sengoku, Makoto Orita, Ko Furuta, Atsushi Iwata, Tomio Arai, Hirofumi Maruyama, Yuko Saito, Shigeo Murayama	4. 巻 98
2. 論文標題 Autopsy Validation of the Diagnostic Accuracy of 123 I-Metaiodobenzylguanidine Myocardial Scintigraphy for Lewy Body Disease	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 e1648-e1659
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/WNL.0000000000200110	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto I, Oshima T	4. 巻 14(2)
2. 論文標題 Claudins and Gastric Cancer: An Overview	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 290
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers14020290	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Xue R, Lin W, Fujita H, Sun J, Kinoshita R, Ochiai K, Futami J, Watanabe M, Ohuchi H, Sakaguchi M, Tang Z, Huang P, Nasu Y, Kumon H	4. 巻 13
2. 論文標題 Dkk3/REIC deficiency impairs spermiation, sperm fibrous sheath integrity and the sperm motility of mice	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Genes	6. 最初と最後の頁 285
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/genes13020285	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamazaki M, Yamada H, Munetsuna E, Maeda K, Ando Y, Mizuno G, Fujii R, Tsuboi Y, Ohashi K, Ishikawa H, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 69
2. 論文標題 DNA methylation level of the gene encoding thioredoxin-interacting protein in peripheral blood cells is associated with metabolic syndrome in the Japanese general population	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Endocrine Journal	6. 最初と最後の頁 319-326
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1507/endocrj.EJ21-0339	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Furukawa T, Nishida Y, Hara M, Shimano C, Koga K, Iwasaka C, Higaki Y, ..., Kuriki K, et al.	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Effect of the interaction between physical activity and estimated macronutrient intake on HbA1c: population-based cross-sectional and longitudinal studies	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 BMJ Open Diabetes Res Care.	6. 最初と最後の頁 e002479
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/bmjdr-2021-002479	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wiratman W, Murakami T, Tiksnadi A, Kobayashi S, Hanajima R, Ugawa Y.	4. 巻 138
2. 論文標題 Enhancement of LTD-like plasticity by associative pairing of quadripulse magnetic stimulation with peripheral nerve stimulation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Clin Neurophysiol	6. 最初と最後の頁 9-17
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clinph.2022.03.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Park H, Yamanaka T, Toyama Y, Fujita A, Doi H, Nirasawa T, Murayama S, Matsumoto N, Shimogori T, Ikegawa M, Haltia MJ, Nukina N.	4. 巻 10
2. 論文標題 Hornerin deposits in neuronal intranuclear inclusion disease: direct identification of proteins with compositionally biased regions in inclusions	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun.	6. 最初と最後の頁 28
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-022-01333-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Arnaldo N S Silva, Yuichi Saito, Takaki Yoshikawa, Takashi Oshima, William Allum, Matthew G Nankivell, Gordon Hutchins, David Cunningham, Heike I Grabsch.	4. 巻 109(3)
2. 論文標題 Increasing frequency of gene copy number aberrations is associated with immunosuppression and predicts poor prognosis in gastric adenocarcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The British journal of surgery	6. 最初と最後の頁 291-297
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/bjs/zab460	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hishida A, Yamada H, Ando Y, Okugawa Y, Shiozawa M, Miyagi Y, Daigo Y, Toiyama Y, Shirai Y, Tanaka K, Takeuchi K, Wakai K, et al.	4. 巻 23(3)
2. 論文標題 Investigation of miRNA expression profiles using cohort samples reveals potential early detectability of colorectal cancers by serum miR-26a-5p before clinical diagnosis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Oncology Letters	6. 最初と最後の頁 87
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2022.13207	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Komaki K, Takano T, Sato Y, Asada A, Ikeda S, Yamada K,, Murayama S,, Fukuda M, Hisanaga SI.	4. 巻 170
2. 論文標題 Lemur tail kinase 1 (LMTK1) regulates the endosomal localization of β -secretase BACE1	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 J Biochem	6. 最初と最後の頁 729-738
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvab094. PMID: 34523681	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Koyanagi YN, Oze I, Kasugai Y, Kawakatsu Y, Taniyama Y, Hara K, Shimizu Y, Imoto I, Ito H, Matsuo K.	4. 巻 113
2. 論文標題 New insights into the genetic contribution of ALDH2 rs671 in pancreatic carcinogenesis: Evaluation by mediation analysis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Sci	6. 最初と最後の頁 1441-1450
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15286	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujiwara Y, Kabuta C, Sano T, Murayama S, Saito Y, Kabuta T.	4. 巻 152
2. 論文標題 Pathology-associated change in levels and localization of SIRT2 in postmortem brains of Parkinson's disease and dementia with Lewy bodies patients	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Neurochem Int	6. 最初と最後の頁 105243
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuint.2021.105243	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ohashi M, Miura K, Takashima N, Kadota A, Saito Y, Tsuji S, Murakami T, ... Kuriki K, et al.	4. 巻 45(4)
2. 論文標題 The association of reproductive history with hypertension and obesity according to menopausal status: the J-MICC Study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Hypertens Res.	6. 最初と最後の頁 708-714
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41440-021-00820-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sano T, Kawazoe T, Shioya A, Mori-Yoshimura M, Oya Y, Maruo K, Nishino I, Hoshino M, Murayama S, Saito Y.	4. 巻 42
2. 論文標題 Unique Lewy pathology in myotonic dystrophy type 1	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 104-116
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12790	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Y, Kanbayashi T, Takahashi K, Kamiya H, Kobayashi S, Sonoo M.	4. 巻 65(3)
2. 論文標題 Weak shoulder and arm sparing signs in amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Muscle Nerve	6. 最初と最後の頁 311-316
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mus.27480	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤	4. 巻 37
2. 論文標題 胎生期環境と精神神経発達	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 BIO Clinica	6. 最初と最後の頁 20-23
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Da Gama Duarte J, Quigley LT, Young AR, Hayashi M, Miyazawa M, Lopata A, Mancuso N, Mikami M, Behren A, Meeusen E.	4. 巻 22(20)
2. 論文標題 Identification of Tumor Antigens in Ovarian Cancers Using Local and Circulating Tumor-Specific Antibodies	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Mol Sci	6. 最初と最後の頁 11220
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms222011220	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Suzuki H, Nakamura Y, Matsuo K, Imaeda N, Goto C, Wakai K, et al.	4. 巻 75
2. 論文標題 A genome-wide association study in Japanese identified one variant associated with a preference for a Japanese dietary pattern.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Eur J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 937-945
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41430-020-00823-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 T. Suzuki, Y. Nakamura, K. Tanaka, Ikezaki, M. Takezaki, K. Matsuo, I. Oze, N. Kuriyama, H. Mikami, S. Suzuki, K. Arisawa, K. Kuriki, Y. Momozawa, K. Wakai	4. 巻 126(12)
2. 論文標題 A genome-wide association study on confection consumption in a Japanese population: the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Br J Nutr	6. 最初と最後の頁 1843-1851
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S0007114521000684	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki T, Nakamura Y, Matsuo K, Oze I, Doi Y, Narita A, Shimizu A, Imaeda N, Goto C, Matsui K, Nakatochi M, Miura K, Takashima N, Kuriki K, et al.	4. 巻 75(3)
2. 論文標題 A genome-wide association study on fish consumption in a Japanese population-the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Eur J Clin Nutr.	6. 最初と最後の頁 480-488
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41430-020-00702-7	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Y. Nakamura, A. Narita, K. Miura, M. Nakatochi, H. Ikezaki, T. Takezaki, I. Oze, H. Mikami, S. Suzuki, K. Arisawa, Y. Momozawa, Y. Kita and K. Wakai.	4. 巻 10
2. 論文標題 A genome-wide association study on meat consumption in a Japanese population: the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Nutr Sci	6. 最初と最後の頁 e61
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/jns.2021.49	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chang SJ, Wakai K, Matsuo H et al.	4. 巻 35
2. 論文標題 A meta-analysis of genome-wide association studies using Japanese and Taiwanese has revealed novel loci associated with gout susceptibility	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Cell	6. 最初と最後の頁 767-770
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-021-00665-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuda N, Ootsuki K, Kobayashi S, Nemoto A, Kubo H, Usami S, Kanai K.	4. 巻 21
2. 論文標題 A novel case of concurrent occurrence of demyelinating-polyneuropathy-causing PMP22 duplication and SOX10 gene mutation producing severe hypertrophic neuropathy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMC Neurol	6. 最初と最後の頁 243
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12883-021-02256-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Daisuke, Hoshino; Katoh, Hisamori; Fukumura, Kazuhiro; Mayeda, Akila; Miyagi, Yohei; Seiki, Motoharu; Koshikawa, Naohiko	4. 巻 112
2. 論文標題 A novel LAMC2 fusion protein has tumor promoting properties in ovarian carcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 4957-4967
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15149	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oze I, Ito H, Kasugai Y, Yamaji T, Kijima Y, Ugai T, Kasuga Y, Ouellette TK, Taniyama Y, Koyanagi YN, Imoto I, Tsugane S, Koriyama C, Iwasaki M, Matsuo K.	4. 巻 13
2. 論文標題 A Personal Breast Cancer Risk Stratification Model Using Common Variants and Environmental Risk Factors in Japanese Females	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 3796
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers13153796	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawamura Y, Nakayama A, ..., Takeuchi K, Takada T, Tsunoda M, Arisawa K, Takezaki T, Tanaka K, Ichida K, Wakai K, Shinomiya N, Matsuo H.	4. 巻 9
2. 論文標題 A Proposal for Practical Diagnosis of Renal Hypouricemia: Evidenced from Genetic Studies of Nonfunctional Variants of URAT1/SLC22A12 among 30,685 Japanese Individuals	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Biomedicines	6. 最初と最後の頁 1012
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/biomedicines9081012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Furusawa A, Takekuma M, Mori K, Usami T, Kondo E, Nishio S, Nishino K, Miyamoto Y, Yoshimura R, Watanabe M, Mikami M, Enomoto T.	4. 巻 31(4)
2. 論文標題 A randomized phase III trial of adjuvant chemotherapy versus concurrent chemoradiotherapy for postoperative cervical cancer: Japanese Gynecologic Oncology Group study (JGOG1082)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Gynecol Cancer	6. 最初と最後の頁 623-626
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/ijgc-2020-002344	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi E, Kanao H, Takekuma M, Nishio S, Kojima-Chiba A, Tozawa A, Yamaguchi S, Takeshima N, Nakatani E, Mikami M.	4. 巻 26(2)
2. 論文標題 A retrospective assessment of the safety and efficacy of laparoscopic radical hysterectomy in Japan during the early years following its introduction: a Japanese Gynecologic Oncology Group study (JGOG1081S)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 417-428
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-020-01799-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakai K, Yamagami W, Machida H, Ebina Y, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Nagase S, Enomoto T, Aoki D, Mikami M.	4. 巻 156(2)
2. 論文標題 A retrospective study for investigating the outcomes of endometrial cancer treated with radiotherapy.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Gynaecol Obstet	6. 最初と最後の頁 262-269
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijgo.13725	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sogabe M, Kojima S, Kaya T, Tomioka A, Kaji H, Sato T, Chiba Y, Shimizu A, Tanaka N, Suzuki N, Hayashi I, Mikami M, Togayachi A, Narimatsu H.	4. 巻 94(5)
2. 論文標題 A Sensitive New Assay System for Serum Wisteria floribunda Agglutinin-reactive Ceruloplasmin that Distinguishes Ovarian Clear Cell Carcinoma from Endometrioma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anal Chem	6. 最初と最後の頁 2476-2484
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.analchem.1c04302	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Asano T, Saito Y, Matsuoka N, Temmoku J, Fujita Y, Hattori K, Kobayashi S, Ojima A, Takahashi T, Matsumoto H, Yashiro-Furuya M, Sato S, Kobayashi H, Watanabe H, Yano K, Sasajima T, Fujihara K, Migita K.	4. 巻 100(16)
2. 論文標題 Acute retrobulbar optic neuritis with anti-myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-associated disease complicated with microscopic polyantitis: a case report	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Medicine	6. 最初と最後の頁 e24889
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/MD.0000000000024889	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kameyama, A., Thet Tin, WW., Nishijima, R., Yamakoshi, K.	4. 巻 121
2. 論文標題 Alteration of mucins in the submandibular gland during aging in mice.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Archives of Oral Biology	6. 最初と最後の頁 104967
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.archoralbio.2020.104967	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Mitani TT, Beck G, Kido K, Yamashita R, Yonenobu Y, Ogawa T, Saeki C, Okuno T, Nagano S, Morii E, Hasegawa M, Saito Y, Murayama S, Mochizuki H.	4. 巻 41(4)
2. 論文標題 Amyotrophic lateral sclerosis with speech apraxia, predominant upper motor neuron signs, and prominent iron accumulation in the frontal operculum and precentral gyrus.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 324-331
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12763	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Beck G, Shigenobu K, Ukon K, Yamashita R, Yonenobu Y, Morii E, Hasegawa M, Ikeda M, Murayama S, Mochizuki H.	4. 巻 42(2)
2. 論文標題 An autopsy case of Alzheimer's disease with amygdala-predominant Lewy pathology presenting with frontotemporal dementia-like psychiatric symptoms	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 147-154
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12786	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsubara T, Izumi Y, Oda M, Takahashi M, Maruyama H, Miyamoto R, Watanabe C, Tachiyama Y, Morino H, Kawakami H, Saito Y, Murayama S.	4. 巻 41
2. 論文標題 An autopsy report of a familial amyotrophic lateral sclerosis case carrying VCP Arg487His mutation with a unique TDP-43 proteinopathy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 118-126
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12710	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tadashi Sakaguchi, Yasumasa Kokubo, Kazuki Furuhashi, Yuki Nakamura, Yuta Suzuki, Kentaro Ito, Kentaro Fujiwara, Yoichi Nishii, Osamu Taguchi, Osamu Hataji	4. 巻 23(3)
2. 論文標題 An Extensive-stage Small-cell Lung Cancer Case With Preexisting Lambert-Eaton Myasthenic Syndrome Successfully Treated With an Immune Checkpoint Inhibitor	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clin Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 e273-e275
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clcc.2021.09.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Y Kokubo, S Morimoto, R Sasaki, M Hasegawa, H Ishiura, S Tsuji, M Yoshida, N Yamazoe, M Miyazaki, S Kuzuhara	4. 巻 43
2. 論文標題 An immigrant family with Kii Amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism-dementia complex	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neurol Sci	6. 最初と最後の頁 1423- 1425
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10072-021-05737-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakatochi M, Toyoda Y, Kanai M, Nakayama A, .., Kamatani Y, Ichihara S, Shinomiya N, Yokota M, Wakai K, Okada Y, Matsuo H; Japan Uric Acid Genomics Consortium.	4. 巻 60(9)
2. 論文標題 An X chromosome-wide meta-analysis based on Japanese cohorts revealed that non-autosomal variations are associated with serum urate	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Rheumatology	6. 最初と最後の頁 4430-4432
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/keab404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Y, Takahashi K, Kanbayashi T, Hatanaka Y, Kobayashi S, Sonoo M.	4. 巻 60(1)
2. 論文標題 Aquaporin-4-antibody-positive neuromyelitis optica spectrum disorder in a patient with Charcot-Marie-Tooth disease type 1A	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Intern Med	6. 最初と最後の頁 1611-1614
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.6153-20	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hata K, Koyama T, Ozaki E, Kuriyama N, Mizuno S, Matsui D, Watanabe I, Uehara R, Watanabe Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Assessing the Relationship between Helicobacter pylori and Chronic Kidney Disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Healthcare	6. 最初と最後の頁 162
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/healthcare9020162	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Hishida A, Nishiyama T, Nakatochi M, Matsuo K, Ito H, Nishida Y, ... Kuriki K, et al.	4. 巻 -
2. 論文標題 Assessing the relationship between high-sensitivity C-reactive protein and kidney function employing mendelian randomization in a Japanese community based J-MICC Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200540	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki K, Yamada H, Fujii R, Munetsuna E, Ando Y, Ohashi K, Ishikawa H, Yamazaki M, Maeda K, Hashimoto S, Hamajima N.	4. 巻 39(1)
2. 論文標題 Association between circulating vascular-related microRNAs and an increase in blood pressure: a 5-year longitudinal population-based study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Hypertens.	6. 最初と最後の頁 84-89
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/HJH.0000000000002606	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Naoyuki Takashima, Yasuyuki Nakamura, Naoko Miyagawa, Aya Kadota, Yoshino Saito, Kenji Matsui, Katsuyuki Miura, Hirotsugu Ueshima and Yoshikuni Kita	4. 巻 -
2. 論文標題 Association between C-Reactive Protein Levels and Functional Disability in the General Older-Population: The Takashima Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.63323	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tohru Kobayashi, Wenjing Zhao, Shigekazu Ukawa, Kenji Wakai, Kazuyo Tsushita, Takashi Kawamura, Masahiko Ando, Akiko Tamakoshi	4. 巻 21(8)
2. 論文標題 Association between frequency of snacking and all-cause mortality among community-dwelling young-old adults: An age-specific prospective cohort study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geriatr Gerontol Int	6. 最初と最後の頁 697-704
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ggi.14209	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Machida H, Matsuo K, Oba K, Aoki D, Enomoto T, Okamoto A, Katabuchi H, Nagase S, Mandai M, Yaegashi N, Yamagami W, Mikami M.	4. 巻 33(1)
2. 論文標題 Association between hospital treatment volume and survival of women with gynecologic malignancy in Japan: a JSOG tumor registry-based data extraction study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e3
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2022.33.e3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Terabe M, Kitajima T, Ota A, Yatsuya H, Iwata N.	4. 巻 -
2. 論文標題 Association between long-term alcohol consumption and insomnia symptoms in civil servants: Aichi Workers' Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Fujita Med J	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 0.20407/fmj.2021-015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nguyen Van Tien, Kokichi Arisawa, Hirokazu Uemura, Nahomi Imaeda, Chiho Goto, Sakurako Katsuura-Kamano	4. 巻 -
2. 論文標題 Association between nutrient patterns and fatty liver index: Baseline survey of the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study in Tokushima, Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.je20200447	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Naoyuki Takashima, Yasuyuki Nakamura, Naoko Miyagawa, Aya Kadota, Sachiko Tanaka-Mizuno, Kenji Matsui, Katsuyuki Miura, Hirotsugu Ueshima, Yoshikuni Kita	4. 巻 68
2. 論文標題 Association between stress coping strategy and functional disability in the general older adult population: the Takashima study.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Gerontology	6. 最初と最後の頁 699-706
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000519194	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda M, Mikami M, Yasaka M, Enomoto T, Kobayashi Y, Nagase S, Yokoyama M, Katabuchi H.	4. 巻 32(5)
2. 論文標題 Association of menopause, aging and treatment procedures with positive margins after therapeutic cervical conization for CIN 3: a retrospective study of 8,856 patients by the Japan Society of Obstetrics and Gynecology	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e68
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2021.32.e68	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakurako Katsuura-Kamano, Kokichi Arisawa, Hirokazu Uemura, Nguyen Van Tien, Takezaki Toshiro, Takeuchi Kenji, Wakai Kenji	4. 巻 24
2. 論文標題 Association of skipping breakfast and short sleep duration with the prevalence of metabolic syndrome in the general Japanese population: baseline data from the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Preventive Medicine Reports	6. 最初と最後の頁 101613
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pmedr.2021.101613	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Camargo MC, Song M, Ito H, Oze I, Koyanagi YN, Kasugai Y, Rabkin CS, Matsuo K.	4. 巻 147
2. 論文標題 Associations of circulating mediators of inflammation, cell regulation and immune response with esophageal squamous cell carcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Cancer Res Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 3885-2892
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00432-021-03687-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Shogo Yoshihara, Xuguang Jiang, Momo Morikawa, Tadayuki Ogawa, Sotaro Ichinose, Hirooki Yabe, Yasuto Kunii, Takeo Yoshikawa, Yosuke Tanaka, Nobutaka Hirokawa	4. 巻 35
2. 論文標題 Betaine ameliorates schizophrenic traits by functionally compensating for KIF3-based CRMP2 transport	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 108971-108971
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2021.108971	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hermann P, Appleby B, Brandel JP, Caughey B, Collins S, Mead S, Nishida N, Pal S, Parchi P, Pocchiari M, Satoh K, Zanusso G, Zerr I.	4. 巻 20(3)
2. 論文標題 Biomarkers and diagnostic guidelines for sporadic Creutzfeldt-Jakob disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lancet Neurol.	6. 最初と最後の頁 235-246
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/S1474-4422(20)30477-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kameyama, A., Nishijima, R., Yamakoshi, K.	4. 巻 16(1)
2. 論文標題 Bmi-1 regulates mucin levels and mucin O-glycosylation in the submandibular gland of mice.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLoS One	6. 最初と最後の頁 e0245607
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0245607	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 S. Suzuki, A. Goto, I. Oze, H. Ikezaki, H. Mikami, T. Takezaki, S. Suzuki, A. Hozawa, K. Kinoshita, K. Wakai, M. Sasaki, K. Matsuo, S. Tsugane, M. Iwasaki.	4. 巻 112
2. 論文標題 Body mass index and colorectal cancer risk: A Mendelian randomization study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Sci	6. 最初と最後の頁 1579-1588
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14824	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kawaguchi M, Nakayama A, Aoyagi Y, Nakamura T, ..., Kawamura Y, Takao M, Tamura T, Hishida A, Nagayoshi M, Nagase M, Ooyama K, Ooyama H, Shinomiya N, Matsuo H.	4. 巻 34
2. 論文標題 Both variants of A1CF and BAZ1B genes are associated with gout susceptibility: a replication study and meta-analysis in a Japanese population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Cell	6. 最初と最後の頁 293-299
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-021-00485-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwai M, Tulafu M, Togo S, Kawaji H, Kadoya K, Namba Y, Jin J, Watanabe J, Okabe T, Hidayat M, Sumiyoshi I, Itoh M, Koyama Y, Ito Y, Orimo A, et.al	4. 巻 15(5)
2. 論文標題 Cancer-associated fibroblast migration in non-small cell lung cancers is modulated by increased integrin $\alpha 11$.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Oncology	6. 最初と最後の頁 1507-1527
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/1878-0261.12937	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishio S, Matsuo K, Matsuzaki S, Kato T, Kamiura S, Adachi H, Okadome M, Nakamura T, Mikami M, Enomoto T.	4. 巻 47
2. 論文標題 Characteristics and outcomes of women with adenocarcinoma versus squamous cell carcinoma of the vulva: A Japanese Gynecologic Oncology Group study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Eur J Surg Oncol	6. 最初と最後の頁 3188-3193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejso.2021.07.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kageyama Y, Irie Y, Matsushima Y, Segawa T, Bellier JP, Hidaka K, Sugiyama H, Kaneda D, Hashizume Y, Akatsu H, Miki K, Kita A, Walker DG, Irie K, Tooyama I	4. 巻 12(18)
2. 論文標題 Characterization of a Conformation-Restricted Amyloid β Peptide and Immunoreactivity of Its Antibody in Human AD brain.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ACS Chem Neurosci	6. 最初と最後の頁 3418-3432
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acchemneuro.1c00416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ming Zhu Atsushi Takano Bayarbat Tsevegjav Yoshihiro Yoshitake Masanori Shinohara Yataro Daigo	4. 巻 27
2. 論文標題 Characterization of Opa interacting protein 5 as a new biomarker and therapeutic target for oral cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International journal of oncology	6. 最初と最後の頁 1791-2423
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2022.5317	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamagishi M, Kubokawa M, Kuze Y, Suzuki A, Yokomizo A, Kobayashi S, Nakashima M, Makiyama J, Iwanaga M, Fukuda T, Watanabe T, Suzuki Y, Uchimaru K	4. 巻 12
2. 論文標題 Chronological genome and single-cell transcriptome integration characterizes the evolutionary process of adult T cell leukemia-lymphoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 4821
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-25101-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nagasawa S, Tsuchida K, Shiozawa M, Hiroshima Y, Kimura Y, Hashimoto I, Morinaga S, Yukawa N, Rino Y, Masuda M, Saeki H, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 41
2. 論文標題 Clinical Significance of Chemokine Receptor CXCR4 and CCR7 mRNA Expression in Patients With Colorectal Cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Res	6. 最初と最後の頁 4489-4495
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.15259	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakahara Y, Matsutani T, Igarashi Y, Matsuo N, Himuro H, Saito H, Yamada K, Murotani K, Hoshino T, Azuma K, Sasada T.	4. 巻 70
2. 論文標題 Clinical significance of peripheral TCR and BCR repertoire diversity in EGFR/ALK wild-type NSCLC treated with anti-PD-1 antibody	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Immunol Immunother.	6. 最初と最後の頁 2881-2892
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00262-021-02900-z	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hatori S, Sakamaki K, Kimura Y, Hiroshima Y, Hashimoto I, Saeki H, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 41(7)
2. 論文標題 Clinical Significance of PLA2G2A Expression in Gastric Cancer Patients who Receive Gastrectomy and Adjuvant S-1	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Res.	6. 最初と最後の頁 3683-3588
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.15146	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe T, Shiozawa M, Kimura Y, Hiroshima Y, Hashimoto I, Rino Y, Masuda M, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 41(4)
2. 論文標題 Clinical Significance of Stanniocalcin2 mRNA Expression in Patients With Colorectal Cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Res.	6. 最初と最後の頁 2117-2122
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticancerres.14983	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Segami K, Aoyama T, Hiroshima Y, Komori K, Hashimoto I, Miyagi Y, Saeki H, Oshima T.	4. 巻 35(5)
2. 論文標題 Clinical Significance of TAP1 and DLL4 Expression in Patients With Locally Advanced Gastric Cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 In Vivo	6. 最初と最後の頁 2771-2777
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/invivo.12562	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ebina Y, Yamagami W, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Nagase S, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 163(2)
2. 論文標題 Clinicopathological characteristics and prognostic factors of ovarian granulosa cell tumors: A JSGO-JSOG joint study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 269-273
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2021.08.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji K, Shimada M, Takahashi F, Tokunaga H, Deura I, Yamaguchi S, Nakanishi T, Matsuo K, Yaegashi N, Mikami M.	4. 巻 26(8)
2. 論文標題 Clinico-pathological characteristics of patients with stage IB1-IB2 (FIGO 2018) uterine cervical cancer: a nationwide study in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 1541-1552
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-021-01938-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikezaki H, Furusyo N, Murata M, Shimono N, Hayashi J, et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Cohort profile: the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS) - a large prospective cohort study in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMJ Open	6. 最初と最後の頁 e053763
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/bmjopen-2021-053763	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toyama N, Ekuni D, Matsui D, Koyama T, Nakatochi M, Momozawa Y, Kubo M, Morita M.	4. 巻 18
2. 論文標題 Comprehensive Analysis of Risk Factors for Periodontitis Focusing on the Saliva Microbiome and Polymorphism	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Environ Res Public Health	6. 最初と最後の頁 6430
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph18126430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Mizuno G, Ando Y, Maeda K, Tsuboi Y, Ohashi K, Ishikawa H, Hagiwara C, Wakai K, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 81
2. 論文標題 Dietary fish and ω -3 polyunsaturated fatty acids are associated with leukocyte ABCA1 DNA methylation levels	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nutrition	6. 最初と最後の頁 110951
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nut.2020.110951	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Iwase M, Matsuo K, Nakatochi M, Oze I, Ito H, Koyanagi Y, Wakai K.	4. 巻 31
2. 論文標題 Differential Effect of Polymorphisms on Body Mass Index Across the Life Course of Japanese: The Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 172-179
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190296	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi S, Hirose M, Akutsu Y, Hirayama K, Ishida Y, Ugawa Y.	4. 巻 34(3)
2. 論文標題 Disconnected motor intention and spatial attention in a case of probable Marchiafava-Bignami disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cogn Behav Neurol	6. 最初と最後の頁 226-232
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/WNN.0000000000000274	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Maeda J, Suhara T, Higuchi M, Sahara N. 他17名	4. 巻 3(1)
2. 論文標題 Distinct microglial response against Alzheimer's amyloid and tau pathologies characterized by P2Y12 receptor	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Brain Communications	6. 最初と最後の頁 fcab011
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/braincomms/fcab011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nastaran Samimi, Tomoyasu Matsubara, Yuko Saito, Shigeo Murayama, Masato Hasegawa, Koorosh Shahpasand, Kanae Ando, Shin-ichi Hisanaga, et al.	4. 巻 108
2. 論文標題 Distinct phosphorylation profiles of tau in brains of patients with different tauopathies	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neurobiology of Aging	6. 最初と最後の頁 72-79
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2021.08.011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Homma H, Tanaka H, (他22名), Fujita K, and *Okazawa H.	4. 巻 4(7)
2. 論文標題 DNA damage in embryonic neural stem cell determines FTLDs' fate via early-stage neuronal necrosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Life Science Alliance	6. 最初と最後の頁 e202101022
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.26508/lsa.202101022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama T., Uehara R., Tanaka K., Oze I., Mikami H., Takezaki T., Suzuki S., Kuriki K., Arisawa K., Ikezaki H., Takeuchi K., Wakai K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Effect of Underlying Cardiometabolic Diseases on the Association Between Sedentary Time and All-Cause Mortality in a Large Japanese Population: A Cohort Analysis Based on the J-MICC Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Am Heart Assoc	6. 最初と最後の頁 e018293
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/JAHA.120.018293	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kusakabe M, Sato M, Nakamura Y, Mikami H, Lin J, Nagase H. 2021 Oct 4;9:e12247. . eCollection 2021. (IF 2.984) (0 time cited)	4. 巻 9
2. 論文標題 Elemental analysis by Metallobalance provides a complementary support layer over existing blood biochemistry panel-based cancer risk assessment	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Peer J	6. 最初と最後の頁 e12247
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7717/peerj.12247	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shinohara M, Hirokawa J, Shimodaira A, Tashiro Y, Suzuki K, Ghenni G, Fukumori A, Matsubara T, Morishima M, Saito Y, Murayama S, Sato N	4. 巻 80(7)
2. 論文標題 ELISA Evaluation of Tau Accumulation in the Brains of Patients with Alzheimer Disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Neuropathology & Experimental Neurology	6. 最初と最後の頁 652-662
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jnen/nlab047	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kusama M, Sato N, Tanei ZI, Kimura Y, Iwasaki M, Sasaki M, Miyagi K, Saito Y.	4. 巻 11(5)
2. 論文標題 Enhanced MR Conspicuity of Type IIb Focal Cortical Dysplasia by T1WI With CHES: Two Case Reports	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neurol Clin Pract	6. 最初と最後の頁 e750-e752
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/CPJ.0000000000000987	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nihonmatsu-Kikuchi N, Yu X, Matsuda Y, Ozawa N, Ito T, Satou K, Kaname T, Iwasaki Y, Akagi A, Yoshida M, Toru S, Hirokawa K, Takashima A, Hasegawa M, et al	4. 巻 4
2. 論文標題 Essential roles of plexin-B3+ oligodendrocyte precursor cells in the pathogenesis of Alzheimer's disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Commun Biol	6. 最初と最後の頁 870
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02404-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasuko Sagara1 Hitomi Nakamura1 Midori Yamamoto1 Toshinobu Ezaki1 Tomohide Koga1 Masuhiro Shimamura1 Masahiro Satake2 Kazuo Iritani	4. 巻 61(2)
2. 論文標題 Estimation of the window period of human T-cell leukemia virus type 1 and 2 tests by a lookback study of seroconverters among Japanese voluntary blood donors	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transfusion	6. 最初と最後の頁 484-493
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/trf.16213	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chang FY, Wiratman W, Ugawa Y, Kobayashi S.	4. 巻 15
2. 論文標題 Event-related potentials during decision-making in a mixed-strategy game	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Front Neurosci	6. 最初と最後の頁 552750
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnins.2021.552750	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Muguruma Y, Nagatomo R, Kamatsuki S, Miyabe K, Asano G, Akatsu H, Inoue K.	4. 巻 2021 Nov 25:209:
2. 論文標題 Experimental design of a stable isotope labeling derivatized UHPLC-MS/MS method for the detection/quantification of primary/secondary bile acids in biofluids	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Pharm Biomed Anal.	6. 最初と最後の頁 114485
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jpba.2021.114485	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Asakura N, Nakamura N, Muroi A, Nojima Y, Yamashita T, Kaneko S, Ikeda K, Koshikawa N, Suzuki T.	4. 巻 2(16)
2. 論文標題 Expression of Cancer Stem Cell Markers EpCAM and CD90 Is Correlated with Anti- and Pro-Oncogenic EphA2 Signaling in Hepatocellular Carcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Mol Sci.	6. 最初と最後の頁 8652-
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms22168652	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano M, Mitsuishi Y, Liu L, Watanabe N, Hibino E, Hata S, Saito T, Saido TC, Murayama S, Kasuga K, Ikeuchi T, Suzuki T, Nishimura M.	4. 巻 80(1)
2. 論文標題 Extracellular release of ILEI/FAM3C and amyloid-beta is associated with the activation of distinct synapse subpopulations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Alzheimer's Disease	6. 最初と最後の頁 159-174
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-201174	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama A, Kawamura Y, Toyoda Y, ..., Kubo Y, Imakiire T, Iwasawa S, Nakashima H, Tsunoda M, Ito K, Kumagai H, Takada T, Ichida K, Shinomiya N, Matsuo H.	4. 巻 61(3)
2. 論文標題 Genetic-epidemiological analysis of hypouricemia from 4,993 Japanese on nonfunctional variants of URAT1/SLC22A12 gene	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Rheumatology	6. 最初と最後の頁 1276-1281
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/keab545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hishida A, Nakatochi M, Tamura T, Nagayoshi M, Okada R, Kubo Y, Tsukamoto M, ... Kuriki K, et al.	4. 巻 83(1)
2. 論文標題 Genome-wide association study of serum prostate-specific antigen levels based on 1000 Genomes imputed data in Japanese: the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nagoya J Med Sci.	6. 最初と最後の頁 183-194
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18999/nagjms.83.1.183	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshiki Tsuboi, Hiroya Yamada, Eiji Munetsuna, Ryosuke Fujii, Mirai Yamazaki, Yoshitaka Ando, Shuji Hashimoto, Nobuyuki Hamajima, Koji Suzuki, et al.	4. 巻 75(9)
2. 論文標題 Global DNA hypermethylation in peripheral blood mononuclear cells and cardiovascular disease risk: a population-based propensity score-matched cohort study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol Community Health	6. 最初と最後の頁 890-895
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/jech-2020-215382	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Teramoto M, Muraki I, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 52
2. 論文標題 Green tea and coffee consumption and all-cause mortality among persons with and without stroke or myocardial infarction	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Stroke	6. 最初と最後の頁 957-965
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/STROKEAHA.120.032273	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takada M, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 -
2. 論文標題 Height and mortality from aortic aneurysm and dissection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.62941	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tagai K, Suhara T, Sahara N, Higuchi M, Shimada H. 他 3 3 名	4. 巻 109
2. 論文標題 High-Contrast In Vivo Imaging of Tau Pathologies in Alzheimer's and Non-Alzheimer's Disease Tauopathies	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 42-58
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2020.09.042	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi Y, Wake H, Sakaguchi M, Yoshii Y, Teshigawara K, Wang D, Nishibori M.	4. 巻 206
2. 論文標題 Histidine-rich glycoprotein stimulates human neutrophil phagocytosis and prolongs survival through CLEC1A	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 J Immunol	6. 最初と最後の頁 737-750
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4049/jimmunol.2000817	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka H, Kondo K, Fujita K, Homma H, Tagawa K, Jin X, , Murayama S, , Okazawa H.	4. 巻 4(1)
2. 論文標題 HMGB1 signaling phosphorylates Ku70 and impairs DNA damage repair in Alzheimer's disease pathology	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 Commun Biol.	6. 最初と最後の頁 1175
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02671-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bayarbat Tsevegjav Atsushi Takano Ming Zhu Yoshihiro Yoshitake Masanori Shinohara Yataro Daigo	4. 巻 60(3)
2. 論文標題 Holliday junction recognition protein as a prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International journal of oncology	6. 最初と最後の頁 1791-2423
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2022.5316	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Nishio S, Matsuzaki S, Machida H, Mikami M.	4. 巻 32(2)
2. 論文標題 Hospital volume-outcome relationship in vulvar cancer treatment: a Japanese Gynecologic Oncology Group study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e24
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2021.32.e24	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tarutani A, Miyata H, Nonaka T, Hasegawa K, Yoshida M, Saito Y, Murayama S, Robinson AC, Mann DMA, Tomita T, Hasegawa M.	4. 巻 144
2. 論文標題 Human tauopathy-derived tau strains determine the substrates recruited for templated amplification	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Brain	6. 最初と最後の頁 2333-2348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/brain/awab091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hiroaki Takeoka, Yasuko Sagara, Seizaburo Kashiwagi, Shigeki Nabeshima	4. 巻 13
2. 論文標題 Human T-Cell Leukemia Virus Type 1 Infection Is a Risk Factor for Atherosclerosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Clin Med Res	6. 最初と最後の頁 164-169
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14740/jocmr4457	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga M, Yatsuya H, Iso H, Li Y, Yamagishi K, Tanabe N, Wada Y, Ota A, Tamakoshi K, Tamakoshi A; The JACC Study Group.	4. 巻 -
2. 論文標題 Impact of body mass index on obesity-related cancer and cardiovascular disease mortality; The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.63143	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nogami Y, Makabe T, Komatsu H, Kawana K, Okamoto A, Mikami M, Katabuchi H; COVID-19 Task Force of the Japan Society of Gynecologic Oncology.	4. 巻 48(3)
2. 論文標題 Impact of COVID-19 on cervical cancer screening in Japan: A survey of population-based screening in urban Japan by the Japan Society of Gynecologic Oncology.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Obstet Gynaecol Res	6. 最初と最後の頁 757-765
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.15130	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nogami Y, Komatsu H, Makabe T, Hasegawa Y, Yokoyama Y, Kawana K, Okamoto A, Mikami M, Katabuchi H	4. 巻 33(1)
2. 論文標題 Impact of COVID-19 on gynecologic cancer treatment in Japan: a nationwide survey by the Japan Society of Gynecologic Oncology (JSGO)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e8
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo..e82022.33	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsushita K, Jassal SK, Sang Y, Ballew SH, Grams ME, Yatsuya H, Zhang L, Schaeffner E, Coresh J, et al.	4. 巻 -
2. 論文標題 Incorporating kidney disease measures into cardiovascular risk prediction: Development and validation in 9 million adults from 72 datasets	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 EClinicalMedicine	6. 最初と最後の頁 100552
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.eclinm.2020.100552	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ogura M, Toyoda Y, Sakiyama M, Kawamura Y, Nakayama A, Yamanashi Y, Takada T, ..., Suzuki H, Takata K, Ikewaki K, Harada-Shiba M, Shinomiya N, Matsuo H	4. 巻 34
2. 論文標題 Increase of serum uric acid levels associated with APOE ε2 haplotype: a clinico-genetic investigation and in vivo approach	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Cell	6. 最初と最後の頁 1727-1733
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-021-00609-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Martínez-López A, García-Casas A, Bragodo P, Orimo A, Castañeda-Saucedo, Castillo-Lluva S	4. 巻 19: 521
2. 論文標題 Inhibition of RAC1 activity in cancer associated fibroblasts favours breast tumor development through IL-1 β upregulation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Lett.	6. 最初と最後の頁 14-28
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.canlet.2021.08.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura K, Sakaguchi M, Fukami K, Matsubara H, Ito H.	4. 巻 78
2. 論文標題 Inhibitory effects of RAGE-aptamer on development of monocrotaline-induced pulmonary arterial hypertension in rats	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Cardiol.	6. 最初と最後の頁 12-16
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jjcc.2020.12.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Dioun S, Wu J, Chen L, Kaplan S, Huang Y, Melamed A, Gockley A, St Clair CM, Hou JY, Tergas AI, Mikami M, Matsuo K, Hershman DL, Wright JD et al.	4. 巻 38(2)
2. 論文標題 Intraoperative Rupture of the Ovarian Capsule in Early-Stage Ovarian Cancer: A Meta-analysis.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Obstet Gynecol	6. 最初と最後の頁 261-271
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/AOG.0000000000004455	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura A, Miyoshi H, Ukawa S, Nakamura K, Nakagawa T, Terauchi Y, Tamakoshi A, Atsumi T.	4. 巻 12(1)
2. 論文標題 Inverse correlation between serum high-molecular-weight adiponectin and proinsulin level in a Japanese population: The Dynamics of Lifestyle and Neighborhood Community on Health Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Diabetes Investig	6. 最初と最後の頁 63-66
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13323	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Uchida K, Morikawa K, Muguruma Y, Hosokawa M, Tsutsumiuchi K, Kaneda D, Hashizume Y, Akatsu H, Inoue K.	4. 巻 2021 Sep 1;1181
2. 論文標題 LC-MS/MS assay for the investigation of acetylated Alpha-synuclein in serum from postmortem Alzheimer's disease pathology	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci.	6. 最初と最後の頁 122885
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jchromb.2021.122885	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tanei ZI, Saito Y, Ito S, Matsubara T, Motoda A, Yamazaki M, Sakashita Y, Kawakami I, Ikemura M, Tanaka S, Sengoku R, Arai T, Murayama S.	4. 巻 141
2. 論文標題 Lewy pathology of the esophagus correlates with the progression of Lewy body disease: a Japanese cohort study of autopsy cases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol.	6. 最初と最後の頁 25-37
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00401-020-02233-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakashita Y, Matsubara T, Takata T, Tanei ZI, Motoda A, Yamazaki M, Kawakami I, Sengoku R, Saito Y, Arai T, Yamada M, Murayama S.	4. 巻 41
2. 論文標題 Lewy pathology of the submandibular gland in Lewy body disease: A report of autopsy cases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 476-483
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12772	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wada H, Ikeda A, Maruyama K, Yamagishi K, Barnes PJ, Tanigawa T, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 11
2. 論文標題 Low BMI and weight loss aggravate COPD mortality in men, findings from a large prospective cohort: the JACC study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 1531
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-79860-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sundar R, Barr Kumarakulasinghe N, Huak Chan Y, Yoshida K, Yoshikawa T, Miyagi Y, Sakamoto J, Tanaka S, Tan AL, Grabsch HI, Oshima T, Tsuburaya A, Tan P.	4. 巻 71(4)
2. 論文標題 Machine-learning model derived gene signature predictive of paclitaxel survival benefit in gastric cancer: results from the randomised phase III SAMIT trial.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Gut.	6. 最初と最後の頁 676-685
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/gut.jnl-2021-324060	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Eshak ES, Muraki I, Imano H, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 143
2. 論文標題 Manganese intake from foods and beverages is associated with a reduced risk of type 2 diabetes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Maturitas	6. 最初と最後の頁 127-131
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.maturitas.2020.10.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Lin J, Nakamura Y, Mikami H, Kusakabe M, Saruki N, Wakao F, Nagase H.	4. 巻 112(5)
2. 論文標題 Matters of data openness and KapWeb, a web tool of multi-cancer survival analysis for cancer survivors	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 2060-2062
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14788	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sobue Akira, Komine O, Hara Y, Endo F, Mizoguchi H, Watanabe S, Murayama Shigeo, Saito T, Saido TC, Sahara N, Higuchi M, Ogi T, Yamanaka Koji.	4. 巻 9
2. 論文標題 Microglial gene signature reveals loss of homeostatic microglia associated with neurodegeneration of Alzheimer's disease.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Acta Neuropathologica Communications	6. 最初と最後の頁 1
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-020-01099-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama T, et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Mid-regional pro-adrenomedullin is a novel biomarker for arterial stiffness as the criterion for vascular failure in a cross-sectional study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 305
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-79525-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Terada T, Joseph T, Min Su Peter K, Melissa S, Tharick P, Firoza L, Cecile T, Yi-Ting W, Andrea B, Matsudaira T, Bunai T, Obi T, Tsukada H, Ouchi Y*, Pedro R*	4. 巻 16(1)
2. 論文標題 Mitochondrial complex I abnormalities is associated with tau and clinical symptoms in mild Alzheimer' s disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Mol Neurodegener	6. 最初と最後の頁 28
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13024-021-00448-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hara M, Nishida Y, Tanaka K, Shimano C, Koga K, Furukawa T, Higaki Y,	4. 巻 -
2. 論文標題 Moderate-to-vigorous physical activity and sedentary behavior are independently associated with renal function: a cross-sectional study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tachibana K, Tang N, Urakami H, Kajita A, Kobashi M, Nomura H, Sasakura M, Sugihara S, Jiang F, Tomonobu N, Sakaguchi M, Ouchida M, Morizane S	4. 巻 22
2. 論文標題 Multifaceted analysis of IL-23A-and/or EBI3-including cytokines produced by psoriatic keratinocytes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int. J. Mol. Sci.	6. 最初と最後の頁 12659
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms222312659	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Keiichiro Sakuma, Eiichi Sasaki, Waki Hosoda, Koji Komori, Yasuhiro Shimizu, Yasushi Yatabe, and Masahiro Aoki	4. 巻 112
2. 論文標題 MYB mediates downregulation of the colorectal cancer metastasis suppressor HNRNPLL during epithelial-mesenchymal transition	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 3846-3855
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15069	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsubara T, Saito Y, Kurashige T, Higashihara M, Hasegawa F, Ogasawara M, Iida A, Nishino I, Adachi T, Kubota A, Murayama S.	4. 巻 24
2. 論文標題 Neuropathy/intranuclear inclusion bodies in oculopharyngodistal myopathy: A case report	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 eNeurologicalSci	6. 最初と最後の頁 100348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ensci.2021.100348	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miura A, Yamada D, Nakamura M, Tomida S, Shimizu D, Jiang Y, Takao T, Yamamoto H, Suzawa K, Shien K, Yamane M, Sakaguchi M, Toyooka S, Takarada T.	4. 巻 149
2. 論文標題 Oncogenic potential of human pluripotent stem cell-derived lung organoids with HER2 overexpression	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Cancer	6. 最初と最後の頁 1593-1604
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.33713	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shin-Ichiro Kubo, Tomoyasu Matsubara, Takeshi Taguchi, Renpei Sengoku, Atsuko Takeuchi, Yuko Saito	4. 巻 21(1)
2. 論文標題 Parkinson's disease with a typical clinical course of 17 years overlapped by Creutzfeldt-Jakob disease: an autopsy case report	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMC Neurology	6. 最初と最後の頁 480
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12883-021-02504-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimanoë, C., Matsumoto A., Hara, M., Akao C., Nishida, Y., Horita, M., Nanri H., Higaki, Y., Tanaka, K	4. 巻 125
2. 論文標題 Perceived stress, depressive symptoms, and cortisol-to-cortisone ratio in spot urine in 6878 older adults	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Psychoneuroendocrinology	6. 最初と最後の頁 105125
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psyneuen.2020.105125	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda Y, Daigo Y, Miyagi Y, Yokose T, Oshima T, Ito H, Morinaga S, Kishida T, Minamoto T, et al.	4. 巻 257(2)
2. 論文標題 Phosphorylation of hTERT at threonine 249 is a novel tumor biomarker of aggressive cancer with poor prognosis in multiple organs	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 the Journal of Pathology	6. 最初と最後の頁 172-185
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/path.5876	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kushima T, Yamagishi K, Kihara T, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 -
2. 論文標題 Physical activity and risk of mortality from heart failure among Japanese population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.62843	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomida S, Goodenowe DB, Koyama T, Ozaki E, Kuriyama N, Morita M, Yamazaki Y, Sakaguchi K, Uehara R, Taguchi T.	4. 巻 13
2. 論文標題 Plasmalogen Deficiency and Overactive Fatty Acid Elongation Biomarkers in Serum of Breast Cancer Patients Pre- and Post-Surgery-New Insights on Diagnosis, Risk Assessment, and Disease Mechanisms	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 4170
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers13164170	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Saito K, Mitsui A, Sumardika IW, Yokoyama Y, Sakaguchi M, Kondo E.	4. 巻 58
2. 論文標題 PLOD2-driven IL-6/STAT3 signaling promotes the invasion and metastasis of oral squamous cell carcinoma via activation of integrin β 1	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Oncol.	6. 最初と最後の頁 29
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2021.5209	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nindita Y, Nakatochi M, Ibusuki R, Shimoshikiryo I, Nishimoto D, Shimatani K, Takezaki T, ..., Kuriki K, ...	4. 巻 -
2. 論文標題 Population-Based Impact of Smoking, Drinking, and Genetic Factors on HDL-Cholesterol Levels in J-MICC Study Participants	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210142	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakiyama M, Matsuo H, Toyoda Y, Yonekura Y, Ishikawa T, Nakayama A, Higashino T, Kawamura Y, Fujimoto N, Shinomiya N, Satoh T.	4. 巻 34
2. 論文標題 Porphyrin accumulation in humans with common dysfunctional variants of ABCG2, a porphyrin transporter: potential association with acquired photosensitivity	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Cell	6. 最初と最後の頁 1082-1086
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-021-00534-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jin M, Jin X, Homma H, Fujita K, Tanaka H, Murayama S, Akatsu H, Tagawa K, Okazawa H.	4. 巻 4(1)
2. 論文標題 Prediction and verification of the AD-FTLDCcommon pathomechanism based on dynamicmolecular network analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Commun Biol.	6. 最初と最後の頁 961
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02475-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okabayashi S, Kawamura T, Noma H, Wakai K, Ando M, Tsushita K, Ohira H, Ukawa S, Tamakoshi A	4. 巻 26(1)
2. 論文標題 Prediction of 11-year incidence of psychophysically dependent status or death among community-dwelling younger elderlies: from an age-specified community-based cohort study (the NISSIN project)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Environ Health Prev Med	6. 最初と最後の頁 45
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12199-021-00968-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto K, Oshiki T, Kagawa H, Namba M, Sakaguchi M.	4. 巻 75
2. 論文標題 Presence of Microplastics in Four Types of Shellfish Purchased at Fish Markets in Okayama City, Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Acta Med Okayama	6. 最初と最後の頁 381-384
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18926/AMO/62234	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Narouei S, Akatsu H, Watanabe K	4. 巻 4(1)
2. 論文標題 Regional neuromuscular regulation within rectus femoris muscle following three-month limb-loaded walking in older adults	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sports Medicine and Health Science	6. 最初と最後の頁 38-43
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.smhs.2021.12.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimoda M, Kaneko K, Nakagawa T, Kawano N, Otsuka R, Ota A, Naito H, Matsunaga M, Ichino N, Yamada H, Chiang C, Hirakawa Y, Tamakoshi K, Aoyama A, Yatsuya H.	4. 巻 -
2. 論文標題 Relationship between fasting blood glucose levels in middle age and cognitive function in later life: The Aichi Workers' Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210128	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Y, Sasamoto Y, Koyama T, Yoshijima C, Oda A, Nakatochi M, Kubo M, Momozawa Y, Uehara R, Ohno K.	4. 巻 14
2. 論文標題 Relationship of hemoglobin level and plasma coproporphyrin-I concentrations as an endogenous probe for phenotyping OATP1B	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clin Transl Sci	6. 最初と最後の頁 1403-1411
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cts.12996	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Imaeda N, Mikami H, Oze I, Ikezaki H, Nanri H, Nakahata NT, Kamano SK, Kuriiki K, Yaguchi YT, Kayama T, Kurihara A, Harada S, Wakai K.	4. 巻 26
2. 論文標題 Reproducibility and validity of food group intake in a short food frequency questionnaire for the middle-aged Japanese population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Environ Health Prev Med.	6. 最初と最後の頁 28
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12199-021-00951-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda K, Jo T, Toyama K, Nakazaki K, Matsui H, Fushimi K, Yasunaga H, Kurokawa M.	4. 巻 100(10)
2. 論文標題 Risk factors for early in-hospital death in patients who developed coagulopathy during induction therapy for acute promyelocytic leukemia: a nationwide analysis in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Annals of Hematology	6. 最初と最後の頁 2613-2619
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04620-x	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishikura N, Ito H, Oze I, Koyanagi YN, Kasugai Y, Taniyama Y, Kawakatsu Y, Tanaka T, Ito S, Tajika M, Shimizu Y, Niwa Y, Matsuo K.	4. 巻 13
2. 論文標題 Risk Prediction for Gastric Cancer Using GWAS-Identified Polymorphisms, Helicobacter pylori Infection and Lifestyle-Related Risk Factors in a Japanese Population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 5525
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers13215525	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 He F, Matsumoto Y, Asano Y, Yamamura Y, Katsuyama T, Rose J-L, Tomonobu N, Komalasari NLGY, Sakaguchi M, Rottapel R, Wada J.	4. 巻 11
2. 論文標題 RUNX2 phosphorylation by tyrosine kinase ABL promotes breast cancer invasion	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Front Oncol.	6. 最初と最後の頁 665273
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fonc.2021.665273	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishida Y, Hara M, Higaki Y, Taguchi N, Nakamura K, Nanri H, Imaizumi T, Sakamoto T, Shimano C, Horita M, Shinchi K, Tanaka K	4. 巻 on line
2. 論文標題 Sedentary time, physical activity, and serum SPARC in a middle-aged population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 European Journal of Sport Science	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/17461391.2021.1974573	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Lövestam S, Schweighauser M, Matsubara T, Murayama S, Tomita T, Ando T, Hasegawa K, Yoshida M, Tarutani A, Hasegawa M, Goedert M, Scheres SHW.	4. 巻 11
2. 論文標題 Seeded assembly in vitro does not replicate the structures of α -synuclein filaments from multiple system atrophy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 FEBS Open Bio	6. 最初と最後の頁 999-1013
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2211-5463.13110	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamashita T, Koshikawa N, et al.	4. 巻 74(2)
2. 論文標題 Serum Laminin γ 2 Monomer as a Diagnostic and Predictive Biomarker for Hepatocellular Carcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Hepatology	6. 最初と最後の頁 760-775
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hep.31758	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nagayoshi M, Takeuchi K, Tamada Y, Yasufumi K, Kubo Y, Okada R, Tamura T, ..., Kuriki K, ...	4. 巻 -
2. 論文標題 Sex-specific Relationship between Stress Coping Strategies and All-Cause Mortality: Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210220	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shi Y, Zhang W, Yang Y, Murzin A, Falcon B, Kotecha A, van Beers M, Tarutani A, Kametani F, Garringer H, Vidal R, Hallinan G, Lashley T, Saito Y, et al	4. 巻 598
2. 論文標題 Structure-based classification of tauopathies	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 359-363
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-021-03911-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Arseni D, Hasegawa M, Murzin AG, Kametani F, Arai M, Yoshida M, Falcon B	4. 巻 601(7891)
2. 論文標題 Structures of TDP-43 filaments from amyotrophic lateral sclerosis with frontotemporal lobar degeneration	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 39-143
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-021-04199-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Toyoda Y, Kawamura Y, Nakayama A, Nakaoka H, ..., Morimoto K, Uchida N, Shigesawa R, Takeuchi K, Inoue I, Ichida K, Suzuki H, Shinomiya N, Takada T, Matsuo H.	4. 巻 60(11)
2. 論文標題 Substantial anti-gout effect conferred by common and rare dysfunctional variants of URAT1/SLC22A12	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Rheumatology	6. 最初と最後の頁 5224-5232
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/keab327	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohta T, Nagase S, Okui Y, Enomoto T, Yamagami W, Mikami M, Tokunaga H, Ino K, Ushijima K, Shozu M, Tashiro H, Mandai M, Miyamoto S, et al.	4. 巻 26(12)
2. 論文標題 Surveillance of radical hysterectomy for early-stage cervical cancer in the early experienced period of minimally invasive surgery in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 2318-2330
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-021-02017-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuji S, Harada M, Yoshioka N, Kajiyama H, Satoh T, Mikami M, Shozu M, Enomoto T, Osuga Y, Suzuki N.	4. 巻 48(3)
2. 論文標題 Survival and reproductive outcomes after fertility-sparing surgery performed for borderline epithelial ovarian tumor in Japanese adolescents and young adults: Results of a retrospective nationwide study.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Obstet Gynaecol Res	6. 最初と最後の頁 806-816
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.15131	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tokunaga H, Mikami M, Nagase S, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Satoh T, Hirashima Y, Matsumura N, Yokoyama Y, Kawana K, Kyo S, Aoki D, Katabuchi H	4. 巻 32(2)
2. 論文標題 The 2020 Japan Society of Gynecologic Oncology guidelines for the treatment of ovarian cancer, fallopian tube cancer, and primary peritoneal cancer.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e49
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2021.32.e49	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gao Q, Eshak ES, Muraki I, Shirai K, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 31(11)
2. 論文標題 The apparent inverse association between dietary carotene intake and risk of cardiovascular mortality disappeared after adjustment for other cardioprotective dietary intakes: The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nutr Metab Cardiovasc Dis	6. 最初と最後の頁 3064-3075
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.numecd.2021.07.026	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Araki K, Kinoshita R, Tomonobu N, Yamamoto KI, Murata H, Suzawa K, Shien K, Yamamoto H, Okazaki M, Nishibori M, Miyahara N, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 99
2. 論文標題 The heterodimer S100A8/A9 is a potent therapeutic target for idiopathic pulmonary fibrosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Mol Med (Berl)	6. 最初と最後の頁 131-145
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00109-020-02001-x	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hara R, Onizuka M, Shiraiwa S, Harada K, Aoyama Y, Ogiya D, Toyosaki M, Suzuki R, Machida S, Ohmachi K, Ogawa Y, Kawada H, Watanabe S, Mikami M, et al.	4. 巻 21(4)
2. 論文標題 The Role of Hypertension and Renin-angiotensin-aldosterone System Inhibitors in Bleomycin-induced Lung Injury	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clin Lymphoma Myeloma Leuk	6. 最初と最後の頁 321-327
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clml.2020.10.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda M, Shida M, Shigeta S, Nagase S, Takahashi F, Yamagami W, Katabuchi H, Yaegashi N, Aoki D, Mikami M.	4. 巻 32(3)
2. 論文標題 The trend and outcome of postsurgical therapy for high-risk early-stage cervical cancer with lymph node metastasis in Japan: a report from the Japan Society of Gynecologic Oncology (JSGO) guidelines evaluation committee	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e44
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2021.32.e44	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwata T, Machida H, Matsuo K, Okugawa K, Saito T, Tanaka K, Morishige K, Kobayashi H, Yoshino K, Tokunaga H, Ikeda T, Shozu M, Yaegashi N, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 115(5)
2. 論文標題 The validity of the subsequent pregnancy index score for fertility-sparing trachelectomy in early-stage cervical cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Fertil Steril	6. 最初と最後の頁 1250-1258
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.fertnstert.2020.09.162	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Satoshi Kobayashi, Shiro Koizume, Tomoko Takahashi, Makoto Ueno, ..., Sho Nakamura, Hiroto Narimatsu, Wolfram Ruf, Yohei Miyagi	4. 巻 112
2. 論文標題 Tissue factor and its procoagulant activity on cancer-associated thromboembolism in pancreatic cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 4679-4691
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15106	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kirino Y, Takase-Minegishi K, Tsuchida N, Hirahara L, Kunishita Y, Yoshimi R, Nakajima H.	4. 巻 80(11)
2. 論文標題 Tocilizumab in VEXAS relapsing polychondritis: a single-center pilot study in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 1501-1502
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2021-220876	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe N, Nakano M, Mitsuishi Y, Hara N, Mano T, Iwata A, Murayama S, Suzuki T, Ikeuchi T, Nishimura M.	4. 巻 31(1)
2. 論文標題 Transcriptional downregulation of FAM3C/ILEI in the Alzheimer' s brain	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet	6. 最初と最後の頁 122-132
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddab226	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Komaki S, Matsunami M, Lin J-W, Lee K-H, Lee Y, Lin S-M, Igawa T	4. 巻 -
2. 論文標題 Transcriptomic changes in hot spring frog tadpoles (Buergeria otai) in response to heat stress	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Ecology and Evolution	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fevo.2021.706887	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hoshi K, ...H, Ogawa N, Akatsu H, Hashizume Y, Tateno H, Honda T, Hashimoto Y.	4. 巻 11(9)
2. 論文標題 Transferrin Biosynthesized in the Brain Is a Novel Biomarker for Alzheimer' s Disease.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Metabolites.	6. 最初と最後の頁 616
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/metabo11090616	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 HIROAKI ITO	4. 巻 2021 (6)
2. 論文標題 Ultra-early cancer diagnosis and label-free circulating tumor cell detection by comprehensive analysis of blood and urine using spectroscopy	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 Impact	6. 最初と最後の頁 6-8
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21820/23987073.2021.6.6	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Araumi A, Osaki T, Ichikawa K, Kudo K, Suzuki N, Watanabe S, Watanabe M, Konta T.	4. 巻 27
2. 論文標題 Urinary and plasma proteomics to discover biomarkers for diagnosing between diabetic nephropathy and minimal change nephrotic syndrome or membranous nephropathy	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Rep	6. 最初と最後の頁 101102
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrep.2021.101102	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Shimada M, Matsuzaki S, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 148
2. 論文標題 Wait-time for adjuvant radiotherapy and oncologic outcome in early-stage cervical cancer: A treatment implication during the coronavirus pandemic	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 Eur J Cancer	6. 最初と最後の頁 117-120
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejca.2021.02.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Eshak ES, Baba S, Yatsuya H, Iso H, Hirakawa Y, Mahfouz EM, Chifa C, Sakaniwa R, El-Khateeb AS.	4. 巻 -
2. 論文標題 Work and Family Conflicts, Depression, and "Ikigai": A Mediation Analysis in a Cross-Cultural Study Between Japanese and Egyptian Civil Workers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210338	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 横山尚佑, 神林隆道, 小林俊輔, 石田毅, 園生 雅弘.	4. 巻 61
2. 論文標題 亜急性の認知機能低下と尿閉で発症した 中枢神経原発移植後リンパ増殖性疾患の 1 例	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 臨床神経学	6. 最初と最後の頁 750-755
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5692/clinicalneurol.cn-001623	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 池崎裕昭, Schaefer EJ, 林 純	4. 巻 17
2. 論文標題 総合診療医が担う脂質異常症診療	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本病院総合診療医学会雑誌	6. 最初と最後の頁 326-334
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 郭帥, 山海知子, 山岸良匡, 木原朋未, 磯博康, 玉腰暁子	4. 巻 57
2. 論文標題 慢性腎臓病による死亡の危険因子の検討: JACC 研究 (総説)	5. 発行年 2021 年
3. 雑誌名 日本循環器病予防学会誌	6. 最初と最後の頁 55-57
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Miura K, Adachi Y, Shirahase T, Nagashima Y, Suemune K, Sakaida N, Nakano Y, Sakai Y, Shimizu S, Ikehara S.	4. 巻 2020
2. 論文標題 A case of high-grade mucinous tubular and spindle cell carcinoma.	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 J Surg Case Rep	6. 最初と最後の頁 rjaa014
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jscr/rjaa014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Horiuchi Y, Matsubayashi H, Kiyozumi Y, Nishimura S, Higashigawa S, Kado N, Nagashima T, Mizuguchi M, Ohnami S, Arai M, Urakami K, Kusuhara M, Yamaguchi K.	4. 巻 140(2)
2. 論文標題 Disclosure of secondary findings in exome sequencing of 2480 Japanese cancer patients	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Hum Genet	6. 最初と最後の頁 321-331
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00439-020-02207-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Penova M, Kawaguchi S, Yasunaga JI, Kawaguchi T, Watanabe T, Uchimaru K, Iwanaga M, Utsunomiya A, Tabara Y, Paul R, Yamano Y, Matsuoka M, Matsuda F.	4. 巻 118
2. 論文標題 Genome wide association study of HTLV-1-associated myelopathy/tropical spastic paraparesis in the Japanese population.	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A.	6. 最初と最後の頁 e2004199118
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2004199118. PMID: 33649182	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 横山 玲、樋口 桃子、田邊 航、塚田 信司、内藤 恵、Lu Chen、笠井 淳司、勢力 薫、中澤 敬信、中川 晋作、橋本 謙二、橋本 均、吾郷 由希夫	4. 巻 191
2. 論文標題 (S)-norketamine and (2S,6S)-hydroxynorketamine Exert Potent Antidepressant-Like Effects in a Chronic Corticosterone-Induced Mouse Model of Depression	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Pharmacology Biochemistry and Behavior	6. 最初と最後の頁 172876
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pbb.2020.172876	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hideshima M, Beck G, Yamadera M, Motoyama Y, Ikenaka K, Kakuda K, Tsuda H, Nagano S, Fujimura H, Morii E, Murayama S, Mochizuki H.	4. 巻 40
2. 論文標題 A clinicopathological study of ALS with L126S mutation in the SOD1 gene presenting with isolated inferior olivary hypertrophy.	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 191-195
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12620	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 A Akashi, A Nakayama, Y Kamatani, Y Kawamura, M Naito, A Hishida, M Kawaguchi, M Takao, M Matsuo, T Takada, K Ichida, H Ooyama, N Shinomiya, H Matsuo, et al.	4. 巻 33
2. 論文標題 A common variant of LDL receptor related protein 2 (LRP2) gene is associated with gout susceptibility: a meta-analysis in a Japanese population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Human Cell	6. 最初と最後の頁 303-307
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-019-00318-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Saito M, Hasegawa H, et al, Uchimaru K, Morishita K, Watanabe T, Miyazaki Y, Yanagihara K	4. 巻 112(3)
2. 論文標題 A high-throughput detection method for the clonality of Human T-cell leukemia virus type-1-infected cells in vivo	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Hematol	6. 最初と最後の頁 300-306
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12185-020-02935-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto N, Mikami H, Nakamura Y, Kusakabe M, Inagaki S, Miyagi Y, Nagase H, et al.	4. 巻 5
2. 論文標題 A Nobel Multivariate Index for Cancer Risk Detection Based On the Serum Trace Elements: Metallo-Balance Method	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cancer Epidemiology and Prevention	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.36648/cancer.5.1.4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazuya Takakuwa, Kaoru Mogushi, Min Han, Tomoaki Fujii, Masaki Hosoya, Arina Yamamami, Tomomi Akita, Chicamasa Yamashita, Shunsuke Kato, and Shigeo Yamaguchi	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 A novel diagnostic system to evaluate the impact of epidermal growth factor receptor as a prognostic and therapeutic indicator for lung adenocarcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 6214
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-63200-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamagami W, Nagase S, Takahashi F, Ino K, Hachisuga T, Mikami M, Enomoto T, Katabuchi H, Aoki D.	4. 巻 31(4)
2. 論文標題 A retrospective study for investigating the relationship between old and new staging systems with prognosis in ovarian cancer using gynecologic cancer registry of Japan Society of Obstetrics and Gynecology (JSOG): disparity between serous carcinoma and cl	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e45
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2020.31.e45	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tokimura R, Matsuda N, Kobayashi S, Kimura A, Kanai K.	4. 巻 18
2. 論文標題 Abnormal evoked potentials in autoimmune glial fibrillary acidic protein astrocytopathy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 eNeurologicalSci	6. 最初と最後の頁 100229
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ensci.2020.100229	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyanagi YN, Suzuki E, Imoto I, Kasugai Y, Oze I, Ugai T, Iwase M, Usui Y, Kawakatsu Y, Ito H, Matsuo K.	4. 巻 80
2. 論文標題 Across-Site Differences in the Mechanism of Alcohol-Induced Digestive Tract Carcinogenesis: An Evaluation by Mediation Analysis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Res	6. 最初と最後の頁 1601-1610
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472.Can-19-2685	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikebe E, Matsuoka S, Tezuka K, Kuramitsu M, Okuma K, Nakashima M, Seiichiro Kobayashi S, Makiyama J, Yamagishi M, Oyadomari S, Uchimaru K, Hamaguchi I	4. 巻 4(9)
2. 論文標題 Activation of PERK-ATF4-CHOP pathway as a novel therapeutic approach for efficient elimination of HTLV-1-infected cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Blood adv	6. 最初と最後の頁 1845-1858
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1182/bloodadvances.2019001139	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Beck G, Hirozawa D, Honma K, Baba K, Sumi H, Morii E, Murayama S, Mochizuki H.	4. 巻 11(3)
2. 論文標題 Adult-onset biotinidase deficiency induces acutely progressing leukoencephalopathy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neurology Clinical Practice	6. 最初と最後の頁 e383-e386
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/CPJ.0000000000000862	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawakita D, Abdelaziz S, Chen Y, Rowe K, Snyder J, Fraser A, Smith K, Herget K, Deshmukh V, Newman M, Monroe M, Hashibe M.	4. 巻 126(4)
2. 論文標題 Adverse respiratory outcomes among head and neck cancer survivors in the Utah Cancer Survivors Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer	6. 最初と最後の頁 879-885
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cncr.32617	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Di Credico G, Polesel J, Dal Maso L, Pauli F, Torelli N, Luce D, Radoï L, Matsuo K, Boffetta P, Hashibe M, Yuan-Chin AL, Edefonti V.	4. 巻 123
2. 論文標題 Alcohol drinking and head and neck cancer risk: the joint effect of intensity and duration	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Br J Cancer	6. 最初と最後の頁 1456-1463
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41416-020-01031-z	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoichi Sutoh, Tsuyoshi Hachiya, Yuji Suzuki, Shohei Komaki, Hideki Ohmomo, Keisuke Kakisaka, Ting Wang, Yasuhiro Takikawa & Atsushi Shimizu	4. 巻 10
2. 論文標題 ALDH2 genotype modulates the association between alcohol consumption and AST/ALT ratio among middle-aged Japanese men: a genome-wide G × E interaction analysis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 16227
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-73263-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nagaoka A, Kunii Y, Hino M, Izumi R, Nagashima C, Takeshima A, Sainouchi M, Nawa H, Kakita A, Yabe H.	4. 巻 123
2. 論文標題 ALDH4A1 expression levels are elevated in postmortem brains of patients with schizophrenia and are associated with genetic variants in enzymes related to proline metabolism	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Psychiatr Res	6. 最初と最後の頁 119-127
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jpsychires.2020.02.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakaguchi Y, Uchiyama J, Také A, Gotoh K, Sakaguchi M, Suzuki T, Yamamoto Y, Hosomi K, Kohda T, Mukamoto M, Kozaki S, Hayashi S, Oguma K.	4. 巻 66
2. 論文標題 Analysis of a plasmid encoding botulinum neurotoxin type G gene in Clostridium argentinense	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Anaerobe	6. 最初と最後の頁 102281
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.anaerobe.2020.102281	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Murakami I, Ohno A, Ikeda M, Yamashita H, Mikami M, Kobayashi Y, Nagase S, Yokoyama M, Enomoto T, Katabuchi H.	4. 巻 6(10)
2. 論文標題 Analysis of pathological and clinical characteristics of cervical conization according to age group in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Heliyon	6. 最初と最後の頁 e05193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.heliyon.2020.e05193	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyachi S, Shien K, Takeda T, Araki K, Nakata K, Miura A, Tomida S, Yamane M, Sakaguchi M, Toyooka S.	4. 巻 40
2. 論文標題 Antitumor Effects of Pan-RAF Inhibitor LY3009120 Against Lung Cancer Cells Harboring Oncogenic BRAF Mutation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Anticancer Res	6. 最初と最後の頁 2667-2673
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.14237	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Amagasa S, Inoue S, Ukawa S, Sasaki S, Nakamura K, Yoshimura A, Tanaka A, Kimura T, Nakagawa T, Imae A, Ding D, Kikuchi H, Tamakoshi A.	4. 巻 31(10)
2. 論文標題 Are Japanese women less physically active than men? Findings from the DOSANCO Health Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 530-536
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200185	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sekiguchi M, Sobue A, Kushima I, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 ARHGAP10, which encodes Rho GTPase-activating protein 10, is a novel gene for schizophrenia risk.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry.	6. 最初と最後の頁 247
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-020-00917-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki N, Matsuki E, Araumi A, Ashitomi S, Watanabe S, Kudo K, Ichikawa K, Inoue S, Watanabe M, Ueno Y, Ishizawa K, Kayama T, Konta T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Association among chronic kidney disease, airflow limitation, and mortality in a community-based population: The Yamagata (Takahata) study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 5570
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-62540-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimoshikiryo I, Ibusuki R, Shimatani K, Nishimoto D, Takezaki T, Nishida Y, Shimanoe C, ..., Kuriki K, et al.	4. 巻 89
2. 論文標題 Association between alcohol intake pattern and metabolic syndrome components and simulated change by alcohol intake reduction: A cross-sectional study from the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Alcohol	6. 最初と最後の頁 129-138
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.alcohol.2020.09.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki K, Shivappa N, Kawado M, Yamada H, Hashimoto S, Wakai K, Iso H, Okada E, Fujii R, H?bert JR, Tamakoshi A.	4. 巻 82
2. 論文標題 Association between dietary inflammatory index and serum C-reactive protein concentrations in the Japan Collaborative Cohort Study.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nagoya J Med Sci	6. 最初と最後の頁 237-249
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18999/nagjms.82.2.237	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamura T, Kuriyama N, Koyama T, Ozaki E, Matsui D, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, …, Kuriki K …	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Association between plasma levels of homocysteine, folate, and vitamin B(12), and dietary folate intake and hypertension in a cross-sectional study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 18499
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-75267-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakatsu Y, Koyanagi YN, Oze I, Kasugai Y, Morioka H, Yamaguchi R, Ito H, Matsuo K.	4. 巻 12
2. 論文標題 Association between Socioeconomic Status and Digestive Tract Cancers: A Case-Control Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 3258
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers12113258	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Arisawa K, Katsuura-Kamano S, Uemura H, Tien NV, Hishida A, Tamura T, Kubo Y, …, Kuriki K, et al.	4. 巻 12
2. 論文標題 Association of Dietary Acid Load with the Prevalence of Metabolic Syndrome among Participants in Baseline Survey of the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nutrients	6. 最初と最後の頁 1605
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nu12061605	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maeda K, Yamada H, Munetsuna E, Fujii R, Yamazaki M, Ando Y, Mizuno G, Ishikawa H, Ohashi K, Tsuboi Y, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 15(7)
2. 論文標題 Association of smoking habits with TXNIP DNA methylation levels in leukocytes among general Japanese population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLOS ONE	6. 最初と最後の頁 e0235486
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0235486	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga T, Naito M, Yin G, Hishida A, Okada R, Kawai S, Sasakabe T, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Kubo Y, Tamura T, Takeuchi K, Mori A, Hamajima N, Wakai K.	4. 巻 762
2. 論文標題 Associations between peroxisome proliferator-activated receptor gamma (PPAR-gamma) polymorphisms and serum lipids: Two cross-sectional studies of community-dwelling adults	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 145019
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2020.145019	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakashima H, Ando K, Kobayashi K, Seki T, Ishizuka S, Fujii R, Takegami Y, Yamada H, Ando Y, Suzuki K, Hasegawa Y, Imagama S.	4. 巻 2020
2. 論文標題 Associations of Serum MicroRNA with Bone Mineral Density in Community-Dwelling Subjects: The Yakumo Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biomed Res Int.	6. 最初と最後の頁 5047243
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2020/5047243	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oshima T, Yoshikawa T, Miyagi Y, Morita S, Yamamoto M, Tanabe K, Nishikawa K, Ito Y, Matsui T, Kimura Y, Yokose T, Tsuburaya A, Sakamoto J.	4. 巻 11(30)
2. 論文標題 Biomarker analysis to predict the pathological response to neoadjuvant chemotherapy in locally advanced gastric cancer: An exploratory biomarker study of COMPASS, a randomized phase II trial	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Oncotarget.	6. 最初と最後の頁 2906-2918
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.27658	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Furuya M, Hasumi H, Yao M, Nagashima Y.	4. 巻 111
2. 論文標題 Birt-Hogg-Dub? syndrome-associated renal cell carcinoma: Histopathological features and diagnostic conundrum.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Sci	6. 最初と最後の頁 15-22
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Roberts JA, Varma VR, Huang CW, An Y, Oommen A, Tanaka T, Ferrucci L, Elango P, Takebayashi T, Harada S, Iida M, Thambisetty M.	4. 巻 21
2. 論文標題 Blood Metabolite Signature of Metabolic Syndrome Implicates Alterations in Amino Acid Metabolism: Findings from the Baltimore Longitudinal Study of Aging (BLSA) and the Tsuruoka Metabolomics Cohort Study (TMCS)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International journal of molecular sciences	6. 最初と最後の頁 E1249
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21041249	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takada M, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 28(4)
2. 論文標題 Body Mass Index and Mortality From Aortic Aneurysm and Dissection	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 338-348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.57232	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morimoto S, Ishikawa M, Watanabe H, Isoda M, Takao M, Nakamura S, Ozawa F, Hirokawa Y, Kuzuhara S, Okano H, Kokubo Y.	4. 巻 9(5)
2. 論文標題 Brain Transcriptome Analysis Links Deficiencies of Stress-Responsive Proteins to the Pathomechanism of Kii ALS/PDC	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Antioxidants (Basel).	6. 最初と最後の頁 423
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/antiox9050423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kramer I, Hooning MJ, Mavaddat N, Manoochehri M, Margolin S, Matsuo K, Ziogas A, Easton DF, Hall P, Schmidt MK.	4. 巻 107
2. 論文標題 Breast Cancer Polygenic Risk Score and Contralateral Breast Cancer Risk	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Am J Hum Genet	6. 最初と最後の頁 837-848
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajhg.2020.09.001	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nanumi Han, Delnur Anwar, Naoki Hama, Takuto Kobayashi Hidefumi Suzuki, Hidehisa Takahashi, Haruka Wada, Ryo Otsuka, Muhammad Baghdadi, Ken-ichiro Seino.	4. 巻 40:25
2. 論文標題 Bromodomain-containing protein 4 regulates interleukin-34 expression in mouse ovarian cancer cells.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Inflammation and Regeneration	6. 最初と最後の頁 25
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41232-020-00129-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fatmawati NND, Gotoh K, Mayura IPB, Nocianitri KA, Ramona Y, Sakaguchi M, Matsushita O, Sujaya IN.	4. 巻 9
2. 論文標題 Caco-2 cells monolayer as as in -vitro model for probiotic strain translocation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Bali Med J	6. 最初と最後の頁 137-142
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15562/bmj.v9i1.1633	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Igarashi Y, Sasada T.	4. 巻 2020
2. 論文標題 Cancer Vaccines: Toward the Next Breakthrough in Cancer Immunotherapy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Immunol Res.	6. 最初と最後の頁 5825401
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2020/5825401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Masako Nakamura, Atsushi Takano, Phung Manh Thang, Bayarbat Tsevegjav, Ming Zhu, Tomoyuki Yokose, Toshinari Yamashita, Yohei Miyagi, Yataro Daigo	4. 巻 57(1)
2. 論文標題 Characterization of KIF20A as a prognostic biomarker and therapeutic target for different subtypes of breast cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Oncol	6. 最初と最後の頁 277-288
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2020.5060	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Camargo MC, Kim KM, Matsuo K, Torres J, Liao LM, Morgan D, Michel A, Waterboer T, Song M, Gulley ML, Pawlita M, Rabkin CS.	4. 巻 29
2. 論文標題 Circulating Antibodies against Epstein-Barr Virus (EBV) and p53 in EBV-Positive and -Negative Gastric Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiol Biomarkers Prev	6. 最初と最後の頁 414-419
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.EPI-19-0790	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto I, Oue N, Kimura Y, Hiroshima Y, Yasui W, Masuda M, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 40(10)
2. 論文標題 Clinical Significance of Glioma-associated Oncogene 1 Expression in Patients With Locally Advanced Gastric Cancer Administered Adjuvant Chemotherapy With S-1 After Curative Surgery	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Anticancer Res.	6. 最初と最後の頁 5815-5821
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.14599	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakahata S, Syahrul C, Morishita K. et al	4. 巻 106(2)
2. 論文標題 Clinical significance of soluble CADM1 as a novel marker for adult T-cell leukemia/lymphoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Haematologica	6. 最初と最後の頁 532-542
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3324/haematol.2019.234096	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Masanori Kurihara, Tatsuo Mano, Yuko Saito, Shigeo Murayama, Tatsushi Toda, Atsushi Iwata	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Colocalization of BRCA1 with Tau Aggregates in Human Tauopathies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Brain Sciences	6. 最初と最後の頁 7
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/brainsci10010007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okada R, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Sasakabe T, Kawai S, Tamura T, Hishida A, Kuriki K, Wakai K, et al.	4. 巻 34(2)
2. 論文標題 Combined effect of weight gain within normal weight range and parental hypertension on the prevalence of hypertension; from the J-MICC Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Hum Hypertens	6. 最初と最後の頁 125-131
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41371-019-0230-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kametani F, Yoshida M, Matsubara T, Murayama S, Saito Y, Kawakami I, Onaya M, Tanaka H, Kakita A, Robinson A, Mann M, Hasegawa M.	4. 巻 14
2. 論文標題 Comparison of common and disease-specific post-translational modifications of pathological tau associated with a wide range of tauopathies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Neuroscience	6. 最初と最後の頁 581936
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnins.2020.581936	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanabe K, Ikeda M, Hayashi M, Matsuo K, Yasaka M, Machida H, Shida M, Katahira T, Imanishi T, Hirasawa T, Sato K, Yoshida H, Mikami M.	4. 巻 12(9)
2. 論文標題 Comprehensive Serum Glycopeptide Spectra Analysis Combined with Artificial Intelligence (CSGSA-AI) to Diagnose Early-Stage Ovarian Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 E2373
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers12092373	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Banno T, Takagi T, Kondo T, Yoshida K, Iizuka J, Okumi M, Ishida H, Morita S, Nagashima Y, Tanabe K.	4. 巻 46
2. 論文標題 Computed tomography imaging characteristics of clear cell papillary renal cell carcinoma.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int Braz J Urol	6. 最初と最後の頁 26-33
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1590/S1677-5538.IBJU.2018.0716	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nozaki, Y. Kato, Y. Uike, K. Yamamura, K. Kikuchi, M. Yasuda, M. Ohno, S. Horie, M. Murayama, T. Kurebayashi, N. Horigome, H.	4. 巻 84
2. 論文標題 Co-Phenotype of Left Ventricular Non-Compaction Cardiomyopathy and Atypical Catecholaminergic Polymorphic Ventricular Tachycardia in Association With R169Q, a Ryanodine Receptor Type 2 Missense Mutation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Circulation Journal	6. 最初と最後の頁 226-234
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-19-0720	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miya A, Nakamura A, Miyoshi H, Ukawa S, Nakamura K, Nakagawa T, Terauchi Y, Tamakoshi A, Atsumi T	4. 巻 11(4)
2. 論文標題 Correlation between serum proinsulin levels and fatty liver: The Dynamics of Lifestyle and Neighborhood Community on Health Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Diabetes Investig	6. 最初と最後の頁 964-970
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13221	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Arakawa A, Saito Y, Seki T, Mitsutake A, Sato T, Katsumata J, Maekawa R, Hideyama T, Tamura K, Hasegawa M, Shiio Y.	4. 巻 40(3)
2. 論文標題 Corticobasal degeneration with deep white matter lesion diagnosed by brain biopsy.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 287-294
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12638	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto KI, Kagawa H, Arimoto S, Tan XW, Yasui K, Oshiki T, Sakaguchi M.	4. 巻 74
2. 論文標題 Cytotoxic Effects of Alcohol Extracts from a Plastic Wrap (Polyvinylidene Chloride) on Human Cultured Liver Cells and Mouse Primary Cultured Liver Cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Acta Med Okayama	6. 最初と最後の頁 327-334
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18926/AMO/60371	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Koyama T, Maekawa M, Ozaki E, Kuriyama N, Uehara R.	4. 巻 12(10)
2. 論文標題 Daily Consumption of Coffee and Eating Bread at Breakfast Time Is Associated with Lower Visceral Adipose Tissue and with Lower Prevalence of Both Visceral Obesity and Metabolic Syndrome in Japanese Populations: A Cross-Sectional Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nutrients.	6. 最初と最後の頁 3090
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nu12103090	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Akihiro Suzuki , Hiroto Katoh, Takashi Ohshima, Yasuyuki Seto, Tatsuhiko Shibata, Masashi Fukayama, Shumpei Ishikawa, Hiroyuki Aburatani.	4. 巻 6(19)
2. 論文標題 Defined Lifestyle and Germline Factors Predispose Asian Populations to Gastric Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci adv.	6. 最初と最後の頁 eaav9778
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aav9778	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanabe N, Seki N, Horikawa C, Yatsuya H, Yamagishi K, Iso H, Ukawa S, Tamakoshi A	4. 巻 59(24)
2. 論文標題 Depressive tendency and the risk of death from pneumonia: The JACC study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Intern Med	6. 最初と最後の頁 3123-3130
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.5052-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ryuta Izumi, Mizuki Hino, Akira Wada, Atsuko Nagaoka, Takashi Kawamura, Tsutomu Mori, Makoto Sainouchi, Akiyoshi Kakita, K Yasuto Kunii, Hirooki Yabe	4. 巻 12
2. 論文標題 Detailed Postmortem Profiling of Inflammatory Mediators Expression Revealed Post-inflammatory Alternation in the Superior Temporal Gyrus of Schizophrenia	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Psychiatry	6. 最初と最後の頁 653821
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsy.2021.653821	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sumimoto H, Takano A, Teramoto K, Daigo Y.	4. 巻 476
2. 論文標題 Detection of neoantigen-reactive T cell clones based on the clonal expansion using next-generation sequencing of T cell receptor β complementarity-determining region 3	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Immunol Methods.	6. 最初と最後の頁 112679
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jim.2019.112679	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubo A, Misonou H, Matsuyama M, Nomori A, Wada-Kakuda S, Takashima A, Kawata M, Murayama S, Ihara Y, Miyasaka T	4. 巻 527
2. 論文標題 Distribution of endogenous normal tau in the mouse brain	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Comparative Neurology	6. 最初と最後の頁 985-998
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cne.24577	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazama K, Otake J, Satoyoshi T,....., Sasada T, Masuda M.	4. 巻 34
2. 論文標題 Distribution of Regulatory T-Cells and Other Phenotypes of T-Cells in Tumors and Regional Lymph Nodes of Colorectal Cancer Patients.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 In Vivo.	6. 最初と最後の頁 849-856
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/invivo.11848	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hata S, Hu A, Piao Y, Nakaya T, Taru H, Morishima-Kawashima M, Murayama S, Nishimura M. and Suzuki T.	4. 巻 29
2. 論文標題 Enhanced amyloid-??generation by ?-secretase complex in detergent-resistant membrane microdomain accompanied by the reduced cholesterol level	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Human. Mol. Gene.	6. 最初と最後の頁 382-393
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddz297	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fatmawati NND, Gotoh K, Mayura IPB, Nocianitri KA, Suwardana GNR, Komalasarani NLGY, Ramona Y, Sakaguchi M, Matsushita O, Sujaya IN.	4. 巻 13
2. 論文標題 Enhancement of intestinal epithelial barrier function by Weissella confusa F213 and Lactobacillus rhamnosus FBB81 probiotic candidates in an in vitro model of hydrogen peroxide-induced inflammatory bowel disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 BMC Res Notes	6. 最初と最後の頁 489
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13104-020-05338-1	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Shigeta S, Shida M, Nagase S, Ikeda M, Takahashi F, Shibata T, Yamagami W, Katabuchi H, Yaegashi N, Aoki D, Mikami M.	4. 巻 159(1)
2. 論文標題 Epidemiological guideline influence on the therapeutic trend and patient outcome of uterine cervical cancer in Japan: Japan society of gynecologic oncology guideline evaluation committee project.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 248-255
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2020.07.023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okuma K, Kuramitsu M, et al, Iwanaga M, Uchimaru K, et al, Watanabe T, Hamaguchi I.	4. 巻 17
2. 論文標題 Establishment of a novel diagnostic test algorithm for human T-cell leukemia virus type 1 infection with line immunoassay replacement of western blotting: a collaborative study for performance evaluation of diagnostic assays in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Retrovirology	6. 最初と最後の頁 26-
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12977-020-00534-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Li Y, Yatsuya H, Tanaka S, Iso H, Okayama A, Tsuji I, Sakata K, Miyamoto Y, Ueshima H, Miura K, Murakami Y, Okamura T	4. 巻 28(8)
2. 論文標題 Estimation of 10-Year Risk of Death from Coronary Heart Disease, Stroke, and Cardiovascular Disease in a Pooled Analysis of Japanese Cohorts: EPOCH-JAPAN	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 816-825
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.58958	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu H, Takeuchi H, Kikuchi Y, Ono C, Yu Z, Iizuka K, Takano Y, Kakuto Y, Funakoshi S, Ono T, Ito J, Kunii Y, Hino M, Nagaoka A, Iwasaki Y, Tomita H, et al.	4. 巻 46(6)
2. 論文標題 Ethnicity-Dependent Effects of Schizophrenia Risk Variants of the OLIG2 Gene on OLIG2 Transcription and White Matter Integrity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Schizophrenia Bulletin	6. 最初と最後の頁 1619-1628
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/schbul/sbaa049	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ho WK, Tan MM, Mavaddat N, Tai MC, Mariapun S, Matsuo K, Ito H, van Dam RM, Yip CH, Taib NAM, Hartman M, Easton DF, Teo SH, Antoniou AC.	4. 巻 11
2. 論文標題 European polygenic risk score for prediction of breast cancer shows similar performance in Asian women	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 3833
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-17680-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Osumi H, Muroi A, Koshikawa N, & Yao R.	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Evaluation of the RAS signaling network in response to MEK inhibition using organoids derived from a familial adenomatous polyposis patient	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 17455
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-74530-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomonobu N, Kinoshita R, Sakaguchi M	4. 巻 47
2. 論文標題 exMCAM-Fc, an S100A8/A9-mediated-metastasis blocker, efficiently reduced the number of circulating tumor cells that appeared in the blood flow	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mol Biol Rep	6. 最初と最後の頁 4879-4883
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11033-020-05495-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Machida H, Iwata T, Okugawa K, Matsuo K, Saito T, Tanaka K, Morishige K, Kobayashi H, Yoshino K, Tokunaga H, Ikeda T, Shozu M, Yaegashi N, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 156(2)
2. 論文標題 Fertility-sparing trachelectomy for early-stage cervical cancer: A proposal of an ideal candidate	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 341-348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2019.11.021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fachal L, Aschard H, Beesley J, Matsuo K, Chenevix-Trench G, Simard J, Easton DF, Kraft P, Dunning AM.	4. 巻 52
2. 論文標題 Fine-mapping of 150 breast cancer risk regions identifies 191 likely target genes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Genet	6. 最初と最後の頁 56-73
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-019-0537-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kishida R, Yamagishi K, Muraki I, Sata M, Tamakoshi A, Iso H; for the JACC Study Group	4. 巻 27(12)
2. 論文標題 Frequency of Seaweed Intake and Its Association with Cardiovascular Disease Mortality: The JACC Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 1340-1347
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.53447	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jikuya R, Kishida T, Sasada T, et al.	4. 巻 69
2. 論文標題 Galectin-9 expression as a poor prognostic factor in patients with renal cell carcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Immunol Immunother.	6. 最初と最後の頁 2041-2051
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00262-020-02608-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Brhane Y, Yang P, Christiani DC, Liu G, McLaughlin JR, Brennan P, Shete S, Field JK, Tardón A, Kohno T, Shiraiishi K, Matsuo K, Bossé Y, Amos CI, Hung RJ.	4. 巻 29
2. 論文標題 Genetic Determinants of Lung Cancer Prognosis in Never Smokers: A Pooled Analysis in the International Lung Cancer Consortium	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiol Biomarkers Prev	6. 最初と最後の頁 1983-1992
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.Epi-20-0248	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Lin Y, Nakatochi M, Hosono Y, Ito H, Kamatani Y, Setiawan VW, Tsugane S, Wakai K, Yoshida T, Matsuda F, Kubo M, Kikuchi S, Matsuo K.	4. 巻 11
2. 論文標題 Genome-wide association meta-analysis identifies GP2 gene risk variants for pancreatic cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 3175
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-16711-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Furukawa K, Igarashi M, Jia H, Nogawa S, Kawafune K, Hachiya T, Takahashi S, Saito K, Kato H	4. 巻 12
2. 論文標題 Genome-Wide Association Study Identifies the Association between the 12q24 Locus and Black Tea Consumption in Japanese Populations.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nutrients	6. 最初と最後の頁 3182-3182
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nu12103182	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sawada Y, Kikugawa T, Iio H, Sakakibara I, Yoshida S, Ikedo A, Yanagihara Y, Saeki N, Gy?rffy B, Kishida T, Okubo Y, Nakamura Y, Miyagi Y, Saika T, Imai Y.	4. 巻 146(5)
2. 論文標題 GPRC5A facilitates cell proliferation through cell cycle regulation and correlates with bone metastasis in prostate cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Cancer.	6. 最初と最後の頁 1369-1382.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.32554	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Maezawa Y, Sakamaki K, Oue N, Kimura Y, Rino Y, Yasui W, Masuda M, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 146
2. 論文標題 High gamma-glutamyl hydrolase and low folylpolyglutamate synthetase expression as prognostic biomarkers in patients with locally advanced gastric cancer who were administrated postoperative adjuvant chemotherapy with S-1	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Cancer Res Clin Oncol.	6. 最初と最後の頁 75-86
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00432-019-03087-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fukuyama M, Ohno S, Ozawa J, Kato K, Makiyama T, Nakagawa Y and Horie M.	4. 巻 84
2. 論文標題 High Prevalence of Late-Appearing T-Wave in Patients With Long QT Syndrome Type 8	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Circulation Journal	6. 最初と最後の頁 559-568
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-19-1101	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gao S, Wake H, Sakaguchi M, Wang D, Takahashi Y, Teshigawara K, Zhong H, Mori S, Liu K, Takahashi H, Nishibori M.	4. 巻 23
2. 論文標題 Histidine-Rich Glycoprotein Inhibits High-Mobility Group Box-1-Mediated Pathways in Vascular Endothelial Cells Through CLEC-1A	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 101180
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.101180	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Komaki S, Sutoh Y, Kobayashi K, Saito S, Saito Tanaka C, Igawa T, Lau Q	4. 巻 10
2. 論文標題 Hot spring frogs (<i>Buergeria japonica</i>) prefer cooler water to hot water	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Ecology and Evolution	6. 最初と最後の頁 9466-9473
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ece3.6637	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kashiwagi H, Ishimoto H, Izumi SI, Seki T, Kinami R, Otomo A, Takahashi K, Kametani F, Hirayama N, Sasaki E, Shiina T, Sakabe K, Mikami M, Kametani Y.	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Human PZP and common marmoset A2ML1 as pregnancy related proteins	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 5088
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-61714-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Meier A, Nekolla K, Hewitt LC, Earle S, Yoshikawa T, Oshima T, Miyagi Y, Huss R, Schmidt G, Grabsch HL.	4. 巻 6(4)
2. 論文標題 Hypothesis-free deep survival learning applied to the tumour microenvironment in gastric cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Pathol Clin Res.	6. 最初と最後の頁 273-282
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cjp2.170	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mariko Miyazawa, M Yasuda, Masaki Miyazawa, N Ogane, T Katoh, M Yano, T Hirasawa, M Mikami, H Ishimoto.	4. 巻 40(12)
2. 論文標題 Hypoxia-inducible Factor-1 α Suppression in Ovarian Clear-cell Carcinoma Cells by Silibinin Administration.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Anticancer Research	6. 最初と最後の頁 6791-6798
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.14702	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Y Kawamura, Y Toyoda, T Ohnishi, R Hisatomi, T Higashino, A Nakayama, S Shimizu, M Yanagi, I Kamimaki, R Fujimaru, H Suzuki, N Shinomiya, T Takada, H Matsuo	4. 巻 59
2. 論文標題 Identification of a dysfunctional splicing mutation in SLC22A12/URAT1 gene causing renal hypouricemia type 1: A report on two families	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Rheumatology	6. 最初と最後の頁 3988-3990
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/keaa461	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakai K, Tanikawa C, Hirasawa A, Chiyoda T, Yamagami W, Wakai K, Matsuda K, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 Identification of a novel uterine leiomyoma GWAS locus in a Japanese population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 1197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-58066-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shu X, Long J, Cai Q, Kweon SS, Choi JY, Kubo M, Low SK, Mariapun S, Matsuda K, Matsuo K, Shu XO, Kang D, Easton DF, Simard J, Zheng W.	4. 巻 11
2. 論文標題 Identification of novel breast cancer susceptibility loci in meta-analyses conducted among Asian and European descendants	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 1217
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-15046-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Murai U, Yamagishi K, Kishida R, Iso H	4. 巻 75(6)
2. 論文標題 Impact of seaweed intake on health	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 877-889
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41430-020-00739-8	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kano K, Sakamaki K, Oue N, Kimura Y, Rino Y, Yasui W, Masuda M, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 34
2. 論文標題 Impact of the ESM-1 Gene Expression on Outcomes in Stage II/III Gastric Cancer Patients Who Received Adjuvant S-1 Chemotherapy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 In Vivo	6. 最初と最後の頁 461-467
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/invivo.11796	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakatochi M, Kushima I, Ozaki N.	4. 巻 66(1)
2. 論文標題 Implications of germline copy-number variations in psychiatric disorders: review of large-scale genetic studies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Hum Genet	6. 最初と最後の頁 25-37
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s10038-020-00838-1	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tatsuhiko Terada, Tomokazu Obi, Tomoyasu Bunai, Takashi Matsudaira, Etsuji Y. Ichiro A., Masami F., Hideo Tsukada, Yasuomi Ouchi	4. 巻 94(15)
2. 論文標題 In vivo mitochondrial and glycolytic impairments in Alzheimer's disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 e1592-1604
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/WNL.00000000000009249	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shinohara M, Tashiro Y, Shinohara M, Hirokawa J, Suzuki K, Onishi-Takeya M, Mukouzono M, Takeda S, Saito T, Fukumori A, Saido TC, Morishita R, Sato N.	4. 巻 34
2. 論文標題 Increased levels of A β 42 decrease the lifespan of ob/ob mice with dysregulation of microglia and astrocytes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The FASEB Journal	6. 最初と最後の頁 2425-2435
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.201901028RR	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nagata E, Fujii N, Kohara S, Okada C, Satoh T, Takekoshi S, Takao M, Mihara B, Takizawa S.	4. 巻 47
2. 論文標題 Inositol hexakisphosphate kinase 2 promotes cell death of anterior horn cells in the spinal cord of patients with amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mol Biol Rep.	6. 最初と最後の頁 6479-6485
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11033-020-05688-w	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Umesawa M, Yamagishi K, Iso H	4. 巻 75(6)
2. 論文標題 Intake of fish and long-chain n-3 polyunsaturated fatty acids and risk of diseases in a Japanese population: a narrative review	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 902-920
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41430-020-00751-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shinohara M, Tashiro Y, Suzuki K, Fukumori A, Guojun Bu, Sato N	4. 巻 12
2. 論文標題 Interaction between APOE genotype and diabetes in cognitive decline	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Alzheimer's & Dementia	6. 最初と最後の頁 e12006
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/dad2.12006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 N Hama, T Kobayashi, N Han, F Kitagawa, N Kajihara, R Otsuka, H Wada, H Lee, H Rhee, Y Hasegawa, H Yagita, M Baghdadi, K Seino.	4. 巻 23(10)
2. 論文標題 Interleukin-34 limits the therapeutic effects of immune checkpoint blockade	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ISCIENCE	6. 最初と最後の頁 101584
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.101584	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishio S, Murotani K, Nakao S, Takenaka M, Suzuki S, Aoki Y, Todo Y, Hosaka M, Nakai H, Katabuchi H, Nishi H, Takekuma M, Mikami M, Enomoto T.	4. 巻 159(2)
2. 論文標題 Investigation of clinicopathological features of vulvar cancer in 1068 patients: A Japanese Gynecologic Oncology Group (JGOG) nationwide survey study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 449-455
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2020.08.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamagami W, Mikami M, Nagase S, Tabata T, Kobayashi Y, Kaneuchi M, Kobayashi H, Yamada H, Hasegawa K, Fujiwara H, Katabuchi H, Aoki D.	4. 巻 31(1)
2. 論文標題 Japan Society of Gynecologic Oncology 2018 guidelines for treatment of uterine body neoplasms.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e18
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2020.31.e18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ishigaki K, Akiyama M, ..., Kohno T, Shiraishi K, Momozawa Y, ..., Matsuda K, ..., Daigo Y, ..., Kubo M, Kamatani Y.	4. 巻 52
2. 論文標題 Large-scale genome-wide association study in a Japanese population identifies novel susceptibility loci across different diseases	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Genet	6. 最初と最後の頁 669-679
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-020-0640-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Chiyoda T, Sakurai M, Satoh T, Nagase S, Mikami M, Katabuchi H, Aoki D.	4. 巻 31(5)
2. 論文標題 Lymphadenectomy for primary ovarian cancer: a systematic review and meta-analysis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e67
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2020.31.e67	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuzaki S, Klar M, Mikami M, Shimada M, Grubbs BH, Fujiwara K, Roman LD, Matsuo K.	4. 巻 22(3)
2. 論文標題 Management of Stage IIB Cervical Cancer: an Overview of the Current Evidence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Curr Oncol Rep	6. 最初と最後の頁 22-28
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11912-020-0888-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato H, Schoenfeld AJ, Siau E, Lu YC, Tai H, Suzawa K, Kubota D, Lui AJ, Qeriqi B, Mattar M, Offin M, Sakaguchi M, Toyooka S, Somwar R et al.	4. 巻 26
2. 論文標題 MAPK pathway alterations correlate with poor survival and drive resistance to therapy in patients with lung cancers driven by ROS1 fusions	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Cancer Res	6. 最初と最後の頁 2932-2945
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-19-3321	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshida T, Suganuma N, Sato S, Toda S, Nakayama H, Masudo K, Okubo Y, Hayashi H, Yokose T, Koshikawa N, Rino Y, Iwasaki H, Miyagi Y, Masuda M, & Hoshino D.	4. 巻 529(4)
2. 論文標題 Membrane type 1 matrix metalloproteinase regulates anaplastic thyroid carcinoma cell growth and invasion into the collagen matrix	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun.	6. 最初と最後の頁 1195-1200
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2020.06.043	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mizukoshi K, Okazawa Y, Haeno H, Koyama Y, Sulidan K, Komiyama H, Saeki H, Ohtsuji N, Ito Y, Kojima Y, Goto M, Habu S, Hino O, Sakamoto K, * Orimo A.	4. 巻 146(9)
2. 論文標題 Metastatic seeding of human colon cancer cell clusters expressing the hybrid epithelial/mesenchymal state	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2547-2562
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.32672	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Koyama T, Kuriyama N, Uehara R.	4. 巻 17(11)
2. 論文標題 Midregional Proadrenomedullin Can Reflect the Accumulation of Visceral Adipose Tissue-A Key to Explaining the Obesity Paradox	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Environ Res Public Health.	6. 最初と最後の頁 3968
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph17113968	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda N, Minemura H, Kobayashi S, Kanai K	4. 巻 59(8)
2. 論文標題 MRI mapping of muscle denervation in metastatic myelopathy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Intern Med	6. 最初と最後の頁 1113-1114
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.3944-19	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kerckhoffs KGP, Liu DHW, Saragoni L, Yoshikawa T, Oshima T, Tomezzoli A, de Manzoni G, Arai T, Kushima R, Carneiro F, Grabsch HI.	4. 巻 23(5)
2. 論文標題 Mucin expression in gastric- and gastro-oesophageal signet-ring cell cancer: results from a comprehensive literature review and a large cohort study of Caucasian and Asian gastric cancer.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gastric Cancer.	6. 最初と最後の頁 765-779
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10120-020-01086-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ohashi R, Martignoni G, Hartmann A, Nagashima Y, Ajioka Y, Moch H et al.	4. 巻 476
2. 論文標題 Multi-institutional re-evaluation of prognostic factors in chromophobe renal cell carcinoma: proposal of a novel two-tiered grading scheme.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Virchows Arch	6. 最初と最後の頁 409-418
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00428-019-02710	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ohno M, Nishi K, Hiraoka Y, Niizuma S, Matsuda S, Iwasaki H, Kimura K, and Nishi E	4. 巻 34(9)
2. 論文標題 Nardilysin controls cardiac sympathetic innervation patterning through regulation of p75 neurotrophin receptor	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 FASEB Journal	6. 最初と最後の頁 11624-11640
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.202000604R	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kagari Koshi-Mano, Tatsuo Mano, Maho Morishima, Shigeo Murayama, Akira Tamaoka, Shoji Tsuji, Tatsushi Toda, Atsushi Iwata	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Neuron-specific analysis of histone modifications with post-mortem brains	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 3767
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-60775-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bajkowska K, Sumardika IW, Tomonobu N, Chen Y, Yamamoto KI, Kinoshita R, Murata H, Inoue Y, Sakaguchi M.	4. 巻 22
2. 論文標題 Neuroplastin β -mediated upregulation of solute carrier family 22 member 18 antisense (SLC22A18AS) plays a crucial role in the epithelial-mesenchymal transition, leading to lung cancer cells' enhanced motility	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Rep	6. 最初と最後の頁 100768
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrep.2020.100768	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nagano M, Hoshino D, Toshima J, Seiki M & Koshikawa N.	4. 巻 111(12)
2. 論文標題 NH2-terminal fragment of ZF21 protein suppresses tumor invasion via inhibiting the interaction of ZF21 with FAK	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 cancer Sci	6. 最初と最後の頁 4393-4404.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14665	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang W, Tarutani A, Newell K, Murzin A, Matsubara T, Falcon B, Vidal R, Garringer H, Shi Y, Ikeuchi T, Murayama S, Ghetti B, Hasegawa M, et al	4. 巻 580
2. 論文標題 Novel tau filament fold in corticobasal degeneration.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 283-287.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-020-2043-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nabeel Kajihara, Fumihito Kitagawa, Takuto Kobayashi, Haruka Wada, Ryo Otsuka, Ken-ichiro Seino.	4. 巻 27(6)
2. 論文標題 Interleukin-34 contributes to poor prognosis in triple negative breast cancer.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Breast Cancer	6. 最初と最後の頁 1198-1204
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12282-020-01123-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano K, Chihara Y, Kobayashi S, Iwanaga M, Utsunomiya A, Watanabe T, Uchimaru K.	4. 巻 11
2. 論文標題 Overexpression of aberrant Wnt5a and its effect on acquisition of malignant phenotypes in adult T-cell leukemia/lymphoma (ATL) cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 4114
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-83613-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 松村 憲佑、勢力 薫、岡田 翔太、笠井 淳司、吾郷 由希夫、早田 敦子、新谷 紀人、猪口 徳一、佐藤 真、山口 瞬、田村 勝、若菜 茂晴、吉木 淳、渡部 文子、岡野 栄之、田熊 一徹、橋本 亮太、橋本 均、中澤 敬信	4. 巻 11(1)
2. 論文標題 Pathogenic POGZ Mutation Causes Impaired Cortical Development and Reversible Autism-Like Phenotypes	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 859
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-14697-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ueki Y, Saito K, Iioka H, Sakamoto I, Kanda Y, Sakaguchi M, Horii A, Kondo E.	4. 巻 23
2. 論文標題 PLOD2 Is Essential to Functional Activation of Integrin β 1 for Invasion/Metastasis in Head and Neck Squamous Cell Carcinomas	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 100850
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.100850	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama S, Ito K, Terao C, Akiyama M, Horikoshi M, Momozawa Y, Matsunaga H, ..., Kuriki K ...	4. 巻 52(11)
2. 論文標題 Population-specific and trans-ancestry genome-wide analyses identify distinct and shared genetic risk loci for coronary artery disease	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Nat Genet.	6. 最初と最後の頁 1169-1177
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-020-0705-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Li Y, Yatsuya H, Hanibuchi T, Ota A, Naito H, Otsuka R, Murata C, Hirakawa Y, Chiang C, Uemura M, Tamakoshi K, Aoyama A	4. 巻 17
2. 論文標題 Positive Association of Physical Activity with Both Objective and Perceived Measures of the Neighborhood Environment among Older Adults: The Aichi Workers' Cohort Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Environ Res Public Health	6. 最初と最後の頁 7971
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph17217971	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takagi T, Yoshida K, Wada A, Nagashima Y, Tanabe K et al.	4. 巻 12
2. 論文標題 Predictive factors for recurrence after partial nephrectomy for clinical T1 renal cell carcinoma: a retrospective study of 1227 cases from a single institution	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 892-898
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-020-01632-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshinaga S, Yamanaka T, Miyazaki H, Okuzumi A, Hiyama A, Murayama S, Nukina N.	4. 巻 522
2. 論文標題 Preserved proteinase K-resistant core after amplification of alpha-synuclein aggregates: Implication to disease-related structural study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun.	6. 最初と最後の頁 655-661
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2019.11.142	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu H, Banno K, Yanaihara N, and Kimura T, Board Members of Japan Society of Obstetrics and Gynecology*. (*e Aoki D, Kato K, Ikeda T, Mikami M et al)	4. 巻 46(11)
2. 論文標題 Prevention and practice during the COVID-19 emergency declaration period in Japanese obstetrical/gynecological facilities	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Obstet Gynaecol Res	6. 最初と最後の頁 2237-2241
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.14432	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Machida H, Matsuo K, Matsuzaki S, Yamagami W, Ebina Y, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Nagase S, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 12(5)
2. 論文標題 Proposal of a Two-Tier System in Grouping Adenocarcinoma of the Uterine Cervix	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 E1251
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers12051251	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kato H, Kushima I, Mori D, Yoshimi A, Aleksic B, Nawa Y, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 Rare genetic variants in the gene encoding histone lysine demethylase 4C (KDM4C) and their contributions to susceptibility to schizophrenia and autism spectrum disorder.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry.	6. 最初と最後の頁 421
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-020-01107-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Satoh JI, Kino Y, Yanaizu M, Ishida T, Saito Y	4. 巻 9
2. 論文標題 Reactive astrocytes express Aggregatin (FAM222A) in the brains of Alzheimer's disease and Nasu-Hakola disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Intractable Rare Dis Res	6. 最初と最後の頁 217-221
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2020.03080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamano T, Shirafuji N, Yen SH, Yoshida H, Kanaan NM, Hayashi K, Ikawa M, Yamamura O, Fujita Y, Kuruyama M, Nakamoto Y	4. 巻 89
2. 論文標題 Rho-kinase ROCK inhibitors reduce oligomeric tau protein	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neurobiology of Aging	6. 最初と最後の頁 41-54
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2019.12.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaneko K, Yatsuya H, Li Y, Uemura M, Chiang C, Hirakawa Y, Ota A, Tamakoshi K, Aoyama A.	4. 巻 11(5)
2. 論文標題 Risk and population attributable fraction of metabolic syndrome and impaired fasting glucose for the incidence of type 2 diabetes mellitus among middle-aged Japanese individuals: Aichi Worker's Cohort Study.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Diabetes Investig	6. 最初と最後の頁 1163-1169
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13230	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomonobu N, Kinoshita R, Sakaguchi M.	4. 巻 13
2. 論文標題 S100 Soil Sensor Receptors and Molecular Targeting Therapy Against Them in Cancer Metastasis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Transl Oncol	6. 最初と最後の頁 100753
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tranon.2020.100753	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama T, Kuriyama N, Ozaki E, Tomida S, Uehara R, Nishida Y, Shimano C, ..., Kuriki K, et al.	4. 巻 27
2. 論文標題 Sedentary Time is Associated with Cardiometabolic Diseases in A Large Japanese Population: A Cross-Sectional Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 1097-1107
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.54320	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwao M, Suzuki Y, Tanaka R, Koyama T, Itoh H.	4. 巻 183
2. 論文標題 Sensitive and selective quantification of mid-regional proadrenomedullin in human plasma using ultra-performance liquid chromatography coupled with tandem mass spectrometry	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Pharm Biomed Anal.	6. 最初と最後の頁 113168
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jpba.2020.113168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikezaki H, Furusyo N, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.	4. 巻 27
2. 論文標題 Small Dense Low-Density Lipoprotein Cholesterol and Carotid Intimal Medial Thickness Progression	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	6. 最初と最後の頁 1108-1122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.54130	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ukawa S, Tamakoshi A, Okada Y, Ito YM, Taniguchi R, Tani Y, Sasaki Y, Saito J, Haseda M, Kondo N, Kondo K	4. 巻 20(8)
2. 論文標題 Social participation patterns and the incidence of functional disability: The Japan Gerontological Evaluation Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geriatr Gerontol Int.	6. 最初と最後の頁 765-772
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ggi.13966	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sonoo M, Takahashi K, Hamada Y, Hokkoku K, Kobayashi S.	4. 巻 91(11)
2. 論文標題 Split-finger syndrome in amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Neurol Neurosurg Psychiatry	6. 最初と最後の頁 1235-1236
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/jnnp-2020-323986	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Blanco-Gómez A, Hontecillas-Prieto L, Corchado-Cobos R, García-Sancho N, Salvador N, Orimo A, Gridley T, Pérez-Losada J, Castillo-Lluva S. et.al.	4. 巻 80(23)
2. 論文標題 Stromal SNAI2 is required for ERBB2 breast cancer progression	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Res	6. 最初と最後の頁 5216-5230
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Schweighauser M, Shi Y, Tarutani A, Kametani F, Murzin AG, Ghetti B, Matsubara T, Tomita T, Ando T, Hasegawa K, Murayama S, Yoshida M, Hasegawa M, et al	4. 巻 585
2. 論文標題 Structures of α -synuclein filaments from multiple system atrophy.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 464-469
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-020-2317-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeuchi K, Momozawa Y, Tanaka K, Matsuo K, Oze I, Mikami H, Takezaki T, Suzuki S, Watanabe I, Kita Y, Arisawa K, Hamajima N, Tanaka H, Wakai K.	4. 巻 31(12)
2. 論文標題 Study profile of the Japan Multi-institutional Collaborative Cohort (J-MICC) Study.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 660-668
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200147	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Y, Sasamoto Y, Koyama T, Yoshijima C, Nakatochi M, Kubo M, Momozawa Y, Uehara R, Ohno K.	4. 巻 14(1)
2. 論文標題 Substantially Increased Plasma Coproporphyrin-I Concentrations Associated With OATP1B1*15 Allele in Japanese General Population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Transl Sci	6. 最初と最後の頁 382-388
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cts.12889	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama A, Nakatochi M, Kawamura Y, Yamamoto K, Nakaoka H, Kuriki K, Wakai K, Matsuo H, et al.	4. 巻 79(5)
2. 論文標題 Subtype-specific gout susceptibility loci and enrichment of selection pressure on ABCG2 and ALDH2 identified by subtype genome-wide meta-analyses of clinically-defined gout patients	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 657-665
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2019-216644	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Nishio S, Matsuzaki S, Iwase H, Kagami S, Soeda S, Usui H, Nishikawa R, Mikami M, Enomoto T.	4. 巻 160(3)
2. 論文標題 Surgical margin status and recurrence pattern in invasive vulvar Paget's disease: A Japanese Gynecologic Oncology Group study.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 748-754
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2020.12.023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kasano-Camones CI, Takizawa M, Iwasaki W, Sasaki S, Hamada M, Morimoto A, Sakaguchi M, Gonzalez FJ, Inoue Y.	4. 巻 530
2. 論文標題 Synergistic Regulation of Hepatic Fsp27b Expression by HNF4 α and CREBH	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun	6. 最初と最後の頁 432-439
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2020.05.070	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Rie Kajino-Sakamoto, Teruaki Fujishita, Makoto Mark Taketo, Masahiro Aoki.	4. 巻 40
2. 論文標題 Synthetic lethality between MyD88 loss and mutations in Wnt/ β -catenin pathway in intestinal tumor epithelial cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Oncogene	6. 最初と最後の頁 408-420
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41388-020-01541-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakaniwa R, Tromp J, Shirai K, Yamagishi K, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 109(7)
2. 論文標題 The association of conventionally medicated systolic and diastolic blood pressure level and mortality from cardiovascular disease: is the lower the better in high stroke population?	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Res Cardiol	6. 最初と最後の頁 944-948
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00392-019-01587-8	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ando S, Koyama T, Kuriyama N, Ozaki E, Uehara R.	4. 巻 14
2. 論文標題 The Association of Daily Physical Activity Behaviors with Visceral Fat	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Obes Res Clin Pract.	6. 最初と最後の頁 531-535
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.orcp.2020.10.004	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nishida Y, Hachiya T, Hara M, Shimanoe C, Tanaka K, Sutoh Y, Shimizu A, Kuriki K, Wakai K, et al.	4. 巻 61(1)
2. 論文標題 The interaction between ABCA1 polymorphism and physical activity on the HDL-cholesterol levels in a Japanese population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Lipid Res	6. 最初と最後の頁 86-94
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1194/jlr.P091546	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishida Y, Hara M, Fuku N, Taguchi N, Horita M, Shimanoe C, Higaki Y, Tanaka K	4. 巻 53
2. 論文標題 The interaction between mitochondrial haplogroups (M7a/D) and physical activity on adiponectin in a Japanese population	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mitochondrion	6. 最初と最後の頁 234-242
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mito.2020.06.006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Araki K, Yagi N, Ikemoto Y, Hayakawa H, Fujimura H, Moriwaki T, Nagai Y, Murayama S, Mochizuki H.	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 The secondary structural difference between Lewy body and glial cytoplasmic inclusion in autopsy brain with synchrotron FTIR micro-spectroscopy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 19423
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-76565-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga H, Ito K, Akiyama M, Takahashi A, Koyama S, Wakai K, et al.	4. 巻 13
2. 論文標題 Transethnic meta-analysis of genome-wide association studies identifies three new loci and characterizes population-specific differences for coronary artery disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Circ Genom Precis Med	6. 最初と最後の頁 e002670
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/CIRCGEN.119.002670	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wong JYY, Zhang H, Hsiung CA, Shiraishi K, ..., Kohno T, Shen H, Chanock SJ, Rothman N, Lan Q.	4. 巻 112
2. 論文標題 Tuberculosis infection and lung adenocarcinoma: Mendelian randomization and pathway analysis of genome-wide association study data from never-smoking Asian women	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Genomics.	6. 最初と最後の頁 1223-1232
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygeno.2019.07.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Dingler FA, Wang M, Mu A, Millington CL, Yabe H, Yabe M, Matsuo K, Ogawa S, Göttgens B, Hodkinson MRG, Takata M, Patel KJ.	4. 巻 80
2. 論文標題 Two Aldehyde Clearance Systems Are Essential to Prevent Lethal Formaldehyde Accumulation in Mice and Humans	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mol Cell	6. 最初と最後の頁 996-1012
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.molcel.2020.10.012	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakano M, Riku Y, Nishioka K, Hasegawa M, Washimi Y, Arahata Y, Takeda A, Horibe K, Yamaoka A, Suzuki K, Tsujimoto M, Li Y, Yoshino H, Hattori N, et al	4. 巻 8
2. 論文標題 Unclassified four-repeat tauopathy associated with familial parkinsonism and progressive respiratory failure	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun	6. 最初と最後の頁 148
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-020-01025-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Xu J, Zommará NM, Ounjai K, Takahashi M, Kobayashi S, Matsuda T, Lauwereyns J.	4. 巻 11
2. 論文標題 Urgency promotes affective disengagement: effects from bivalent cues on preference formation for abstract images	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Psychol	6. 最初と最後の頁 1404
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsyg.2020.01404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshida H, Yamamoto M, Shigeta H, Yasaka M, Machida H, Ikeda M, Shida M, Hirasawa T, Mikami M.	4. 巻 41(6)
2. 論文標題 Usefulness of laparoscopic restaging surgery for patients diagnosed with apparent early ovarian/fallopian tubal cancer by a prior surgery, a case control observational study in a single institute in Japan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Gynaecol Oncol	6. 最初と最後の頁 960-968
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31083/j.ejgo.2020.06.2224	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki M, Muroi A, Nojima M, Numata A, Takasaki H, Sakai R, Yokose T, Miyagi Y, Koshikawa N.	4. 巻 14(1)
2. 論文標題 Utility of a Reverse Phase Protein Array to Evaluate Multiple Biomarkers in Diffuse Large B-Cell Lymphoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proteomics Clin Appl.	6. 最初と最後の頁 e1900091
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/prca.201900091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuo K, Tanabe K, Hayashi M, Ikeda M, Yasaka M, Machida H, Shida M, Sato K, Yoshida H, Hirasawa T, Imanishi T, Mikami M.	4. 巻 12(9)
2. 論文標題 Utility of Comprehensive Serum Glycopeptide Spectra Analysis (CSGSA) for the Detection of Early Stage Epithelial Ovarian Cancer.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 E2374
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers12092374	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuo K, Nusbaum DJ, Klar M, Matsuzaki S, Grubbs BH, Machida H, Konishi I, Mikami M, Roman LD.	4. 巻 47(2)
2. 論文標題 Utility of the 3-tier grouping system for survival discriminatory ability in stage IIA cervical cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Surg Oncol	6. 最初と最後の頁 331-337
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejso.2020.06.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Minako Matsumoto, Sei Harada, Miho Iida, Tomonori Okamura, Toru Takebayashi	4. 巻 31(9)
2. 論文標題 Validity Assessment of Self-reported Medication Use for Hypertension, Diabetes, and Dyslipidemia in a Pharmacoepidemiologic Study by Comparison With Health Insurance Claims	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 495-502
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato A, Koshikawa N, et al.	4. 巻 4(2)
2. 論文標題 Vasoactive Intestinal Peptide Derived from Liver Mesenchymal Cells Mediates Tight Junction Assembly in Mouse Intrahepatic Bile Ducts	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Hepatology Communications	6. 最初と最後の頁 235-254.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hep4.1459	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takashi Waki, Sachiko Tanaka-Mizuno, Naoyuki Takashima, Hajime Takechi, Takehito Hayakawa, Katsuyuki Miura, Hirotsugu Ueshima, Yoshikuni Kita, Hiroko H Dodge	4. 巻 73
2. 論文標題 Waist Circumference and Domain-Specific Cognitive Function among Non-demented Japanese Older Adults Stratified by Sex: Results from the Takashima Cognition Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Alzheimer's Disease	6. 最初と最後の頁 887, 896
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-190395	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomonobu N, Gede Yoni Komalasari NL, Sumardika IW, Jiang F, Chen Y, Yamamoto KI, Kinoshita R, Murata H, Inoue Y, Sakaguchi M.	4. 巻 324
2. 論文標題 Xylitol acts as an anticancer monosaccharide to induce selective cancer death via regulation of the glutathione level	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chem Biol Interact	6. 最初と最後の頁 109085
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cbi.2020.109085	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka, H., Homma, H., Fujita, K., Kondo, K., Yamada, S., (他 21 名), Okazawa, H.	4. 巻 11
2. 論文標題 YAP-dependent necrosis occurs in early stages of Alzheimer's disease and regulates mouse model pathology	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 507
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-14353-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 成松宏人	4. 巻 27
2. 論文標題 ゲノム研究の進歩とがん検診 -今までの道のりと未来への期待-	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本がん検診・診断学会誌	6. 最初と最後の頁 134-7
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 郭 伸	4. 巻 38
2. 論文標題 遺伝子治療各論 ALS	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 354-358
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 保坂孝史、郭 伸	4. 巻 273
2. 論文標題 筋萎縮性側索硬化症-RNA メタボリズムの観点からみたバイオマーカーおよび治療の開発	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 医学のあゆみ	6. 最初と最後の頁 50-56
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 大谷 浩、宇田川 潤、八田 稔久	4. 巻 40
2. 論文標題 第128回生涯教育講座 胎児科学をめざして(その2)出雲から展開した研究	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 島根医学	6. 最初と最後の頁 59-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 濱田雄一, 高橋和沙, 北國圭一, 神林隆道, 畑中裕己, 小林俊輔, 園生雅弘.	4. 巻 60
2. 論文標題 糖尿病ケトアシドーシス後に両下肢の高度軸索障害を発症した一例	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 臨床神経学	6. 最初と最後の頁 614-619
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5692/clinicalneurol.cn-001433	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤	4. 巻 38
2. 論文標題 妊娠期の環境要因により誘起される生後の脳機能変化	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 1586-1589
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fukuda H, Kato I, Furuya M, Tanaka R, Takagi T, Kondo T, Nagashima Y.	4. 巻 474
2. 論文標題 A novel partner of TFE3 in the Xp11 translocation renal cell carcinoma: clinicopathological analyses and detection of EWSR1-TFE3 fusion.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virchows Arch	6. 最初と最後の頁 389-393
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00428-018-2509-8	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 吾郷 由希夫、田邊 航、樋口 桃子、塚田 信司、田中 辰典、五十嵐 久人、横山 玲、勢力 薫、笠井 淳司、中澤 敬信、中川 晋作、橋本 謙二、橋本 均	4. 巻 22 (10)
2. 論文標題 (R)-Ketamine Induces a Greater Increase in Prefrontal 5-HT Release Than (S)-Ketamine and Ketamine Metabolites via an AMPA Receptor-Independent Mechanism	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Neuropsychopharmacol	6. 最初と最後の頁 665-674
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ijnp/pyz041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takata R, Takahashi A, Fujita M, Momozawa Y, Saunders E J, Yamada H, Maejima K, Nakano K, Nishida Y, Hishida A, Matsuo K, Wakai K, Matsuda K, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 12 new susceptibility loci for prostate cancer identified by genome-wide association study in Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 4422
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-12267-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shinohara M, Shinohara M, Zhao J, Fu Y, Liu C C, Kanekiyo T, Bu G.	4. 巻 20(6)
2. 論文標題 5-HT3 Antagonist Ondansetron Increases ApoE Secretion by Modulating the LXR-ABCA1 Pathway	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int. J. Mol. Sci	6. 最初と最後の頁 1488
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms20061488	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takayama K, Ohno S, Ding WG, Ashihara T, Fukumoto D, Wada Y, Makiyama T, Kise H, Hoshiai M, Matsuura H and Horie M.	4. 巻 16
2. 論文標題 A de novo gain-of-function KCND3 mutation in early repolarization syndrome	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Heart Rhythm	6. 最初と最後の頁 1698-1706
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.hrthm.2019.05.033	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shimano C, Hachiya T, Kubo M, Nakatochi M, Naito M, Wakai K et al.	4. 巻 18(2)
2. 論文標題 A genome-wide association study of coping behaviors suggests FBX045 is associated with emotional expression	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Genes, Brain and Behavior	6. 最初と最後の頁 e12481
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gbb.12481	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ono CT, Yu Z, Kikuchi Y, Kunii Y, Hino M, Matsumoto J, Nagaoka A, Ito J, Iwasaki Y, Hagihara H, Miyakawa T, Yoshida M, Saito Y, Yabe H, Kakita A, Tomita H.	4. 巻 73(9)
2. 論文標題 A minimal amount of tissue-based pH measurement to improve quality control in neuropsychiatric postmortem brain studies	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Psychiatry Clin Neurosci	6. 最初と最後の頁 566-573
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12863	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Mikami H, Kimura O, Yamamoto H, Kikuchi S, Nakamura Y, Ando T, Yamakado M.	4. 巻 9
2. 論文標題 A multicentre clinical validation of AminoIndex Cancer Screening (AICS).	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 13831
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-50304-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kameyama, A., Yamakoshi, K., Watanabe, A.	4. 巻 1867(1)
2. 論文標題 A rapid separation and characterization of mucins from mouse submandibular glands by supported molecular matrix electrophoresis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochimica et Biophysica Acta. Proteins and Proteomics	6. 最初と最後の頁 76-81
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbapap.2018.05.006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Baghdadi M, Ishikawa K, Goto H, Teshima T, Seino K, et al.	4. 巻 3(4)
2. 論文標題 A role for IL-34 in osteolytic disease of multiple myeloma	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Blood advances	6. 最初と最後の頁 541-551
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1182/bloodadvances.2018020008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iida, M., Matsuno, YK., Watanabe, A., Maruyama, M., Kameyama, A., Yamakoshi, K.	4. 巻 97
2. 論文標題 A sialo-oligosaccharide-rich mucin-like molecule specifically detected in the submandibular glands of aged mice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Archives of Oral Biology	6. 最初と最後の頁 52-58
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.archoralbio.2018.10.011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hosaka T, Yamashita T, Teramoto S, Hirose N, Tamaoka A, Kwak S	4. 巻 147
2. 論文標題 ADAR2-dependent A-to-I RNA editing in the extracellular linear and circular RNAs	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neurosci Res	6. 最初と最後の頁 48-57
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2018.11.005	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kamoi K, Okayama A, Izumo S, Hamaguchi I, Uchimaru K, Tojo A, Ohno-Matsui K.	4. 巻 9
2. 論文標題 Adult T-Cell Leukemia/Lymphoma-Related Ocular Manifestations: Analysis of the First Large-Scale Nationwide Survey	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol.	6. 最初と最後の頁 3240
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.03240	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Brenner DR, Fehring G, Zhang ZF, Lee YA, Meyers T, Straif K, et al.	4. 巻 58
2. 論文標題 Alcohol consumption and lung cancer risk: a pooled analysis from the International Lung Cancer Consortium and the SYNERGY study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiol	6. 最初と最後の頁 25-32
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.canep.2018.10.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Li Y, Eshak ES, Kokoro S, Liu K, Jy D, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 31(1)
2. 論文標題 Alcohol consumption and risk of gastric cancer: The Japan Collaborative Cohort study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 30-36
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190304	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Y, Uchino A, Shioya A, Sano T, Matsumoto C, Numata-Uematsu Y, Nagano S, Araki T, Murayama S, Saito Y.	4. 巻 39(4)
2. 論文標題 Altered immunoreactivity of ErbB4, a causative gene product for ALS19, in the spinal cord of patients with sporadic ALS	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 268-278
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12558	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Eshak ES, Iso H, Muraki I, Tamakoshi A.	4. 巻 121
2. 論文標題 Among the water-soluble vitamins, dietary intakes of vitamins C, B2 and folate are associated with the reduced risk of diabetes in Japanese women but not men.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Br J Nutr.	6. 最初と最後の頁 1357-136
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S000711451900062X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tachibana M, Holm ML, Liu CC, Shinohara M, Aikawa T, Oue H, Yamazaki Y, Martens YA, Murray ME, Sullivan PM, Weyer K, Glerup S, Dickson DW, Bu G, Kanekiyo T.	4. 巻 129(3)
2. 論文標題 APOE4-mediated amyloid- β pathology depends on its neuronal receptor LRP1	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Clin Invest	6. 最初と最後の頁 1272-1277
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/JCI124853	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Haraguchi N, Koyama T, Kuriyama N, Ozaki E, Matsui D, Watanabe I, Uehara R, Watanabe Y.	4. 巻 42
2. 論文標題 Assessment of anthropometric indices other than BMI to evaluate arterial stiffness	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Hypertens Res	6. 最初と最後の頁 1599-1605
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41440-019-0264-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo N, Azuma K, Sasada T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Assessment of soluble immune mediators as potential biomarkers during immune checkpoint inhibitor therapy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 1866-1867
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.26749	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo N, Azuma K, Hattori S, Ohtake J, Kawahara A, Ishii H, Tokito T, Yamada K, Shibata Y, Shimokawaji T, Kondo T, Kato T, Saito H, Yamada K, Sasada T, Hoshino T.	4. 巻 144(5)
2. 論文標題 Association between soluble immune mediators and tumor responses in patients with nonsmall cell lung cancer treated with anti-PD-1 inhibitor.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Cancer.	6. 最初と最後の頁 1170-1179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.31923	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Hishida A, Nakatochi M, Naito M, Wakai K, et al.	4. 巻 24(6)
2. 論文標題 Association of genetic risk score and chronic kidney disease in a Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nephrology (Carlton)	6. 最初と最後の頁 670-673
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/nep.13479	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Shimada M, Yamaguchi S, Matoda M, Nakanishi T, Kikkawa F, Ohmichi M, Okamoto A, Sugiyama T, Mikami M.	4. 巻 133(6)
2. 論文標題 Association of Radical Hysterectomy Surgical Volume and Survival for Early-Stage Cervical Cancer.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Obstet Gynecol	6. 最初と最後の頁 1086-1098
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/AOG.0000000000003280	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fujii R, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Ando Y, Mizuno G, Tsuboi Y, Ohashi K, Ishikawa H, Hagiwara C, Maeda K, Hashimoto S, Suzuki K.	4. 巻 110
2. 論文標題 Associations between dietary vitamin intake, ABCA1 gene promoter DNA methylation, and lipid profiles in a Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Am J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 1213-1219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ajcn/nqz181	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki W, Wuren, Kuriki K.	4. 巻 19(1)
2. 論文標題 Associations between family factors and body weight gain from 20 years old	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 BMC Women's Health.	6. 最初と最後の頁 33
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12905-019-0719-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Ohashi K, Ishikawa H, Keisuke Maeda K, Hagiwara C, Ando Y, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 30(4)
2. 論文標題 Associations of circulating microRNAs (miR-17, miR-21, and miR-150) and chronic kidney disease in a Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 177-182
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20180233	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ukawa S, Zhao W, Yatsuya H, Yamagishi K, Tanabe N, Iso H, Tamakoshi A.	4. 巻 29(6)
2. 論文標題 Associations of Daily Walking Time With Pneumonia Mortality Among Elderly Individuals With or Without a Medical History of Myocardial Infarction or Stroke: Findings From the Japan Collaborative Cohort Study.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 233-237
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20170341	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwasaki Y, Arisawa K, Katsuura-Kamano S, Uemura H, Kuriki K, Wakai K, et al.	4. 巻 11(5)
2. 論文標題 Associations of Nutrient Patterns with the Prevalence of Metabolic Syndrome: Results from the Baseline Data of the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nutrients	6. 最初と最後の頁 E990
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nu11050990	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kondo M, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Hatta T, Iwahara A, Ohashi K, Ishikawa H, Tsuboi Y, Inoue T, Fujii R, Suzuki K	4. 巻 82
2. 論文標題 Associations of serum microRNA-20a, -27a, and -103a with cognitive function in a Japanese population: the Yakumo Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Archives of Gerontology and Geriatrics	6. 最初と最後の頁 155-160
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.archger.2019.01.007	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 松村 憲佑、馬場 優志、永安 一樹、山本 果奈、近藤 百香、北川 航平、竹本 智哉、勢力 薫、笠井 淳司、吾郷 由希夫、早田 敦子、新谷 紀人、栗生 俊彦、猪口 徳一、佐藤 真、田熊 一徹、橋本 亮太、橋本 均、中澤 敬信	4. 巻 519 (3)
2. 論文標題 Autism-associated Protein Kinase D2 Regulates Embryonic Cortical Neuron Development	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun	6. 最初と最後の頁 626-632
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2019.09.048	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Mahajan UV, Varma VR, Huang CW, An Y, Tanaka T, Ferrucci L, Takebayashi T, Harada S, Iida M, Legido-Quigley C, Thambisetty M.	4. 巻 21
2. 論文標題 Blood Metabolite Signatures of Metabolic Syndrome in Two Cross-Cultural Older Adult Cohorts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International journal of molecular sciences	6. 最初と最後の頁 E1324
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21041324	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamagishi K, Sawachi S, Tamakoshi A, Iso H.	4. 巻 37
2. 論文標題 Blood pressure levels and risk of cardiovascular disease mortality among Japanese men and women:the Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation of Cancer Risk (JACC Study).	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Hypertens.	6. 最初と最後の頁 1366-1371.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/HJH.0000000000002073	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Naruse H, ?Ishiura H, Mitsui J, Takahashi Y, Matsukawa T, Tanaka M, Doi K, Yoshimura J, Morishita S, Goto J, Toda T, Tsuji S.	4. 巻 90(5)
2. 論文標題 Burden of rare variants in causative genes for amyotrophic lateral sclerosis (ALS) accelerates age at onset of ALS	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Neurol Neurosurg Psychiatry.	6. 最初と最後の頁 537-542
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/jnnp-2018-318568	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Crotti L, Spazzolini C, Horie M, Ohno S, Wilde AAM, Wojciak J, George AL, Ackerman MJ and Schwartz PJ, et al.	4. 巻 40
2. 論文標題 Calmodulin mutations and life-threatening cardiac arrhythmias: insights from the International Calmodulinopathy Registry.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 European Heart Journal	6. 最初と最後の頁 2964-2975
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/eurheartj/ehz311	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Mezawa Y, Daigo Y, Takano A, Miyagi Y, Yokose T, Yamashita T, Morimoto T, Hino O, Orimo A.	4. 巻 8
2. 論文標題 CD26 expression is attenuated by TGF- β and SDF-1 autocrine signaling on stromal myofibroblasts in human breast cancers	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Med.	6. 最初と最後の頁 3936-3948
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cam4.2249	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mochizuki M, Nakamura M, Takano A, Miyagi Y, Daigo Y, Tamai K, et.al.	4. 巻 99(9)
2. 論文標題 CD271 is a negative prognostic factor and essential for cell proliferation in lung squamous cell carcinoma	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lab Invest.	6. 最初と最後の頁 1349-1362
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41374-019-0246-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Makiyama J, Kobayashi S, Watanabe E, Ishigaki T, Kawamata T, Nakashima M, Yamagishi M, Nakano K, Tojo A, Watanabe T, Uchimaru K.	4. 巻 110
2. 論文標題 CD4+ CADM1+ cell percentage predicts disease progression in HTLV-1 carriers and indolent adult T-cell leukemia/lymphoma.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Sci.	6. 最初と最後の頁 3746-3753
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14219	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita T, Kwak S	4. 巻 144
2. 論文標題 Cell death cascade and molecular therapy in ADAR2-deficient motor neurons of ALS	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neurosci Res	6. 最初と最後の頁 4-13
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2018.06.004	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hino K, Udagawa J, et al.	4. 巻 39
2. 論文標題 Change in Brain Plasmalogen Composition by Exposure to Prenatal Undernutrition Leads to Behavioral Impairment of Rats	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Neurosci	6. 最初と最後の頁 7689-7702
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/JNEUROSCI.2721-18.2019	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nishio S, Matsuo K, Shibata T, Yamaguchi S, Kanao H, Takehara K, Kado N, Tozawa A, Tokunaga H, Matsunaga T, Kato H, Horie K, Kikuchi A, Enomoto T, Mikami M	4. 巻 8(12)
2. 論文標題 Changes in the Clinicopathological Demographics of Vulvar Cancer in Japan: Increasing Oldest-Old, Stage Shifting, and Decreasing Cohort-Level Survival †.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Clin Med	6. 最初と最後の頁 2081
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/jcm8122081	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tago T, Toyohara J, Harada R, Furumoto S, Okamura N, Kudo Y, Takahashi-Fujigasaki J, Murayama S, Ishii K.	4. 巻 33(6)
2. 論文標題 Characterization of the binding of tau imaging ligands to melanine-containing cells: putative off-target-binding site	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Ann. Nucl. Med.	6. 最初と最後の頁 375-382
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12149-019-01344-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Akiyama M, Ishigaki K, Sakaue S, Momozawa Y, Horikoshi M, Hirata M, Matsuda K, Ikegawa S, Takahashi A, Kanai M, Suzuki S, Matsui D, Naito M, Wakai K, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 Characterizing rare and low-frequency height-associated variants in the Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 4393
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-12276-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiro Koizume, Tomoko Takahashi, Mitsuyo Yoshihara, Yoshiyasu Nakamura, Wolfram Ruf, Katsuya Takenaka, Etsuko Miyagi, Yohei Miyagi	4. 巻 119
2. 論文標題 Cholesterol Starvation and Hypoxia Activate the FVII Gene via the SREBP1-GILZ Pathway in Ovarian Cancer Cells to Produce Procoagulant Microvesicles	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Thrombosis and Haemostasis	6. 最初と最後の頁 1058 - 1071
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1055/s-0039-1687876	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ohashi R, Schraml P, Angori S, Nagashima Y, Ajioka Y, Moch H et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Classic Chromophobe Renal Cell Carcinoma Incur a Larger Number of Chromosomal Losses Than Seen in the Eosinophilic Subtype.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 1492
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers11101492	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mikami S, Kuroda N, Nagashima Y, Ohe C, Hayashi H, Mizuno R, Oya M, Kameyama K.	4. 巻 7
2. 論文標題 Classification of solid renal tumor with oncocytic/eosinophilic cytoplasm: is hybrid oncocytic/chromophobe renal tumor a subtype of oncocytoma, chromophobe renal cell carcinoma, or a distinct tumor entity?	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Ann Transl Med	6. 最初と最後の頁 S350
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21037/atm.2019.09.77	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Oneyama M, Sakamoto N, Oue N, Kimura Y, Hiroshima Y, Hashimoto I, Miyagi Y, Yasui W, Oshima T.	4. 巻 39(12)
2. 論文標題 Clinical Significance of KIAA1199 as a Novel Target for Gastric Cancer Drug Therapy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Anticancer Res.	6. 最初と最後の頁 6567-6573
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.13872	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Koji Teramotoa, Tomoyuki Igarashi, Yoko Kataoka, Mitsuaki Ishida, Jun Hanaoka, Hidetoshi Sumimoto, Yataro Daigo	4. 巻 137
2. 論文標題 Clinical significance of PD-L1-positive cancer-associated fibroblasts in pNOMO non-small cell lung cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 56-63
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2019.09.013	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto I, Sakamaki K, Oue N, Kimura Y, Hiroshima Y, Yasui W, Masuda M, Miyagi Y, Oshima T.	4. 巻 39(10)
2. 論文標題 Clinical Significance of PRKCI Gene Expression in Cancerous Tissue in Patients With Gastric Cancer.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Anticancer Res.	6. 最初と最後の頁 5715-5720
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.13771	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Lee CMY, Colagiuri S, Woodward M, Gregg EW, Mongraw-Chaffin M, Pasco JA, Sakurai M, Schreiner PJ, Selvin E, Shaw JE, Wittert G, Yatsuya H, Huxley RR et al.	4. 巻 7
2. 論文標題 Comparing different definitions of prediabetes with subsequent risk of diabetes: an individual participant data meta-analysis involving 76 513 individuals and 8208 cases of incident diabetes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 BMJ Open Diabetes Res Care	6. 最初と最後の頁 e000794
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/bmjdr-2019-000794	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshikawa T, Aoyama T, Sakamaki K, Oshima T, Arai T, Teh BT, Epstein D, Kameda Y, Miyagi Y, Tsuburaya A, Morita S, Grabsch HI, Tan P.	4. 巻 10(21)
2. 論文標題 Comprehensive biomarker analyses identifies HER2, EGFR, MET RNA expression and thymidylate synthase 5'UTR SNP as predictors of benefit from S-1 adjuvant chemotherapy in Japanese patients with stage II/III gastric cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Cancer.	6. 最初と最後の頁 5130-5138
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7150/jca.34741	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hayashi M, Matsuo K, Tanabe K, Ikeda M, Miyazawa M, Yasaka M, Machida H, Shida M, Imanishi T, Grubbs BH, Hirasawa T, Mikami M.	4. 巻 11(5)
2. 論文標題 Comprehensive Serum Glycopeptide Spectra Analysis (CSGSA): A Potential New Tool for Early Detection of Ovarian Cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 591
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers11050591	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomonobu N, Kinoshita R, Sumardika IW, Chen Y, Inoue Y, Yamauchi A, Yamamoto KI, Murata H, Sakaguchi M.	4. 巻 18
2. 論文標題 Convenient methodology for extraction and subsequent selective propagation of mouse melanocytes in culture from adult mouse skin tissue	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Rep	6. 最初と最後の頁 100619
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrep.2019.100619	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishikawa M, Osaki M, Yamagishi M, Onuma K, Ito H, Okada F, Endo H	4. 巻 38(24)
2. 論文標題 Correlation of two distinct metastasis-associated proteins, MTA1 and S100A4, in angiogenesis for promoting tumor growth	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oncogene	6. 最初と最後の頁 4715-4728
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41388-019-0748-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jason Lin, Tony Kuo, Paul Horton, Hiroki Nagase	4. 巻 4(37)
2. 論文標題 CRED: a rapid peak caller for Chem-seq data	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Open Source Software	6. 最初と最後の頁 1423
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21105/joss.01423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chen Y, Sumardika IW, Tomonobu N, Kinoshita R, Inoue Y, Yamauchi A, Nishibori M, Kondo E, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 21
2. 論文標題 Critical role of the MCAM-ETV4 axis triggered by extracellular S100A8/A9 in breast cancer aggressiveness	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neoplasia	6. 最初と最後の頁 627-640
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neo.2019.04.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Madoka Kuramitsu, Kazu Okuma, Kenta Tezuka, Hitomi Nakamura, Yasuko Sagara, Ichiro Kurane, Isao Hamaguchi	4. 巻 63(11)
2. 論文標題 Development and evaluation of human T-cell leukemia virus-1 and -2 multiplex quantitative PCR	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 458-464
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12740	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wang M, Muraki I, Liu K, Shirai K, Tamakoshi A, Hu Y, Iso H.	4. 巻 30(10)
2. 論文標題 Diabetes and mortality from respiratory diseases: the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 457-463
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kunii Y, Hino M, Matsumoto J, Nagaoka A, Nawa H, Kakita A, Akatsu H, Hashizume Y, Yabe H.	4. 巻 9(1)
2. 論文標題 Differential protein expression of DARPP-32 versus Calcineurin in the prefrontal cortex and nucleus accumbens in schizophrenia and bipolar disorder	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 14877
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-51456-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 H. Yoda, T. Inoue, Y. Shinozaki, J. Lin, T. Watanabe, N. Koshikawa, A. Takatori, H. Nagase	4. 巻 79(4)
2. 論文標題 Direct targeting of MYCN gene amplification by site-specific DNA alkylation in neuroblastoma	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Research	6. 最初と最後の頁 830-840
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472.CAN-18-1198	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ito A, Nakanishi H, Yoshimura M, Ito S, Sakao Y, Kodera Y, Yatabe Y, Kaneda N.	4. 巻 39
2. 論文標題 Dynamics of Circulating Tumor Cells Early After Targeting Therapy to Human EGFR-mutated Lung Cancers and HER2 Gene-amplified Gastric Cancers in Mice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Anticancer Res	6. 最初と最後の頁 4711-4720
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.13653	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 T Higashino, K Morimoto, H Nakaoka, Y Toyoda, ..., T Tamura, M Naito, ..., K Ichida, K Yamamoto, H Suzuki, N Shinomiya, I Inoue, T Takada, H Matsuo et al	4. 巻 79
2. 論文標題 Dysfunctional missense variant of OAT10/SLC22A13 decreases gout risk and serum uric acid levels	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 164-166
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2019-216044	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wuren, Endoh K, Kuriki K, Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study group.	4. 巻 28(1)
2. 論文標題 Eating rate as risk for body mass index and waist circumference obesity with appropriate confounding factors: a cross-sectional analysis of the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Asia Pac J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 79-91
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.6133/apjcn.201903_28(1).0012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubo A, Ueda S, Yamane A, Wada-Kakuda S, Narita M, Matsuyama M, Nomori A, Murayama S, Ihara Y, Misonou H, Miyasaka T	4. 巻 39
2. 論文標題 Ectopic expression induces abnormal somatodendritic distribution of tau in the mouse brain	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Neuroscience	6. 最初と最後の頁 6781-6797
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/JNEUROSCI.2845-18.2019	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura S, Narimatsu H, Nakata Y, Sakaguchi M, Konta T, Watanabe M, Ueno Y, Ishizawa K, Yamashita H, Kayama T, Yoshioka T.	4. 巻 9
2. 論文標題 Efficiency score from data envelopment analysis can predict the future onset of hypertension and dyslipidemia: A cohort study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 16309
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-52898-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 J. Lin, S. Krishnamurthy, H. Yoda, Y. Shinozaki, T. Watanabe, N. Koshikawa, A. Takatori, P. Horton, H. Nagase	4. 巻 14(4)
2. 論文標題 Estimating genome-wide off-target effects for pyrrole-imidazole polyamide binding by a pathway-based expression profiling approach	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLoS ONE	6. 最初と最後の頁 e0215247
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0215247	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahira Shirahase, Yoshihisa Watanabe, Atsushi Tsujimura, Shin Kwak, Toshiro Yamamoto, Narisato Kanamura and Masaki Tanaka	4. 巻 12
2. 論文標題 Ethanol Preference and Drinking Behavior Are Controlled by RNA Editing in the Nucleus Accumbens	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front. Behav. Neurosci	6. 最初と最後の頁 331
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1.10.3389/fnbeh.2018.00331	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ide M, Ohnishi T, Toyoshima M, Itokawa M, Hirokawa N, Kunii Y, Kakita A, Yabe H, Iwamoto K, Meno K, Katagiri T, Dean B, Uchida K, Kimura H, Yoshikawa T.	4. 巻 11(12)
2. 論文標題 Excess hydrogen sulfide and polysulfides production underlies a schizophrenia pathophysiology	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 EMBO Mol Med	6. 最初と最後の頁 e10695
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15252/emmm.201910695	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kinoshita R, Sato H, Yamauchi A, Inoue Y, Tomonobu N, Nishibori M, Kondo E, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 144
2. 論文標題 exSSSRs (extracellular S100 soil sensor receptors)-Fc fusion proteins work as prominent decoys to S100A8/A9-induced lung tropic cancer metastasis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Cancer	6. 最初と最後の頁 3138-3145
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.31945	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hosaka T, Yamashita T, Tamaoka A, Kwak S	4. 巻 20
2. 論文標題 Extracellular RNAs as Biomarkers of Sporadic Amyotrophic Lateral Sclerosis and Other Neurodegenerative Diseases	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Mol Sci	6. 最初と最後の頁 3148
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms20133148	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takamatsu H, Yamamoto KI, Tomonobu N, Murata H, Inoue Y, Yamauchi A, Kinoshita R, Nishibori M, Kondo E, Yamamoto Y, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 27
2. 論文標題 Extracellular S100A11 Plays a Critical Role in Spread of the Fibroblast Population in Pancreatic Cancers	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oncol Res	6. 最初と最後の頁 713-727
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3727/096504018X15433161908259	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Eshak ES, Iso H, Muraki I, Tamakoshi A.	4. 巻 121
2. 論文標題 Fat-soluble vitamins from diet in relation to risk of type 2 diabetes mellitus in Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Br J Nutr	6. 最初と最後の頁 647-653
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S000711451800377X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Lee YA, Gren LH, Buys SS, La Vecchia C, Hashibe M.	4. 巻 145(9)
2. 論文標題 Fiber intake and the risk of head and neck cancer in the prostate, lung, colorectal and ovarian (PLCO) cohort	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2342-2348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.32162	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamagishi K, Iso H, Shimazu T, Tamakoshi A, Sawada N, Matsuo K, Ito H, Wakai K, Nakayama T, Kitamura Y, Sado J, Tsuji I, Sugawara Y, Mizoue T, Inoue M, Nagata C, Sadakane A, Tanaka K, Tsugane S, Sasazuki S	4. 巻 38(4)
2. 論文標題 Fish intake and risk of mortality due to aortic dissection and aneurysm: A pooled analysis of the Japan cohort consortium	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 1678-1683
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clnu.2018.08.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Abdullah M, Kimura N, Akatsu H, Hashizume Y, Ferdous T, Tachita T, Iida S, Zou K, Matsubara E, and Michikawa M.	4. 巻 72
2. 論文標題 Flotillin is a novel diagnostic blood marker of Alzheimer' s disease	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Alzheimers Dis	6. 最初と最後の頁 1165-1176
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-190908	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Morita E, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Kubo Y, Okada R, Sasakabe T, Kawai S, Hishida A, Naito M, Wakai K.	4. 巻 81(3)
2. 論文標題 Frequency of forest walking is not associated with prevalence of hypertension based on cross-sectional studies of a general Japanese population: A reconfirmation by the J-MICC Daiko Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nagoya Journal of Medical Science	6. 最初と最後の頁 489-500
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18999/nagjms.81.3.489	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano K, Iwanaga M, Utsunomiya A, Uchimaru K, Watanabe T.	4. 巻 17(12)
2. 論文標題 Functional Analysis of Aberrantly Spliced Caspase8 Variants in Adult T-Cell Leukemia Cells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol Cancer Res	6. 最初と最後の頁 2522-2536
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1541-7786.MCR-19-0313	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano K, Iwanaga M, Utsunomiya A, Uchimaru K, Watanabe T.	4. 巻 17
2. 論文標題 Functional analysis of Caspase8 mutant proteins found in the adult T-cell leukemia cells.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol. Cancer Res.	6. 最初と最後の頁 2522-2536
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1541-7786	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishiyama T, Nakatochi M, Wakai K, Suzuki S, et al.	4. 巻 42(6)
2. 論文標題 Genome-wide association meta-analysis and Mendelian randomization analysis confirm ALDH2 influencing on sleep duration in the Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sleep	6. 最初と最後の頁 zsz046
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/sleep/zsz046	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Lawrenson K, Song F, Hazelett DJ, Matsuo K, Park S, Chen K, Pharoah PDP, Gayther SA, Goodman MT, et al.	4. 巻 -
2. 論文標題 Genome-wide association studies identify susceptibility loci for epithelial ovarian cancer in east Asian women	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 30133-30137
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2019.02.023	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeuchi F, Kukimoto I, Li Z, Li S, Li N, Hu Z, Takahashi A, Inoue S, Yokoi S, Chen J, Hang D, Kuroda M, Matsuda F, Mizuno M, Mori S, Wu P, Tanaka N, Matsuo K, Kamatani Y, Kubo M, Ma D, Shi Y.	4. 巻 28(2)
2. 論文標題 Genome-wide association study of cervical cancer suggests a role for ARRDC3 gene in human papillomavirus infection	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet	6. 最初と最後の頁 341-348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddy390	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Y Kawamura, H Nakaoka, A Nakayama, Y Okada, K Yamamoto, ..., A Hishida, M Naito, M Nakatochi, Kenji Wakai, ..., Hirotaka Matsuo, et al.	4. 巻 78
2. 論文標題 Genome-wide association study revealed novel loci which aggravate asymptomatic hyperuricaemia into gout	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 1430-1437
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2019-215521	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakatochi M, Kanai M, Nakayama A, Hishida A, Kawamura Y, ..., Kubo M, Kamatani Y, Shinomiya N, Yokota M, Wakai K, Okada Y, Matsuo H et al	4. 巻 2
2. 論文標題 Genome-wide meta-analysis identifies multiple novel loci associated with serum uric acid levels in Japanese individuals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Commun Biol.	6. 最初と最後の頁 115
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-019-0339-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takada M, Yamagishi K, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 30
2. 論文標題 Green tea consumption and risk of hematologic neoplasms: the Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation of Cancer Risk (JACC Study)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Cause Cont	6. 最初と最後の頁 1223-1230
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10552-019-01220-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hishida A, Ugai T, Fujii R, Nakatochi M, Wu MC, Ito H, Oze I, Masahiro T, Yasumasa N, Nishiyama T, Nakagawa-Senda H, Suzuki S, Koyama T, Matsui D, Watanabe Y, Kawaguchi T, Matsuda F, Momozawa Y, Kubo M, Naito M, Matsuo K, Wakai K.	4. 巻 40
2. 論文標題 GWAS analysis reveals a significant contribution of PSCA to the risk of Helicobacter pylori-induced gastric atrophy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Carcinogenesis	6. 最初と最後の頁 661-668
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/carcin/bgz016	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Huijuan Jia, Shun Nogawa, Kaoru Kawafune, Tsuyoshi Hachiya, Shoko Takahashi, Maki Igarashi, Kenji Saito and Hisanori Kato	4. 巻 20
2. 論文標題 GWAS of habitual coffee consumption reveals a sex difference in the genetic effect of the 12q24 locus in the Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 BMC Genetics	6. 最初と最後の頁 61
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12863-019-0763-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishida Y, Hara M, Higaki Y, Taguchi N, Nakamura K, Nanri H, Horita M, Shimano C, Yasukata J, Miyoshi N, Yamada Y, Higashimoto K, Soejima H, Tanaka K	4. 巻 40
2. 論文標題 Habitual Light-intensity Physical Activity and ASC Methylation in a Middle-aged Population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int. J. Sports Med.	6. 最初と最後の頁 670-677
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1055/a-0965-1374	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hino K, Kimura T, Udagawa J	4. 巻 -
2. 論文標題 Handling has an anxiolytic effect that is not affected by the inhibition of the protein kinase C pathway in adult prenatal undernourished male rat offspring	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Congenit Anom	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cga.12332	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishikura N, Usui Y, Ito H, Kasugai Y, Oze I, Kato S, Yatabe Y, Nakamura S, Matsuo K	4. 巻 98
2. 論文標題 Helicobacter pylori (HP) infection alone, but not HP-induced atrophic gastritis, increases the risk of gastric lymphoma: a case-control study in Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Annals of Hematology	6. 最初と最後の頁 1981-1987
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-019-03721-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki K, Akiyama M, Horikoshi M, Kuriki K, Yamauchi T, Kadowaki T, et al.	4. 巻 51(3)
2. 論文標題 Identification of 28 novel susceptibility loci for type 2 diabetes in the Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Genet.	6. 最初と最後の頁 379-386
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-018-0332-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iizumi S, Ohtake J, Murakami N, Kouro T, Kawahara M, Isoda F, Hamana H, Kishi H, Nakamura N, Sasada T.	4. 巻 11
2. 論文標題 Identification of novel HLA class II-restricted neoantigens derived from driver mutations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 E266
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers11020266	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Lu Y, Kweon SS, Cai Q, Tanikawa C, Shu XO, Jia WH, Xiang YB, Huyghe JR, Harrison TA, Kim J, Shin A, Kim DH, Matsuo K, Peters U, Matsuda K, Zheng W.	4. 巻 29
2. 論文標題 Identification of Novel Loci and New Risk Variant in Known Loci for Colorectal Cancer Risk in East Asians	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiol Biomarkers Prev	6. 最初と最後の頁 477-486
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.EPI-19-0755	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Umehara T, Mori R, Mace K, Murase T, Abe Y, Yamamoto T, Ikematsu K	4. 巻 68(3)
2. 論文標題 Identification of specific microRNAs in neutrophils of type 2 diabetic mice: overexpression of microRNA-129-2-3p accelerates diabetic wound healing.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Diabetes	6. 最初と最後の頁 617-630
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2337/db18-0313	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Maki Igarashi, Shun Nogawa, Kaoru Kawafune, Tsuyoshi Hachiya Shoko Takahashi, Huijuan Jia, Kenji Saito and Hisanori Kato	4. 巻 14
2. 論文標題 Identification of the 12q24 locus associated with fish intake frequency by genome-wide meta-analysis in Japanese populations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Genes & Nutrition	6. 最初と最後の頁 21
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12263-019-0646-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Low SK, Chin YM, Ito H, Matsuo K, Tanikawa C, Matsuda K, Saito H, Nakaya N, Shimizu A, Murakami Y, Inazawa J, Nakamura Y, Kubo M, Katagiri T, Miki Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Identification of two novel breast cancer loci through large-scale genome-wide association study in the Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 17332
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-53654-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Usui Y, Matsuo K, Oze I, Takezaki T, Watanabe I, Suzuki S, Mikami H, Arisawa K, Kuriki K, Takashima N, Ikezaki H, Nakatochi M, Momozawa Y, Kubo M, Wakai K.	4. 巻 31(1)
2. 論文標題 Impact of PSCA polymorphisms on the risk of duodenal ulcer.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol.	6. 最初と最後の頁 12-20
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190184	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aizawa H, Yamashita T, Kato H, Kimura T, Kwak S	4. 巻 15(1)
2. 論文標題 Impaired Nucleoporins Are Present in Sporadic Amyotrophic Lateral Sclerosis Motor Neurons that Exhibit Mislocalization of the 43-kDa TAR DNA-Binding Protein	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Clin Neurol	6. 最初と最後の頁 62-67
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3988/jcn.2019.15.1.62	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 van der Werf C, Lieve KV, Denjoy I, Wada Y, Schwartz PJ, Ohno S, Semsarian C, Horie M, Shimizu W, Till JA, Leenhardt A, Ackerman MJ and Wilde AA, et al.	4. 巻 40
2. 論文標題 Implantable cardioverter-defibrillators in previously undiagnosed patients with catecholaminergic polymorphic ventricular tachycardia resuscitated from sudden cardiac arrest	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 European Heart Journal	6. 最初と最後の頁 2953-2961
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/eurheartj/ehz309	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Terada Tatsuhiko, Yokokura Masamichi, Obi Tomokazu, Bunai Tomoyasu, Yoshikawa E., Ando I., Shimada Hitoshi, Suhara Tetsuya, Higuchi Makoto, Ouchi Yasuomi	4. 巻 266(9)
2. 論文標題 In vivo direct relation of tau pathology with neuroinflammation in early Alzheimer's disease	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Neurol.	6. 最初と最後の頁 2186-2196
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00415-019-09400-2	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Kokichi Arisawa, Kenji Wakai, et al. for the Japan Multi-institutional Collaborative Cohort Study Group.	4. 巻 64
2. 論文標題 Independent relationships of daily life activity and leisure-time exercise with metabolic syndrome and its traits in the general Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Endocrine	6. 最初と最後の頁 552-563
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12020-019-01926-9	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yuichiro Nishida, Yasuki Higaki, Naoto Taguchi, Megumi Hara, Kazuyo Nakamura, Hinako Nanri, Takeshi Imaizumi, Tatsuhiko Sakamoto, Chisato Shimano, Mikako Horita, Koichi Shinchi, Keitaro Tanaka	4. 巻 3(1)
2. 論文標題 Intensity-specific and modified effects of physical activity on serum adiponectin in a middle-aged population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of the Endocrine Society	6. 最初と最後の頁 13-26
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/js.2018-00255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto H, Yoshimatsu Y, Oshima T, Sato M, Fujiu K, Ishikawa S, Fukayama M, Fukuhara T, Watabe T.	4. 巻 9(1)
2. 論文標題 Interleukin-13 receptor $\alpha 2$ is a novel marker and potential therapeutic target for human melanoma.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 1281
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-39018-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Endo H, Hama N, Baghdadi M, Takano A, Kato H, Miyagi Y, Daigo Y, Seino KI.	4. 巻 32(3)
2. 論文標題 Interleukin-34 expression in ovarian cancer: a possible correlation with disease progression	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Immunology	6. 最初と最後の頁 175 186
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/intimm/dxz074	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Machida H, Yamagami W, Ebina Y, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Nagase S, Enomoto T, Mikami M	4. 巻 134(5)
2. 論文標題 Intraoperative Capsule Rupture, Postoperative Chemotherapy, and Survival of Women With Stage I Epithelial Ovarian Cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Obstet Gynecol	6. 最初と最後の頁 1017-1026
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/AOG.0000000000003507	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurajoh M, Inaba M, Motoyama K, Kuriyama N, Ozaki E, Koyama T, Yamada S, Morioka T, Imanishi Y, Emoto M.	4. 巻 11
2. 論文標題 Inverse association of plasma leptin with cortical thickness at distal radius determined with a quantitative ultrasound device in patients with type 2 diabetes mellitus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Diabetes Investig	6. 最初と最後の頁 174-183
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13071	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohnishi T, Balan S, Toyoshima M, Maekawa M, Ohba H, Watanabe A, Iwayama Y, Hisano Y, Nagaoka A, Hino M, Kunii Y, Kakita A, Yabe H, Yoshikawa T.	4. 巻 45
2. 論文標題 Investigation of betaine as a novel psychotherapeutic for schizophrenia	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 EBioMedicine	6. 最初と最後の頁 432-446
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ebiom.2019.05.062	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka K, Kiguchi K, Mikami M, Aoki D, Iwamori M.	4. 巻 32(4)
2. 論文標題 Involvement of the MDR1 gene and glycolipids in anticancer drug-resistance of human ovarian carcinoma-derived cells.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Hum Cell	6. 最初と最後の頁 447-452
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-019-00261-5	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Lu Y, Kweon SS, Tanikawa C, Jia WH, Xiang YB, Cai Q, Zeng C, Schmit SL, Shin A, Matsuo K, Zeng YX, Shu XO, Long J, Matsuda K, Zheng W, et al.	4. 巻 156(5)
2. 論文標題 Large-Scale Genome-Wide Association Study of East Asians Identifies Loci Associated With Risk for Colorectal Cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Gastroenterology	6. 最初と最後の頁 1455-1466
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.gastro.2018.11.066	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Akihiro Kawatsuki, Shin-Ya Morita, Naoki Watanabe, Emi Hibino, Yachiyo Mitsuishi, Takuma Sugi, Shigeo Murayama, Masaki Nishimura	4. 巻 20
2. 論文標題 Lipid class composition of membrane and raft fractions from brains of individuals with Alzheimer's disease	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochemistry and biophysics reports	6. 最初と最後の頁 100704-100704
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrep.2019.100704	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okumura Y, Adachi Y, Shirahase T, Nagashima Y, Tanaka Y, Taki Y, Watanabe J, Uegaki M, Sakatani T, Ikehara S.	4. 巻 11(1)
2. 論文標題 Malignant rhabdoid tumour in an adult kidney: A case report.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 55-58
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/mco.2019.1848	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tago T, Toyohara J, Sengoku R, Murayama Y, Ishii K.	4. 巻 44(6)
2. 論文標題 MAO-B binding of 18F-THK5351 to visualize glioblastoma and associated gliosis: an autopsy-confirmed case	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cln. Nucl. Med.	6. 最初と最後の頁 507-509
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/RLU.0000000000002564	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Chen Y, Sumardika IW, Tomonobu N, Kinoshita R, Kondo E, Inoue Y, Yamauchi A, Nishibori M, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 452
2. 論文標題 Melanoma cell adhesion molecule is the driving force behind the dissemination of melanoma upon S100A8/A9 binding in the original skin lesion	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Lett	6. 最初と最後の頁 178-190
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.canlet.2019.03.023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Playdon MC, Joshi AD, Tabung FK, Cheng S, Henglin M, Kim A, Lin T, van Roekel EH, Huang J, Krumsiek J, Wang Y, Math? E, Temprosa M, Moore S, Harada S et al.	4. 巻 19
2. 論文標題 Metabolomics Analytics Workflow for Epidemiological Research: Perspectives from the Consortium of Metabolomics Studies (COMETS)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Metabolites	6. 最初と最後の頁 E145
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/metabo9070145	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato H, ?Kino Y, Yanaizu M, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Microglia express GPNMB in the brains of Alzheimer's disease and Nasu-Hakola disease.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 120-128
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2019.01049	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato H, Kino Y, Yanaizu M, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Microglia express TMEM119 in the brains of Nasu-Hakola disease	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 260-265
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2019.01123	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Berek JS, Matsuo K, Grubbs BH, Gaffney DK, Lee SI, Kilcoyne A, Cheon GJ, Yoo CW, Li L, Shao Y, Chen T, Kim M, Mikami M.	4. 巻 30(2)
2. 論文標題 Multidisciplinary perspectives on newly revised 2018 FIGO staging of cancer of the cervix uteri	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e40
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2019.30.e40	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Machida H, Matsuo K, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 30(6)
2. 論文標題 Neoadjuvant chemotherapy for epithelial ovarian cancer in Japan: a JSGO-JSOG joint study.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 e113
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3802/jgo.2019.30.e113	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sumardika IW, Chen Y, Tomonobu N, Kinoshita R, Kondo E, Inoue Y, Yamauchi A, Nishibori M, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 58
2. 論文標題 Neuroplastin- β mediates S100A8/A9-induced lung cancer disseminative progression	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol Carcinog	6. 最初と最後の頁 980-995
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mc.22987	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kinoshita R, Sato H, Yamauchi A, Inoue Y, Nishibori M, Kondo E, Toyooka S, Sakaguchi M.	4. 巻 145
2. 論文標題 Newly developed anti-S100A8/A9 monoclonal antibody efficiently prevents lung tropic cancer metastasis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Cancer	6. 最初と最後の頁 569-575
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.31982	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Asahi Hishida, Ryosuke Watanabe, Yuta Hattori, Yoshinaga Okugawa,	4. 巻 81(3)
2. 論文標題 No substantial effect of polymorphisms in CPT1B and CPT2 on plasma carnitine levels in Japanese. (CPT 遺伝子多型と血漿カルニチン濃度に関する研究)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nagoya J Med Sci	6. 最初と最後の頁 477-187
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18999/nagjms.81.3.477	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Schmit SL, Edlund CK, Schumacher FR, Gong J, Harrison TA, Huyghe JR, Qu C, Melas M, Van Den Berg DJ, Wang H, Tring S, Plummer SJ, Albanes D, Alonso MH, Amos CI, Anton K, Aragaki AK, Matsuo K, Casey G, Hsu L, Conti DV, Gruber SB. et al.	4. 巻 111(2)
2. 論文標題 Novel Common Genetic Susceptibility Loci for Colorectal Cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Natl Cancer Inst	6. 最初と最後の頁 146-157
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jnci/djy099	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanikawa C, Kamatani Y, Terao C, Usami M, Wakai K, Matsuda K. et al.	4. 巻 30(5)
2. 論文標題 Novel Risk Loci Identified in a Genome-Wide Association Study of Urolithiasis in a Japanese Population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Am Soc Nephrol.	6. 最初と最後の頁 855-864.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1681/ASN.2018090942	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Park S, Nayantai E, Komatsu T, Hayashi H, Mori R, Shimokawa I	4. 巻 75(6)
2. 論文標題 NPY deficiency prevents postmenopausal adiposity by augmenting estradiol-mediated browning	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Gerontol A Biol Sci Med Sci.	6. 最初と最後の頁 1042-1049
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gerona/gly282	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 早田 敦子、加茂 俊彦、貴島 春衣、勢力 薫、尾形 勝弥、吾郷 由希夫、中澤 敬信、新谷 勇介、東野 功典、永安 一樹、新谷 紀人、笠井 淳司、James A Waschek、橋本均	4. 巻 39 (22)
2. 論文標題 Pituitary Adenylate Cyclase-Activating Polypeptide Modulates Dendritic Spine Maturation and Morphogenesis via MicroRNA-132 Upregulation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Neuroscience	6. 最初と最後の頁 4208-4220
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/JNEUROSCI.2468-18.2019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoko?Kataoka, Tomoyuki?Igarashi, Yasuhiko?Ohshio, Takuya?Fuji, Jun?Hanaoka	4. 巻 67
2. 論文標題 Predictive importance of?galectin-3 for?recurrence of?non-small cell lung cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 General Thoracic and Cardiovascular Surgery	6. 最初と最後の頁 704-711
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11748-019-01074-x	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Shimada M, Nakamura K, Takei Y, Ushijima K, Sumi T, Ohara T, Yahata H, Mikami M, Sugiyama T.	4. 巻 45(8)
2. 論文標題 Predictors for pathological parametrial invasion in clinical stage IIB cervical cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Eur J Surg Oncol	6. 最初と最後の頁 1417-1424
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejso.2019.02.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi T, Baghdadi M, Han N, Murata T, Hama N, Otsuka R, Wada H, Shiozawa M, Yokose T, Miyagi Y, Takano A, Daigo Y, Seino KI.	4. 巻 42(4)
2. 論文標題 Prognostic value of IL-34 in colorectal cancer patients	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Immunological Medicine.	6. 最初と最後の頁 169-175
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/25785826.2019.1691429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakahara Y, Kouro T, Igarashi Y, Kawahara M, Sasada T.	4. 巻 18
2. 論文標題 Prospects for a personalized peptide vaccine against lung cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Expert Rev Vaccines.	6. 最初と最後の頁 703-709
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14760584.2019.1635461	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 馬場 優志、勢力 薫、中 雄一郎、松村 憲佑、近藤 百香、山本 果奈、笠井 淳司、吾郷 由希夫、永安 一樹、早田 敦子、山口 瞬、田熊 一徹、橋本 亮太、橋本 均、中澤 敬信	4. 巻 44 (12)
2. 論文標題 Psychiatric-disorder-related Behavioral Phenotypes and Cortical Hyperactivity in a Mouse Model of 3q29 Deletion Syndrome	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuropsychopharmacology	6. 最初と最後の頁 2125-2135
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41386-019-0441-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato I, Furuya M, Baba M, Nagashima Y et al.	4. 巻 75
2. 論文標題 RBM10-TFE3 renal cell carcinoma characterised by paracentric inversion with consistent closely split signals in break-apart fluorescence in-situ hybridisation: study of 10 cases and a literature review.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Histopathology	6. 最初と最後の頁 254-265
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/his.13866	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Cripe JC, Kurnit KC, Kaneda M, Garneau AS, Glaser GE, Nizam A, Schillinger RM, Kuznicki ML, Yabuno A, Yanai S, Shida M, Mikami M, et al.	4. 巻 155(1)
2. 論文標題 Recurrence, death, and secondary malignancy after ovarian conservation for young women with early-stage low-grade endometrial cancer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol.	6. 最初と最後の頁 39-50
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2019.08.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Akimoto S, Goto C, Kuriki K.	4. 巻 5
2. 論文標題 Relationship between ethanol consumption and TBL2 rs17145738 on LDL-C concentration in Japanese adults: a four season 3-day weighed diet record study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 BMC Nutr	6. 最初と最後の頁 61
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40795-019-0315-6,	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanigawa K, Ikehara S, Kimura T, Imano H, Muraki I, Shirai K, Tamakoshi A, Iso H.	4. 巻 30(11)
2. 論文標題 Relationships between reproductive history and mortality from cardiovascular diseases among Japanese women: the Japan Collaborative Cohort (JACC) Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 509-515
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Cook LB, Fuji S, Hermine O, Uchimaru K, Takaori-Kondo A, Tokura Y, Utsunomiya A, Matsuoka M, Tsukasaki K, Watanabe T, et al.	4. 巻 37
2. 論文標題 Revised Adult T-Cell Leukemia-Lymphoma International Consensus Meeting Report	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Clin Oncol.	6. 最初と最後の頁 JC01800501
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1200/JCO.18.00501	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakanishi K, Mizuno T, Sakakura N, Kuroda H, Shimizu J, Hida T, Yatabe Y, Sakao Y.	4. 巻 49
2. 論文標題 Salvage surgery for small cell lung cancer after chemoradiotherapy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Jpn J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 389-392
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyz010	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamazaki Y, Shinohara M, Shinohara M, Yamazaki A, Murray ME, Liesinger AM, Heckman MG, Lesser ER, Parisi JE, Petersen RC, Dickson DW, Kanekiyo T, Bu G.	4. 巻 142
2. 論文標題 Selective loss of cortical endothelial tight junction proteins during Alzheimer's disease progression	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Brain	6. 最初と最後の頁 1077-1092
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/brain/awz011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishida Y, Kubota Y, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 26(9)
2. 論文標題 Self-Reported Eczema in Relation with Mortality from Cardiovascular Disease in Japanese: the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 775-782
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.46383	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Shimada M, Matsuzaki S, Machida H, Nagase Y, Saito T, Kamiura S, Iwata T, Sugiyama T, Mikami M	4. 巻 8(11)
2. 論文標題 Significance of Malignant Peritoneal Cytology on the Survival of Women with Early-Stage Cervical Cancer: A Japanese Gynecologic Oncology Group Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Clin Med	6. 最初と最後の頁 E1822
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/jcm8111822	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Cao J, Eshak ES, Liu K, Muraki I, Cui R, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 174(1)
2. 論文標題 Sleep duration and risk of breast cancer: The JACC Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Breast Cancer Res Treat	6. 最初と最後の頁 219-225
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10549-018-4995-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato A, Li Y, Ota A, Naito H, Yamada H, Nihashi T, Hotta Y, Chiang C, Hirakawa Y, Aoyama A, Tamakoshi K, Yatsuya H.	4. 巻 12
2. 論文標題 Smoking results in accumulation of ectopic fat in the liver	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Diabetes Metab Syndr Obes	6. 最初と最後の頁 1075-1080
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2147/DMSO.S212495	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zhong L, Xu Y, Zhuo R, Wang T, Wang K, Huang R, Wang D, Gao Y, Zhu Y, Sheng X, Chen K, Wang N, Zhu L, Can D, Marten Y, Shinohara M, et al.	4. 巻 10
2. 論文標題 Soluble TREM2 ameliorates pathological phenotypes by modulating microglial functions in an Alzheimer's disease model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 1365
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-09118-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Masaki Nishioka, Miki Bundo, Kazuya Iwamoto, Tadafumi Kato	4. 巻 24(6)
2. 論文標題 Somatic mutations in the human brain: implications for psychiatric research	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Molecular Psychiatry	6. 最初と最後の頁 839-856
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41380-018-0129-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsumura Y, Ito Y, Mezawa Y, Daigo Y, Takano A, Orimo A, et. al.	4. 巻 2(4)
2. 論文標題 Stromal fibroblasts induce metastatic tumor cell clusters via epithelial-mesenchymal plasticity	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Life Sci Alliance	6. 最初と最後の頁 e201900425
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.26508/lisa.201900425	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Machida H, Tokunaga H, Matsuo K, Matsumura N, Kobayashi Y, Tabata T, Kaneuchi M, Nagase S, Mikami M.	4. 巻 46(5)
2. 論文標題 Survival outcome and perioperative complication related to neoadjuvant chemotherapy with carboplatin and paclitaxel for advanced ovarian cancer: A systematic review and meta-analysis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Eur J Surg Oncol	6. 最初と最後の頁 868-875
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejso.2019.11.520	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamagishi M, Uchimaru K et al.	4. 巻 29
2. 論文標題 Targeting Excessive EZH1 and EZH2 Activities for Abnormal Histone Methylation and Transcription Network in Malignant Lymphomas	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 2321-2337
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2019.10.083	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hatsuta H, Takao M, Nogami A, Uchino A, Sumikura H, Takata T, Morimoto S, Kanemaru K, Adachi T, Arai T, Hasegawa, M and Murayama S.	4. 巻 7
2. 論文標題 Tau and TDP-43 accumulation of the basal nucleus of Meynert in individuals with cerebral lobar infarcts or hemorrhage.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun	6. 最初と最後の頁 49
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-019-0700-z	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sharma, G., Hisanaga, S., et al.,	4. 巻 294
2. 論文標題 Tau isoform expression and phosphorylation in marmoset brains	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Biol. Chem.	6. 最初と最後の頁 11433-11444
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.RA119.008415	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Cao J, Eshak ES, Liu K, Muraki I, Cui R, Iso H, Tamakoshi A; JACC Study Group.	4. 巻 51
2. 論文標題 Television Viewing Time and Breast Cancer Incidence for Japanese Premenopausal and Postmenopausal Women: The JACC Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Res Treat.	6. 最初と最後の頁 1509-1517.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4143/crt.2018.705	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikehara S, Iso H, Maruyama K, Ukawa S, Tamakoshi A; Japan Collaborative Cohort Study.	4. 巻 118
2. 論文標題 Television viewing time, walking time, and risk of type 2 diabetes in Japanese men and women: The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Prev Med	6. 最初と最後の頁 220-225
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jpmed.2018.11.006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Baba M, Furuya M, Motoshima T, Nagashima Y, Schmidt LS, Linehan WM et al.	4. 巻 17
2. 論文標題 TFE3 Xp11.2 Translocation Renal Cell Carcinoma Mouse Model Reveals Novel Therapeutic Targets and Identifies GPNMB as a Diagnostic Marker for Human Disease.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol Cancer Res	6. 最初と最後の頁 1613-1626
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1541-7786.MCR-18-1235	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kon S, Konta T, Ichikawa K, Watanabe M, Sato H, Ishizawa K, Ueno Y, Yamashita H, Kayama T.	4. 巻 23
2. 論文標題 The association between genotypes of urate transporter-1, Serum uric acid, and mortality in the community-based population: the Yamagata (Takahata) Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Clin Exp Nephrol	6. 最初と最後の頁 1357-1363
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10157-019-01781-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe S, Konta T, Ichikawa K, Watanabe M, Ishizawa K, Ueno Y, Yamashita H, Kayama T, Kubota I.	4. 巻 23
2. 論文標題 The association between urinary sodium excretion and blood pressure in a community-based population: the Yamagata (Takahata) study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Clinical and Experimental Nephrology	6. 最初と最後の頁 380-386
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10157-018-1654-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kawakami I, Arai T, Hasegawa M.	4. 巻 138
2. 論文標題 The basis of clinicopathological heterogeneity in TDP-43 proteinopathy.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol	6. 最初と最後の頁 751-770
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00401-019-02077-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yu B, Zanetti KA, Temprosa M, ..., Harada S, ..., Takebayashi T, ..., Moore SC.	4. 巻 188
2. 論文標題 The Consortium of Metabolomics Studies (COMETS): Metabolomics in 47 Prospective Cohort Studies	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 American Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 991-1012
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/aje/kwz028	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Katsuya H, Islam S, Tan B, Ito J, Miyazato P, Matsuo M, Iwase S, Uchiyama Y, Yamagishi M, Watanabe T, Uchimaruk K, Fujisawa J, Utsunomiya A, Yamano Y, Satou Y	4. 巻 29
2. 論文標題 The nature of HTLV-1 provirus in naturally infected individuals analyzed by viral DNA-capture-seq approach	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Reports,	6. 最初と最後の頁 724-735
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2019.09.016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yuta Murakami, Kiyoshi Saito, Hiromi Ito, Yasuhiro Hashimoto	4. 巻 95(5)
2. 論文標題 Transferrin isoforms in cerebrospinal fluid and their relation to neurological diseases	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the Japan Academy, Series B	6. 最初と最後の頁 198-210
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2183/pjab.95.015	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Machida H, Mastuo K, Yamagami W, Ebina Y, Kobayashi Y, Tabata T, Kanauchi M, Nagase T, Enomoto T, Mikami M.	4. 巻 153(3)
2. 論文標題 Trends and characteristics of epithelial ovarian cancer in Japan between 2002 and 2015 : A JSGO-JSOG joint study.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Gynecol Oncol	6. 最初と最後の頁 589-596
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygyno.2019.03.243	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasuda H, Nakagawa M, Kiyokawa H, Yoshida E, Yoshimura T, Koshikawa N, Itoh F, Seiki M	4. 巻 20(1)
2. 論文標題 Unique Biological Activity and Potential Role of Monomeric Laminin- γ 2 as a Novel Biomarker for Hepatocellular Carcinoma	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Mol Sci.	6. 最初と最後の頁 226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms20010226	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mitsui Y, Tomonobu N, Watanabe M, Kinoshita R, Yamauchi A, Inoue Y, Kondo E, Nishibori M, Toyooka S, Yamamoto Y, Nasu Y, Sakaguchi M.	4. 巻 27
2. 論文標題 Upregulation of Mobility in Pancreatic Cancer Cells by Secreted S100A11 Through Activation of Surrounding Fibroblasts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oncol Res	6. 最初と最後の頁 945-956
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3727/096504019X15555408784978	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwaya H, Hijioka S, Mizuno N, Kuwahara T, Okuno N, Tajika M, Tanaka T, Ishihara M, Hirayama Y, Onishi S, Ito A, Kuraoka N, Matsumoto S, Polmance P, Shimizu Y,	4. 巻 31
2. 論文標題 Usefulness of septal thickness measurement on endoscopic ultrasound as a predictor of malignancy of branched-duct and mixed-type intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Dig. Endosc	6. 最初と最後の頁 672-681
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/den.13408	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamamoto R, Sekiyama K, Higuchi T, Ikeda M, Mikami M, Kobayashi Y, Nagase S, Yokoyama M, Enomoto T, Katabuchi H.	4. 巻 45(12)
2. 論文標題 Value and limitation of conization as a diagnostic procedure for cervical neoplasm	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Obstet Gynaecol Res	6. 最初と最後の頁 2419-2424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.14118	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikegawa M, Nirasawa T, Kakuda N, Miyasaka T, Kuzuhara Y, Murayama S, Ihara Y	4. 巻 -
2. 論文標題 Visualization of Amyloid beta Deposits in Human Brain with Matrix-assisted Laser Desorption/Ionization Imaging Mass Spectrometry	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Visualized Experiment	6. 最初と最後の頁 145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3791/57645	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 勢力 薫、笠井 淳司、中澤 敬信、丹生 光咲、中 雄一郎、田沼 将人、五十嵐 久人、山浦 港生、早田 敦子、吾郷 由希夫、橋本均	4. 巻 14 (5)
2. 論文標題 Whole-brain Block-Face Serial Microscopy Tomography at Subcellular Resolution Using FAST	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Protoc	6. 最初と最後の頁 1509-1529
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41596-019-0148-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 山岸良匡, 磯博康	4. 巻 26
2. 論文標題 一般住民における降圧薬治療の有無別に見た血圧と循環器疾患死亡との関連	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 血圧	6. 最初と最後の頁 726-727
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 諏訪園秀吾	4. 巻 55
2. 論文標題 沖縄型神経原性筋萎縮症の自然史-2019年における臨床研究の現状	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 沖縄県医師会報	6. 最初と最後の頁 1022-1026
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 山岸良匡	4. 巻 270
2. 論文標題 魚摂取と大動脈疾患死亡リスク	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 医学のあゆみ	6. 最初と最後の頁 1214-1215
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 相澤仁志、郭 伸	4. 巻 71
2. 論文標題 孤発性 ALS に対するペランパネル	5. 発行年 2019 年
3. 雑誌名 Brain Nerve	6. 最初と最後の頁 1270-1278
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11477/mf.1416201437	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 齋藤義信, 田島敬之, 柴知里, 小熊祐子	4. 巻 27
2. 論文標題 身体活動促進のためのポピュレーションアプローチ: ふじさわプラス・テンの取り組み	5. 発行年 2019 年
3. 雑誌名 日本健康教育学会誌	6. 最初と最後の頁 71-81
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11260/kenkokyoiku.27.71	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤	4. 巻 19
2. 論文標題 妊娠中のストレスと生後の疾患の関連について	5. 発行年 2019 年
3. 雑誌名 滋賀母性衛生学会誌	6. 最初と最後の頁 5-7
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 亀山 昭彦, 松野 裕樹, 飯田 真由, 丸山 光生, 渡邊 淳, 山越 貴水	4. 巻 Vol. 63, No. 2
2. 論文標題 分子マトリックス電気泳動で解明する唾液腺ムチンの老化に伴う変化	5. 発行年 2019 年
3. 雑誌名 電気泳動	6. 最初と最後の頁 55-61
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yasukawa S, Eguchi E, Ogino K, Tamakoshi A, Iso H.	4. 巻 82(5)
2. 論文標題 "Ikigai", Subjective Wellbeing, as a Modifier of the Parity-Cardiovascular Mortality Association?- The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2018 年
3. 雑誌名 Circ J	6. 最初と最後の頁 1302-1308
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-17-1201	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yagi N, Itoh H, Hisamatsu T, Tomita Y, Kimura H, Fujii Y, Makiyama T, Horie M and Ohno S.	4. 巻 72
2. 論文標題 A challenge for mutation specific risk stratification in long QT syndrome type 1	5. 発行年 2018 年
3. 雑誌名 Journal of Cardiology	6. 最初と最後の頁 56-65
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jjcc.2017.12.011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura Y, Narita A, Hachiya T, Sutoh Y, Shimizu A, Ohno S, Takashima N, Suzuki H, Tanaka K, Hara M, Kuriki K, Kubo M, Ueshima H, Kita Y, et al.	4. 巻 2
2. 論文標題 A Genome-wide Association Study in the Diabetic Patients Finds the 13q35.43-35.46 Locus Associated with Estimated Glomerular Filtration Rate: The Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Clin Diabetes.	6. 最初と最後の頁 102
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakagawa-Senda H, Hachiya T, Shimizu A, Hosono S, Oze I, Watanabe M, Matsuo K, Ito H, Hara M, Nishida Y, Endoh K, Kuriki K, et al.	4. 巻 8(1)
2. 論文標題 A genome-wide association study in the Japanese population identifies the 12q24 locus for habitual coffee consumption: The J-MICC Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 1493
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-19914-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Inenaga C, Hokamura K, Nakano K, Nomura R, Naka S, Ohashi T, Ooshima T, Kuriyama N, Hamasaki T, Wada K, Umemura K, Tanaka T.	4. 巻 113
2. 論文標題 A Potential New Risk Factor for Stroke: Streptococcus Mutans With Collagen-Binding Protein	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 World Neurosurg	6. 最初と最後の頁 e77-e81
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.wneu.2018.01.158	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Y, Hamasaki M, Aoki M, Koga K, Koshikawa N, Miyamoto S, Nabeshima K.	4. 巻 38
2. 論文標題 Activated EphA2 processing by MT1-MMP is involved in malignant transformation of ovarian tumours in vivo	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Anticancer Res	6. 最初と最後の頁 4257-4266
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticancerres.12722	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Satoh J, Kino Y, Yanaizu M, Saito Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Alzheimer' s disease pathology in Nasu-Hakola disease brains.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 32-36
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/iridr.2017.01088	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi N, Mano T, Ohtomo R, Ishiura H, Almansour MA, Mori H, Kanda J, Shirota Y, Taira K, Morikawa T, Ikemura M, Yanagi Y, ?Murayama S, Shimizu J, Sakurai Y, ?Tsuji S, Iwata A.	4. 巻 57
2. 論文標題 An Autopsy Case of Familial Neuronal Intranuclear Inclusion Disease with Dementia and Neuropathy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Intern Med.	6. 最初と最後の頁 3459-3462
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.1141-18	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hasegawa I, Takeda A, Hatsuta H, Kubo Y, Ohsawa M, Nakano Y, Ikeuchi T, Hasegawa M, Murayama S, Itoh Y.	4. 巻 38
2. 論文標題 An autopsy case of globular glial tauopathy presenting with clinical features of motor neuron disease with dementia and iron deposition in the motor cortex.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 372-379
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12457	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishioka K, Masaoka H, Ito H, Oze I, Ito S, Tajika M, Shimizu Y, Niwa Y, Nakamura S, Matsuo K.	4. 巻 21(6)
2. 論文標題 Association between ALDH2 and ADH1B polymorphisms, alcohol drinking and gastric cancer: a replication and mediation analysis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Gastric Cancer	6. 最初と最後の頁 936-945
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10120-018-0823-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ukawa S, Tamakoshi A, Mori M, Ikehara S, Shirakawa T, Yatsuya H, Iso H.	4. 巻 29
2. 論文標題 Association between average daily television viewing time and the incidence of ovarian cancer: findings from the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer Causes Control	6. 最初と最後の頁 213-219
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10552-018-1001-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tirani Bahari, Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Miwa Yamaguchi, Mariko Nakamoto, Keisuke Miki, Fusakazu Sawachika and Kokichi Arisawa	4. 巻 69
2. 論文標題 Association between Dietary Patterns and Serum Adiponectin: A Cross-Sectional Study in a Japanese Population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Journal of Food Sciences and Nutrition	6. 最初と最後の頁 205-214
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/09637486.2017.1338249	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuriyama Nagato, Ozaki Etsuko, Nakagawa Masanori, Watanabe Yoshiyuki, et al.	4. 巻 61(1)
2. 論文標題 Association between α -Klotho and Deep White Matter Lesions in the Brain: A Pilot Case Control Study Using Brain MRI	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Alzheimers Dis	6. 最初と最後の頁 145-155
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-170466	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Etsuko Ozaki, Shinsuke Yamada, Nagato Kuriyama, Daisuke Matsui, Isao Watanabe, Teruhide Koyama, Yasuo Imanishi, Masaaki Inaba & Yoshiyuki Watanabe	4. 巻 8(1)
2. 論文標題 Association of BAP with urinary albumin excretion in postmenopausal, but not premenopausal, non-CKD Japanese women	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 82
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-1473-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura M, Inaba M, Yamada S, Ozaki E, Maruo S, Okuno S, Imanishi Y, Kuriyama N, Watanabe Y, Emoto M, Motoyama K.	4. 巻 17
2. 論文標題 Association of Decreased Handgrip Strength with Reduced Cortical Thickness in Japanese Female Patients with Type 2 Diabetes Mellitus	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 10767
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-29061-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tamura T, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Okada R, Sasakabe T, Kawai S, Hishida A, Hara M, Tanaka K, Shimoshikiryo I, Takezaki T, Watanabe I, Matsui D, Nishiyama T, Suzuki S, Endoh K, Kuriki K, Naito M, Wakai K, et al.; Japan Multi-Institutional Collaborative C	4. 巻 97(48)
2. 論文標題 Association of exposure level to passive smoking with hypertension among lifetime nonsmokers in Japan: a cross-sectional study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Medicine (Baltimore).	6. 最初と最後の頁 e13241
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/MD.00000000000013241	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Seiki T, Naito M, Hishida A, Takagi S, Matsunaga T, Sasakabe T, Hattori Y, Kawai S, Okada R, Yin G, Hamajima N, Wakai K	4. 巻 642
2. 論文標題 Association of genetic polymorphisms with erythrocyte traits: Verification of SNPs reported in a previous GWAS in a Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 172-177
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2017.11.031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Liu Y, Shu XO, Wen W, Saito E, Rahman MS, Tsugane S, Tamakoshi A, Xiang YB, Yuan JM, Gao YT, Tsuji I, Kanemura S, Nagata C, Shin MH, Pan WH, Koh WP, Sawada N, Cai H, Li HL, Tomata Y, Sugawara Y, Wada K, Ahn YO, Yoo KY, Ashan H, Chia KS, Boffetta P, Inoue	4. 巻 47(3)
2. 論文標題 Association of leisure-time physical activity with total and cause-specific mortality: a pooled analysis of nearly a half million adults in the Asia Cohort Consortium	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 771-779
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ije/dyy024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Munetsuna E, Yamada H, Ando Y, Yamazaki M, Tsuboi Y, Kondo M, Mizuno G, Ishikawa H, Sugimoto K, Osakabe K, Ichino N, Ohashi K, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 55(4)
2. 論文標題 Association of subcutaneous and visceral fat with circulating microRNAs in a middle-aged Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Annals of Clinical Biochemistry	6. 最初と最後の頁 437-445
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/0004563217735124	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Eshak ES, Iso H, Yamagishi K, Maruyama K, Umesawa M, Tamakoshi A.	4. 巻 56
2. 論文標題 Associations between copper and zinc intakes from diet and mortality from cardiovascular disease in a large population-based prospective cohort study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Nutr Biochem	6. 最初と最後の頁 126-132
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jnutbio.2018.02.008	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Eshak ES, Iso H, Maruyama K, Muraki I, Tamakoshi A.	4. 巻 37(2)
2. 論文標題 Associations between dietary intakes of iron, copper and zinc with risk of type 2 diabetes mellitus: A large population-based prospective cohort study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 667-674
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clnu.2017.02.010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hasumi H, Furuya M, Tatsuno K, Nagashima Y, Metwalli AR, Schmidt LS, Aburatani H, Linehan WM, Yao M et al.	4. 巻 27
2. 論文標題 BHD-associated kidney cancer exhibits unique molecular characteristics and a wide variety of variants in chromatin remodeling genes. .	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet	6. 最初と最後の頁 2712-2724
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddy181	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Koyanagi YN, Matsuo K, Ito H, Tamakoshi A, Sugawara Y, Hidaka A, Wada K, Oze I, Kitamura Y, Liu R, Mizoue T, Sawada N, Nagata C, Wakai K, Nakayama T, Sadakane A, Tanaka K, Inoue M, Tsugane S, Sasazuki S.	4. 巻 28
2. 論文標題 Body-Mass Index and Pancreatic Cancer Incidence: A Pooled Analysis of Nine Population-Based Cohort Studies With More Than 340,000 Japanese Subjects	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 245-252
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20160193	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gero K, Iso H, Kitamura A, Yamagishi K, Yatsuya H, Tamakoshi A.	4. 巻 113
2. 論文標題 Cardiovascular disease mortality in relation to physical activity during adolescence and adulthood in Japan: Does school-based sport club participation matter?	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Prev Med	6. 最初と最後の頁 102-108
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ypmed.2018.05.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakashima M, Yamochi T, Watanabe M, Uchimaru K, Utsunomiya A, Higashihara M, Watanabe T, Horie R.	4. 巻 24(21)
2. 論文標題 CD30 Characterizes Polylobated Lymphocytes and Disease Progression in HTLV-1-Infected Individuals	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Clin Cancer Res	6. 最初と最後の頁 5445-5457
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-18-0268	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Daigo K, Takano A, Thang PM, Yoshitake Y, Shinohara M, Tohnai I, Murakami Y, Maegawa J, Daigo Y.	4. 巻 52(1)
2. 論文標題 Characterization of KIF11 as a novel prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int J Oncol.	6. 最初と最後の頁 155-165
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2017.4181	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Y. Horiuchi, J. Lin, Y. Shinojima, K. Fujiwara, M. Moriyama, H. Nagase	4. 巻 52(2)
2. 論文標題 Characterizing key nucleotide polymorphisms of hepatitis C virus-disease associations via mass-spectrometric genotyping	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Journal of Oncology	6. 最初と最後の頁 441-452
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2017.4209	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirano M, Jimbo K, Ogawa M, Ochi K, Makiyama J, Kawamata T, Yokoyama K, Tanaka T, Inamoto Y, Yamano Y, Fukuda T, Uchimaru K, Imai Y, Tojo A.	4. 巻 53(11)
2. 論文標題 Chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy in adult T-cell leukemia-lymphoma patients following allogeneic stem cell transplantation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 1470-1473
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-018-0202-9	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Y, Tsuji I, Mizoue T, Inoue M, Sawada N, Matsuo K, Ito H, Naito M, Nagata C, Kitamura Y, Sadakane A, Tanaka K, Tamakoshi A, Tsugane S, Shimazu T; Research Group for the Development and Evaluation of Cancer Prevention Strategies in Japan.	4. 巻 49(1)
2. 論文標題 Cigarette smoking and cervical cancer risk: an evaluation based on a systematic review and meta-analysis among Japanese women	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Jpn J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 77-86
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyy158	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Y, Oshima T, Yoshihara K, Sakamaki K, Aoyama T, Cho H, Shiozawa M, Yoshikawa T, Rino Y, Imada T, Masuda M,	4. 巻 15(5)
2. 論文標題 Clinical significance of SPARC gene expression in patients with stage II/III gastric cancer, after curative resection and adjuvant chemotherapy with S-1.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oncol Lett.	6. 最初と最後の頁 7335-7343
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2018.8248	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kashino I, Akter S, Mizoue T, Sawada N, Kotemori A, Matsuo K, Oze I, Ito H, Naito M, Nakayama T, Kitamura Y, Tamakoshi A, Tsugane S, Shimazu T; Research Group for the Development, et al. and Evaluation of Cancer Prevention Strategies in Japan.	4. 巻 143
2. 論文標題 Coffee drinking and colorectal cancer and its subsites: A pooled analysis of 8 cohort studies in Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int J Cancer	6. 最初と最後の頁 307-316
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.31320	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakiyama M, Matsuo H, Nakaoka H, Kawamura Y, Kawaguchi M, Higashino T, Nakayama A, Akashi A, Ueyama J, Kondo T, Wakai K, Sakurai Y, Yamamoto K, Ooyama H, Shinomiya N.	4. 巻 19(1)
2. 論文標題 Common variant of BCAS3 is associated with gout risk in Japanese population: the first replication study after gout GWAS in Han Chinese	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 BMC Med Genetics	6. 最初と最後の頁 96
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12881-018-0583-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ni R, Ji B, Ono M, Sahara N, Zhang M-R, Aoki I, Nordberg A, Suhara T, Higuchi M	4. 巻 59(6)
2. 論文標題 Comparative in-vitro quantification of pathological tau deposits and their association with neurodegeneration in tauopathy mouse models	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Nuclear Medicine	6. 最初と最後の頁 960-966
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2967/jnumed.117.201632	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takuro Fukumoto, Emi Ikebe, Masao Ogata, Masumichi Saito*, Hidekatsu Iha*, et al.	4. 巻 6(25)
2. 論文標題 Complete Sequences of the HTLV-1 Proviral Genomes from Newly Established ATL cell-lines in Oita Prefecture, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Genome Announcements	6. 最初と最後の頁 e00090-18
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/genomeA.00090-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kenta Tezuka, Kazu Okuma, Madoka Kuramitsu, Sahoko Matsuoka, Reiko Tanaka, Yuetsu Tanaka, Isao Hamaguchi	4. 巻 92(4)
2. 論文標題 Control of HTLV-1 Infection by Eliminating Envelope Protein-Positive Cells with Recombinant Vesicular Stomatitis Viruses Encoding HTLV-1 Primary Receptor	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01885-17
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01885-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimano C, Hara M, Nishida Y, Nanri H, Otsuka Y, Horita M, Yasukata J, Miyoshi N, Yamada Y, Higaki Y, Tanaka K	4. 巻 21(3)
2. 論文標題 Coping strategy and social support modify the association between perceived stress and C-reactive protein: a longitudinal study of healthy men and women	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Stress	6. 最初と最後の頁 237-246
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10253890.2018.1435638	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Y, Furusyo N, Kato Y, Ueyama T, Yamasaki S, Ikezaki H, Murata M, Hayashi J.	4. 巻 25
2. 論文標題 Correlation between Thyroid Stimulating Hormone and Renal Function in Euthyroid Residents of Japan: Results from the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 335-343
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.41251	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuramitsu M, Okuma K, Nakashima M, Sato T, Iwanaga M, Sagara Y, Yamano Y, Okayama A, Miura K, Satake M, Saito S, Watanabe T, Hamaguchi I, et al.	4. 巻 62 (10)
2. 論文標題 Development of reference material with assigned value for human T-cell leukemia virus type 1 quantitative PCR in Japan.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microbiol Immunol	6. 最初と最後の頁 673-676
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12644	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ma E, Iso H, Yamagishi K, Ando M, Wakai K, Tamakoshi A.	4. 巻 28
2. 論文標題 Dietary Antioxidant Micronutrients and All-Cause Mortality: The Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation of Cancer Risk	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 388-396
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20170023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakurako Katsuura-Kamano, Hirokazu Uemura, Miwa Yamaguchi, Mariko Nakamoto, Tirani Bahari, Keisuke Miki, Masashi Ishizu, Fusakazu Sawachika, Kokichi Arisawa	4. 巻 62
2. 論文標題 Dietary calcium intake is associated with serum high-sensitivity C-reactive protein level in the general Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	6. 最初と最後の頁 89-93
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3164/jcbn.17-48	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Eshak ES, Iso H, Yamagishi K, Cui R, Tamakoshi A.	4. 巻 47
2. 論文標題 Dietary intakes of fat soluble vitamins as predictors of mortality from heart failure in a large prospective cohort study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nutrition	6. 最初と最後の頁 50-55
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nut.2017.09.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miho Ogawa, Kazuaki Yokoyama, Mitsuhito Hirano, Koji Jimbo, Kiyosumi Ochi, Toyotaka Kawamata, Nobuhiro Ohno, Eigo Shimizu, Nozomi Yokoyama, Rui Yamaguchi, Seiya Imoto, Kaoru Uchimar, Satoru Miyano, Yoichi Imai, Arinobu Tojo.	4. 巻 183(5)
2. 論文標題 Different Clonal Dynamics of Chronic Myeloid Leukaemia between Bone Marrow and the Central Nervous System	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal: British Journal of Haematology.	6. 最初と最後の頁 842-845
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/bjh.15065	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ozawa J, Ohno S, Fujii Y, Makiyama T, Suzuki H, Saitoh A and Horie M.	4. 巻 82
2. 論文標題 Differential Diagnosis Between Catecholaminergic Polymorphic Ventricular Tachycardia and Long QT Syndrome Type 1 - Modified Schwartz Score	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Circulation Journal	6. 最初と最後の頁 2269-2276
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-17-1032	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mita Y, Kataoka Y, Saito Y, Kashi T, Hayashi K, Iwasaki A, Imanishi T, Miyasaka T, Noguchi N	4. 巻 8
2. 論文標題 Distribution of oxidized DJ-1 in Parkinson's disease-related sites in the brain and in the peripheral tissues: effects of aging and a neurotoxin	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Report	6. 最初と最後の頁 12056
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-30561-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kenichi Nagata, Tatsuo Mano, Shigeo Murayama, Takaomi C. Saido, Atsushi Iwata	4. 巻 670
2. 論文標題 DNA methylation level of the neprilysin promoter in Alzheimer's disease brains	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuroscience Letters	6. 最初と最後の頁 8-13
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neulet.2018.01.003	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto J, Nagaoka A, Kunii Y, Miura I, Hino M, Niwa SI, Nawa H, Takahashi H, Kakita A, Yabe H	4. 巻 264
2. 論文標題 Effects of the -141C insertion/deletion polymorphism in the dopamine D2 receptor gene on the dopamine system in the striatum in patients with schizophrenia	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Psychiatry Res	6. 最初と最後の頁 116-118
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psychres.2018.03.029	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Muhammad Baghdadi, Kozo Ishikawa, Hiraku Endo, Yui Umeyama, Tsukasa Ataka, Haruka Wada, Yumiko Oyamada, Naoki Hyakushima, Ken-ichiro Seino	4. 巻 38(12)
2. 論文標題 Enhanced expression of IL-34 in an inflammatory cyst of the submandibular gland: a case report	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Inflammation and Regeneration	6. 最初と最後の頁 12
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41232-018-0069-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hashizume A, Umemoto S, Yokose T, Nakamura Y, Yoshihara M, Shoji K, Wada S, Miyagi Y, Kishida T, Sasada T.	4. 巻 9(75)
2. 論文標題 Enhanced expression of PD-L1 in non-muscle-invasive bladder cancer after treatment with Bacillus Calmette-Guerin	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oncotarget.	6. 最初と最後の頁 34066-34078
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.26122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nanumi Han, Muhammad Baghdadi, Kozo Ishikawa, Hiraku Endo, Takuto Kobayashi, Haruka Wada, Keisuke Imafuku, Hiroo Hata, Ken-ichiro Seino	4. 巻 38(3)
2. 論文標題 Enhanced IL-34 expression in Nivolumab-resistant metastatic melanoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Inflammation and Regeneration	6. 最初と最後の頁 3
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41232-018-0060-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miura M, Miyazato P, Satou Y, Tanaka Y, Bangham CRM.	4. 巻 3
2. 論文標題 Epigenetic changes around the pX region and spontaneous HTLV-1 transcription are CTCF-independent	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Wellcome Open Res.	6. 最初と最後の頁 105
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.12688/wellcomeopenres.14741.2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ghoussaini M, Edwards SL, K Matsuo, French JD, Easton DF, Dunning AM. Et al.	4. 巻 9
2. 論文標題 Evidence that breast cancer risk at the 2q35 locus is mediated through IGFBP5 regulation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 16193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms16193	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishiura H, Doi K, Mitsui J, Yoshimura J, Shimizu J (67名中46番目), Hanajima R, Hayashi T, Terao Y, Inomata-Terada S, Hamada M, Shirota Y, Kubota A, Ugawa Y, Koh K, Takiyama Y, Ohsawa-Yoshida N, Ishiura S, Yamasaki R, Tamaoka A, Akiyama H, Otsuki T, Sano A, Ik	4. 巻 5
2. 論文標題 Expansions of intronic TTTCA and TTTTA repeats in benign adult familial myoclonic epilepsy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nat Genet	6. 最初と最後の頁 Epub ahead of prin
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-018-0067-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasuko Sagara*, Masako Iwanaga*, Maiko Morita, Yasuhiro Sagara, Yukiko Inoue, Hitomi Nakamura, Nobuyo Goto, Hideaki Hirayama, Kazuo Irita	4. 巻 90(10)
2. 論文標題 Fine-scale geographic clustering pattern of human T-cell leukemia virus type 1 infection among blood donors in Kyushu-Okinawa, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Medical Virology	6. 最初と最後の頁 1658-1665
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jmv.25239	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohira T, Iso H, Yamagishi K, Tamakoshi A	4. 巻 82(8)
2. 論文標題 Fish Intake and Death From Pulmonary Embolisms Among Japanese Men and Women?- The Japan Collaborative Cohort (JACC) Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Circ J	6. 最初と最後の頁 2063-2070
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-18-0040	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maki Igarashi, Kentaro Mizuno, Masafumi Kon, Satoshi Narumi, Yoshiyuki Kojima, Yutaro Hayashi, Tsutomu Ogata, Maki Fukami	4. 巻 20
2. 論文標題 GATA4 mutations are uncommon in patients with 46,XY disorders of sex development without heart anomaly	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Asian Journal of Andrology	6. 最初と最後の頁 1-3
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4103/aja.aja_20_18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Terao C, Yoshifuji H, Matsumura T, Naruse TK, Ishii T, Nakaoka Y, Kirino Y, Matsuo K, Isobe M, Mimori T, Matsuda F, et al.	4. 巻 115(51)
2. 論文標題 Genetic determinants and an epistasis of LILRA3 and HLA-B*52 in Takayasu arteritis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A	6. 最初と最後の頁 13045-13050
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1808850115	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hachiya T, Narita A, Ohmomo H, Sutoh Y, Komaki S, Tanno K, Satoh M, Sakata K, et al.	4. 巻 8
2. 論文標題 Genome-wide analysis of polymorphism×?sodium interaction effect on blood pressure identifies a novel 3'-BCL11B gene desert locus	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14162
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-32074-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yodurang V, Tang Y, Takahashi Y, Wakai K, Yamaji T, Sawada N, Iwasaki M, Tsugane S, Hirata M, Murakami Y, Kubo M, Matsuda K, et al.	4. 巻 13(12)
2. 論文標題 Genome-wide association study (GWAS) of ovarian cancer in Japanese predicted regulatory variants in 22q13.1	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLoS One	6. 最初と最後の頁 e0209096
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0209096	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Hishida A, Wu MC, Kondo T, Hattori Y, Naito M, Endoh K, Nakatochi M, Hamajima N, Kubo M, Kuriki K, Wakai K.	4. 巻 80(1)
2. 論文標題 Genome-wide association study for pollinosis identified two novel loci in interleukin (IL)-1B in a Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nagoya Journal of Medical Science	6. 最初と最後の頁 109-120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18999/nagjms.80.1.109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanikawa C, Kamatani Y, Toyoshima O, Sakamoto H, Wakai K, Furusyo N, Murakami Y, Nakamura Y, Imoto I, Inazawa J, Oze I, Sato N, Tanioka F, Sugimura H, Hirose H, Yoshida T, Matsuo K, Kubo M, Matsuda K, et al.	4. 巻 109(12)
2. 論文標題 Genome-wide association study identifies gastric cancer susceptibility loci at 12q24.11-12 and 20q11.21	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 4015-4024
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13815	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shiga Y, Momozawa Y, Tsugane S, Oze I, Naito M, Wakai K, Yoshikawa M, Miyake M, Yamashiro K, Sasaki M, Fuse N, Suzuki Akafo S, Williams SEI, Nakazawa T, Kubo M	4. 巻 27
2. 論文標題 Genome-wide association study identifies seven novel susceptibility loci for primary open-angle glaucoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet	6. 最初と最後の頁 1486-1496
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddy053	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hara M, Hachiya T, Sutoh Y, Matsuo K, Nishida Y, Kuriki K, Endoh K, Takashima N, Kadota A, Nakatochi M, Momozawa Y, Kubo M, Naito M, Wakai K, et al.	4. 巻 50(12)
2. 論文標題 Genome-wide Association Study of Leisure-Time Exercise Behavior in Japanese Adults	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Med Sci Sports Exerc.	6. 最初と最後の頁 2433-2441
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1249/MSS.0000000000001712	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hishida A, Nakatochi M, Akiyama M, Kawai S, Naito M, Momozawa Y, Kubo M, Wakai K, et al. ; Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort (J-MICC) Study Group.	4. 巻 47(5)
2. 論文標題 Genome-Wide Association Study of Renal Function Traits: Results from the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 American Journal of Nephrol	6. 最初と最後の頁 304-316
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000488946	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 MikiA, SakuradaY, TanakaK, SembaK, MitamuraY, YuzawaM, TajimaA, NakatochiM, YamamotoK, MatsuoK, , ImotoI, HondaS.	4. 巻 59(13)
2. 論文標題 Genome-Wide Association Study to Identify a New Susceptibility Locus for Central Serous Chorioretinopathy in the Japanese Population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Invest Ophthalmol Vis Sci	6. 最初と最後の頁 5542-5547
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1167/iovs.18-25497	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanikawa C, Kamatani Y, Takahashi A, Momozawa Y, Leveque K, Nagayama S, Mimori K, Mori M, Ishii H, Inazawa J, Yasuda J, Tsuboi A, Shimizu A, Sasaki M, Yamaji T, Sawada N, Iwasaki M, Tsugane S, Naito M, Wakai K, Koyama T, Takezaki T, Yuji K, Murakami Y, Wa	4. 巻 39(5)
2. 論文標題 GWAS Identifies Two Novel Colorectal Cancer Loci at 16q24.1 and 20q13.12	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Carcinogenesis	6. 最初と最後の頁 652-660
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/carcin/bgy026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishizuka SS, Tamura G, Nakatochi M, Fukushima N, Ohmori Y, Sumida C, Iwaya T, Takahashi T, Koeda K; Northern Japan Gastric Cancer Study Consortium	4. 巻 117
2. 論文標題 Helicobacter pylori infection is associated with favorable outcome in advanced gastric cancer patients treated with S-1 adjuvant chemotherapy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Surgical Oncology	6. 最初と最後の頁 947-956
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jso.24977	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Noguchi G, Furuya M, Okubo Y, Nagashima Y, Kato I, Matsumoto K, Tanaka R, Hisasue SI, Yao M, Kishida T.	4. 巻 25
2. 論文標題 Hereditary leiomyomatosis and renal cell cancer without cutaneous manifestations in two Japanese siblings.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int J Urol	6. 最初と最後の頁 832-835
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iju.13760	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sawabe M, Ito H, Takahara T, Oze I, Kawakita D, Yatabe Y, Hasegawa Y, Murakami S, Matsuo K.	4. 巻 124(1)
2. 論文標題 Heterogeneous impact of smoking on major salivary gland cancer according to histopathological subtype: A case-control study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer	6. 最初と最後の頁 118-124
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cncr.30957	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Baghdadi M, Endo H, Takano A, Ishikawa K, Kameda Y, Wada H, Miyagi Y, Yokose T, Ito H, Nakayama H, Daigo Y, Suzuki N, Seino KI.	4. 巻 8(1)
2. 論文標題 High co-expression of IL-34 and M-CSF correlates with tumor progression and poor survival in lung cancers	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 418
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-18796-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yu Okazawa, Kosuke Mizukoshi, Yu Koyama, Shoki Okubo, Hiromitsu Komiyama, Yutaka Kojima, Michitoshi Goto, Sonoko Habu, Okio Hino, Kazuhiro Sakamoto* and Akira Orimo*	4. 巻 -
2. 論文標題 High-sensitivity detection of micrometastases in GFP-labelled colon tumor organoids extracted from patient-derived tumor xenografts	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Visualized Experiments (JoVE),	6. 最初と最後の頁 136
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3791/57374	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi-Ishihara M, Terahara K, Martinez JP, Yamagishi M, Iwabuchi R, Brander C, Ato M, Watanabe T, Meyerhans A, Tsunetsugu-Yokota Y	4. 巻 9
2. 論文標題 HIV LTR-driven antisense RNA by itself has regulatory function and may curtail virus reactivation from latency	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front. Microbiol.	6. 最初と最後の頁 1066
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.01066	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hisamatsu T, Miura K, Ohkubo T, Arima H, Fujiyoshi A, Satoh A, Kadota A, Zaid M, Takashima N, Ohno S, Horie M and Ueshima H.	4. 巻 36
2. 論文標題 Home blood pressure variability and subclinical atherosclerosis in multiple vascular beds: a population-based study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of hypertension	6. 最初と最後の頁 2193-2203
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/hjh.0000000000001810	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shirafuji N, Hamano T, Yen SH, Kanaan NM, Yoshida H, Hayashi K, Ikawa M, Yamamura O, Kuriyama M, Nakamoto Y.	4. 巻 19(3)
2. 論文標題 Homocysteine Increases Tau Phosphorylation, Truncation and Oligomerization	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Science	6. 最初と最後の頁 E891
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms19030891	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamagishi M, Fujikawa D, Watanabe T, Uchimaru K.	4. 巻 9
2. 論文標題 HTLV-1-Mediated Epigenetic Pathway to Adult T-Cell Leukemia-Lymphoma.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol.	6. 最初と最後の頁 1686
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.01686	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yoko Kataoka, Yasuhiko Ohshio, Koji Teramoto, Tomoyuki Igarashi, Tohru Asai, Jun Hanaoka	4. 巻 41
2. 論文標題 Hypoxia-induced galectin-3 enhances RhoA function to activate the motility of tumor cells in non-small cell lung cancer	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oncology Reports	6. 最初と最後の頁 853-862
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2018.6915	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mori R, Tanaka K, Shimokawa I	4. 巻 60(6)
2. 論文標題 Identification and functional analysis of inflammation-related miRNAs in skin wound repair	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Dev Growth Differ	6. 最初と最後の頁 306-315
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/dgd.12542	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsukagoshi M, Wada S, Hirono S, Yoshida S, Yada E, Sasada T, Shirabe K, Kuwano H, Yamaue H.	4. 巻 9(59)
2. 論文標題 Identification of a novel HLA-A24-restricted cytotoxic T lymphocyte epitope peptide derived from mesothelin in pancreatic cancer.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 31448-31458
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25837	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kikuchi K, Kozuka-Hata H, Oyama M, Seiki M & Koshikawa N	4. 巻 1731
2. 論文標題 Identification of proteolytic cleavage sites of EphA2 by membrane type-1 matrix metalloproteinase on the surface of cancer cells	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Methods in Molecular Biology	6. 最初と最後の頁 29-37
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7595-2_3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nishioka M, Bundo M, Ueda J, Katsuoka F, Sato Y, Kuroki Y, Ishii T, Ukai W, Murayama S, Hashimoto E, Nagasaki M, Yasuda J, Kasai K, Kato T, Iwamoto K.	4. 巻 72(4)
2. 論文標題 Identification of somatic mutations in postmortem human brains by whole genome sequencing and their implications for psychiatric disorders	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 280-294
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12632	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeuchi F, Akiyama M, Matoba N, Katsuya T, Nakatochi M, Tabara Y, Miki T, Nabika T, Yokota M, Kamatani Y, Kubo M, Kato N (他 83 名)	4. 巻 9
2. 論文標題 Interethnic analyses of blood pressure loci in populations of East Asian and European descent	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 5052
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-07345-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Muhammad Baghdadi, Yui Umeyama, Naoki Hama, Takuto Kobayashi, Nanumi Han, Haruka Wada, Ken-ichiro Seino	4. 巻 104(5)
2. 論文標題 Interleukin-34, a comprehensive review	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of leukocyte biology	6. 最初と最後の頁 931-951
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/JLB.MR1117-457R	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Mariko Nakamoto, Miwa Yamaguchi, Miho Fujioka, Yuki Iwasaki, Kokichi Arisawa	4. 巻 8(1)
2. 論文標題 Inverse association between soy food consumption, especially fermented soy products intake and soy isoflavone, and arterial stiffness in Japanese men	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 9667
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-28038-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hiromi Ito, Kyoka Hoshi, Takashi Honda, Yasuhiro Hashimoto	4. 巻 23
2. 論文標題 Lectin-based assay for glycoform-specific detection of ?2,6sialylated transferrin and carcinoembryonic antigen in tissue and body fluid	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecule	6. 最初と最後の頁 1314
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/molecules23061314	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kimura T, Hino K, Kono T, Takano A, Nitta N, Ushio N, Hino S, Takase R, Kudo M, Daigo Y, Morita W, Nakao M, Nakatsukasa M, Tamagawa T, Rafiq AM, Matsumoto A, Otani H, Udagawa J.	4. 巻 260(1)
2. 論文標題 Maternal undernutrition during early pregnancy inhibits postnatal growth of the tibia in the female offspring of rats by alteration of chondrogenesis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Gen Comp Endocrinol.	6. 最初と最後の頁 58-66
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygcen.2017.12.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeyuki Tsuchida, Tatsuo Mano, Kagari-Koshi-Mano, Taro Bannai, Satoshi Yamashita, Toshikazu Ushijima, Kenichi Nagata, Shigeo Murayama, Tatsushi Toda, Shoji Tsuji, Atsushi Iwata	4. 巻 1697
2. 論文標題 Methylation changes and aberrant expression of FGFR3 in Lewy body disease neurons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Brain Research	6. 最初と最後の頁 59-66
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.brainres.2018.06.017	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Satoh J, Kino Y, Yanaizu M, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Microglia express gamma-interferon-inducible thiol reductase in the brains of Alzheimer's disease and Nasu-Hakola disease	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 251-257
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2018.01119	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sasakabe T, Wakai K, Kawai S, Hishida A, Naito M, Suzuki S, Nindita Y, Arisawa K, Kita Y, Hara M, Kuriyama N, Hirata A, Mikami H, Oze I, Kubo M, Tanaka H, Hamajima N	4. 巻 28(4)
2. 論文標題 Modification of the associations of alcohol intake with serum low-density lipoprotein cholesterol and triglycerides by ALDH2 and ADH1B polymorphisms in Japanese men	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 185-193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20160189	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato T, Coler-Reilly ALG, Yagishita N, Araya N, Inoue E, Furuta R, Watanabe T, Uchimaru K, Matsuoka M, Matsumoto N, Hasegawa Y, Yamano Y.	4. 巻 378(6)
2. 論文標題 Mogamulizumab (Anti-CCR4) in HTLV-1-Associated Myelopathy.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 N Engl J Med.	6. 最初と最後の頁 529-538
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1056/NEJMoa1704827	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi S, Takahashi S, Mogushi K, Izumi Y, Nozaki Y, Nomizu T, Kakugawa Y, Ishida T, Ohuchi N, Ishioka C, Kato S.	4. 巻 9(18)
2. 論文標題 Molecular and clinical features of the TP53 signature gene expression profile in early-stage breast cancer.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 14193-14206
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.24447	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Naruse H, ?Ishiura H, Mitsui J, Date H, Takahashi Y, Matsukawa T, Tanaka M, Ishii A, Tamaoka A, Hokkoku K, Sonoo M, Segawa M, Ugawa Y, Doi K, Yoshimura J, Morishita S, Goto J, Tsuji S.	4. 巻 61
2. 論文標題 Molecular epidemiological study of familial amyotrophic lateral sclerosis in Japanese population by whole-exome sequencing and identification of novel HNRNPA1 mutation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neurobiol Aging	6. 最初と最後の頁 e9-255
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2017.08.030	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Malik R, Chauhan G, Traylor M, Sargurupremraj M, Okada Y, Mishra A, Rutten-Jacobs L, Giese A K, Matsuda K, Wakai K, et al.	4. 巻 275
2. 論文標題 Multiancestry genome-wide association study of 520,000 subjects identifies 32 loci associated with stroke and stroke subtypes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Atherosclerosis	6. 最初と最後の頁 141-148
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41588-018-0058-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Farmanbar A, Firouzi S, Maka?owski W, Kneller R, Iwanaga M, Utsunomiya A, Nakai K, Watanabe T.	4. 巻 20(9)
2. 論文標題 Mutational intratumor heterogeneity is a complex and early event in the development of adult T-cell leukemia/lymphoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neoplasia	6. 最初と最後の頁 883?893
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neo.2018.07.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kanda K, Sakamoto J, Matsumoto Y, Ikuta K, Goto N, Morita Y, Ohno M, Nishi K, Eto K, Kimura Y, Nakanishi Y, Ikegami K, Yoshikawa T, Fukuda A, Kawada K, Sakai Y, Ito A, Yoshida M, Kimura T, Chiba T, Nishi E, Seno H.	4. 巻 3(8)
2. 論文標題 Nardilysin controls intestinal tumorigenesis through HDAC1/p53-dependent transcriptional regulation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 JCI insight	6. 最初と最後の頁 e91316.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/jci.insight.91316	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ishiki A, Harada R, Kai H, Sato N, Totsune T, Tomita N, Watanuki S, Hiraoka K, Ishikawa Y, Funaki Y, Iwata R, Furumoto S, Tashiro M, Sasano H, Kitamoto T, Kudo Y, Yanai K, Furukawa K, Okamura N, Arai H.	4. 巻 6
2. 論文標題 Neuroimaging-pathological correlations of [18F]THK5351 PET in progressive supranuclear palsy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun.	6. 最初と最後の頁 53
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-018-0556-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tatsuo Mano, Kenichi Nagata, Shigeo Murayama, Masato Hasegawa, Atsushi Iwata, et al.	4. 巻 114(45)
2. 論文標題 Neuron-specific methylome analysis reveals epigenetic regulation of BRCA1 and its tau-related dysfunction in Alzheimer's disease	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci USA	6. 最初と最後の頁 E9645-E9654
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1707151114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimizu Y, Hijioka S, Hirono S, Kin T, Ohtsuka T, Kanno A, Koshita S Hanada K, Kitano M, Inoue H, Itoi T, Ueki T, Matsuo K, Yanagisawa A, et al	4. 巻 29
2. 論文標題 New Model for Predicting Malignancy in Patients With Intraductal Papillary Mucinous Neoplasm	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Ann Surg	6. 最初と最後の頁 30499803
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/SLA.0000000000003108	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yukiko Hata, Ning Ma, Misao Yoneda, Satoru Morimoto, Hideyuki Okano, Shigeo Murayama, Shosuke Kawanishi, Shigeki Kuzuhara, Yasumasa Kokubo	4. 巻 11
2. 論文標題 Nitrotyrosine Stress and Tau Accumulation in Amyotrophic Lateral Sclerosis/Parkinsonism-Dementia Complex (ALS/PDC) in the Kii Peninsula, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Neurosci.?	6. 最初と最後の頁 751
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnins.2017.00751	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasuoka S, Hamasaki T, Kuribayashi E, Nagasawa M, Kawaguchi T, Nagashima Y, Kondo Y.	4. 巻 97
2. 論文標題 Nivolumab therapy for metastatic collecting duct carcinoma after nephrectomy: A case report.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Medicine (Baltimore)	6. 最初と最後の頁 e13173
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/MD.00000000000013173	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tirani Bahari, Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Miwa Yamaguchi, Mariko Nakamoto, Keisuke Miki, Masashi Ishizu, Kokichi Arisawa	4. 巻 28(4)
2. 論文標題 Nutrient-derived dietary patterns and their association with metabolic syndrome in a Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 194-201
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20170010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Satoru Morimoto, Hiroyuki Hatsuta, Yasumasa Kokubo, Hiroyuki Ishiura, Shoji Tsuji, Shigeki Kuzuhara, Shigeo Murayama	4. 巻 28
2. 論文標題 Optineurin Pathology in the Spinal Cord of Amyotrophic Lateral Sclerosis/Parkinsonism-Dementia Complex Patients in Kii peninsula, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Brain Pathology	6. 最初と最後の頁 422-426
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/bpa.12558	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oue N, Yamamoto Y, Oshima T, Asai R, Ishikawa A, Uraoka N, Sakamoto N, Sentani K, Yasui W.	4. 巻 85(3)
2. 論文標題 Overexpression of the Transmembrane Protein IQGAP3 Is Associated with Poor Survival of Patients with Gastric Cancer.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Pathobiology.	6. 最初と最後の頁 192-200
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000481890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujii R, Ueyama J, Aoi A, Ichino N, Osakabe K, Sugimoto K, Suzuki K, Hamajima N, Wakai K, Kondo T.	4. 巻 23(1)
2. 論文標題 Oxidized human serum albumin as a possible correlation factor for atherosclerosis in a rural Japanese population: the results of the Yakumo Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Environmental health and preventive medicine	6. 最初と最後の頁 1
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12199-017-0690-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yukawa T, Iwakura Y, Takei N, Saito M, Watanabe Y, Toyooka K, Igarashi M, Niizato K, Oshima K, Kunii Y, Yabe H, Matsumoto J, Wada A, Hino M, Iritani S, Niwa SI, Takeuchi R, Takahashi H, Kakita A, Someya T, Nawa H.	4. 巻 270
2. 論文標題 Pathological alterations of chondroitin sulfate moiety in postmortemhippocampus of patients with schizophrenia	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Psychiatry Research	6. 最初と最後の頁 940-946
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psychres.2018.10.062	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Uchino A, Ogino M, Takahashi-Fujigasaki J, Oonuma S, Kanazawa N, Kajita S, Ichinoe M, Hasegawa M, Nishiyama K, Murayama S.	4. 巻 38
2. 論文標題 Pathological and immunoblot analysis of phosphorylated TDP-43 in sporadic amyotrophic lateral sclerosis with pallido-nigro-luysian degeneration.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 171-178
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12430	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shimano C; Hara M; Nishida Y; Nanri, H; Horita, M; Yamada, Y; Li, Y S; Kasai, H; Kawai, K; Higaki, Y; Tanaka, K	4. 巻 80(1)
2. 論文標題 Perceived Stress, Depressive Symptoms, and Oxidative DNA Damage	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Psychosomatic Medicine	6. 最初と最後の頁 28-33
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PSY.0000000000000513	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Katsuya H, Cook LBM, Rowan AG, Satou Y, Taylor GP, Bangham CRM.	4. 巻 6
2. 論文標題 Phosphatidylinositol 3-kinase- δ (PI3K- δ) is a potential therapeutic target in adult T-cell leukemia-lymphoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biomark Res	6. 最初と最後の頁 24
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40364-018-0138-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ukawa S, Tamakoshi A, Murakami Y, Kiyohara Y, Yamada M, Nagai M, Satoh A, Miura K, Ueshima H, Okamura T, EPOCH-JAPAN Research Group	4. 巻 19(8)
2. 論文標題 Pooled Analysis of the Associations between Body Mass Index, Total Cholesterol, and Liver Cancer-related Mortality in Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Asian Pac J Cancer Prev	6. 最初と最後の頁 2089-2095
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22034/APJCP.2018.19.8.2089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tarutani, A, Arai T Murayama, S., Hisanaga, S. I., Hasegawa, M	4. 巻 6
2. 論文標題 Potent prion-like behaviors of pathogenic α -synuclein and evaluation of inactivation methods	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun	6. 最初と最後の頁 29
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-018-0532-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshihiro Komohara, Osamu Noyori, Yoichi Saito, Hiroto Takeya, Muhammad Baghdadi, Fumihito Kitagawa, Naoki Hama, Kozo Ishikawa, Yutaka Okuno, Kisato Nosaka, Ken-ichiro Seino, Masao Matsuoka, Shinya Suzu	4. 巻 58(4)
2. 論文標題 Potential anti-lymphoma effect of M-CSFR inhibitor in adult T-cell leukemia/lymphoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Clinical and Experimental Hematology	6. 最初と最後の頁 152-160
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3960/jslrt.18034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakatochi M, Lin Y, Ito H, Hara K, Kinoshita F, Kobayashi Y, Ishii H, Ozaka M, Sasaki T, Sasahira N, Morimoto M, Kobayashi S, Ueno M, Ohkawa S, Egawa N, Kuruma S, Mori M, Nakao H, Wang C, Nishiyama T, Kawaguchi T, Takahashi M, Matsuda F, Kikuchi S, Matsuo	4. 巻 13(9)
2. 論文標題 Prediction model for pancreatic cancer risk in the general Japanese population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PloS one	6. 最初と最後の頁 e0203386
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0203386	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanabe A, Nakano K, Nakakido M, Nagatoishi S, Tanaka Y, Tsumoto K, Uchimaru K, Watanabe T.	4. 巻 496(2)
2. 論文標題 Production and characterization of a novel site-specific-modifiable anti-OX40-receptor single-chain variable fragment for targeted drug delivery	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun.	6. 最初と最後の頁 614-620
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2018.01.051	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kataoka K, Iwanaga M, Yasunaga J, Nagata Y, Watanabe T, Ogawa S, et al.	4. 巻 131(2)
2. 論文標題 Prognostic Relevance of Integrated Genetic Profiling in Adult T-cell Leukemia/Lymphoma	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Blood	6. 最初と最後の頁 215-225
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1182/blood-2017-01-761874	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fukuda H, Takagi T, Kondo T, Yoshida K, Shimizu S, Nagashima Y, Tanabe K.	4. 巻 23
2. 論文標題 Prognostic value of the Glasgow Prognostic Score for patients with metastatic renal cell carcinoma treated by cytoreductive nephrectomy.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol.	6. 最初と最後の頁 539-546
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-017-1221-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takao M, Kimura H, Kitamoto T, Mihara B.	4. 巻 6
2. 論文標題 PrPres deposition in the retina is a common finding of sporadic, familial and iatrogenic Creutzfeldt-Jakob diseases (CJD)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun.	6. 最初と最後の頁 78
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-018-0582-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Higashihara M, Sonoo M, Ishiyama A, Nagashima Y, Matsumoto K, Uesugi H, et al.	4. 巻 58(6)
2. 論文標題 Quantitative Analysis of Surface Electromyography for Pediatric Neuromuscular Disorders	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Muscle Nerve	6. 最初と最後の頁 824-827
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mus.26299	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Senda Y, Shimizu Y, Natsume S, Ito S, Komori K, Abe T, Matsuo K, Sano T	4. 巻 105
2. 論文標題 Randomized clinical trial of duct-to-mucosa versus invagination pancreaticojejunostomy after pancreatoduodenectomy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Br J Surg	6. 最初と最後の頁 48-57
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/bjs.10727	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yuta Murakami, Yuka Matsumoto, Kyoka Hoshi, Hiromi Ito, Takashi J. Fuwa, Yoshiki Yamaguchi, Madoka Nakajima, Masakazu Miyajima, Hajime Arai, Kenneth Nollet, Naho Kato, Rie Nishikata, Naohito Kuroda, Takashi Honda, Jun Sakuma, Kiyoshi Saito, Yasuhiro Hashi	4. 巻 164
2. 論文標題 Rapid increase of "brain-type" transferrin in cerebrospinal fluid after shunt surgery for idiopathic normal pressure hydrocephalus: a prognosis marker for cognitive recovery	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Biochemistry	6. 最初と最後の頁 206-213
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvy043	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Terada Tatsuhiro, Miyata Jun, Obi Tomokazu, Kubota Manabu, Yoshizumi Miho, Murai Toshiya	4. 巻 390
2. 論文標題 Reduced gray matter volume is correlated with frontal cognitive and behavioral impairments in Parkinson's disease	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Neurol Sci.	6. 最初と最後の頁 231-238
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jns.2018.05.005	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Urayama KY, Takagi M, Kawaguchi T, Matsuo K, Tanaka Y, Matsuda F, Manabe A, et al.	4. 巻 8(1)
2. 論文標題 Regional evaluation of childhood acute lymphoblastic leukemia genetic susceptibility loci among Japanese	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 789
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-19127-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sheerah HA, Eshak ES, Cui R, Imano H, Iso H, Tamakoshi A; Japan Collaborative Cohort Study Group	4. 巻 49
2. 論文標題 Relationship Between Dietary Vitamin D and Deaths From Stroke and Coronary Heart Disease: The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Stroke	6. 最初と最後の頁 454-457
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/STROKEAHA.117.019417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuboi Y, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Mizuno G, Murase Y, Ohashi K, Ishikawa H, Kondo M, Inoue T, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	4. 巻 25(12)
2. 論文標題 Relationship between Long Interspersed Nuclear Element-1 DNA Methylation in Leukocytes and Dyslipidemia in the Japanese General Population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of atherosclerosis and thrombosis	6. 最初と最後の頁 1231-1239
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.43570	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohtsuka T, Gotoh Y, Nakashima Y, Okayama Y, Nakamura S, Morita M, Aly MYF, Velasquez VVDM, Mori Y, Sadakari Y, Nakata K, Miyasaka Y, Ishigami K, et al	4. 巻 18
2. 論文標題 Role of SpyGlass-DStm in the preoperative assessment of pancreatic intraductal papillary mucinous neoplasm involving the main pancreatic duct	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Pancreatology	6. 最初と最後の頁 566-571
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pan.2018.04.012	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Fuji S, Kurosawa S, Inamoto Y, Murata T, Utsunomiya A, Uchimaru K, Yamasaki S, Inoue Y, Moriuchi Y, Choi I, Ogata M, Hidaka M, Yamaguchi T, Fukuda T.	4. 巻 53(7)
2. 論文標題 Role of up-front allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for patients with aggressive adult T-cell leukemia-lymphoma: a decision analysis.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 905-908
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-017-0082-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujita K, Homma H, Kondo K, Ikuno M, Yamakado H, Tagawa K, Murayama S, Takahashi R, *Okazawa H.	4. 巻 5(4)
2. 論文標題 Ser46-Phosphorylated MARCKS Is a Marker of Neurite Degeneration at the Pre-aggregation Stage in PD/DLB Pathology	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 eNeuro	6. 最初と最後の頁 0217-18
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/ENEURO.0217-18.2018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoh T, Hatano E, Kasai Y, Fujii H, Nishi K, Toriguchi K, Sueoka H, Ohno M, Seo S, Iwaisako K, Taura K, Yamaguchi R, Kurokawa M, Fujimoto J, Kimura T, Uemoto S, and Nishi E.	4. 巻 25(2)
2. 論文標題 Serum nardilysin, a surrogate marker for epithelial-mesenchymal transition, predicts prognosis of intrahepatic cholangiocarcinoma after surgical resection	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Clinical Cancer Research	6. 最初と最後の頁 619-628
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-18-0124.?	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ugai T, Matsuo K, Oze I, Ito H, Wakai K, Wada K, Nagata C, Nakayama T, Liu R, Kitamura Y, Tamakoshi A, Tsugane S, Shimazu T, et al. ; Research Group for the Development and Evaluation of Cancer Prevention Strategies in Japan.	4. 巻 36
2. 論文標題 Smoking and subsequent risk of acute myeloid leukaemia: A pooled analysis of 9 cohort studies in Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Hematol Oncol	6. 最初と最後の頁 262-268
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hon.2457	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ren Q, Ma M, Yang J, Nonaka R, Yamaguchi A, Ishikawa K, Kobayashi K, Murayama S, Hwang SH, Saiki S, Akamatsu W, Hattori N, Hammock BD, Hashimoto K:	4. 巻 115 (25)
2. 論文標題 Soluble epoxide hydrolase plays a key role in the pathogenesis of Parkinson' s disease.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci USA	6. 最初と最後の頁 E5815-E5823
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1802179115	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kochi Y, Kamatani Y, Kondo Y, Shimizu J, Fujio K, Amano H, Mimori A, Kawakami A, Umehara H, Takeuchi T, Sano H, Muro Y, Atsumi T, Mimura T, Kawaguchi Y, Mimori T, Takahashi A, Kubo M, Kohsaka H, Sumida T, Yamamoto K.	4. 巻 77(4)
2. 論文標題 Splicing variant of WDFY4 augments MDA5 signalling and the risk of clinically amyopathic dermatomyositis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 602-611
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2017-212149	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yuta Murakami, Koichi Takahashi, Kyoka Hoshi, Hiromi Ito, Mayumi Kanno, Kiyoshi Saito, Kenneth Nollet, Yoshiki Yamaguchi, Masakazu Miyajima, Hajime Arai, Yasuhiro Hashimoto, Tatsuo Mima	4. 巻 1862
2. 論文標題 Spontaneous intracranial hypotension is diagnosed by a combination of lipocalin-type prostaglandin D synthase and brain-type transferrin in cerebrospinal fluid	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 BBA General Subjects	6. 最初と最後の頁 1835-1842
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbagen.2018.03.027	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki T, Minerva D, Nishiyama K, Koshikawa N, Chaplain MAJ.	4. 巻 109
2. 論文標題 Study on the tumor-induced angiogenesis using mathematical models	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 15-23
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13395	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 de Kerckhove M, Tanaka K, Umehara T, Okamoto M, Kanematsu S, Hayashi H, Yano H, Nishiura S, Tooyama S, Matsubayashi Y, Komatsu To, Park S, Okada Y, Takahashi R, Kawano Y, Hanawa T, Iwasaki K, Nozaki T, Torigoe H, Ikematsu K, Suzuki Y, Tanaka K, Martin P,	4. 巻 10(10)
2. 論文標題 Targeting miR-223 in neutrophils enhances the clearance of Staphylococcus aureus in infected wounds	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 EMBO Mol Med	6. 最初と最後の頁 e9024
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15252/emmm.201809024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fujita K, Chen X, Homma H, Tagawa K, Amano M, Saito A, Imoto S, Akatsu H, Hashizume Y, Kaibuchi K, Miyano S, Okazawa H.	4. 巻 9(1)
2. 論文標題 Targeting Tyro3 ameliorates a model of PGRN-mutant FTLT-DTP via tau-mediated synaptic pathology	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nat Commun.	6. 最初と最後の頁 433
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-02821-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shinotoh H*, Shimada H, Kokubo Y*, Tagai K, Niwa F, Kitamura S, Endo H, Ono M, Kimura Y, Hirano S, M ...	4. 巻 92(2)
2. 論文標題 Tau imaging detects distinctive distribution of tau pathology in ALS/PDC on the Kii Peninsula	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 e136-147
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/WNL.00000000000006736	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Endo, R., Takashima, N., Nekooki-Machida, Y., Komi, Y., Hui, K.K., Takao, M., Akatsu, H., Murayama, S., Sawa, A., and Tanaka, M.	4. 巻 84
2. 論文標題 TDP-43 and DISC1 Co-Aggregation Disrupts Dendritic Local Translation and Mental Function in FTLT	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biol. Psychiatry	6. 最初と最後の頁 509-521
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.biopsych.2018.03.008	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamura T, Naito M, Maruyama K, Tsukamoto M, Sasakabe T, Okada R, Kawai S, Hishida A, Wakai K.	4. 巻 18(1)
2. 論文標題 The association between self-rated health and high-sensitivity C-reactive protein level: a cross-sectional and 5-year longitudinal study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 BMC Public Health	6. 最初と最後の頁 1380
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12889-018-6251-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Lee YA, Gren LH, Buys SS, La Vecchia C, Hashibe M.	4. 巻 118(2)
2. 論文標題 The impact of folate intake on the risk of head and neck cancer in the prostate, lung, colorectal, and ovarian cancer screening trial (PLCO) cohort	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 British Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 299-306
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/bjc.2017.383	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka, H., Kondo, K., Chen, X., Homma, H., Tagawa, K., Kerever, A., Aoki, S., Saito, T., Saido, T., Muramatsu, S., Fujita, K. & Okazawa, H.	4. 巻 23
2. 論文標題 The intellectual disability gene PQQBP1 rescues Alzheimer's disease pathology	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular Psychiatry	6. 最初と最後の頁 2090-2110
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41380-018-0253-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okada E, Nakamura K, Ukawa S, Wakai K, Date C, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 120
2. 論文標題 The Japanese food score and risk of all-cause, CVD and cancer mortality: the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Br J Nutr	6. 最初と最後の頁 464-471
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S000711451800154X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Eshak ES, Maruyama K, Iso H, Tamakoshi A.	4. 巻 29(3)
2. 論文標題 The Prospective Association Between Plasma Concentrations of Cellular Growth Factors and Risk of Heart Failure Mortality in Japanese Population	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 104-109
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20170123	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakashima M, Watanabe M, Uchimaru K, Horie R.	4. 巻 110
2. 論文標題 Trogoctosis of ligand-receptor complex and its intracellular transport in CD30 signalling.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biol Cell.	6. 最初と最後の頁 109-124
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/boc.201800002	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ito Y, Nakamura S, Sugimoto N, Shigemori T, Kato Y, Ohno M, Watanabe N, Nishi E, Arai F, Nishimura S, Eto K, et al.	4. 巻 174(3)
2. 論文標題 Turbulence Activates Platelet Biogenesis to Enable Clinical Scale Ex Vivo Production	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cell	6. 最初と最後の頁 636-648
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cell.2018.06.011.?	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Morimoto S, Hatsuta H, Kokubo Y, Nakano Y, Hasegawa M, et al	4. 巻 28
2. 論文標題 Unusual tau pathology of the cerebellum in patients with amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism-dementia complex from the Kii Peninsula, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Brain Pathol	6. 最初と最後の頁 287-291
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/bpa.12500	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Earp M, Tyrer JP, K Matsuo, Pharoah PDP, Goode EL, Phelan CM, et al.	4. 巻 13(7)
2. 論文標題 Variants in genes encoding small GTPases and association with epithelial ovarian cancer susceptibility	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLoS ONE	6. 最初と最後の頁 e0197561
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0197561	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Cui R, Iso H, Eshak ES, Maruyama K, Tamakoshi A	4. 巻 21(16)
2. 論文標題 Water intake from foods and beverages and risk of mortality from CVD: the Japan Collaborative Cohort (JACC) Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Public Health Nutr	6. 最初と最後の頁 3011-3017
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S1368980018001386	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 間野かがり, 岩田淳	4. 巻 36(2)
2. 論文標題 パーキンソン病・アルツハイマー病のエピゲノム	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 227-229
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 北川善康、奥村和弘、鈴木拓人、渡部隆義、篠崎喜脩、早田浩明、傳田忠道、山口武人、永瀬浩喜	4. 巻 Vol.7 No.2
2. 論文標題 ピロールイミダゾール含有ポリアミドによる大腸がん患者血液由来の KRAS 変異アレル濃縮法の検討	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 調査研究ジャーナル	6. 最初と最後の頁 106-110
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 栗山長門, 渡邊能行.	4. 巻 127
2. 論文標題 血管性認知症に関する疫学研究	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 京都府立医科大学雑誌	6. 最初と最後の頁 435-449
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤、日野 広大	4. 巻 70
2. 論文標題 自閉症スペクトラムと妊娠中の関連要因	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本産婦人科医会報	6. 最初と最後の頁 10-11
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 間野達雄, 岩田淳	4. 巻 36(4)
2. 論文標題 神経細胞特異的メチル化解析から明らかになったアルツハイマー病における DNA 修復の障害	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 実験医学	6. 最初と最後の頁 556-559
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 村上友太、齋藤 清、高橋浩一、荒木信夫、橋本康弘	4. 巻 56(3)
2. 論文標題 髄液バイオマーカーとしての“脳型”トランスフェリン	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 自律神経	6. 最初と最後の頁 109-117
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.32272/ans.56.3_109	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 村上友太、高橋浩一、星 京香、伊藤浩美、齋藤 清、宮嶋雅一、新井 一、美馬達夫、橋本康弘	4. 巻 45(1)
2. 論文標題 脳脊髄液減少症（特発性低髄液圧症候群）と脳型トランスフェリン	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本頭痛学会誌	6. 最初と最後の頁 25-33
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Endoh K, Matsui Y, Takeshita M, Katashima, Yasunaga, Kuriki K.	4. 巻 18(10)
2. 論文標題 Actual Daily Intakes of Tea Catechins and Their Estimation According to Four Season 3 Day Weighed Dietary Records and a Short Food Frequency Questionnaire among Japanese Men and Women	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Asian Pac J Cancer Prev	6. 最初と最後の頁 2875-2881
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22034/APJCP.2017.18.10.2875	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Kazushi Okamoto, Tameko Kihira, Yasumasa Kokubo , Shigeki Kuzuhara	4. 巻 5
2. 論文標題 Gender and Age Differences in Lifestyle Factors and Risk of Amyotrophic Lateral Sclerosis; A Case-Control Study in Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neurol Psychol	6. 最初と最後の頁 1-4
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura K, Takagi T, Toda N, Yamamoto T, Kondo T, Ishida H, Nagashima Y, Tanabe K.	4. 巻 6
2. 論文標題 A case of metastatic Xp11.2 translocation renal cell carcinoma successfully managed by cytoreductive nephrectomy followed by axitinib therapy.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mol Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 362-364
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/mco.2017.1142	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Higashino T, Matsuo H, Okada Y, Nakashima H, ..., Nakayama A, Kawaguchi M, Komatsu M, Hishida A, Nakatochi M, Ooyama H, Imaki J, Shinomiya N.	4. 巻 31
2. 論文標題 A common variant of MAF/c-MAF, transcriptional factor gene in the kidney, is associated with gout susceptibility	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hum Cell.	6. 最初と最後の頁 10-13
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13577-017-0186-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubota A, Ishiura H, Mitsui J, Sakuishi K, Iwata A, Yamamoto T, Nishino I, Tsuji S, Shimizu J	4. 巻 57(6)
2. 論文標題 A Homozygous LAMA2 Mutation of c.818G>A Caused Partial Merosin Deficiency in a Japanese patient	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Intern Med	6. 最初と最後の頁 877-882
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.9588-17	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tsunoda K, Yamashita T, Shimada H, Nomura E, Takahashi Y, Shang Ji, Sato K, Takemoto M, Hishikawa N, Ohta Y, Higuchi M, Suhara T, Kokubo Y, Kuzuhara Si, Abe K.	4. 巻 46
2. 論文標題 A migration case of Kii amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism dementia complex with the shortest stay in the endemic area and the longest incubation to develop the disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Clin Neurosci.	6. 最初と最後の頁 64-67
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2017.08.057	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikeda A, Matsushima T, Daida K, Nakajima S, Conedera S, Li Y, Yoshino H, Oyama G, Funayama M, Nishioka K, Hattori N.	4. 巻 34
2. 論文標題 A novel mutation of CHCHD2 p.R8H in a sporadic case of Parkinson's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Parkinsonism Relat Disord.	6. 最初と最後の頁 66-68
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parkreldis.2016.10.018	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kyoka Hoshi, Yuka Matsumoto, Hiromi Ito, Kiyoshi Saito, Takashi Honda, Yoshiki Yamaguchi, Yasuhiro Hashimoto	4. 巻 1861
2. 論文標題 A unique glycan-isoform of transferrin in cerebrospinal fluid: A potential diagnostic marker for neurological diseases	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 BBA-General Subjects	6. 最初と最後の頁 2473-2478
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbagen.2017.07.005	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishihara Y, Tanaka Y, Kobayashi S, Kawamura K, Nakasone H, Gomyo A, Hayakawa J, Tamaki M, Akahoshi Y, Harada N, Kusuda M, Kameda K, Ugai T, Wada H, Sakamoto K, Sato M, Terasako-Saito K, Kikuchi M, Kimura SI, Tanihara A, Kako S, Uchimaru K, Kanda Y.	4. 巻 91(19)
2. 論文標題 A unique T cell receptor amino acid sequence selected by HTLV-I Tax301-309-specific cytotoxic T-cells in HLA-A24:02+ asymptomatic carriers and adult T-cell leukemia/lymphoma patients	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Virol.	6. 最初と最後の頁 91
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00974-17	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hirano M, Ohno N, Tanosaki R, Mochizuki M, Ohno-Matsui K, Uchimaru K, Tojo A, Kamoi K.	4. 巻 106(6)
2. 論文標題 Adult T-cell leukemia cell-induced uveitis: rapid increase in adult T-cell leukemia cells disrupts the blood-ocular barrier	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Int J Hematol.	6. 最初と最後の頁 842-846
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12185-017-2293-2	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 篠原 充	4. 巻 17
2. 論文標題 AD のリスク遺伝子 APOE の多彩な機能	5. 発行年 2017 年
3. 雑誌名 分子精神医学誌	6. 最初と最後の頁 104-111
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Matsuo K.	4. 巻 36 (3)
2. 論文標題 Alcohol and head and neck cancer	5. 発行年 2017 年
3. 雑誌名 Cancer and Metastasis and Reviews.	6. 最初と最後の頁 425-434
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10555-017-9690-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shirakawa T, Yamagishi K, Yatsuya H, Tanabe N, Tamakoshi A, Iso H	4. 巻 266
2. 論文標題 Alcohol consumption and mortality from aortic disease among Japanese men: The Japan Collaborative Cohort study	5. 発行年 2017 年
3. 雑誌名 Atherosclerosis	6. 最初と最後の頁 64-68
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.atherosclerosis.2017.08.025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita T, Akamatsu M, Kwak S	4. 巻 8
2. 論文標題 Altered intracellular milieu of ADAR2-deficient motor neurons in amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Genes	6. 最初と最後の頁 60
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/genes8020060	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohtake J, Sasada T.	4. 巻 13(18)
2. 論文標題 Are peptide vaccines viable in combination with other cancer immunotherapies?	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Future Oncol.	6. 最初と最後の頁 1577-1580
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2217/fon-2017-0136	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Seow WJ, Matsuo K, Hsiung CA, Shiraishi K, ..., Daigo Y, ..., Kohno T, Chanock SJ, Lan Q.	4. 巻 26
2. 論文標題 Association between GWAS-identified lung adenocarcinoma susceptibility loci and EGFR mutations in never-smoking Asian women, and comparison with findings from Western populations	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet.	6. 最初と最後の頁 454-465
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddw414	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuriyama Nagato, Ihara Masafumi, Mizuno Toshiki, Nakagawa Masanori, Watanabe Yoshiyuki, et al.	4. 巻 56(4)
2. 論文標題 Association between Mid-Regional Proladrenomedullin Levels and Progression of Deep White Matter Lesions in the Brain Accompanying Cognitive Decline	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Alzheimers Dis	6. 最初と最後の頁 1253-1262
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-160901	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chen Y, Wu F, Saito E, Lin Y, Song M, Luu HN, Gupta PC, Sawada N, Tamakoshi A, Zheng W, Inoue M, Kang D, Potter JD, et al.	4. 巻 60
2. 論文標題 Association between type 2 diabetes and risk of cancer mortality: a pooled analysis of over 771,000 individuals in the Asia Cohort Consortium	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Diabetologia	6. 最初と最後の頁 1022-1032
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00125-017-4229-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wang H, Zhang XM, Tomiyoshi G, Ohno M, Taira A, Arita E, Takiguchi M, Hiwasa T, et al.	4. 巻 9(5)
2. 論文標題 Association of serum levels of antibodies against MMP1, CBX1, and CBX5 with transient ischemic attack and cerebral infarction	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 5600-5613
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.23789	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishihara H, Omoto M, Takao M, Higuchi Y, Koga M, Kawai M, Kawano H, Ikeda E, Takashima H, Kanda T	4. 巻 3
2. 論文標題 Autopsy case of the C12orf65 mutation in a patient with signs of mitochondrial dysfunction	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurol Genet	6. 最初と最後の頁 e171
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/NXG.0000000000000171	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakurai K, Tokumaru AM, Shimoji K, Murayama S, Kanemaru K, Morimoto S, Aiba I, Nakagawa M, Ozawa Y, Shimohira M, Matsukawa N, Hashizume Y, Shibamoto Y.	4. 巻 59(5)
2. 論文標題 Beyond the midbrain atrophy: wide spectrum of structural MRI finding in cases of pathologically proven progressive supranuclear palsy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuroradiology.	6. 最初と最後の頁 431-443
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00234-017-1812-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shinohara M, Sato N	4. 巻 108
2. 論文標題 Bidirectional interactions between diabetes and Alzheimer's disease. Neurochem Int	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurochemistry International	6. 最初と最後の頁 296-302
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuint.2017.04.020	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Minoda R, Takagi T, Toda N, Itagaki H, Kondo T, Ishida H, Nagashima Y, Tanabe K.	4. 巻 7
2. 論文標題 Bilateral and multiple mixed epithelial and stromal tumors of the kidney: A case report.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mol Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 1005-1007
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/mco.2017.1444	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iso H, Maruyama K, Eshak ES, Ikehara S, Yamagishi K, Tamakoshi A.	4. 巻 260
2. 論文標題 Blood soluble Fas levels and mortality from cardiovascular disease in middle-aged Japanese	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Atherosclerosis	6. 最初と最後の頁 97-101
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.atherosclerosis.2017.03.020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kitaura H, Sonoda M, Teramoto S, Shirozu H, Shimizu H, Kimura M, Masuda H, Ito Y, Takahashi H, Kwak S, Kameyama S, Kakita A.	4. 巻 58
2. 論文標題 Ca ²⁺ -permeable AMPA receptors mediate epileptogenesis associated with hypothalamic hamartoma	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Epilepsia	6. 最初と最後の頁 e59-e63
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/epi.13700	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takenari Yamashita, Hitoshi Aizawa, Sayaka Teramoto, Megumi Akamatsu & Shin Kwak	4. 巻 7
2. 論文標題 Calpain-dependent disruption of nucleo-cytoplasmic transport in ALS motor neurons	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 39994
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep39994	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikezaki H, Ai M, Schaefer E J, Otokozaawa S, Asztalos B F, Nakajima K, Zhou Y, Liu C T, Jacques P F, Cupples L A, Furusyo N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Cardiovascular disease prevalence and insulin resistance in the Kyushu-Okinawa Population Study and the Framingham Offspring Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Clin Lipidol	6. 最初と最後の頁 348-356
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jacl.2017.01.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikenaga C, Kubota A, Kadoya M, Taira K, Uchio N, Hida A, Maeda MH, Nagashima Y, Ishiura H, Kaida K, Goto J, Tsuji S, Shimizu J	4. 巻 89(10)
2. 論文標題 Clinicopathologic features of myositis patients with CD8-MHC-1 complex pathology	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 1060-1068
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/WNL.0000000000004333	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kato T, Miyoshi H, Kobayashi S, Yoshida N, Imaizumi Y, Seto M, Uchimaru K, Miyazaki Y, Ohshima K.	4. 巻 471(5)
2. 論文標題 Clinicopathological analysis in PTCL-NOS with CADM1 expression	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Virchows Arch.	6. 最初と最後の頁 659-666
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00428-017-2233-9	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kuroda N, Yorita K, Sasaki N, Ishihara A, Matsuura K, Daa T, Mori S, Sasaki A, Mikami S, Shigematsu K, Nagashima Y.	4. 巻 68
2. 論文標題 Clinicopathological study of 5 cases of renal cell carcinoma with t(6;11)(p21;q12).	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Pol J Pathol	6. 最初と最後の頁 66-72
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5114/pjp.2017.67617	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sanaz Firouzi, Amir Farmanbar, Kenta Nakai, Masako Iwanaga, Kaoru Uchimaru, Atae Utsunomiya, Yutaka Suzuki, Toshiki Watanabe.	4. 巻 1
2. 論文標題 Clonality of HTLV-1-infected T-cells as a risk indicator for development and progression of adult T-cell leukemia.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Blood Advances	6. 最初と最後の頁 1195-1205.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1182/bloodadvances.2017005900	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Namba Y, Togo S, Tulafu M, Kadoya K, Nagahama KY, Taka H, Kaga N, Orimo A, Liu X, Takahashi K.	4. 巻 18
2. 論文標題 Combination of glycopyrronium and indacaterol inhibits carbachol-induced ERK5 signal in fibrotic processes.,	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Respir Res.	6. 最初と最後の頁 46
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12931-017-0529-6	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Niwa A, Ii Y, Shindo A, Matsuo K, Ishikawa H, Taniguchi A, Takase S, Maeda M, Sakuma H, Akatsu H, Hashizume Y, Tomimoto H.	4. 巻 59(3)
2. 論文標題 Comparative Analysis of Cortical Microinfarcts and Microbleeds using 3.0-Tesla Postmortem Magnetic Resonance Images and Histopathology	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Alzheimers Dis	6. 最初と最後の頁 951-959
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JAD-161242	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jenwitheesuk A, Park S, Wongchitrat P, Tocharus J, Mukda S, Shimokawa I, Govitrapong P	4. 巻 43
2. 論文標題 Comparing the Effects of Melatonin with Caloric Restriction in the Hippocampus of Aging Mice: Involvement of Sirtuin1 and the FOXOs Pathway	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurochem Res	6. 最初と最後の頁 144-152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11064-017-2369-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishii Y, Ishihara J, Takachi R, Shinozawa Y, Imaeda N, Goto C, Wakai K, Takahashi T, Iso H, Nakamura K, Tanaka J, Shimazu T, Yamaji T, Sasazuki S, Sawada N, Iwasaki M, Mikami H, Kuriki K, et al.	4. 巻 27(7)
2. 論文標題 Comparison of weighed food record procedures for the reference methods in two validation studies of food frequency questionnaires	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 331-337
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.je.2016.08.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K, Shindo A, Niwa A, Tabei KI, Akatsu H, Hashizume Y, Akiyama H, Ayaki T, Maki T, Sawamoto N, Takahashi R, Oikawa S, Tomimoto H.	4. 巻 44(5-6)
2. 論文標題 Complement Activation in Capillary Cerebral Amyloid Angiopathy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Dement Geriatr Cogn Disord	6. 最初と最後の頁 343-353
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000486091	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Harada R, Ishiki A, Kai H, Sato N, Furukawa K, Furumoto S, Tago T, Tomita N, Watanuki S, Hiraoka K, Ishikawa Y, Funaki Y, Nakamura T, Yoshikawa T, Iwata R, Tashiro M, Sasano H, Kitamoto T, Yanai K, Arai H, Kudo Y, Okamura N.	4. 巻 59
2. 論文標題 Correlations of 18F-THK5351 PET with post-mortem burden of tau and astrogliosis in Alzheimer's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Nucl Med.	6. 最初と最後の頁 671-674
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2967/jnumed.117.197426	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto J, Nakanishi H, Kunii Y, Sugiura Y, Yuki D, Wada A, Hino M, Niwa SI, Kondo T, Waki M, Hayasaka T, Sato S, Setou M, Yabe H.	4. 巻 7
2. 論文標題 Decreased 16:0/20:4-phosphatidylinositol level in the post-mortem prefrontal cortex of elderly patients with schizophrenia.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 45050
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep45050	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Saiki S, Hatano T, Fujimaki M, Ishikawa KI, Mori A, Oji Y, Okuzumi A, Fukuhara T, Koinuma T, Imamichi Y, Nagumo M, Furuya N, Nojiri S, Amo T, Yamashiro K, Hattori N.	4. 巻 7
2. 論文標題 Decreased long-chain acylcarnitines from insufficient β -oxidation as potential early diagnostic markers for Parkinson's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 7328
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-06767-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Z, Takeda-Uchimura Y, Foyez T, Ohtake-Niimi S, Narentuya, Akatsu H, Nishitsuji K, Michikawa M, Wyss-Coray T, Kadomatsu K, Uchimura K.	4. 巻 114(14)
2. 論文標題 Deficiency of a sulfotransferase for sialic acidmodified glycans mitigates Alzheimer's pathology	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A.	6. 最初と最後の頁 E2947-E2954
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1615036114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakagawa M, Karashima T, Kamada M, Yoshida E, Yoshimura T, Nojima M, Inoue K, Shuin T, Seiki M	4. 巻 5
2. 論文標題 Development of a fully automated chemiluminescence immunoassay for urine monomeric laminin-gamma2 as a promising diagnostic tool of non-muscle invasive bladder cancer	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 BMC Biomarker Res	6. 最初と最後の頁 29
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40364-017-0109-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fuji S, Yamaguchi T, Inoue Y, Utsunomiya A, Moriuchi Y, Uchimaru K, Owatari S, Miyagi T, Taguchi J, Choi I, Otsuka E, Nakachi S, Yamamoto H, Kurosawa S, Tobinai K, Fukuda T.	4. 巻 102(7)
2. 論文標題 Development of a modified prognostic index of patients with aggressive adult T-cell leukemia-lymphoma aged 70 years or younger: a possible risk-adapted management strategies including allogeneic transplantation.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Haematologica	6. 最初と最後の頁 1258-1265
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3324/haematol.2017.164996	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Koyanagi YN, Ito H, Oze I, Hosono S, Tanaka H, Abe T, Shimizu Y, Hasegawa Y, Matsuo K	4. 巻 26(1)
2. 論文標題 Development of a prediction model and estimation of cumulative risk for upper aerodigestive tract cancer on the basis of the aldehyde dehydrogenase 2 genotype and alcohol consumption in a Japanese population	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 European journal of cancer prevention	6. 最初と最後の頁 38-47
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/CEJ.0000000000000222	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto A, Shimano C, Tanaka K, Ichiba M, Hara M	4. 巻 1057
2. 論文標題 Development of suitable method for large-scale urinary glucocorticoid analysis by liquid chromatography-mass spectrometry	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J. Chromatography B	6. 最初と最後の頁 62-69
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jchromb.2017.04.031	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Matsuo K, Boffetta P, Hashibe M, La Vecchia C, Edefonti V, et al.	4. 巻 141(9)
2. 論文標題 Dietary fiber intake and head and neck cancer risk: A pooled analysis in the International Head and Neck Cancer Epidemiology consortium	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 1811-1821
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.30886	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ono M, Sahara N, Kumata K, Ji B, Ni R, Dickson DW, Trojanowski JQ, Lee VM-Y, Yoshida M, Hozumi I, Yo ...	4. 巻 140(3)
2. 論文標題 Distinct binding of two PET ligands, PBB3 and AV-1451, to tau fibril strains in Alzheimer's disease and related neurodegenerative tauopathy disorders	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Brain	6. 最初と最後の頁 764-780
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/brain/aww339	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kakuda N, Miyasaka T, Iwasaki N, Nirasawa T, Wada-Kakuda S, Takahashi-Fujigasaki J, Murayama S, Ihara Y, Ikegawa M	4. 巻 5
2. 論文標題 Distinct deposition of amyloid- β species in brains with Alzheimer's disease pathology visualized with MALDI imaging mass spectrometry	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Acta Neuropathologica Communications	6. 最初と最後の頁 73
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-017-0477-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasumasa Kokubo , Kenji Ishii , Satoru Morimoto , Maya Mimuro, Ryogen Sasaki , Shigeo Murayama , Shigeki Kuzuhara	4. 巻 7
2. 論文標題 Dopaminergic positron emission tomography study on amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism-dementia complex in Kii, Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Alzheimer's Disease & Parkinsonism	6. 最初と最後の頁 311-314
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/2161-0460.100311	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirayama-Kurogi M, Takizawa Y, Kunii Y, Matsumoto J, Wada A, Hino M, Akatsu H, Hashizume Y, Yamamoto S, Kondo T, Ito S, Tachikawa M, Niwa SI, Yabe H, Terasaki T, Setou M, Ohtsuki S	4. 巻 158
2. 論文標題 Downregulation of GNA13-ERK network in prefrontal cortex of schizophrenia brain identified by combined focused and targeted quantitative proteomics	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Proteomics	6. 最初と最後の頁 31-42
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jprot.2017.02.009	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida Y, Wang H, Hiwasa T, Machida T, Kobayashi E, Mine S, Tomiyoshi G, Nakamura R, Shinmen N, Kuroda H, Takizawa H, Kashiwado K, Kamitsukasa I, Shin H, Wada T, Aotsuka A, Nishi E, Ohno M, Takemoto M, Yokote K, Takahashi S, Matsushima J, Zhang XM, Takig	4. 巻 9(10)
2. 論文標題 Elevation of autoantibody level against PDCD11 in patients with transient ischemic attack	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 8836-8848
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.23653	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nosaka K, Iwanaga M, Imaizumi Y, Ishitsuka K, Ishizawa K, Ishida Y, Amano M, Ishida T, Uike N, Utsunomiya A, Ohshima K, Kawai K, Tanaka J, Tokura Y, Tobinai K, Watanabe T, Uchimaru K, Tsukasaki K.	4. 巻 108(12)
2. 論文標題 Epidemiological and clinical features of adult T-cell leukemia-lymphoma in Japan, 2010-2011: A nationwide survey.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cancer Sci.	6. 最初と最後の頁 2478-2486
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13398	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Naoko Honma, Shigehira Saji, Tetuo Mikami, Noriko Yoshimura, Seijiro Mori, Yuko Saito, Shigeo Murayama, Nobuhiro Harada	4. 巻 7
2. 論文標題 Estrogen-Related Factors in the Frontal Lobe of Alzheimer's Disease Patients and Importance of Body Mass Index	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 726
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-00815-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomoyuki Asano, Hiromi Ito, Yoshinobu Kariya, Kyoka Hoshi, Akiroh Yoshihara, Yoshikazu Ugawa, Hideharu Sekine, Shunsei Hirohata, Yoshiki Yamaguchi, Shuzo Sato, Hiroko Kobayasi, Kiyoshi Migita, Hiromasa Ohira, Yasuhiro Hashimoto, Hiroshi Watanabe	4. 巻 12
2. 論文標題 Evaluation of blood-brain barrier function by quotient alpha2 macroglobulin and its relationship with interleukin-6 and complement component 3 levels in neuropsychiatric systemic lupus erythematosus	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PLOS ONE	6. 最初と最後の頁 e0186414
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0186414	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wang L, Heckman MG, Hattori N, GEOPD Consortium.. Et al.	4. 巻 49
2. 論文標題 Evaluation of the interaction between LRRK2 and PARK16 loci in determining risk of Parkinson's disease: analysis of a large multicenter study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurobiol Aging.	6. 最初と最後の頁 217. e1-217. e4
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2016.09.022	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Shiba-Fukushima K, Ishikawa KI, Inoshita T, Izawa N, Takanashi M, Sato S, Onodera O, Akamatsu W, Okano H, Imai Y, Hattori N.	4. 巻 26
2. 論文標題 Evidence that phosphorylated ubiquitin signaling is involved in the etiology of Parkinson's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet.	6. 最初と最後の頁 3172-3185
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddx201	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Keiko Akasaka-Manyá, Masaki Kawamura, Hiroki Tsumoto, Yuko Saitoh, Shinobu Kitazume, Hiroyuki Hatsuda, Yuri Miura, Shinichi Hisanaga, Shigeo Murayama, Yasuhiro Hashimoto, Hiroshi Manyá and Tamao Endo	4. 巻 161
2. 論文標題 Excess APP O-glycosylation by GalNAc-T6 decreases Ab production	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Biochemistry	6. 最初と最後の頁 99-111
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvw056	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Satoh JI, Kino Y, Yanaizu M, Tosaki Y, Sakai K, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 6
2. 論文標題 Expression of GPR17, a regulator of oligodendrocyte differentiation and maturation, in Nasu-Hakola disease brains	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 50-54
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2016.01097	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi, D., Suzuki, H., Kakei, Y., Yamakoshi, K., Minami, Y., Komori, T., Nishita, M.	4. 巻 42(2)
2. 論文標題 Expression of Ror2 Associated with Fibrosis of the Submandibular Gland	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 159-167
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.17019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Manabe T, Mizukami K, Akatsu H, Hashizume Y, Ohkubo T, Kudo K, Hizawa N	4. 巻 56(8)
2. 論文標題 Factors Associated with Pneumonia-caused Death in Older Adults with Autopsy-confirmed Dementia	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Intern Med	6. 最初と最後の頁 907-914
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.56.7879	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Terada T, Miyata J, Obi T, Kubota M, Yoshizumi M, Yamazaki K, Mizoguchi K, Murai T	4. 巻 7(6)
2. 論文標題 Frontal assessment battery and frontal atrophy in amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Brain and Behavior	6. 最初と最後の頁 e00707
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/brb3.707	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hachiya T, Kamatani Y, Takahashi A, Hata J, Furukawa R, Shiwa Y, Yamaji T, Hara M, Tanno K, Ohmomo H, Ono K, Takashima N, Matsuda K, Wakai K, Sawada N, Iwasaki M, Yamagishi K, Ago T, Ninomiya T, Fukushima A, Hozawa A, Minegishi N, Satoh M, Endo R, Wakai K	4. 巻 48(2)
2. 論文標題 Genetic predisposition to ischemic stroke: a polygenic risk score	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Stroke	6. 最初と最後の頁 253-258
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/STROKEAHA.116.014506	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama T, Kubo M, Wakai K, et al.	4. 巻 24(12)
2. 論文標題 Genetic Variants of RAMP2 and CLR are Associated with Stroke	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 1267-1281
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.41517	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morita Y, Ohno M, Nishi K, Hiraoka Y, Saijo S, Matsuda S, Kita T, Kimura T, Nishi E.	4. 巻 7(1)
2. 論文標題 Genome-wide profiling of nardilysin target genes reveals its role in epigenetic regulation and cell cycle progression	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14801
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14942-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamagata K, Horie M, Aiba T, Ogawa S, Aizawa Y, Ohe T, Yamagishi M, Makita N, Sakurada H, Tanaka T, Shimizu A, Hagiwara N, Kishi R, Nakano Y, Takagi M, Makiyama T, Ohno S, Ackerman MJ, Shimizu W, et al.	4. 巻 135
2. 論文標題 Genotype-Phenotype Correlation of SCN5A Mutation for the Clinical and Electrocardiographic Characteristics of Proband With Brugada Syndrome: A Japanese Multicenter Registry	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Circulation	6. 最初と最後の頁 2255-2270
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/circulationaha.117.027983	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsushima T, Conedera S, Tanaka R, Li Y, Yoshino H, Funayama M, Ikeda A, Hosaka Y, Okuzumi A, Shimada Y, Yamashiro K, Motoi Y, Nishioka K, Hattori N.	4. 巻 50
2. 論文標題 Genotype-phenotype correlations of cysteine replacement in CADASIL	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurobiol Aging.	6. 最初と最後の頁 169.e7-169.e14
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2016.10.026	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama A, Nakaoka H, Yamamoto K, Sakiyama M, Shaukat A, Toyoda Y, Okada Y, Kamatani Y, Nakamura T, Takada T, Inoue K, Wakai K, Matsuo H, et al.	4. 巻 76
2. 論文標題 GWAS of clinically defined gout and subtypes identifies multiple susceptibility loci that include urate transporter genes	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 869-877
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2016-209632	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sawabe M, Ito H, Oze I, Hosono S, Kawakita D, Tanaka H, Hasegawa Y, Murakami S, Matsuo K	4. 巻 108(1)
2. 論文標題 Heterogeneous impact of alcohol consumption according to treatment method on survival in head and neck cancer: A prospective study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cancer science	6. 最初と最後の頁 91-100
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikezaki H, Furusyo N, Jacques P F, Shimizu M, Murata M, Schaefer E J, Urita Y, Hayashi J.	4. 巻 106
2. 論文標題 Higher dietary cholesterol and omega-3 fatty acid intakes are associated with a lower success rate of Helicobacter pylori eradication therapy in Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Am J Clin Nutr	6. 最初と最後の頁 581-588
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3945/ajcn.116.144873	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaoru Seiriki, Atsushi Kasai, Takeshi Hashimoto, Wiebke Schulze, Ken-ichi Inoue, Shiori Uezono, Masahiko Takada, James A. Waschek, Ryota Hashimoto, Yasuto Kunii, Mizuki Hino, Junya Matsumoto, Hirooki Yabe, Hitoshi Hashimoto et al.	4. 巻 94(6)
2. 論文標題 High-Speed and Scalable Whole-Brain Imaging in Rodents and Primates	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 1085-1100
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2017.05.017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshino H, Hirano M, Stoessl AJ, Imamichi Y, Ikeda A, Li Y, Funayama M, Yamada I, Nakamura Y, Sossi V, Farrer MJ, Nishioka K, Hattori N.	4. 巻 57
2. 論文標題 Homozygous alpha-synuclein p.A53V in familial Parkinson's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurobiol Aging.	6. 最初と最後の頁 248.e7-248.e12
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurobiolaging.2017.05.022	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Takao M, Kimura H, Mihara B.	4. 巻 373
2. 論文標題 How can we increase the number of autopsies for prion diseases? A model system in Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neurol Sci	6. 最初と最後の頁 58-59
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jns.2016.11.073	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yasu T, Imai Y, Ohno N, Uchimaru K, Kurokawa Y, Tojo A.	4. 巻 55(10)
2. 論文標題 Hypersensitivity reaction to β -lactam antibiotics in patients with adult T-cell leukemia/lymphoma treated with mogamulizumab.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Int J Clin Pharmacol Ther.	6. 最初と最後の頁 807-810
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5414/CP203066	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 M Igarashi, K Takasawa, A Hakoda, J Kanno, S Takada, M Miyado, R Sekido, T Ogata, K Kashimada, M Fukami	4. 巻 38
2. 論文標題 Identical NR5A1 Missense Mutations in Two Unrelated 46,XX Individuals with Testicular Tissues	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Human mutation	6. 最初と最後の頁 39-42
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/humu.23116	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Naito T, Nagashima Y, Taira K, Uchio N, Tsuji S, Shimizu J	4. 巻 291
2. 論文標題 Identification and segmentation of myelinated nerve fibers in a cross-sectional optical microscopic image using a deep learning mode	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neurosci Methods	6. 最初と最後の頁 141-149
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jneumeth.2017.08.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Low S-K, Takahashi A, Ebana Y, Ozaki K, Christophersen I E, Wakai K, Tanaka H, Furukawa T, Kubo M, Ito K, Kamatani Y, Tanaka T, et al.	4. 巻 49(6)
2. 論文標題 Identification of six new genetic loci associated with atrial fibrillation in the Japanese population	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Genetics	6. 最初と最後の頁 953-958
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ng.3842	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Lee YA, Hashibe M, et al.	4. 巻 39(12)
2. 論文標題 Impact of oral hygiene on head and neck cancer risk in a Chinese population	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Head & Neck	6. 最初と最後の頁 2549-2557
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hed.24929	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Vu HT, Akatsu H, Hashizume Y, Setou M, Ikegami K.	4. 巻 7
2. 論文標題 Increase in α -tubulin modifications in the neuronal processes of hippocampal neurons in both kainic acid-induced epileptic seizure and Alzheimer's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 40205
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep40205	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakiyama M, Matsuo H, Akashi A, ..., Naito M, Kawai S, Nakashima H, Sakurai Y, Ichida K, Shimizu T, Ooyama H, Shinomiya N.	4. 巻 7
2. 論文標題 Independent effects of ADH1B and ALDH2 common dysfunctional variants on gout risk	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 2500
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-02528-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Farmanbar A, Firouzi S, Makaowski W, Iwanaga M, Uchimaru K, Utsunomiya A, Watanabe T, Nakai K	4. 巻 11(1)
2. 論文標題 Inferring clonal structure in HTLV-1-infected individuals: towards bridging the gap between analysis and visualization	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hum Genomics	6. 最初と最後の頁 15-
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40246-017-0112-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kairupan TS, Ibusuki R, Kheradmand M, Sagara Y, Mantjoro EM, Nindita Y, Niimura H, Kuwabara K, Ogawa S, Tsumematsu-Nakahata N, Nerome Y, Owaki T, Matsushita T, Maenohara S, Yamaguchi K, Takezaki T	4. 巻 27
2. 論文標題 Interactions between inflammatory gene polymorphisms and HTLV-I infection for total death, incidence of cancer, and atherosclerosis-related diseases among the Japanese population	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 420-427
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.je.2016.08.017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Baghdadi M, Endo H, Tanaka Y, Wada H, Seino K.	4. 巻 99
2. 論文標題 Interleukin 34, from pathogenesis to clinical applications	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cytokine	6. 最初と最後の頁 139-147
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cyto	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kihira T, Okamoto K, Sakurai I, Arakawa Y, Wakayama I, Takamiya K, Okumura R, Iinuma Y, Iwai K, Kokubo Y, Yoshida S	4. 巻 56
2. 論文標題 Life style changes and oxidative stress in the high incidence area of amyotrophic lateral sclerosis in the southwestern Kii peninsula, Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Internal Medicine	6. 最初と最後の頁 1497-1506
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.56.8038	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoon WH, Sandoval H, Nagarkar-Jaiswal S, Jaiswal M, Yamamoto S, Haelterman NA, Putluri N, Putluri V, Sreekumar A, Tos T, Aksoy A, Donti T, Graham BH, Ohno M, Nishi E, Hunter J, Muzny DM, Carmichael J, Shen J, Arboleda VA, Nelson SF, Wangler MF, Karaca E,	4. 巻 93(1)
2. 論文標題 Loss of Nardilysin, a Mitochondrial Co-chaperone for α -Ketoglutarate Dehydrogenase, Promotes mTORC1 Activation and Neurodegeneration	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 115-131
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2016.11.038	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Meng H, Yamashita C, Shiba-Fukushima K, Inoshita T, Funayama M, Sato S, Hatta T, Natsume T, Umitsu M, Takagi J, Imai Y, Hattori N.	4. 巻 8
2. 論文標題 Loss of Parkinson's disease-associated protein CHCHD2 affects mitochondrial crista structure and destabilizes cytochrome c.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nat Commun.	6. 最初と最後の頁 15500
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms15500	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kim K, Shimizu J, Isu T, Inoue K, Chiba Y, Iwamoto N, Morimoto D, Isobe M, Morita A	4. 巻 3
2. 論文標題 Low back pain due to superior cluneal nerve entrapment: A clinicopathologic study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Muscle Nerve	6. 最初と最後の頁 Epub ahead of print
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mus.26007	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sato S, Li Y, Hattori N	4. 巻 124
2. 論文標題 Lysosomal defects in ATP13A2 and GBA associated familial Parkinson's disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neural Transm (Vienna).	6. 最初と最後の頁 1395-1400
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00702-017-1779-7	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takagi S, Naito M, Kawai S, Okada R, Nagata C, Hosono S, Nishida Y, Takashima N, Suzuki S, Shimoshikiryo I, Mikami H, Uemura H, Kuriyama N, Ohnaka K, Kubo M, Hamajima N, Tanaka H, Wakai K	4. 巻 118(6)
2. 論文標題 Macronutrient intakes and serum oestrogen, and interaction with polymorphisms in CYP19A1 and HSD17B1 genes: a cross-sectional study in postmenopausal Japanese women	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 British Journal of Nutrition	6. 最初と最後の頁 463-472
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S0007114517002239	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okada R, Naito M, Hattori Y, Seiki T, Wakai K, Nanri H, Watanabe M, Suzuki S, Kairupan T, Takashima N, Mikami H, Ohnaka K, Watanabe Y, Katsuura-Kamano S, Kubo M, Hamajima N, Tanaka H, The Japan Multi-institutional Collaborative Cohort Study Group	4. 巻 20(2)
2. 論文標題 Matrix metalloproteinase 9 gene polymorphisms are associated with a multiple family history of gastric cancer	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Gastric Cancer	6. 最初と最後の頁 246-253
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10120-016-0608-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ogata H, Matsuo H, Sakiyama M, Higashino T, Kawaguchi M, Nakayama A, Naito M, Ooyama H, Ichida K, Shinomiya N.	4. 巻 27
2. 論文標題 Meta-analysis confirms an association between gout and a common variant of LRRC16A locus	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mod Rheumatol.	6. 最初と最後の頁 553-555
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2016.1218413	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Satoh JI, Kino Y, Yanaizu M, Tosaki Y, Sakai K, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 6
2. 論文標題 Microglia express ABI3 in the brains of Alzheimer's disease and Nasu-Hakola disease.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 262-268
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2017.01073	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakaoka HJ, Tanei Z, Hara T, Weng JS, Kanamori A, Hayashi T, Sato H, Orimo A, Otsuji K, Tada K, Morikawa T, Sasaki T, Fukayama M, Seiki M, Murakami Y, Sakamoto T.	4. 巻 6
2. 論文標題 Mint3-mediated L1CAM expression in fibroblasts promotes cancer cell proliferation via integrin $\alpha 5 \beta 1$ and tumour growth.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncogenesis.	6. 最初と最後の頁 e334
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/oncsis.2017.27	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka K, Kim SE, Yano H, Matsumoto G, Ohuchida R, Ishikura Y, Araki M, Araki K, Park S, Komatsu T, Hayashi H, Ikematsu K, Tanaka K, Hirano A, Martin P, Shimokawa I, Mori R	4. 巻 137(4)
2. 論文標題 MiR-142 Is Required for Staphylococcus aureus Clearance at Skin Wound Sites via Small GTPase-Mediated Regulation of the Neutrophil Actin Cytoskeleton	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Invest Dermatol	6. 最初と最後の頁 931-940
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jid.2016.11.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hattori N, Arano T, Hatano T, Mori A, Imai Y.	4. 巻 997
2. 論文標題 Mitochondrial-Associated Membranes in Parkinson's Disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Adv Exp Med Biol.	6. 最初と最後の頁 157-169
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-981-10-4567-7_12	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Uchida S, Suzuki K, Uno M, Nozaki F, Li CP, Abe E, Yamauchi T, Horiuchi S, Kamo M, Hattori K, Nagashima Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Mucin-poor and aggressive mucinous tubular and spindle cell carcinoma of the kidney: Two case reports.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mol Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 777-782
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/mco.2017.1400	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Farmanbar A, Firouzi S, Park SJ, Nakai K, Uchimaru K, Watanabe T.	4. 巻 10(1)
2. 論文標題 Multidisciplinary insight into clonal expansion of HTLV-1-infected cells in adult T-cell leukemia via modeling by deterministic finite automata coupled with high-throughput sequencing	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 BMC Med Genomics	6. 最初と最後の頁 4-
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12920-016-0241-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Higashino T, Takada T, Nakaoka H, Toyoda Y, Stiburkova B, Miyata H, Ikebuchi Y, Nakashima H, Shimizu S, Kawaguchi M, Wakai K, Matsuo H, et al.	4. 巻 3
2. 論文標題 Multiple common and rare variants of ABCG2 cause gout	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 RMD Open	6. 最初と最後の頁 e000464
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/rmdopen-2017-000464	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamashita C, Funayama M, Li Y, Yoshino H, Yamada H, Seino Y, Tomiyama H, Hattori N.	4. 巻 124
2. 論文標題 Mutation screening of PLA2G6 in Japanese patients with early onset dystonia-parkinsonism	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neural Transm (Vienna)	6. 最初と最後の頁 431-435
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00702-016-1658-7	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Chen PM*, Ohno M*, Hiwasa T, Nishi K, Saijo S, Sakamoto J, Morita Y, Matsuda S, Watanabe S, Kuwabara Y, Ono K, Imai M, Inoue K, Murai T, Inada T, Tanaka M, Kita T, Kimura T, Nishi E. * equally first	4. 巻 15(243)
2. 論文標題 Nardilysin is a promising biomarker for the early diagnosis of acute coronary syndrome	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Cardiology	6. 最初と最後の頁 1-8
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijcard.2017.04.047	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujii T, Nishi E, Ito H, Yoshitomi H, Furu M, Okabe N, Ohno M, Nishi K, Morita Y, Morita Y, Azukizawa M, Okahata A, Tomizawa T, Kimura T, Matsuda S.	4. 巻 13(3)
2. 論文標題 Nardilysin is involved in autoimmune arthritis via the regulation of tumour necrosis factor alpha secretion	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 RMD Open	6. 最初と最後の頁 e000436.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/rmdopen-2017-000436	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kasai Y, Toriguchi K, Hatano E, Nishi K, Ohno M, Yoh T, Fukuyama K, Nishio T, Okuno M, Iwaisako K, Seo S, Taura K, Kurokawa M, Kunichika M, Uemoto S, Nishi E.	4. 巻 108(5)
2. 論文標題 Nardilysin promotes hepatocellular carcinoma through activation of signal transducer and activator of transcription 3	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 910-917
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13204	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hatano T, Okuzumi A, Kamagata K, Daida K, Taniguchi D, Hori M, Yoshino H, Aoki S, Hattori N.	4. 巻 124
2. 論文標題 Neuromelanin MRI is useful for monitoring motor complications in Parkinson's and PARK2 disease.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Neural Transm (Vienna).	6. 最初と最後の頁 407-415
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00702-017-1688-9	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Miki Y, Yoshizawa T, Morohashi S, Seino Y, Kijima H, Shoji M, Mori A, Yamashita C, Hatano T, Hattori N, Wakabayashi K	4. 巻 32
2. 論文標題 Neuropathology of PARK14 is identical to idiopathic Parkinson's disease.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mov Disord.	6. 最初と最後の頁 799-800
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mds.26952	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi E, Iso H, Honjo K, Yatsuya H, Tamakoshi A.	4. 巻 7
2. 論文標題 No modifying effect of education level on the association between lifestyle behaviors and cardiovascular mortality: the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 39820
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep39820	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kurihara M, Ishiura H, Sasaki T, Otsuka J, Hayashi T, Terao Y, Matsukawa T, Mitsui J, Kaneko J, Nishiyama K, Doi K, Yoshimura J, Morishita S, Shimizu J, Tsuji S	4. 巻 17(2)
2. 論文標題 Novel De Novo KCND3 Mutation in a Japanese Patient with Intellectual Disability	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cerebellum	6. 最初と最後の頁 237-242
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12311-017-0883-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sato NS, Maekawa R, Ishiura H, Mitsui J, Naruse H, Tokushige SI, Sugie K, Tate G, Shimizu J, Goto J, Tsuji S, Shiio Y	4. 巻 4(6)
2. 論文標題 Partial duplication of DHH causes minifascicular neuropathy: A novel mutation detection of DHH	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Ann Clin Transl Neurol	6. 最初と最後の頁 415-421
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acn3.417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ukawa S, Tamakoshi A, Yatsuya H, Yamagishi K, Ando M, Iso H; JACC Study Group.	4. 巻 62(4)
2. 論文標題 Passive smoking and chronic obstructive pulmonary disease mortality: findings from the Japan collaborative cohort study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Int J Public Health	6. 最初と最後の頁 489-494
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00038-016-0938-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kihara T, Yamagishi K, Iso H, Tamakoshi A	4. 巻 263
2. 論文標題 Passive smoking and mortality from aortic dissection or aneurysm	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Atherosclerosis	6. 最初と最後の頁 145-150
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.atherosclerosis.2017.06.022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kikuchi N, Nishiyama T, Sawada T, Wang C, Lin Y, Watanabe Y, Tamakoshi A, Kikuchi S.	4. 巻 7
2. 論文標題 Perceived Stress and Colorectal Cancer Incidence: The Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 40363
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep40363	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishiura K, Ichikawa-Tomikawa N, Sugimoto K, Kunii Y, Kashiwagi K, Tanaka M, Yokoyama Y, Hino M, Sugino T, Yabe H, Takahashi H, Kakita A, Imura T, Chiba H	4. 巻 8(55)
2. 論文標題 PKA activation and endothelial claudin-5 breakdown in the schizophrenic prefrontal cortex	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncotarget	6. 最初と最後の頁 93382-93391
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.21850	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuramitsu M, Kubota R, Nosaka K, Utsunomiya A, Koh KR, Ogata M, Uchimaru K, Iwanaga M, Sagara Y, Yamano Y, Okayama A, Watanabe T, Hamaguchi I.	4. 巻 55(9)
2. 論文標題 Proviral Features of Human T Cell Leukemia Virus Type 1 in Carriers with Indeterminate Western Blot Analysis Results	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Clin Microbiol	6. 最初と最後の頁 2038-2049
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JCM.00659-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mai T, Takano A, Suzuki H, Hirose T, Mori T, Teramoto K, Kiyotani K, Nakamura Y, Daigo Y.	4. 巻 14(1)
2. 論文標題 Quantitative analysis and clonal characterization of T-cell receptor β repertoires in patients with advanced non-small cell lung cancer treated with cancer vaccine	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncol Lett.	6. 最初と最後の頁 283-292
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6125	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sonoda K, Ohno S, Otuki S, Kato K, Yagihara N, Watanabe H, Makiyama T, Minamino T and Horie M.	4. 巻 19
2. 論文標題 Quantitative analysis of PKP2 and neighbouring genes in a patient with arrhythmogenic right ventricular cardiomyopathy caused by heterozygous PKP2 deletion	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Europace	6. 最初と最後の頁 644-650.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/europace/euw038	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamada K, Iso H, Cui R, Tamakoshi A.	4. 巻 26(5)
2. 論文標題 Recurrent Pregnancy Loss and Cardiovascular Disease Mortality in Japanese Women: A Population-Based, Prospective Cohort Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Stroke Cerebrovasc Dis	6. 最初と最後の頁 1047-1054
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2016.12.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ishiguro T, Sato N, Ueyama M, Fujikake N, Sellier C,..., Yokota T, Wada K, Taylor JP, Pearson CE, Charlet-Berguerand N, Mizusawa H, Nagai Y*, Ishikawa K*	4. 巻 94(1)
2. 論文標題 Regulatory Role of RNA Chaperone TDP-43 for RNA Misfolding and Repeat-Associated Translation in SCA31	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 108-124
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2017.02.046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Miwa Yamaguchi, Tirani Bahari, Masashi Ishizu, Miho Fujioka, Kokichi Arisawa	4. 巻 12(6)
2. 論文標題 Relationships of serum high-sensitivity C-reactive protein and body size with insulin resistance in a Japanese cohort	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PLoS One	6. 最初と最後の頁 e0178672
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0178672	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koyama T, et al.	4. 巻 16(1)
2. 論文標題 Serum albumin to globulin ratio is related to cognitive decline via reflection of homeostasis: a nested case-control study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 BMC Neurol	6. 最初と最後の頁 253
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12883-016-0776-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kiyokawa H, Yasuda H, Oikawa R, Okuse C, Matsumoto N, Ikeda H, Watanabe T, Yamamoto H, Itoh F, Otsubo T, Yoshimura T, Yoshida E, Nakagawa M, Koshikawa N & Seiki M	4. 巻 108
2. 論文標題 Serum monomeric laminin-gamma2 as a novel biomarker for hepatocellular carcinoma	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 1432-1439
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13261	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morimoto T, Mineharu Y, Ono K, Nakatochi M, Ichihara S, Kabata R, Takagi Y, Cao Y, Zhao L, Kobayashi H, Harada KH, Takenaka K, Funaki T, Yokota M, Matsubara T, Yamamoto K, Izawa H, Kimura T, Miyamoto S, Koizumi A	4. 巻 12(4)
2. 論文標題 Significant association of RNF213 p.R4810K, a moyamoya susceptibility variant, with coronary artery disease	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PLoS ONE	6. 最初と最後の頁 e0175649
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0175649	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga M, Yatsuya H, Iso H, Yamashita K, Li Y, Yamagishi K, Tanabe N, Wada Y, Wang C, Ota A, Tamakoshi K, Tamakoshi A	4. 巻 261
2. 論文標題 Similarities and differences between coronary heart disease and stroke in the associations with cardiovascular risk factors	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Atherosclerosis	6. 最初と最後の頁 124-130
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.atherosclerosis.2017.03.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Saito E, Inoue M, Tsugane S, Ito H, Matsuo K, Wakai K, Wada K, Nagata C, Tamakoshi A, Sugawara Y, Tsuji I, Mizoue T, Tanaka K, Sasazuki S; Research Group for the Development and Evaluation of Cancer Prevention Strategies in Japan.	4. 巻 51
2. 論文標題 Smoking cessation and subsequent risk of cancer: A pooled analysis of eight population-based cohort studies in Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiol	6. 最初と最後の頁 98-108
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.canep.2017.10.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koshikawa N, Minegishi T, Kiyokawa H, and Seiki M	4. 巻 8
2. 論文標題 Specific detection of soluble EphA2 fragments in blood as a new biomarker for pancreatic cancer	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cell Death Dis	6. 最初と最後の頁 e3134
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/cddis.2017.545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwashita H, Okudela K, Matsumura M, Nagashima Y, Ohashi K et al.	4. 巻 67
2. 論文標題 Succinate dehydrogenase B-deficient renal cell carcinoma: A case report with novel germline mutation.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Pathol Int	6. 最初と最後の頁 585-589
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pin.12587	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirokazu Uemura, A. Ammar Ghaibeh, Sakurako Katsuura-Kamano, Miwa Yamaguchi, Tirani Bahari, Masashi Ishizu, Hiroki Moriguchi, Kokichi Arisawa.	4. 巻 7
2. 論文標題 Systemic inflammation and family history in relation to the prevalence of type 2 diabetes based on an alternating decision tree	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 45502
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep45502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Makoto Yamagishi, Kaoru Uchimarū	4. 巻 29(5)
2. 論文標題 Targeting EZH2 in cancer therapy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Current Opinion in Oncology	6. 最初と最後の頁 375-381
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/CCO.0000000000000390	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuiji H*, Inoue I, Takeuchi M, Furuya A, Yamakage Y, Watanabe S, Koike M, Hattori M, Yamanaka K*.	4. 巻 7(1)
2. 論文標題 TDP-43 accelerates age-dependent degeneration of interneurons	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14972
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14966-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Park S, Mori R, Shimokawa I	4. 巻 9(11)
2. 論文標題 The fat regulator neuropeptide Y and caloric restriction	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Aging (Albany NY)	6. 最初と最後の頁 2243-2244
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/aging.101338	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomokatsu Omoto, Joo-ri Kim-Kaneyama, Xiao-Feng Lei, Akira Orimo, Shogo Haraguchi, Takuro Miyazaki, Akira Miyazaki, et al.	4. 巻 37(9)
2. 論文標題 The impact of stromal Hic-5 on the tumorigenesis of colorectal cancer through lysyl oxidase induction and stromal remodeling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncogene,	6. 最初と最後の頁 1205-1219
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41388-017-0033-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tomoyuki Igarashi, Koji Teramoto, Mitsuaki Ishida, Jun Hanaoka, Yataro Daigo	4. 巻 38(4)
2. 論文標題 The mechanism of de novo expression of programmed cell death-ligand 1 in squamous cell carcinoma of the lung	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Oncology Reports	6. 最初と最後の頁 2189-2196
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2017.5876	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Abe M, Ito H, Oze I, Nomura M, Ogawa Y, Matsuo K	4. 巻 143(12)
2. 論文標題 The more from East-Asian, the better: risk prediction of colorectal cancer risk by GWAS-identified SNPs among Japanese	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of cancer research and clinical oncology	6. 最初と最後の頁 2481-92
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00432-017-2505-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kato Y, Furusyo N, Tanaka Y, Ueyama T, Yamasaki S, Murata M, Hayashi J.	4. 巻 24
2. 論文標題 The Relation between Serum Endostatin Level and Carotid Atherosclerosis in Healthy Residents of Japan: Results from the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 1023-1030
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.39735	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimada N, Ohno N, Tanosaki R, Fuji S, Suzuki Y, Yuji K, Uchimaru K, Tojo A.	4. 巻 56(14)
2. 論文標題 Therapy-related Acute Myeloid Leukemia after the Long-term Administration of Low-dose Etoposide for Chronic-type Adult T-cell Leukemia-lymphoma: A Case Report and Literature Review	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Intern Med.	6. 最初と最後の頁 1879-1884
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.56.7763	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yada E, Wada S, Yoshida S, Sasada T.	4. 巻 4(3)
2. 論文標題 Use of patient-derived xenograft mouse models in cancer research and treatment	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Future Sci OA.	6. 最初と最後の頁 FS0271
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4155/fsoa-2017-0136	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Inoshita T, Arano T, Hosaka Y, Meng H, Umezaki Y, Kosugi S, Morimoto T, Koike M, Chang HY, Imai Y, Hattori N	4. 巻 26
2. 論文標題 Vps35 in cooperation with LRRK2 regulates synaptic vesicle endocytosis through the endosomal pathway in Drosophila	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Hum Mol Genet.	6. 最初と最後の頁 2933-2948
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddx179	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kokubo Yasumasa、Banack Sandra Anne、Morimoto Satoru、Murayama Shigeo、Togashi Tatsuya、Metcalf James S.、Cox Paul Alan、Kuzuhara Shigeki	4. 巻 89
2. 論文標題 β -N-methylamino-L-alanine analysis in the brains of patients with Kii ALS/PDC	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 1091-1092
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/wnl.0000000000004310	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 土田 剛行, 岩田 淳	4. 巻 262(6)
2. 論文標題 パーキンソン病とエピジェネティクス	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 医学のあゆみ	6. 最初と最後の頁 622-626
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 間野 達雄, 岩田 淳	4. 巻 12(6)
2. 論文標題 神経変性疾患とエピジェネティクス	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 アンチエイジング医学	6. 最初と最後の頁 776-782
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 山越貴水	4. 巻 Vol. 41, No. 3
2. 論文標題 糖鎖制御異常を介したポリコーム蛋白質のがん促進機構	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 基礎老化研究 (Biomedical Gerontology)	6. 最初と最後の頁 37-40
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤、日野 広大	4. 巻 30
2. 論文標題 妊娠期のストレスと、子の精神疾患・発達異常	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neonatal Care	6. 最初と最後の頁 1169
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 間野 達雄, 岩田 淳	4. 巻 35 (12)
2. 論文標題 認知症のエピジェネティクス	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 実験医学	6. 最初と最後の頁 2030-2033
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 宇田川 潤、日野 広大	4. 巻 43
2. 論文標題 脳のリン脂質組成変化と情動の関連	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 メディカル・サイエンス・ダイジェスト	6. 最初と最後の頁 590-600
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tatsuhiko Terada, Tomokazu Obi, Jun Miyata, Manabu Kubota, Miho Yoshizumi, Toshiya Murai, Kinya Yamazaki and Kouichi Mizoguchi	4. 巻 4(3)
2. 論文標題 Correlation of frontal atrophy with behavioral changes in amyotrophic lateral sclerosis	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neurology and Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 85-92
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ncn3.12046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita T, Kwak S	4. 巻 88
2. 論文標題 [Abnormal RNA editing and treatment strategy in neurological diseases; towards cure for ALS]	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Seikagaku	6. 最初と最後の頁 600-608
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14952/SEIKAGAKU.2016.880600	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi H, Ohtani H, Yamaguchi J, Shimokawa I	4. 巻 37(3)
2. 論文標題 A case of malignant transformation of ductal adenoma: a diagnostic pitfall.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Malays J Pathol	6. 最初と最後の頁 281-285
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hosono S, Ito H, Oze I, Watanabe M, Komori K, Yatabe Y, Shimizu Y, Tanaka H, Matsuo K	4. 巻 25(6)
2. 論文標題 A risk prediction model for colorectal cancer using genome-wide association study-identified polymorphisms and established risk factors among Japanese: results from two independent case-control studies	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 European journal of cancer prevention	6. 最初と最後の頁 500-7
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/CEJ.0000000000000213	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yin G, Naito M, Wakai K, Morita E, Kawai S, Hamajima N, Suzuki S, Kita Y, Takezaki T, Tanaka K, Morita M, Uemura H, Ozaki E, Hosono S, Mikami H, Kubo M, Tanaka H, for the Japan Multi-institutional Collaborative Cohort (J-MICC) Study Group	4. 巻 78(2)
2. 論文標題 ALDH2 polymorphism is associated with fasting blood glucose through alcohol consumption in Japanese men	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nagoya Journal of Medical Science	6. 最初と最後の頁 183-193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hida A, Yamashita T, Hosono Y, Inoue M, Kaida K, Kwak S, Mimori T, Shimizu J, et al.	4. 巻 87
2. 論文標題 Anti-TIF1- γ antibody and cancer-associated myositis:a clinicohistopathological study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neurology	6. 最初と最後の頁 299-308
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/WNL.0000000000002863	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyazato P, Katsuya H, Fukuda A, Uchiyama Y, Matsuo M, Tokunaga M, Hino S, Nakao M, Satou Y.	4. 巻 6
2. 論文標題 Application of targeted enrichment to next-generation sequencing of retroviruses integrated into the host human genome	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 28324
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep28324	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nanri H, Nishida Y, Nakamura K, Tanaka K, et al.	4. 巻 8
2. 論文標題 Associations between dietary patterns, ADR β 2 Gln27Glu and ADR β 3 Trp64Arg with regard to serum triglyceride levels: J-MICC Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nutrients	6. 最初と最後の頁 545
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nu8090545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Murakami A, Kobayashi D, Kubota T, Zukeyama N, Mukae H, Furusyo N, Kainuma M, Shimazoe T.	4. 巻 16
2. 論文標題 Bioelectrical Impedance Analysis (BIA) of the association of the Japanese Kampo concept "Suidoku" (fluid disturbance) and the body composition of women	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 BMC Complement Altern Med	6. 最初と最後の頁 405
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12906-016-1373-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubota Y, Iso H, Tamakoshi A.	4. 巻 26(5)
2. 論文標題 Bowel Movement Frequency, Laxative Use, and Mortality From Coronary Heart Disease and Stroke Among Japanese Men and Women: The Japan Collaborative Cohort (JACC) Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 242-248
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20150123	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kadoya M, Hida A, Hashimoto Maeda M, Taira K, Ikenaga C, Uchio N, Kubota A, Kaida K, Miwa Y, Kurasawa K, Shimada H, Sonoo M, Chiba A, Shiio Y, Uesaka Y, Sakurai Y, Izumi T, Inoue M, Kwak S, Tsuji S, Shimizu J.	4. 巻 3(6)
2. 論文標題 Cancer association as a risk factor for anti-HMGCR antibody-positive myopathy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neurol Neuroimmunol Neuroinflamm	6. 最初と最後の頁 e290.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1212/NXI.0000000000000290	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Moriuchi H, Yamaguchi J, Hayashi H, Ohtani H, Shimokawa I, Abiru H, Okada H, Eguchi S	4. 巻 279
2. 論文標題 Cancer Cell Interaction with Adipose Tissue: Correlation with the Finding of Spiculation at Mammography	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Radiology	6. 最初と最後の頁 54-64
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1148/radiol.2015142191	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Englund E, Bartoschek M, Reitsma B, Jacobsson L, Escudero-Esparza A, Orimo A, Leandersson K, Hagerling C, Aspberg A, Storm P, Okroj M, Mulder H, Jirström K, Pietras K, Blom AM.	4. 巻 35
2. 論文標題 Cartilage oligomeric matrix protein contributes to the development and metastasis of breast cancer	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Oncogene.	6. 最初と最後の頁 5585-5596
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/onc.2016.98	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Thang PM, Takano A, Yoshitake Y, Shinohara M, Murakami Y, Daigo Y	4. 巻 49(4)
2. 論文標題 Cell division cycle associated 1 as a novel prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Int J Oncol.	6. 最初と最後の頁 1385-93
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2016.3649	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Baghdad M, Wada H, Nakanishi S, Abe H, Han N, Putra WE, Endo D, Watari H, Sakuragi N, Hida Y, Kaga K, Miyagi Y, Yokose T, Takano A, Daigo Y, Seino K	4. 巻 76(20)
2. 論文標題 Chemotherapy-induced IL-34 enhances immunosuppression by tumor-associated macrophages and mediates survival of chemoresistant lung cancer cells	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Cancer Research	6. 最初と最後の頁 6030-6042
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472.CAN-16-1170	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Higashino T, Matsuo H, Sakiyama M, Nakayama A, Nakamura T, ..., Naito M, Kawai S, Takada Y, Ooyama H, Suzuki H, Shinomiya N.	4. 巻 31
2. 論文標題 Common variant of PDZ domain containing 1 (PDZK1) gene is associated with gout susceptibility: A replication study and meta-analysis in Japanese population	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Drug Metab Pharmacokinet.	6. 最初と最後の頁 464-466
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.dmpk.2016.07.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Escudero-Esparza A., Bartoschek M., Gialeli C., Okroj M., Owen S., Jirstr?m K., Orimo A., Jiang WG., Pietras K., Blom AM.,	4. 巻 7
2. 論文標題 Complement inhibitor CSMD1 acts as tumor suppressor in human breast cancer	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Oncotarget,	6. 最初と最後の頁 76920-76933
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.12729	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wada S, Yada E, Ohtake J, Fujimoto Y, Uchiyama H, Yoshida S, Sasada T.	4. 巻 8(11)
2. 論文標題 Current status and future prospects of peptide-based cancer vaccines	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Immunotherapy	6. 最初と最後の頁 1321-1333
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2217/imt-2016-0063	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wada A, Kunii Y, Matsumoto J, Hino M, Nagaoka A, Niwa SI, Yabe H	4. 巻 12
2. 論文標題 Decreased calcineurin immunoreactivity in the postmortem brain of a patient with schizophrenia who had been prescribed the calcineurin inhibitor, tacrolimus, for leukemia	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neuropsychiatr Dis Treat	6. 最初と最後の頁 1645-1650
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2147/NDT.S106371	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hino M, Kunii Y, Matsumoto J, Wada A, Nagaoka A, Niwa SI, Nawa H, Takahashi H, Kakita A, Akatsu H, Hashizume Y, Yamamoto S, Yabe H	4. 巻 82
2. 論文標題 Decreased VEGFR2 expression and increased phosphorylated Akt1 in the prefrontal cortex of individuals with schizophrenia	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Psychiatr Res	6. 最初と最後の頁 100-108
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jpsychires.2016.07.018	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Aizawa H, Hideyama T, Yamashita T, Kimura T, Suzuki N, Aoki M, Kwak S	4. 巻 32
2. 論文標題 Deficient RNA-editing enzyme ADAR2 in an amyotrophic lateral sclerosis patient with a FUSP525L mutation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 128-129
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2015.12.039	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tan C, Mori M, Adachi Y, Wakai K, Suzuki S, Suzuki K, Hashimoto Sh, Watanabe Y, Tamakoshi A.	4. 巻 17(10)
2. 論文標題 Diabetes Mellitus and Risk of Colorectal Cancer Mortality in Japan: the Japan Collaborative Cohort Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Asian Pac J Cancer Prev	6. 最初と最後の頁 4681-4688
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22034/apjcp.2016.17.10.4681	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano K, Uchimaru K, Utsunomiya A, Yamaguchi K, Watanabe T.	4. 巻 22(23)
2. 論文標題 Dysregulation of c-Myb Pathway by Aberrant Expression of Proto-oncogene MYB Provides the Basis for Malignancy in Adult T-cell Leukemia/lymphoma Cells.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Clin Cancer Res	6. 最初と最後の頁 5915-5928
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-15-1739	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Higashibata T, Wakai K, Naito M, Morita E, Hishida A, Hamajima N, Hara M, Suzuki S, Hosono S, Takashima N, Ohnaka K, Takada A, Mikami H, Watanabe Y, Uemura H, Kubo M, Tanaka H	4. 巻 594
2. 論文標題 Effects of self-reported calorie restriction on correlations between SIRT1 polymorphisms and body mass index and long-term weight change	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 16-22
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2016.08.051	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hiwasa T, Zhang XM, Kimura R, Ohno M, Chen PM, Nishi E, Ono K, Kimura T, Kamitsukasa I, Wada T, Aotsuka A, Mine S, Takizawa H, Kashiwado K, Takemoto M, Kobayashi K, Kawamura H, Ishibashi R, Yokote K, Nakamura R, Tomiyoshi G, Shinmen N, Kuroda H.	4. 巻 5
2. 論文標題 Elevated Adiponectin Antibody Levels in Sera of Patients with Atherosclerosis-Related Coronary Artery Disease, Cerebral Infarction and Diabetes Mellitus	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Circulating Biomarkers	6. 最初と最後の頁 8
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5772/63218	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikezaki H, Ai M, Schaefer E J, Otokozawa S, Asztalos B F, Nakajima K, Zhou Y, Liu C T, Jacques P F, Cupples L A, Furusyo N.	4. 巻 6
2. 論文標題 Ethnic Differences in Glucose Homeostasis Markers between the Kyushu-Okinawa Population Study and the Framingham Offspring Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 36725
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep36725	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato J, Kino Y, Yanaizu M, Tosaki Y, Sakai K, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 5
2. 論文標題 Expression of gp91phox and p22phox, catalytic subunits of NADPH oxidase, on microglia in Nasu-Hakola disease brains	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 275-279
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2016.01086	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Pei W Tanaka K, Huang SC, Xu L, Liu B, Sinclair J, Idol J, Varshney GK, Huang H, Lin S, Nussenblatt RB, Mori R, Burgess SM	4. 巻 1
2. 論文標題 Extracellular HSP60 triggers tissue regeneration and wound healing by regulating inflammation and cell proliferation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 NPJ Regen Med	6. 最初と最後の頁 16013
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/npjregenmed.2016.13	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatsuhiko Terada, Masamichi Yokokura, Etsuji Yoshikawa, Masami Futatsubashi, Satoshi Kono, Takashi Konishi, Hiroaki Miyajima, Takanori Hashizume, Yasuomi Ouchi	4. 巻 30(8)
2. 論文標題 Extrastriatal spreading of microglial activation in Parkinson's disease: a positron emission tomography study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Ann Nucl Med	6. 最初と最後の頁 579-87
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12149-016-1099-2	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Makino N, Oyama J, Maeda T, Koyanagi M, Higuchi Y, Shimokawa I, Mori N, Furuyama T	4. 巻 412
2. 論文標題 FoxO1 signaling plays a pivotal role in the cardiac telomere biology responses to calorie restriction	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Mol Cell Biochem	6. 最初と最後の頁 119-130
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11010-015-2615-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo H, Yamamoto K, Nakaoka H, Nakayama A, ..., Suzuki H, Kanai Y, Hosoya T, Hamajima N, Inoue I, Kubo M, Ichida K, Ooyama H, Shimizu T, Shinomiya N et al.	4. 巻 75
2. 論文標題 Genome-wide association study of clinically defined gout identifies multiple risk loci and its association with clinical subtypes	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Ann Rheum Dis	6. 最初と最後の頁 652-659
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2014-206191	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fujita, K., Motoki, K., Tagawa, K., (他 13 名), Okazawa, H.	4. 巻 6
2. 論文標題 HMGB1, a pathogenic molecule that induces neurite degeneration via TLR4-MARCKS, is a potential therapeutic target for Alzheimer's disease	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 31895
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep31895	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano K and Watanabe T.	4. 巻 8
2. 論文標題 HTLV-1 Rex Tunes the Cellular Environment Favorable for Viral Replication.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v8030058	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hatano T, Saiki S, Okuzumi A, Mohny RP, Hattori N.	4. 巻 87
2. 論文標題 Identification of novel biomarkers for Parkinson's disease by metabolomic technologies.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Neurol Neurosurg Psychiatry.	6. 最初と最後の頁 295-301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/jnnp-2014-309676	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakiyama M, Matsuo H, Nakaoka H, Yamamoto K, Nakayama A, Nakamura T, Kawai S, Okada R, Ooyama H, Shimizu T, Shinomiya N.	4. 巻 6
2. 論文標題 Identification of rs671, a common variant of ALDH2, as a gout susceptibility locus	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 25360
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep25360	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kadoya M, Kaida K, Koike H, Takazaki H, Ogata H, Moriguchi K, Shimizu J, Nagata E, Takizawa S, Chiba A, Yamasaki R, Kira JI, Sobue G, Ikewaki K	4. 巻 16
2. 論文標題 IgG4 anti-neurofascin155 antibodies in chronic inflammatory demyelinating polyradiculoneuropathy anti-neurofascin155 antibodies in chronic inflammatory demyelinating polyradiculoneuropathy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Neuroimmunol	6. 最初と最後の頁 30267-3
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jneuroim.2016.10.013	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sasada T, Azuma K, Ohtake J, Fujimoto Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Immune Responses to Epidermal Growth Factor Receptor (EGFR) and Their Application for Cancer Treatment	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Front Pharmacol.	6. 最初と最後の頁 405
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fphar.2016.00405	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Adachi Y, Nojima M, Mori M, Matsunaga Y, Akutsu N, Sasaki S, Endo T, Kurozawa Y, Wakai K, Tamakoshi A; for JACC Study.	4. 巻 37(11)
2. 論文標題 Insulin-like growth factor-related components and the risk of liver cancer in a nested case-control study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tumour Biol	6. 最初と最後の頁 15125-15132
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13277-016-5360-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hara M, Nishida Y, Shimano C, Otsuka Y, Nanri H, Yasukata J, Miyoshi N, Yamada Y, Horita M, Kawai K, Li YS, Kasai J, Kasai H, Higaki Y, Tanaka K.	4. 巻 107
2. 論文標題 Intensity-specific effect of physical activity on urinary levels of 8-hydroxydeoxyguanosine in middle-aged Japanese	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 1653-1659
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13070	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sonobe Y, Takeuchi H, Kataoka K, Li H, Jin S, Mimuro M, Hashizume Y, Sano Y, Kanda T, Mizuno T, Suzumura A.	4. 巻 291 (24)
2. 論文標題 Interleukin-25 expressed by brain capillary endothelial cells maintains blood-brain barrier function in a protein kinase C γ -dependent manner	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Biol Chem	6. 最初と最後の頁 12573
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.A109.025940	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hiromi Ito, Kyoka Hoshi, Fumihiko Osuka, Mitsukazu Gotoh, Takuro Saito, Hiroshi Hojo, Rei Suzuki, Hiromasa Ohira, Takashi Honda and Yasuhiro Hashimoto	4. 巻 16
2. 論文標題 Lectin inhibits antigen-antibody reaction in a glycoform-specific manner: Application for detecting α 2,6sialylated-carcinoembryonic antigen	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proteomics	6. 最初と最後の頁 3081-3084
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pmic.201600117	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Esaki H, Takeuchi S, Furusyo N, Yamamura K, Hayashida S, Tsuji G, Takemura M, Hayashi J, Furue M.	4. 巻 43
2. 論文標題 Levels of immunoglobulin E specific to the major food allergen and chemokine (C-C motif) ligand (CCL)17/thymus and activation regulated chemokine and CCL22/macrophage-derived chemokine in infantile atopic dermatitis on Ishigaki Island	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Dermatol	6. 最初と最後の頁 1278-1282
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1346-8138.13360	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato S, Koike M, Funayama M, Ezaki J, Fukuda T, Ueno T, Uchiyama Y, Hattori N.	4. 巻 186
2. 論文標題 Lysosomal Storage of Subunit c of Mitochondrial ATP Synthase in Brain-Specific Atp13a2-Deficient Mice.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Am J Pathol.	6. 最初と最後の頁 3074-3082
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajpath.2016.08.006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kametani F, Obi T, Shishido T, Akatsu H, Murayama S, et al.	4. 巻 6
2. 論文標題 Mass spectrometric analysis of accumulated TDP-43 in amyotrophic lateral sclerosis brains	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 23281
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep23281	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hattori Y, Naito M, Satoh M, Nakatochi M, Naito H, Kato M, Takagi S, Matsunaga T, Seiki T, Sasakabe T, Suma S, Kawai S, Okada R, Hishida A, Hamajima N, Wakai K	4. 巻 152(1)
2. 論文標題 Metallothionein MT2A A-5G Polymorphism as a Risk Factor for Chronic Kidney Disease and Diabetes: Cross-Sectional and Cohort Studies	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Toxicological Sciences	6. 最初と最後の頁 181-193
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/toxsci/kfw080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishi K, Sato Y, Ohno M, Hiraoka Y, Saijo S, Sakamoto J, Chen PM, Morita Y, Matsuda S, Iwasaki K, Sugizaki K, Harada N, Mukumoto Y, Kiyonari H, Furuyama K, Kawaguchi Y, Uemoto S, Kita T, Inagaki N, Kimura T, Nishi E	4. 巻 65(10)
2. 論文標題 Nardilysin is Required for maintaining Pancreatic β -Cell Function	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Diabetes	6. 最初と最後の頁 3015-27
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2337/db16-0178	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 多田敬典, 宮崎智之, 竹本研, 高瀬賢吉, 實木亨, 中島和希, 小出真由, 山本奈緒子, 小宮かさね, 須山紅美子, 佐野亜加根, 田口明子, 高橋琢哉.	4. 巻 113(45)
2. 論文標題 Neonatal isolation augments social dominance by altering actin dynamics in the medial prefrontal cortex.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 PNAS,	6. 最初と最後の頁 E7097-E7105
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1606351113	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takao M, Hirose N, Arai Y, Mihara B, Mimura M	4. 巻 4
2. 論文標題 Neuropathology of supercentenarians - four autopsy case studies	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Acta Neuropathol Commun.	6. 最初と最後の頁 97
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40478-016-0368-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Park S, Komatsu T, Kim SE, Tanaka K, Hayashi H, Mori R, Shimokawa I	4. 巻 16(2)
2. 論文標題 Neuropeptide Y resists excess loss of fat by lipolysis in calorie-restricted mice: a trait potential for the life-extending effect of calorie restriction	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Aging Cell	6. 最初と最後の頁 339-348
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/accel.12558	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi R, Iso H, Cui R, Tamakoshi A	4. 巻 89
2. 論文標題 Occupational physical activity in relation to risk of cardiovascular mortality: The Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation for Cancer Risk (JACC Study)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Prev Med	6. 最初と最後の頁 286-291
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ypmed.2016.06.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita T, Teramoto S, Kwak S	4. 巻 107
2. 論文標題 Phosphorylated TDP-43 becomes resistant to cleavage by calpain: a regulatory role for phosphorylation in TDP-43 pathology of ALS/FTLD	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neurosci Res	6. 最初と最後の頁 63-69
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2015.12.006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujikawa D, Nakagawa S, Hori M, Kurokawa N, Soejima A, Nakano K, Yamochi T, Nakashima M, Kobayashi S, Tanaka Y, Iwanaga M, Utsunomiya A, Uchimaru K, Yamagishi M, Watanabe T.	4. 巻 127(14)
2. 論文標題 Polycomb-dependent epigenetic landscape in adult T-cell leukemia	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Blood	6. 最初と最後の頁 1790-1802
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1182/blood-2015-08-662593	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mantjoro EM, Toyota K, Kanouchi H, Kheradmand M, Niimura H, Kuwabara K, Nakahata N, Ogawa S, Shimatani K, Kairupan TS, Nindita Y, Ibusuki R, Nerome Y, Owaki T, Maenohara S, Takezaki T	4. 巻 23
2. 論文標題 Positive Association of Plasma Homocysteine Levels with Cardio-Ankle Vascular Index in a Prospective Study of Japanese Men from the General Population	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Atheroscler Thromb	6. 最初と最後の頁 681-691
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5551/jat.32243	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Doi H, Kitajima Y, Luo L, Yan C, Tateishi S, Ono Y, Urata Y, Goto S, Mori R, Masuzaki H, Shimokawa I, Hirano A, Li TS	4. 巻 6
2. 論文標題 Potency of umbilical cord blood- and Wharton's jelly-derived mesenchymal stem cells for scarless wound healing	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 18844
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep18844	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fuji S, Inoue Y, Utsunomiya A, Moriuchi Y, Uchimaru K, Choi I, Otsuka E, Henzan H, Kato K, Tomoyose T, Yamamoto H, Kurosawa S, Matsuoka KI, Yamaguchi T, Fukuda T.	4. 巻 34(28)
2. 論文標題 Pretransplantation Anti-CCR4 Antibody Mogamulizumab Against Adult T-Cell Leukemia/Lymphoma Is Associated With Significantly Increased Risks of Severe and Corticosteroid-Refractory Graft-Versus-Host Disease, Nonrelapse Mortality, and Overall Mortality	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 3426-33
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1200/JCO.2016.67.8250	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Manabe T, Mizukami K, Akatsu H, Hashizume Y, Teramoto S, Nakamura S, Kudo K, Hizawa N.	4. 巻 55(19)
2. 論文標題 Prognostic Factors Related to Dementia with Lewy Bodies Complicated with Pneumonia: An Autopsy Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Intern Med.	6. 最初と最後の頁 2771-2776
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.55.6868	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakita D, Oze I, Hosono S, Ito H, Watanabe M, Yatabe Y, Hasegawa Y, Murakami S, Tanaka H, Matsuo K.	4. 巻 26(6)
2. 論文標題 Prognostic Value of Drinking Status and Aldehyde Dehydrogenase 2 Polymorphism in Patients With Head and Neck Squamous Cell Carcinoma	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 292-299
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20140240	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Wada A, Kunii Y, Matsumoto J, Hino M, Yang Q, Niwa SI, Yabe H	4. 巻 247
2. 論文標題 Prominent increased calcineurin immunoreactivity in the superior temporal gyrus in schizophrenia: A postmortem study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Psychiatry Res	6. 最初と最後の頁 79-83
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psychres.2016.11.018	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto S, Noguchi M, Yamada A, Itoh K, Sasada T.	4. 巻 16(5)
2. 論文標題 Prospect and progress of personalized peptide vaccinations for advanced cancers	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Expert Opin Biol Ther.	6. 最初と最後の頁 689-698
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1517/14712598.2016.1161752	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sumimoto H, Takano A, Teramoto K, Daigo Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 RAS-Mitogen-Activated Protein Kinase Signal Is Required for Enhanced PD-L1 Expression in Human Lung Cancers	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 PLoS One.	6. 最初と最後の頁 e0166626
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0166626	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Washio M, Mori M, Mikami K, Miki T, Watanabe Y, Nakao M, Kubo T, Suzuki K, Ozasa K, Wakai K, Tamakoshi A.	4. 巻 17(7)
2. 論文標題 Risk Factors for Upper and Lower Urinary Tract Cancer Death in a Japanese Population: Findings from the Japan Collaborative Cohort Study for Evaluation of Cancer Risk (JACC Study)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Asian Pacific Journal of Cancer Prevention	6. 最初と最後の頁 3545-3549
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Umesawa M, Iso H, Fujino Y, Kikuchi S, Tamakoshi A	4. 巻 26(2)
2. 論文標題 Salty Food Preference and Intake and Risk of Gastric Cancer: The JACC Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J Epidemiol	6. 最初と最後の頁 92-97
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20150023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morisaki, Y., Niikura, M., Watanabe, M., Onishi, K., Tanabe, S., Moriwaki, Y., Okuda, T., Ohara, S., Murayama, S., Takao, M., Uchida, S., Yamanaka, K. and Misawa, H.	4. 巻 6
2. 論文標題 Selective expression of osteopontin in ALS-resistant motor neurons is a critical determinant of late phase neurodegeneration mediated by matrix metalloproteinase-9	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 27354
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep27354	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Akioh Yoshihara, Masahiko Fukatsu, Kyoka Hoshi, Hiromi Ito, Yoshikazu Ugawa and Yasuhiro Hashimoto, et al.	4. 巻 160
2. 論文標題 Subgroup differences in “brain-type” transferrin and alpha-synuclein in Parkinson’s disease and multiple system atrophy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Biochemistry	6. 最初と最後の頁 87-91
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvw015	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Morita K, Nakamura F, Sakuishi K, Yamamoto T, Shimizu J, Tsuji S, Kurokawa M antibody-associated myopathy	4. 巻 10
2. 論文標題 Successful management of chronic myeloid leukemia with a complication of anti-SRP antibody-associated myopathy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Leuk Lymphoma	6. 最初と最後の頁 1-4
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10428194.2016.1233537	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Satoh J, Yanaizu M, Tosaki Y, Sakai K, Kino Y.	4. 巻 5
2. 論文標題 Targeted sequencing approach to identify genetic mutations in Nasu-Hakola disease	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Intractable & Rare Diseases Research	6. 最初と最後の頁 269-274
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5582/irdr.2016.01064	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kimura, T., Hatsuta, H., Masuda-Suzukake, M., Hosokawa, M., Ishiguro, K., Akiyama, H., Murayama, S., Hasegawa, M., Hisanaga, S.	4. 巻 186
2. 論文標題 The Abundance of Nonphosphorylated Tau in Mouse and Human Tauopathy Brains Revealed by the Use of Phos-Tag Method	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 American Journal of Pathology	6. 最初と最後の頁 398-409
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajpath.2015.10.009	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Akamatsu M, Yamashita T, Hirose N, Teramoto S, Kwak S	4. 巻 7
2. 論文標題 The AMPA receptor antagonist perampanel robustly rescues amyotrophic lateral sclerosis (ALS) pathology in sporadic ALS model mice	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 28649
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep28649	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sawada T, Nishiyama T, Kikuchi N, Wang C, Lin Y, Mori M, Tanno K, Tamakoshi A, Kikuchi S.	4. 巻 6
2. 論文標題 The influence of personality and perceived stress on the development of breast cancer: 20-year follow-up of 29,098 Japanese women	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 32559
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep32559	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shimizu M, Furusyo N, Tanaka Y, Kato Y, Mitsumoto-Kaseida F, Takayama K, Ura K, Hiramine S, Hayashi T, Ikezaki H, Ihara T, Mukae H, Ogawa E, Toyoda K, Kainuma M, Murata M, Hayashi J.	4. 巻 48
2. 論文標題 The relation of postprandial plasma glucose and serum endostatin to the urinary albumin excretion of residents with prediabetes: results from the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Int Urol Nephrol	6. 最初と最後の頁 851-857
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-016-1258-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mezawa, Y. and Orimo A	4. 巻 365
2. 論文標題 The roles of tumor- and metastasis-promoting carcinoma-associated fibroblasts in human carcinomas	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Cell Tissue Res,	6. 最初と最後の頁 675-89
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00441-016-2471-1	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sato J, Kino Y, Asahina N, Takitani M, Miyoshi J, Ishida T, Saito Y.	4. 巻 36
2. 論文標題 TMEM119 marks a subset of microglia in the human brain	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Neuropathology	6. 最初と最後の頁 39-49
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/neup.12235	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Miyazato P, Matsuo M, Katsuya H, Satou Y.	4. 巻 8(6)
2. 論文標題 Transcriptional and Epigenetic Regulatory Mechanisms Affecting HTLV-1 Provirus	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 171
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v8060171	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe Y, Iwamura A, Shimada YJ, Wakai K, Tamakoshi A, Iso H; JACC Study Group.	4. 巻 12
2. 論文標題 Transforming Growth Factor- β 1 as a Predictor for the Development of Hepatocellular Carcinoma: A Nested Case-Controlled Study	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 EBioMedicine	6. 最初と最後の頁 68-71
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ebiom.2016.09.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aoki S, Firouzi S, López Y, Yamochi T, Nakano K, Uchimaru K, Utusnomiya A, Iwanaga M, Watanabe T.	4. 巻 104
2. 論文標題 Transition of adult T-cell leukemia/lymphoma clones during clinical progression.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Int J Hematol.	6. 最初と最後の頁 330-337
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12185-016-2049-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shirakawa T, Iso H, Yamagishi K, Yatsuya H, Tanabe N, Ikehara S, Ukawa S, Tamakoshi A.	4. 巻 134(4)
2. 論文標題 Watching Television and Risk of Mortality From Pulmonary Embolism Among Japanese Men and Women: The JACC Study (Japan Collaborative Cohort)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Circulation	6. 最初と最後の頁 355-357
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/CIRCULATIONAHA.116.023671	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiraishi K, Okada Y, Takahashi A, Kamatani Y, Momozawa Y, Ashikawa K, Kunitoh H, Matsumoto S, Takano A, Shimizu K, ..., Saito M, Inazawa J, Nakamura Y, Yoshida T, Yokota J, Matsuda F, Matsuo K, Daigo Y, Kubo M, Kohno T.	4. 巻 9(7)
2. 論文標題 アジア人で認められる EGFR 変異陽性肺腺がんに対する感受性遺伝子の同定	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nat Commun.	6. 最初と最後の頁 12451
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms12451	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 橋本康弘、星 京香	4. 巻 25
2. 論文標題 アルツハイマー病の発症メカニズム：髄液糖鎖マーカーの探索	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本臨床検査医学会東北支部会誌	6. 最初と最後の頁 7-13
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 瀬古千佳子, 松井大輔, 松川泰子, 小山晃英, 渡邊功, 尾?悦子, 栗山長門, 水野成人, 渡邊 能行	4. 巻 54(1)
2. 論文標題 ヘリコバクター・ピロリ感染者における慢性萎縮性胃炎の進展に及ぼす因子- 摂取栄養素分析による検討-	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本消化器がん検診学会雑誌	6. 最初と最後の頁 30- 41
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11404/jsgcs.54.30	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 三室マヤ、吉田眞理、小久保康昌、葛原茂樹	4. 巻 34
2. 論文標題 紀伊パーキンソン認知症複合 (Kii parkinsonism-dementia complex)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 10-11
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 山越貴水	4. 巻 Vol. 53, No. 2
2. 論文標題 細胞老化と慢性炎症	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本老年医学会雑誌	6. 最初と最後の頁 88-94
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 星 京香、吉原章王、深津真彦、金子知香子、伊藤浩美、橋本康弘	4. 巻 67
2. 論文標題 糖鎖バイオマーカーによる特発性正常圧水頭症と神経変性疾患の鑑別	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生体の科学	6. 最初と最後の頁 498-499
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 星 京香、吉原章王、伊藤浩美、宮嶋雅一、新井 一、宇川義一、古川勝敏、荒井啓行、橋本康弘	4. 巻 21
2. 論文標題 認知症における糖鎖バイオマーカー	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 老年期認知症研究会誌	6. 最初と最後の頁 17-19
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス -	国際共著 -

[学会発表] 計 1,032 件 (うち招待講演 140 件/うち国際学会 234 件)

1. 発表者名 寺田達弘、横倉正倫、武内智康、松平敬史、小尾智一、塚田秀夫、尾内康臣
2. 発表標題 PET を用いたアルツハイマー病のミトコンドリア障害と神経変性との病態関連研究
3. 学会等名 第 24 回 日本ヒト脳機能機能マッピング学会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Makito Hirano, Toshiyuki Takehara, Shigeo Murayama, , Yoshitaka Nagai, et al.
2. 発表標題 Phenotypic variation and therapeutic strategy of SCA8-associated amyotrophic lateral sclerosis
3. 学会等名 第 63 回神経学会総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Makito Hirano, Shigeo Murayama, Yuishin Izumi, Tomoyasu Matsubara, Yuko Saito, Kazumasa Saigoh, Yusaku Nakamura, Susumu Kusunoki, Yoshitaka Nagai
2. 発表標題 Phenotypic variation and therapeutic strategy of SCA8-associated amyotrophic lateral sclerosis
3. 学会等名 第 63 回日本神経学会総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 坪井 良樹, 山田 宏哉, 宗綱 栄二, 藤井 亮輔, 山崎 未来, 安藤 嘉崇, 水野 元貴, 服部 裕次, 石原 裕也, 大橋 鈺二, 石川 浩章, 橋本 修二, 浜島 信之, 鈴木 康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした血清カロテノイド値と AHRR 遺伝子の DNA メチル化率との関連 -Yakumo Study-
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 中野美鈴, 田中浩子, 栗木清典
2. 発表標題 喫煙と慢性閉塞性肺疾患リスクとの関連 : J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 石原 裕也, 山田 宏哉, 宗綱 栄二, 藤井 亮輔, 坪井 良樹, 山崎 未来, 安藤 嘉崇, 水野 元貴, 服部 裕次, 大橋 鈺二, 石川 浩章, 橋本 修二, 浜島 信之, 鈴木 康司
2. 発表標題 血清中脂肪酸と白血球中 ABCA1 遺伝子メチル化率との関連 -Yakumo study-
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 田中浩子, 中野美鈴, 栗木清典
2. 発表標題 口腔健康度と肥満との関連 : J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区における横断研究
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 前田 圭介, 山田 宏哉, 宗綱 栄二, 藤井 亮輔, 坪井 良樹, 石原 裕也, 山崎 未来, 安藤 嘉崇, 水野 元貴, 石川 浩章, 大橋 鈺二, 刑部 恵介, 杉本 恵子, 市野 直浩, 橋本 修二, 浜島 信之, 鈴木 康司
2. 発表標題 住民健診受診者における白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率と頸部動脈硬化指標との関連
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 寺田達弘、横倉正倫、武内智康、松平敬史、高嶋浩嗣、小西高志、小尾智一、尾内康臣
2. 発表標題 早期パーキンソン病におけるゾニサミドの神経保護効果の評価 : PET による 3 年間の追跡検討
3. 学会等名 第 24 回 日本ヒト脳機能機能マッピング学会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 鈴木 康司, 山田 宏哉, 宗綱 栄二, 藤井 亮輔, 山崎 未来, 安藤 嘉崇, 水野 元貴, 坪井 良樹, 服部 裕次, 石原 裕也, 大橋 鉦二, 石川 浩章, 橋本 修二, 浜島 信之
2. 発表標題 中高年者における喫煙と白血球 SOCS3 遺伝子の DNA メチル化率の関連 : Yakumo Study
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 相良康子、相良康弘、入田和男
2. 発表標題 17 β -estradiol による HTLV-1 感染制御の可能性 : Aromatase (Cyp19) -KO マウスを加齢モデルとして用いた解析
3. 学会等名 令和 3 年度日本生化学会 九州支部例会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hiroshi Kitajima, Reo Maruyama, Akira Takasawa, Takeshi Niinuma, Eiichiro Yamamoto, Kazuya Ishiguro, Masahiro Kai, Takashi Tokino, Hiroshi Nakase, Hiromu Suzuki
2. 発表標題 A long non-coding RNA associated with chronic gastritis and gastric cancer promotes stress granule formation and inhibits apoptosis
3. 学会等名 The 39th Sapporo International Cancer Symposium (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hiroshi Kitajima, Reo Maruyama, Akira Takasawa, Takeshi Niinuma, Eiichiro Yamamoto, Kazuya Ishiguro, Masahiro Kai, Takashi Tokino, Hiroshi Nakase, Hiromu Suzuki
2. 発表標題 A long non-coding RNA associated with chronic gastritis and gastric cancer promotes stress granule formation and inhibits apoptosis
3. 学会等名 The 39th Sapporo International Cancer Symposium (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 坪井良樹、山田宏哉、藤井亮輔、石原裕也、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 AHRH 遺伝子の DNA メチル化率と死亡リスクとの関連を調査した縦断研究 -Yakumo study-
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 青木正博、武藤誠、藤下晃章
2. 発表標題 ALCAM (CD166) は大腸がん幹細胞の幹細胞性と転移能に寄与する
3. 学会等名 第 25 回日本がん分子標的治療学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Ryosuke Fujii, Hiroya Yamada, Eiji Munetsuna, Yoshitaka Ando, Keisuke Maeda, Yoshiki Tsuboi, Kenji Wakai, Shuji Hashimoto, Nobuyuki Hamajima, Koji Suzuki et al.
2. 発表標題 Association between dietary fatty acid intake, serum levels of fatty acids and ABCA1 DNA methylation
3. 学会等名 World Congress of Epidemiology (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nguyen Van Tien, Kokichi Arisawa, Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano
2. 発表標題 Association between nutrient patterns and fatty liver index: Baseline survey of the Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study in Tokushima, Japan
3. 学会等名 第31回日本疫学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Hiroya Yamada, Eiji Munetsuna, Ryosuke Fujii, Koji Ohashi, Yoshiki Tsuboi, Shuji Hashimoto, Nobuyuki Hamajima, Koji Suzuki
2. 発表標題 Association of drinking habits with TXNIP DNA methylation levels in leukocytes among general Japanese population
3. 学会等名 World Congress of Epidemiology 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 足立 靖、野島正寛、森 満、檜森亮吾、久保俊之、山野泰穂、仲瀬裕志、遠藤高夫、林 櫻松、若井建志、玉腰暁子
2. 発表標題 Association of insulin-like growth factor (IGF) related molecules and incidence of colorectal cancer by site and gender
3. 学会等名 日本癌学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中島誠
2. 発表標題 ATL における CD30 発現とその意義
3. 学会等名 第 7 回日本 HTLV-1 学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Yoshiki Tsuboi, Hiroya Yamada, Eiji Munetsuna, Ryosuke Fujii, Keisuke Maeda, Shuji Hashimoto, Nobuyuki Hamajima, Koji Suzuki, et al.
2. 発表標題 Baseline Global DNA Hypermethylation Increase the Risk of Cerebrovascular Disease Mortality in Japanese Population
3. 学会等名 World Congress of Epidemiology 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 平原理紗, 桐野洋平, 副島裕太郎, 岳野光洋, 吉見竜介, 藤枝雄一郎, 渥美達也, 東野俊洋, 廣畑俊成, 小林大介, 竹内正樹, 水木信久, 中島秀明
2. 発表標題 Behçet 病疾患レジストリ研究により明らかとなった疾患活動性残存の現状
3. 学会等名 第 65 回日本リウマチ学会総会 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Naoyuki Sato
2. 発表標題 Bidirectional Interactions between obesity/diabetes and Alzheimer's disease
3. 学会等名 The 15th International Symposium on Geriatrics and Gerontology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Big data-driven research of neurodegenerative diseases
3. 学会等名 62nd Annual Meeting of the Japanese Society of Neurology, ICCKyoto (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高野 淳, 吉武 義弘, 篠原 正則, 醍醐 弥太郎
2. 発表標題 Characterization of OASEP1 as a potential prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 19 回日本臨床腫瘍学会 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Characterization of URST1 and its downstream pathways involved in malignant potential of lung cancer
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Characterization of URST1 and its downstream pathways involved in malignant potential of lung cancer
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a new prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 65 回 日本人類遺伝学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Koji Suzuki, Hiroya Yamada, Ryosuke Fujii, Eiji Munetsuna, Yoshitaka Ando, Keisuke Maeda, Yoshiki Tsuboi, Shuji Hashimoto, Nobuyuki Hamajima, et al.
2. 発表標題 Circulating microRNA and the development of hypertension: A five-year longitudinal population-based study
3. 学会等名 World Congress of Epidemiology 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Tatsuhiko T, Joseph T, Min Su K, Takashi M, Tomoyasu B, Tomokazu O, Hirotsugu T, Norihiko K, Yasukiyo A, Hideo T, Pedro RN, Yasuomi O
2. 発表標題 Complex I abnormalities is associated with tau and clinical symptoms in mild Alzheimer' s disease: PET study
3. 学会等名 第 62 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Teruhide Koyama, Mizuho Maekawa, Etsuko Ozaki, Nagato Kuriyama, Ritei Uehara
2. 発表標題 Daily Consumption of Coffee and Bread Is Associated with Lower Prevalence of Visceral Obesity and Metabolic Syndrome
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nastaran Samimi, Taeko Kimura, Tomoyasu Matsubara, Yuko Saito, Shigeo Murayama, Masato Hasegawa, Kanae Ando, Shin-ichi Hisanaga
2. 発表標題 Distinct phosphorylation profiles of tau in brains of patients with different tauopathies
3. 学会等名 第64回日本神経化学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 畠中柚衣、新沼猛、西山廣陽、北嶋洋志、山本英一郎、甲斐正広、萬頭、関口翔平、荻和弘、宮崎晃亘、鈴木拓
2. 発表標題 DLEU1 はインターフェロン関連遺伝子の発現とヒストン修飾を制御し口腔扁平上皮癌の進行を促進する
3. 学会等名 第80回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鈴木拓、丸山玲緒、北嶋洋志、新沼猛、石黒一也、桑川昴平、吉戸文乃、佐々木基、山本英一郎、甲斐正広、仲瀬裕志
2. 発表標題 DOT1L 阻害は乳がん細胞のトランスクリプトームおよびエピゲノムシグネチャーを変化させる
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 菱田朝陽、山田宏哉、奥川喜永、塩澤学、宮城洋平、醍醐弥太郎、問山裕二、田中光司
2. 発表標題 Early detection of colorectal cancers by miRNA expression analysis of cohort samples
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中村直俊、室井敦、朝倉暢彦、野島陽水、榎本将士、鈴木貴、越川直彦
2. 発表標題 EphA2 および EGFR を介した肝細胞がん進展の数理モデリング
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Ukawa S, Kato Y, Yonggeun L, Ohara K and Mori K
2. 発表標題 FACTORS THAT INFLUENCE THE PREFERENCE FOR HOME AS THE LOCATION FOR LONG-TERM CARE IN THE JAPANESE POPULATION
3. 学会等名 The 7th International Conference on Public Health 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Rie Ibusuki, Ippei Shimoshikryo, Daisaku Nishimoto, Hironori Miyahara, Koichi Tokushige, Toshiro Takezaki.
2. 発表標題 Gene and environmental factors for liver fibrosis among Japanese general population with NAFLD.
3. 学会等名 INTERNATIONAL EPIDEMIOLOGICAL ASSOCIATION'S WORLD CONGRESS OF EPIDEMIOLOGY 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Akira Chiba, Yosuke Masamoto, Hideaki Mizuno, Mineo Kurokawa
2. 発表標題 GFI1 Is a Downstream Target of EVI1 in Normal Hematopoiesis
3. 学会等名 第83回日本血液学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 平井 志伸, 三輪 秀樹, 國井 泰人, 新井 誠, 岡戸 晴生
2. 発表標題 Glucose 取り込み低下を伴う脳毛細血管障害は新たな精神疾患の指標となりうるか
3. 学会等名 第 51 回日神経精神薬理学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Miki Watanabe, Teruo Nagaya, Hiroko Nakagawa-Senda, Satoyo Hosono, Kyoko Ban, Tamaki Yamada, Sadao Suzuki
2. 発表標題 Helicobacter pylori infection in parents and their children
3. 学会等名 22th IEA World Congress of Epidemiology (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Tatsuo Mano, Gaku Ohtomo, Atsushi Iwata, Tatsushi Toda
2. 発表標題 HIF1A-dependent autophagy mitigates alpha-synuclein pathology and cognitive impairment
3. 学会等名 第 62 回日本神経学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 大友 岳, 間野 達雄, 岩田 淳, 戸田 達史
2. 発表標題 HIF1 α 依存性オートファジーによる α シヌクレイン病理の分解促進
3. 学会等名 第40回 日本認知症学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 HMGB1 モノクローナル抗体による前頭側頭葉変性症の治療開発
3. 学会等名 第36回日本老年精神医学会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 大隈 和、倉光 球、相良 康子、中村 仁美、蕎麦田 理英子、佐竹 正博、梅木 一美、岡山 昭彦、佐藤 知雄、山野 嘉久、板橋 家頭夫、齋藤 滋、渡邊 俊樹、浜口 功
2. 発表標題 HTLV-1 感染診断の正確性向上のための新規推奨検査アルゴリズムの確立と診断指針の改定
3. 学会等名 第7回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Hiroshi Kitajima, Reo Maruyama, Takeshi Niinuma, Akira Takasawa, Eiichiro Yamamoto, Kazuya Ishiguro, Masahiro Kai, Hiroshi Nakase, Takashi Tokino, Hiromu Suzuki
2. 発表標題 Identification of a long non-coding RNA associated with gastritis and gastric cancer
3. 学会等名 第 22 回日本 RNA 学会年会 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Identification of URST1 as a cancer biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 2021 AACR meeting (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo.
2. 発表標題 Identification of URST1 as a prognostic biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 AACR 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 足立 靖、野島正寛、森 満、久保俊久、檜森亮吾、山野泰穂、仲瀬裕志、林 櫻松、若井建志、遠藤高夫、玉腰暁子
2. 発表標題 Insulin-like growth factor (IGF)-2 and incidence of colorectal cancer, differences by site and gender
3. 学会等名 日本消化器癌発生学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Miho Suzuki, Kenta Iijima, Keiko Shinjo, and Yutaka Kondo
2. 発表標題 Long noncoding RNA TUG1 regulates R-loop resolution and maintains cancer cell proliferation
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 小山晃英
2. 発表標題 MR-proADM の血管不全に対するバイオマーカーとしての検討
3. 学会等名 第 50 回日本心脈管作動物質学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 指宿りえ、下敷領一平、西本大策、宮原宏典、徳重浩一、嶽崎俊郎
2. 発表標題 NAFLD 肝線維化に対する環境・宿主要因の相互作用に関する研究
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Taniguchi R, Ukawa S
2. 発表標題 Participation in social group activities and risk of dementia: a systematic review
3. 学会等名 The 7th International Conference on Public Health 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Kawamura Y, Nakayama A, ..., Takeuchi K, Takada T, Tsunoda M, Arisawa K, Takezaki T, Tanaka K, Ichida K, Wakai K, Shinomiya N, Matsuo H
2. 発表標題 Proposal of more practical diagnosis of renal hypouricemia: revealed by genetic studies of nonfunctional variants of URAT1/SLC22A12 among 30,685 Japanese individuals
3. 学会等名 G-CAN 7th Annual Research Symposium (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Toyoda Y, Kawamura Y, Nakayama A, Nakaoka H, ..., Morimoto K, Uchida N, Shigesawa R, Takeuchi K, Inoue I, Ichida K, Suzuki H, Shinomiya N, Takada T, Matsuo H.
2. 発表標題 Protective effect of common and rare variants of URAT1/SLC22A12 on gout
3. 学会等名 The 19th Symposium (PP21) on Purine and Pyrimidine Metabolism in Man (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中村翔, 齋藤義信, 成松宏人
2. 発表標題 Quality of life 関連指標と ME-BYO index との関連
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ikezaki H, Nakashima R, Ai M, Okazaki M, Kohzuma T, Schaefer EJ
2. 発表標題 Relationship between dietary vitamin D intake, obesity, and twenty lipoprotein subclasses: results from the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS)
3. 学会等名 89th EAS Congress (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ikezaki H, Nakashima R, Furusyo N, Ai M, Okazaki M, Hayashi J, Schaefer EJ
2. 発表標題 Relationship between dietary vitamin D intake, obesity, and twenty lipoprotein subclasses: results from the Kyushu and Okinawa Population Study (KOPS)
3. 学会等名 AHA Scientific Sessions 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ikezaki H, Furusyo N, Ai M, Okazaki M, Hayashi J, Schaefer EJ
2. 発表標題 Relationship Between the Cholesterol and Triglyceride Content of Lipoprotein Subclasses and Carotid Intima-Media Thickness: Results from the Kyushu and Okinawa Population Study
3. 学会等名 AHA Scientific Sessions 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuichiro Nishida, Megumi Hara, Yasuki Higaki, Naoto Taguchi, Chisato Shimano, Mikako Horita, Koichi Shinchi, Keitaro Tanaka
2. 発表標題 Replacing sedentary time with moderate-to-vigorous physical activity is associated with decreased serum SPARC in men
3. 学会等名 World Congress of Epidemiology 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中畑新吾、Chilmi Syahrul、中武彩子、吉浜麻生、松浦正、武本重毅、中野伸亮、斎藤益満、岩永正子、相良康子、前田宏一、宇都宮與、下田和哉、渡邊俊樹 1、森下和広
2. 発表標題 sCADM1 は ATLL の新規のバイオマーカー候補となる
3. 学会等名 第 7 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 鈴木拓
2. 発表標題 Screening for long noncoding RNAs associated with oral squamous cell carcinoma reveals the potentially oncogenic actions of DLEU1
3. 学会等名 第 39 回札幌国際がんシンポジウム（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Miho Suzuki, Yutaka Kondo
2. 発表標題 Spatiotemporal Regulation of Long non-coding RNA to propagate Cancer Cells
3. 学会等名 合同大会 第 126 回 日本解剖学会総会・全国学術集会 第 98 回 日本生理学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Toyoda Y, Kawamura Y, Nakayama A, Nakaoka H, Higashino T, ..., Takeuchi K, Inoue I, Ichida K, Suzuki H, Shinomiya N, Takada T, and Matsuo H
2. 発表標題 Substantial gout protective effect by common and rare variants of URAT1/SLC22A12 gene
3. 学会等名 23th APLAR (Asia-Pacific League of Associations for Rheumatology) Congress in 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 山口 智久、定 清直、Nicholas M Kanan、村山 繁雄、佐々木 宏仁、Yen Shu-Hui、高久 直子、北崎 佑樹、榎本 崇一、白藤 法道、井川 正道、山村 修、濱野 忠則
2. 発表標題 Syk がタウ蛋白リン酸化、重合に及ぼす影響の検討
3. 学会等名 第 40 回日本認知症学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Masanori Kurihara, Tatsuo Mano, Yuko Saito, Shigeo Murayama, Atsushi Iwata, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Tau-induced Aggregation of BRCA1 in Tauopathies
3. 学会等名 17th Asian Oceanian Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Shugo Suwazono, Natsumi Fujisaki
2. 発表標題 Toward establishment of a cohort ready for interventional clinical trials - Monitoring disease progression in patients with hereditary motor and sensory neuropathy with proximal dominant involvement
3. 学会等名 PACTALS in Nagoya 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 堀江美音、豊田優、河村優輔、中山昌喜、中岡博史、東野俊英、清水聖子、藤原慎、田中里沙、大山博司、竹内研時、井ノ上逸郎、鈴木洋史、市田公美、四ノ宮成祥、高田龍平、松尾洋孝
2. 発表標題 URAT1/SLC22A12 遺伝子の機能低下型の common/rare variant による強力な痛風発作抑制効果の同定
3. 学会等名 第1回トランスポーター研究会関西支部会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鳥羽美帆、豊田優、河村優輔、中山昌喜、中岡博史、東野俊英、清水聖子、水田奈々子、田中里沙、大山博司、若井建志、井ノ上逸郎、鈴木洋史、市田公美、四ノ宮成祥、高田龍平、松尾洋孝
2. 発表標題 URAT1/SLC22A12 遺伝子の機能低下型の common/rare variant は痛風発作を強力に抑制する
3. 学会等名 第12回トランスポーター研究会九州支部会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 アルツハイマー病理の脳領域分布に着目した研究
3. 学会等名 第6回 拡大ワークショップ 名古屋大学 脳とこころの研究センター
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 船橋利佳子、鈴木智津、山岡悠太郎、宮川 敬、木村弥生、梁 明秀
2. 発表標題 アルファスクリーンを用いた血清中の抗 HTLV-1 抗体測定法の開発
3. 学会等名 第72回日本電気泳動学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 石堂正美
2. 発表標題 エネルギー毒性
3. 学会等名 第94回日本生化学会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 阪口政清
2. 発表標題 がんの転移制御を目指して
3. 学会等名 第12回岡山肺癌基礎研究会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 朝倉暢彦、室井敦、中村直俊、野島陽水、越川直彦、鈴木貴
2. 発表標題 がん幹細胞マーカーによる肝細胞がんの分類と EphA2 シグナル伝達
3. 学会等名 第80回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 里 直行
2. 発表標題 タンパク質蓄積病態に影響するファクターとは
3. 学会等名 第40回日本認知症学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 池崎裕昭、中嶋綾子、古庄憲浩、藍 真澄、岡崎三代、林 純、Ernst J Schaefer
2. 発表標題 ビタミンD摂取量が脂質 20 分画と肥満に与える影響の検討-Kyushu and Okinawa Population Study の結果より
3. 学会等名 第 53 回日本動脈硬化学会総会・学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 岩上将夫、後藤温、鈴木詩織、片桐諒子、羽入田明子、山地太樹、澤田典絵、中柝昌弘、若井建志、 須藤洋一、清水厚志、丹野高三、木下賢吾、寶澤篤、伊藤秀美、松尾恵太郎、岩崎基
2. 発表標題 メンデルのランダム化法による血中脂質と大腸がんの関係の検討
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 羽入田明子、後藤温、鈴木詩織、片桐諒子、岩上将夫、山地太樹、澤田典絵、中柝昌弘、若井建志、 須藤洋一、清水厚志、丹野高三、木下賢吾、寶澤篤、伊藤秀美、松尾恵太郎、岩崎基
2. 発表標題 メンデルのランダム化法による糖代謝指標と大腸がんの関連解析
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会 2022 年 1 月 26 日～28 日（採択）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 舟橋伸昭、越川直彦
2. 発表標題 ラミニン γ 2 単鎖が肝発がんに及ぼす新たな機能の解析
3. 学会等名 日本がん転移学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤啓、新沼猛、山本英一郎、石黒一也、吉戸文乃、甲斐正広、小山内誠、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木拓
2. 発表標題 胃炎胃がん関連 lncRNA はストレス顆粒形成を促進し、アポトーシスを抑制する
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓，新沼 猛、山本英一郎、石黒一也、吉戸文乃、甲斐正広、小山内誠、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 胃炎胃がん関連長鎖 non-coding RNA はストレス顆粒形成を促進し、アポトーシスを抑制する
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、新沼 猛、山本英一郎、石黒一也、吉戸文乃、甲斐正広、小山内誠、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 胃炎胃癌関連長鎖 non-coding RNA はストレス顆粒形成を促進し、アポトーシスを抑制する。
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 坪井良樹、山田宏哉、宗綱栄二、藤井亮輔、安藤嘉崇、水野元貴、石原裕也、石川浩章、大橋鉦二、橋本修二、鈴木康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした喫煙習慣と AHRR 遺伝子の DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第 53 回藤田医科大学医学会学術大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 城戸美和子、谷川健祐、妹尾洋、藤原善寿、藤崎なつみ、中地亮、渡嘉敷崇、諏訪園秀吾
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮症(HMSN-P) 6 症例における複数回の HAL®治療効果の検討
3. 学会等名 第 6 2 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 藤崎なつみ, 諏訪園秀吾, 末原雅人, 中地亮, 城戸美和子, 藤原善寿, 妹尾洋, 渡嘉敷崇, 高嶋博
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮症(HMSN-P)患者の呼吸機能の経過について
3. 学会等名 第62回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 諏訪園秀吾・城戸美和子・藤崎なつみ・藤原善寿
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮症7例におけるHAL医療用下肢タイプの繰り返し使用効果の検討
3. 学会等名 第10回日本脳神経HAL研究会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 田所優子
2. 発表標題 加齢に伴う造血の変化 - 造血幹細胞エイジングに着目して -
3. 学会等名 第43回日本生物学的精神医学会・第51回日本神経精神薬理学会合同年会, BPNP2021 サテライトシンポジウム, B6J Aged 研究会 第3回講演会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 和田瑞穂、尾崎悦子、渡邊能行
2. 発表標題 過敏性腸症候群と食習慣及び食品摂取頻度の関連
3. 学会等名 第 68 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西田裕一郎、原めぐみ、桧垣靖樹、田口尚人、中村和代、南里妃名子、今泉猛、坂本龍彦、島ノ江千里、堀田美加子、新地浩一、田中恵太郎、J-MICC Study Group
2. 発表標題 肝逸脱酵素に対する身体活動とコーヒー飲用および飲酒の交互作用
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 舟橋伸昭、岡田光、山下太郎、金子周一、清木元治、越川直彦
2. 発表標題 肝発がんにおける Ln- γ 2m の機能解析
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 鈴木康司、山田宏哉、藤井亮輔、坪井良樹、前田圭介、石原裕也、橋本修二、浜島信之
2. 発表標題 血清カロテノイド値と白血球 SOCS3 DNA メチル化率との関連-Yakumo Study-
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 伊東 葵、古郡かすみ、橘 拓希、川島晃子、川畑春佳、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 血糖値に対する緑茶・カテキン摂取量と腸内細菌叢の関連についての横断的検討
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 橘 拓希、川島晃子、川畑春佳、伊東 葵、古郡かすみ、可児美月、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 血糖調節指標に対する血糖値の調節に関わる遺伝的要因と栄養素摂取量の横断的検討
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 原因因子や危険因子に着目したアルツハイマー病の病態解明, 治療薬開発
3. 学会等名 第 63 回日本老年医学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高野 淳、吉武 義弘、篠原 正憲、醍醐 弥太郎
2. 発表標題 口腔がんの新規予後マーカー、治療標的分子 URST1 の同定
3. 学会等名 人類遺伝学会第 66 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中山博貴、星野大輔、菅沼伸康、戸田宗治、益戸功彦、宮城洋平、岩崎博幸、利野靖
2. 発表標題 甲状腺未分化癌細胞株に対する EZH2 阻害薬の効果
3. 学会等名 第 54 回日本内分泌外科学会学術大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 別宮 豪一、繁信 和恵、右近 琴、米延 友希、山下 里佳、池田 学、森井 英一、村山 繁雄、望月 秀樹.
2. 発表標題 行動型前頭側頭型認知症様症状を呈した辺縁系優位レビー病理を伴うアルツハイマー病の一部検例
3. 学会等名 第 62 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 森治樹、阿部雄一、磯村久徳、山田有沙、奥本泰秀、島田友香子、山田啓策、木下敬史、小森康司、清水泰博、丹羽康正、田近正洋、田口歩
2. 発表標題 高深度プロテオーム解析による大腸癌早期診断血液バイオマーカーの同定
3. 学会等名 2021 年度コホート・生体試料支援プラットフォーム (CoBiA) 若手支援研究成果発表会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 南里妃名子、原めぐみ、西田裕一郎、島ノ江千里、田中恵太郎
2. 発表標題 酸化バランススコアと高感度 CRP との関連：J-MICC study SAGA
3. 学会等名 第 31 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 宍戸理紗, 國井泰人, 日野瑞城, 長岡敦子, 泉竜太, 矢部博興
2. 発表標題 死後脳を用いた統合失調症脳病態のストレス・炎症関連分子による層別化の試み
3. 学会等名 第43回日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 相良康子, 中村仁美, 山本 翠, 高瀬隆義, 入田和男
2. 発表標題 自然感染におけるHTLV-1検査のウインドウ・ペリオドの推測
3. 学会等名 第7回日本HTLV-1学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 池崎裕昭, 中嶋綾子, 梅本真紀子, 松本佑慈, 太田 梓, 山寄 奨, 平峯 智, 高山耕治, 小川栄一, 豊田一弘, 村田昌之, 林 純, 下野信行
2. 発表標題 住民健診受診者における生活習慣病の未診断率と未診断者の検査値の検討
3. 学会等名 第23回日本病院総合診療医学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sun Wanlu, 山岸良匡, 木原朋未, 岸田里恵, 玉腰暁子, 磯博康
2. 発表標題 循環器疾患既往者における脂肪酸摂取量と死亡との関連 : JACC Study
3. 学会等名 第 32 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 太田加奈子, 山岸良匡, 岸田里恵, 木原朋未, 崔仁哲, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 初経年齢と循環器疾患死亡との関連 : JACC Study
3. 学会等名 第 57 回日本循環器病予防学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 勝又千裕, 南彰, 田口理紗, 後藤純, 金澤寛明, 鈴木隆, 竹内英之
2. 発表標題 食餌に由来する神経障害性のあるシアル酸分子種の体内動態の分析
3. 学会等名 第 85 回日本生化学会中部支部例会・シンポジウム
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 有澤孝吉、釜野桜子、上村浩一、Nguyen Van Tien, J-MICC Study Group
2. 発表標題 食事酸負荷とメタボリック症候群との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第31回日本疫学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 越川直彦、山下太郎、中川将利、吉田栄作、吉村徹、金子周一、清木元治
2. 発表標題 新たな肝細胞がんを予測する新たなバイオマーカーとしての血清ラミニン γ 2モノマー
3. 学会等名 第80回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 青木正博
2. 発表標題 新規転移性大腸がんマウスモデルの作出と転移機構の解析
3. 学会等名 第30回日本がん転移学会学術集会・総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 新沼猛、北嶋洋志、畠中柚衣、関口翔平、萬頭、久保俊之、佐々木基、原田拓、甲斐正広、仲瀬裕志、鈴木拓
2. 発表標題 新規頭頸部癌関連 long non-coding RNA の同定と機能解析
3. 学会等名 第 80 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 河村優輔、東野俊英、中山昌喜、清水聖子、四ノ宮成祥、高田龍平、松尾洋孝
2. 発表標題 腎性低尿酸血症 1 型の新規病因変異である機能低下型スプライシング変異の同定：日本人 2 家系の URAT1/SLC22A12 遺伝子の解析より
3. 学会等名 第 54 回日本痛風・尿酸核酸学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西田 南海子、下地 啓五、永田 奈々恵、裏出 良博、陣上 直人、奥村 亮介、岡田 務、松本 禎之、石川 正恒、岩崎 孝一、戸田 弘紀
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において放線冠の白質異方性と負に相関する
3. 学会等名 第 22 回日本正常圧水頭症学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、有澤孝吉、J-MICC Study 徳島地区
2. 発表標題 成人男性における Fatty Liver Index と慢性炎症や動脈スティフネスとの関連
3. 学会等名 第 91 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 別宮 豪一、村山 繁雄、繁信 和恵、右近 琴、米延 友希、山下 里佳、池田 学、森井 英一、望月 秀樹.
2. 発表標題 生前診断が行動型前頭側頭型認知症で、病理学的にアルツハイマー病と診断した一例
3. 学会等名 第 40 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 米延 友希、山下 里佳、別宮 豪一、村山 繁雄、望月 秀樹.
2. 発表標題 脊髄小脳失調症 8 型 (SCA8) に進行性核上性麻痺 (PSP) 様非定型 4R-tauopathy を合併した一例
3. 学会等名 第 62 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 川合紗世、篠壁多恵、菱田朝陽、王超辰、林櫻松、菊地正悟
2. 発表標題 大規模コホート研究に参加した日本人の成人男女における生年別ピロリ菌感染率
3. 学会等名 第 27 回日本ヘリコバクター学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 三城 恵美・藤下 晃章・小島 康・梶野 リエ・田中 努・田近 正洋・青木 正博
2. 発表標題 大腸腫瘍組織における翻訳後修飾変化の解析
3. 学会等名 日本プロテオーム学会 2021 年大会 (JHUP0 第 19 回大会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 釜野桜子、有澤孝吉、Nguyen Van Tien、上村浩一、for the J-MICC Study Group
2. 発表標題 朝食欠食および睡眠時間とメタボリック症候群との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第 31 回日本疫学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 田中琴音, 中村翔, 中島啓, 成松宏人
2. 発表標題 低血糖と抑うつ状態の関連
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 間野達雄, 大友岳, 岩田淳, 戸田達史
2. 発表標題 低酸素誘導因子 HIF1A 依存的オートファジーは α シヌクレイン病理を改善させる
3. 学会等名 第44回日本神経科学大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 里 直行
2. 発表標題 糖尿病による認知機能障害の機序_臨床データベースとモデル動物の解析から
3. 学会等名 第63回日本老年医学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 長岡敦子, 國井泰人, 日野瑞城, 泉竜太, 宍戸理紗, 齊ノ内信, 柿田明美, 矢部博興
2. 発表標題 統合失調症病態におけるプロリン代謝経路分子の解析-死後脳研究
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 川畑春佳、川島晃子、橘 拓希、伊東 葵、古郡かすみ、可児美月、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 内臓脂肪面積に対する脂肪酸摂取量と赤血球膜脂肪酸構成割合、遺伝的要因の横断的検討
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 森田えみ、角谷寛、山田尚登、久保陽子、竹内研時、篠壁多恵、川合紗世、内藤真理子、若井建志
2. 発表標題 日常の森林浴頻度と不眠症との関連：J-MICC Study 大幸研究
3. 学会等名 第 132 回日本森林学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今枝 奈保美、篠壁 多恵、後藤 千穂、細野 晃弘、内藤 真理子、宮川 尚子、尾崎 悦子、南里 妃名子、矢口 友理、中畑 典子、釜野 桜子、栗原 綾子、若井 建志
2. 発表標題 日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）を用いた中高年地域集団の食事評価に関する検討
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中柄昌弘, 豊田優, 金井仁弘, 中山昌喜, 河村優輔, 菱田朝陽, 三上春夫, 松尾恵太郎, 嶽崎俊郎, 桃沢幸秀, The Biobank Japan Project, 鎌谷洋一郎, 市原佐保子, 四ノ宮成祥, 横田充弘, 若井建志, 岡田随象, 松尾洋孝, Japan Urate
2. 発表標題 日本人を対象とした X 染色体ワイドメタ解析による新規尿酸関連 SNP の同定
3. 学会等名 日本人類遺伝学会第 66 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中山昌喜
2. 発表標題 尿酸異常症の遺伝的背景とその病態の解明に向けた臨床遺伝学的研究
3. 学会等名 日本人類遺伝学会第 66 回大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中山昌喜、河村優輔、中島宏、角田正史、伊藤敬一、熊谷裕生、高田龍平、市田公美、四ノ宮成祥、松尾洋孝, et al.
2. 発表標題 尿酸輸送体遺伝子 URAT1/SLC22A12 の機能消失型変異に対する日本人集団 4,993 名における低尿酸血症の遺伝解析
3. 学会等名 日本人類遺伝学会第 66 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中山昌喜, 河村優輔, 中島宏, 四ノ宮成祥, 松尾洋孝, et al.
2. 発表標題 尿酸輸送体遺伝子 URAT1/SLC22A12 の機能消失型変異の影響: 日本人集団 4,993 名における低尿酸血症の遺伝子解析
3. 学会等名 第 39 回日本ヒト細胞学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 宇田川潤、小野哲男、日野広大、木村智子、内村康寛、芦原貴司、比嘉貴子、小島秀人、村上節
2. 発表標題 妊娠期の母体栄養障害と仔の生後の行動異常-低栄養と過剰葉酸摂取との相互作用について-
3. 学会等名 第 10 回日本 DOHaD 学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 宇田川潤
2. 発表標題 妊娠母体の環境と子の心の発達との関連について～基礎研究からの知見を中心に～
3. 学会等名 第9回新胎児学研究会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 勝又千裕、南彰、紅林佑希、高橋忠伸、鈴木隆、竹内英之
2. 発表標題 認知症発症リスク因子となるシアル酸分子種の脳内移行性の解析
3. 学会等名 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 荻野加奈子、南彰、中尾初音、平林義雄、鈴木隆、竹内英之
2. 発表標題 脳希少糖を取り込んだ糖脂質が認知症に及ぼす影響の解析
3. 学会等名 第36回SAM学会学術大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 土橋 洋、中村 律子、梶村 春彦、岡田 真也、潮見 隆之
2. 発表標題 培養細胞における Trefoil factor-1 の発現、分泌様式とその細胞増殖、浸潤能への関与
3. 学会等名 第 110 回日本病理学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 石原裕也、山田宏哉、藤井亮輔、坪井良樹、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 白血球 SLC30A8 遺伝子 DNA メチル化率と糖代謝指標との関連-Yakumo study-
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 古郡かすみ、可児美月、五十嵐麻希、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 肥満に対するアルコールの摂取量と代謝酵素遺伝子多型の関連、季節の関連
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 川島晃子、川畑春佳、橘 拓希、伊東 葵、古郡かすみ、可児美月、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する高たんぱく質食品摂取量と腸内細菌叢の関連：四季食事調査の横断的検討
3. 学会等名 第 80 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中山昌喜, 中朽昌弘, 河村優輔, 山本 健, 中岡博史, 清水聖子, 小山晃英, ... 栗木清典, 他
2. 発表標題 病型特異的な痛風関連遺伝子と適応進化の評価：臨床診断された痛風症例のゲノムワイド関連解析から
3. 学会等名 第 31 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 渡邊美貴、中川弘子、細野覚代、永谷照男、番郷子、山田珠樹、鈴木貞夫
2. 発表標題 母親の出生年による子供のピロリ菌の感染状況と感染要因の検討
3. 学会等名 第 31 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、新沼 猛、高澤 啓、山本英一郎、石黒一也、甲斐正広、吉戸文乃、小山内誠、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎・胃癌関連長鎖 non-coding RNA によるストレス顆粒形成の促進と発がん機構の解析
3. 学会等名 第 123 回北海道癌談話会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、新沼 猛、山本英一郎、高澤 啓、石黒一也、甲斐正広、吉戸文乃、小山内誠、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎・胃癌関連長鎖 non-coding RNA はストレス顆粒形成を促進し、アポトーシスを抑制する
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、山本英一郎、新沼 猛、甲斐正広、石黒一也、萬 颯、仲瀬裕志、時野隆至、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃癌に関連する長鎖 non-coding RNA 結合タンパク質の探索
3. 学会等名 第 14 回日本エピジェネティクス研究会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 郭帥, 山海知子, 山岸良匡, 木原朋未, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 慢性腎臓病による死亡の危険因子の検討 : JACC Study
3. 学会等名 第 57 回日本循環器病予防学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Maki Igarashi, Shun Nogawa, Kaoru Kawafune, Tsuyoshi Hachiya, Huijuan Jia, Kyohei Furukawa, Shoko Takahashi, Kenji Saito and Hisanori K
2. 発表標題 12q24 locus affects BMI through alcohol drinking and dietary behaviors
3. 学会等名 European Society of Human Genetics (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鈴木和香子, 烏仁, 栗木清典
2. 発表標題 20 歳からの体重増加に対する家庭環境要因と食品・栄養素摂取の関連 : J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 尾崎悦子、前川瑞穂、松井大輔、小山晃英、渡邊功、富田仁美、栗山長門、上原里程
2. 発表標題 25 ヒドロキシビタミンD 濃度と推定ビタミンD 摂取量との関連
3. 学会等名 第 67 回日本栄養改善学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 M. Inoue, A. Iida, K. Watanabe, Y. Hosoi, H. Miyajima, S. Hayashi, Y. Inoue, T. Inoue, S. Noguchi, I. Nishino
2. 発表標題 A dominant variant in DNAJB4 causes myofibrillar myopathy
3. 学会等名 The 25th International Annual Virtual Congress of the World Muscle Society (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, and Yataro Daigo
2. 発表標題 A new method for detection of neoantigen-specific T cell clones based on clonal expansion using NGS of the TCR β CDR3
3. 学会等名 第 79 回 日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 祖父江顕、小峯起、遠藤史人、村山繁雄、斉藤貴志、西道隆臣、山中宏二
2. 発表標題 ADにおけるミクログリアのカンナビノイド受容体2型を介した神経炎症調節機構について
3. 学会等名 第39回日本認知症学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Kameyama A, Nishijima R, Maruyama M.
2. 発表標題 Analyses of mucins in submandibular gland during aging in mice
3. 学会等名 第43回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Kameyama A, Nishijima R, Maruyama M.
2. 発表標題 Analyses of mucins in submandibular gland during aging in mice
3. 学会等名 第71回日本電気泳動学会総会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Joseph Therriault, Min Su Peter Kang, Takashi Matsudaira, Tomoyasu Bunai, Tomokazu Obi, Pedro Rosa-Neto, Yasuomi Ouchi
2. 発表標題 Association between mitochondrial and glycolytic impairments in Alzheimer's disease
3. 学会等名 第 60 回日本核医学学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Ikezaki H, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Atherogenic Lipoproteins and Carotid Intimal Medial Thickness Progression over 5 years
3. 学会等名 88th EAS Congress (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 片岡瑛子
2. 発表標題 Cancer-associated fibroblasts in metastatic mediastinal lymph nodes serve as a predictor for tumor recurrence in pN2 Non-small cell lung cancer
3. 学会等名 1st European Society of Thoracic Surgery Virtual Congress (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第75回日本癌学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第79回日本癌学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a cancer biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 2020 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Masanori Kurihara, Tatsuo Mano, Shigeo Murayama, Atsushi Iwata, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Coaggregation Mechanism of BRCA1 and Tau
3. 学会等名 第 61 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Kwak S.
2. 発表標題 Development of gene therapy for amyotrophic lateral sclerosis based on molecular mechanism
3. 学会等名 Gene & Cell Therapy Symposium - 遺伝子治療・細胞治療シンポジウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Kensuke Matsuda, MD1, Taisuke Jo2*, Kazuhiro Toyama, MD, PhD3*, Kumi Nakazaki3*, Hideo Yasunaga, MD, PhD4* and Mineo Kurokawa, MD, PhD3
2. 発表標題 Early Death in Patients with Disseminated Intravascular Coagulation during Induction Therapy for Acute Promyelocytic Leukemia: A Nationwide Analysis
3. 学会等名 62nd AMERICAN SOCIETY OF HEMATOLOGY ANNUAL MEETING (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, Yataro Daigo
2. 発表標題 EGFR signal induces T cell non-inflamed tumor microenvironment (TME) through suppression of chemokine production from human EGFRmt lung adenocarcinoma
3. 学会等名 American Association of Cancer Research, Annual Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 1. Takao M, Tano M, Inoue T, Shirayoshi T, Kanai M, Furui K, Mihara B.
2. 発表標題 Establishment of brain bank for human prion diseases.
3. 学会等名 American Association of Neuropathologists, Inc. The 96th Annual Meeting, Virtual meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tomohiro Nasu, Aki Tanabe, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru, Kazumi Nakano
2. 発表標題 Examination of effects and the MOA of a new drug candidate, Darinaparsin, on adult T-cell leukemia/lymphoma (ATL) cells
3. 学会等名 第79回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 日出山拓人、寺本さやか、内藤万希子、齋藤智子、加藤陽久、郭 伸、相澤仁志
2. 発表標題 Exploration of pathogenesis for upper motor neuron dysfunction of sporadic ALS employing model mice
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Marie Tanaka, Koki Uchida, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru, Kazumi Nakano
2. 発表標題 Exploring the biological impact of HTLV-1 Rex on dysregulation of the host T-cell splicing machinery
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yasumasa Kokubo, Bert M. Verheijen, Satoru Morimoto, Ryogen Sasaki, Kiyomitsu Oyanagi, Shigeki Kuzuhara, Fred W. van Leeuwen
2. 発表標題 Expression of mutant ubiquitin and proteostasis impairment in Kii ALS/PDC
3. 学会等名 第 61 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Makoto Yamagishi, Yutaka Suzuki, Ayumu Ito, Yuta kuze, Miyuki Kubokawa, Hironobu Katsumata, , et al, Takahiro Fukuda, and Kaoru Uchimaru
2. 発表標題 Genetic profiling of aggressive ATL from a nationwide prospective study (2015-2018)
3. 学会等名 第 82 回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 間野 達雄
2. 発表標題 Genomic integrity in Alzheimer's disease
3. 学会等名 第 61 回 日本神経学会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Masaki Nishioka, An-a Kazuno, Takumi Nakamura, Naomi Sakai, Tadafumi Kato, Atsushi Takata, and others
2. 発表標題 Germline and postzygotic de novo mutations implicate neurobiological mechanisms in bipolar disorder
3. 学会等名 2020 World Congress of Psychiatric Genetics (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 佐藤準一、紀嘉浩、齊藤祐子.
2. 発表標題 GILT Expression on Microglia in Alzheimer's Disease Brains.
3. 学会等名 第 61 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Mezawa Y, Daigo Y, Takano A, Miyagi Y, Yokose T, Yamashita T, Maruyama R, Seimiya H, Orimo A
2. 発表標題 Global histone deacetylation is a novel epigenetic alteration in tumor-promoting carcinoma-associated fibroblasts.
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yingsong Lin, Masahiro Nakatochi, Yasuyuki Hosono, Hidemi Ito, Shogo Kikuchi, Keitaro Matsuo, et al.
2. 発表標題 GP2 variants are associated with pancreatic cancer risk: from GWAS association to function
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 田中 稀瑛、内田 弘毅、渡邊 俊樹、内丸 薫、中野 和民
2. 発表標題 HTLV-1 Rex による宿主 T 細胞スプライシング機構制御異常の生物学的影響の検討
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 水池潤、山岸誠、大高時文、中嶋伸介、小林誠一郎、中島誠、新谷奈津美、牧山純也、宇都宮與、田中勇悦、渡邊俊樹、山野嘉久、鈴木穰、藤澤順一、内丸薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染前がんモデルにおけるエピジェネティックな MAPK/ERK 経路の活性化
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 相良康子、中村仁美、山本 翠、古賀智英、宮本 彰、島村益広、松山博之、入田和男
2. 発表標題 HTLV-1 感染（症）検査におけるウインドウ・ピリオドについて
3. 学会等名 第 68 回日本輸血・細胞治療学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 水池 潤、山岸 誠、大高 時文、中嶋 伸介、小林 誠一郎、中島 誠、新谷 奈津美、牧山 純也、宇都宮 與、田中 勇悦、渡邊 俊樹、山野 嘉久、鈴木 穰、藤澤 順一、内丸 薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染前がんモデルにおけるエピジェネティックな MAPK/ERK 経路の活性化
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, 1, 2 Yoshihiro Yoshitake, 3 Masanori Shinohara, 3 Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of OASEP1 as a biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 64 回 日本人類遺伝学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of OASEP1 as a biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 65 回 日本人類遺伝学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of URST1 as a biomarker and a therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 2021 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Teruhide Koyama, Nagato Kuriyama, Etsuko Ozaki, Ritei Uehara
2. 発表標題 Impact of Daily Physical Activity Behaviors on Visceral Fat
3. 学会等名 第79回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Mitsuru Shinohara
2. 発表標題 Implications from Alzheimer's disease risk factors
3. 学会等名 The 5th NCGG-ICAH Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Joseph Therriault, Min Su Peter Kang, Tharick Ali Pascoal, Tomokazu Obi, Hideo Tsukada, Yasuomi Ouchi, Pedro Rosa-Neto
2. 発表標題 In vivo association of mitochondrial dysfunction with tau pathology in early Alzheimer' s disease
3. 学会等名 2020 年日本神経科学学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Joseph Therriault, Min Su Peter Kang, Melissa Savard, Yasuomi Ouchi, Pedro Rosa-Neto
2. 発表標題 In vivo association of mitochondrial dysfunction with tau pathology in early Alzheimer' s disease
3. 学会等名 Human Amyloid Imaging Conference 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Joseph Therriault, Min Su Peter Kang, Tharick Ali Pascoal, Firoza Lussier, Cecile Tissot, Yi-Ting Wang, Yasuomi Ouchi, Pedro Rosa-Neto
2. 発表標題 In vivo association of mitochondrial dysfunction with tau pathology in early Alzheimer' s disease
3. 学会等名 Human Amyloid Imaging 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Tomokazu Obi, Tomoyasu Bunai, Takashi Matsudaira, Hideo Tsukada, Norihiko Kawaguchi, Yasukiyo Araki, Yasuomi Ouchi
2. 発表標題 In vivo mitochondrial and glycolytic impairments in Alzheimer's disease
3. 学会等名 第61回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kawata K, Nakano K, Kuriki K, Wakai K.
2. 発表標題 Influence of age on the relation between green tea consumption and prevalent risk of obesity among Japanese men and women: Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study
3. 学会等名 令和元年度 若手支援研究成果発表会 (コホート・生体試料支援プラットフォーム)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yuuki Imai
2. 発表標題 Mechanisms underlying prostate cancer bone metastasis identified by big data analyses
3. 学会等名 47th European Calcified Tissue Society Congress, October 20-24, 2020, Virtual (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Y. Kokubo, S. Morimoto, R. Sasaki, K Kanai, K Okamoto, T Kihira, S. Kuzuhara
2. 発表標題 Medical manual for Amyotrophic Lateral Sclerosis (ALS) and Parkinsonism-dementia complex (PDC) of the Kii peninsula of Japan
3. 学会等名 第 61 回日本神経学会総会学術研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 小山晃英, 栗山長門, 上原里程
2. 発表標題 Mid-regional pro- adrenomedullin as a novel biomarker for vascular failure and its risk factors.
3. 学会等名 CVMW2019 心血管代謝週間
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 土橋 洋、中村 律子、梶村 春彦、山田 茂樹、大井 章史
2. 発表標題 mTOR により抑制される trefoil factor-1 の発現、転写機序と肺癌における意義
3. 学会等名 第 109 回日本病理学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 指宿りえ、下敷領一平、Yora Nindita、嶋谷圭一、桑原和代、中畑典子、前之原茂穂、嶽崎俊郎
2. 発表標題 NAFLD 肝線維化における環境・宿主要因に関する研究
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 3. Kawai Y, Takao M, Hashimoto M, Mihara B, Kitamoto T, Yuzuriha T.
2. 発表標題 Novel neuropathologic findings of Gerstmann-Str€aussler-Scheinker disease with P102L mutation.
3. 学会等名 American Association of Neuropathologists, Inc. The 96th Annual Meeting, Virtual meeting June 11-14, 2020. J Neuropathol Exp Neurol. 79: 698-699, 2020. (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 78. Aizawa H, Kato H, Oba K, Kawahara YT, Okubo Y, Saito T, Naito M, (21 名) , Matsuyama, Haga, Kwak S
2. 発表標題 Phase II Clinical Trial of Perampanel for Sporadic Amyotrophic Lateral Sclerosis
3. 学会等名 The 31st International Symposium on MND/ALS (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Masakiyo Sakaguchi
2. 発表標題 Prevention of Aging Process: Biomolecular insight, Specific title: A Novel Tumor Suppressor, REIC/Dkk-3 Gene Identified by Our In Vitro Transformation Model of Normal Human Fibroblasts Works as a Potent Therapeutic Anti-tumor Agent
3. 学会等名 National Symposium and Workshop in Anti-Aging Medicine (NASWAAM) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Masakiyo Sakaguchi
2. 発表標題 S100 family protein: its role in inflammation associated with aging , Specific title: Prevention of cancer metastasis on the basis of identification of novel S100 protein sensor receptors
3. 学会等名 National Symposium and Workshop in Anti-Aging Medicine (NASWAAM) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shugo SUWAZONO, Natsumi FUJISAKI
2. 発表標題 Serum creatinine as a biomarker candidate in patients with hereditary motor and sensory neuropathy with proximal dominant involvement (HMSN-P)
3. 学会等名 第130回沖縄県医師会医学会総会 英語セッション
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ikezaki H, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Small Dense Low-Density Lipoprotein Cholesterol and Carotid Intimal Medial Thickness Progression
3. 学会等名 EPI LIFESTYLE 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kawamura Y, Nakayama A, Nakatochi M, Yamamoto K, Nakaoka H, ..., Toyoda Y, Takada T, Kamatani Y, Ichida K, Wakai K, Inoue I, Okada Y, Shinomiya N, Matsuo H
2. 発表標題 Subtype Genome-Wide Meta-Analyses of Clinically-Defined Gout Revealed Multiple Subtype-Specific Gout Loci and Enrichment of Selection Pressure on ABCG2 and ALDH2
3. 学会等名 22th APLAR (Asia-Pacific League of Associations for Rheumatology) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yamaguchi, T., Hamano, T., Sada, K., Kanaan, N. M., Sasaki, H., Yen, S. H., ... & Nakamoto, Y. (2020).
2. 発表標題 Syk inhibitor reduces oligomeric tau associated with GSK3 β inactivation and autophagy activation: Molecular and cell biology/tau.
3. 学会等名 AAIC 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山下 里佳、米延 友希、別宮 豪一、城戸 完介、本山 雄一、千葉 智哉、池中 建介、森井 英一、村山 繁雄、望月 秀樹.
2. 発表標題 Tau 沈着が極めて著明であった進行性核上性麻痺の一例
3. 学会等名 第 61 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Akira Araumi, Tsukasa Osaki, Kazunobu Ichikawa, Masafumi Watanabe, Tsuneo Konta
2. 発表標題 The correlation between urinary microRNA-21 and renal parameters in patients with IgA nephropathy
3. 学会等名 KIDNEY WEEK 2020 (米国腎臓学会) (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Makito Hirano, Shigeo Murayama, Yuishin Izumi, Makoto Samukawa, Tomoyasu Matsubara, Kazumasa Saigoh, Yusaku Nakamura, Susumu Kusunoki
2. 発表標題 The first patient with pathologically-definite ATXN80S-associated amyotrophic lateral sclerosis
3. 学会等名 第 61 回日本神経学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 笹栗弘貴
2. 発表標題 Towards elucidation of propagation mechanism of tau pathology in Alzheimer' s disease
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Fumito Sano
2. 発表標題 Transomics analysis using postmortem Schizophrenia brain
3. 学会等名 日本神経科学学会 第 43 回日本神経科学大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 河村優輔、東野俊英、清水聖子、中山昌喜、大山恵子、大山博司、清水徹、川口真、高尾幹也、市田公美、四ノ宮成祥、高田龍平、松尾洋孝
2. 発表標題 URAT2/OAT10 遺伝子の機能低下型ミスセンス SNP は血清尿酸値と痛風のリスクを共に低下させる
3. 学会等名 第 53 回日本痛風・尿酸核酸学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 横溝明香里、山岸誠、廣内大成、久世裕太、窪川美雪、宇都宮與、福田隆浩、渡邊俊樹、鈴木穰、内丸薫
2. 発表標題 VAV1/PLCG1 の協調的変異による TCR シグナル伝達経路の異常な活性化
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 五十嵐 麻希, 野川 駿, 川船 かおる, 八谷 剛史, 高橋 祥子, 斉藤 憲司, 賈 慧娟, 加藤 久典
2. 発表標題 アルコール代謝遺伝子上の SNP は多彩な食嗜好および食行動と関連する-個別化栄養を目指したニュートリジェネティクス研究-
3. 学会等名 第 74 回日本栄養・食糧学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 寺田達弘、小尾智一、武内智康、松平敬史、高嶋博嗣、川口典彦、荒木保清、塚田秀夫、尾内康臣
2. 発表標題 アルツハイマー病におけるミトコンドリアと解糖系障害-PET による検討-
3. 学会等名 第 39 日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 間野 達雄, 岩田 淳
2. 発表標題 アルツハイマー病の病態解明におけるエピゲノムアプローチ
3. 学会等名 第 43 回 日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 村上善則、松田浩一、森崎隆幸、桃沢幸秀、渡邊俊樹、醍醐弥太郎、岩井建志
2. 発表標題 がんの精密医療の加速に必須な基盤としてのコホート・バイオバンク
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 松尾洋孝、河村優輔、中岡博史、若井建志、久保充明、井ノ上逸朗、四ノ宮成祥, et al.
2. 発表標題 ゲノムワイド関連解析による無症候性高尿酸血症患者からの痛風発症に関連する新規遺伝子座の同定
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 國井泰人;長岡敦子;日野瑞城;泉竜太;宍戸理紗;矢部博興
2. 発表標題 シンポジウム4 ブレインバンク/死後脳研究. 精神疾患ブレインバンクと死後脳研究の現在
3. 学会等名 第42回 日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 長岡敦子;國井泰人;日野瑞城;泉竜太;宍戸理紗;齊ノ内信;那波宏之;柿田明美;矢部博興
2. 発表標題 シンポジウム4 ブレインバンク/死後脳研究. 統合失調症死後脳におけるタンパク定量解析-ALDH4A1とその発現に影響する遺伝子多型
3. 学会等名 第42回 日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 國井泰人;長岡敦子;泉竜太;日野瑞城;矢部博興
2. 発表標題 シンポジウム63 精神科ブレインバンク各拠点からの成果と今後の臨床への展望-精神科ブレインバンクへの期待 その4-
3. 学会等名 第116回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 島ノ江千里
2. 発表標題 ストレスマーカーとしての尿中コルチゾール/コルチゾン比の意義 -スポット尿によるグルココルチコイド類測定の実用可能性-
3. 学会等名 第 27 回日本行動医学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠原 充, 田代 善崇, 鈴木 香, 福森 亮雄, 森島 真帆, 村山 繁雄, 里 直行
2. 発表標題 タウ ELISA の剖検脳での検討
3. 学会等名 第 39 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 栗原 正典, 間野 達雄, 齊藤 祐子, 村山 繁雄, 岩田 淳, 戸田 達史
2. 発表標題 タウオパチーにおける BRCA1 と tau の共凝集の検討
3. 学会等名 第 39 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鶴山竜昭、平塚拓也
2. 発表標題 びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の病理組織を用いたプロテオミクスによるバイオマーカー探索
3. 学会等名 第 67 回日本臨床検査医学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 島ノ江千里、松本明子、赤尾千穂、原めぐみ、西田裕一郎、堀田美加子、市場正良、田中恵太郎
2. 発表標題 メタボリックシンドロームと心理ストレスバイオマーカーとの関連
3. 学会等名 日本衛生学会学術総
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 廣内大成、山岸誠、中島誠、小林誠一郎、牧山純也、宇都宮 與、渡邊俊樹、鈴木穰、内丸薫
2. 発表標題 異所性に発現する異常型電位依存性 Ca ²⁺ チャネル Cav3.2 による細胞内 Ca ²⁺ シグナルへの影響
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 藤井亮輔, 山田宏哉, 安藤嘉崇, 山崎未来, 宗綱栄二, 水野元貴, 大橋鉦二, 石川浩章, 前田圭介, 萩原千晴, 橋本修二, 鈴木康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした ABCA1 遺伝子のメチル化関連 SNP および n-3 多価不飽和脂肪酸摂取量と HDL コレステロールとの関連
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 藤井亮輔, 山田宏哉, 宗綱栄二, 山崎未来, 安藤嘉崇, 水野元貴, 大橋鉦二, 石川浩章, 前田圭介, 萩原千晴, 橋本修二, 鈴木康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした脂質クオリティと ABCA1 遺伝子 DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第 90 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 西田裕一郎, 原めぐみ, 檜垣靖樹, 田口尚人, 島ノ江千里, 堀田美加子, 新地浩一, 田中恵太郎
2. 発表標題 加速度計により測定された強度別身体活動と血清 SPARC 濃度の関連
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 堀江 千晶, 山口 貴世志, 高根 希世子, 池上 恒雄, 古川 洋一
2. 発表標題 肝芽腫細胞において発現が亢進している遺伝子 odontogenic ameloblast associated (ODAM) の解析
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 折茂 彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞によるヒト乳癌細胞の浸潤・転移促進機構
3. 学会等名 2019年度先端モデルプラットホーム成果発表会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 危険因子にも着目したアルツハイマー病の病態機構の解明、治療薬開発の研究
3. 学会等名 第 62 回日本老年医学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 西田裕一郎、原めぐみ、大桃秀樹、小野加奈子、清水厚志、檜垣靖樹、田口尚人、島ノ江千里、堀田美加子、田中恵太郎
2. 発表標題 客観的に測定された身体活動と末梢血 DNA メチル化の関連
3. 学会等名 第 31 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鈴木太朗, 中村保幸, 松尾恵太郎, 尾瀬功, 土居幸雄, 松井健志, 門田文, 三浦克之, 高嶋直敬, 喜多義邦, 若井建志, J-MICC Study Group
2. 発表標題 魚摂取量に関連する遺伝子多型について : J-MICC Study
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 諏訪園秀吾
2. 発表標題 教育コース 18: 臨床病理カンファレンス 症例 1 : 40 歳代前半に緩徐進行する下腿・肩甲型筋力低下で発症、50 歳代から難聴・失語・性格行動変化が続発した 1 例(臨床)
3. 学会等名 第 61 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 中朽昌弘, 金井仁弘, 中山昌喜, 菱田朝陽, 河村優輔, 栗木清典, 有澤幸吉, 松尾恵太郎, 三上春夫, 四ノ宮成祥, 横田充弘, 若井建志, 岡田随象, 松尾洋孝, et al.
2. 発表標題 血清尿酸値の大規模ゲノムワイドメタ解析により 23 個の新規尿酸関連遺伝子座を同定した
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 尾崎悦子, 栗山長門, 松井大輔, 小山晃英, 渡邊功, 長光玲央, 前川瑞穂, 富田仁美, 糠谷優貴子, 吉田玉美, 上原里程
2. 発表標題 血中 25 ヒドロキシビタミン D 濃度の分布と食品摂取との検討
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠原充
2. 発表標題 原因因子や危険因子に着目した病態解明, 治療薬開発
3. 学会等名 第 39 回日本認知症学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 糠谷 優貴子(発表代表者), 松井 大輔, 渡邊 功(研究代表者), 栗山 長門, 尾崎 悦子, 小山 晃英, 山本 俊郎, 金村 成智, 上原 里程
2. 発表標題 口腔機能低下症と歩行速度に関する検討
3. 学会等名 第79回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 畠中 柚衣, 新沼 猛, 西山 廣陽, 北嶋 洋志, 山本 英一郎, 甲斐 正広, 関口 翔平, 荻 和弘, 宮崎 晃亘, 鈴木 拓
2. 発表標題 口腔扁平上皮がんにおける長鎖非コードRNA DLEU1 のがん遺伝子的機能の解析.
3. 学会等名 第79回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山越 貴水, 亀山 昭彦, Wai Wai Thet Tin, 渡邊 淳, 飯田 万由, 西島 里咲
2. 発表標題 高齢者ドライマウスの原因究明に向けたムチンの分析
3. 学会等名 第71回 日本電気泳動学会総会 シンポジウム
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 久保健一郎、吉永怜史、日野瑞城、長岡敦子、泉竜太、宍戸理紗、國井泰人、矢部博興
2. 発表標題 死後脳の組織学的解析による精神神経疾患の病的メカニズムの理解
3. 学会等名 第 50 回日本神経精神薬理学会年会・42 回日本生物学的精神医学会年会・第 4 回日本精神薬学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 泉 竜太;宍戸 理紗;日野 瑞城;長岡 敦子;國井 泰人;矢部 博興
2. 発表標題 死後脳を用いた統合失調症 Elevated inflammatory biotype における補体 C4 の関与についての検討
3. 学会等名 第 42 回 日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 タウ ELISA の剖検脳での検討
2. 発表標題 篠原 充, 田代 善崇, 鈴木 香, 福森 亮雄, 森島 真帆, 村山 繁雄, 里 直行
3. 学会等名 第 39 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鈴木康司, 藤井亮輔, 山田宏哉, 前田圭介, 坪井良樹, 石原裕也, 橋本修二, 浜島信之
2. 発表標題 住民健診受診者における血清 microRNA と 5 年間の血圧変化及び高血圧罹患との関連
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 坪井良樹, 藤井亮輔, 山田宏哉, 前田圭介, 石原裕也, 橋本修二, 浜島信之, 鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における白血球 DNA メチル化率と循環器疾患の死亡リスクとの関連
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 石原裕也, 前田圭介, 山田宏哉, 藤井亮輔, 坪井良樹, 橋本修二, 浜島信之, 鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率と血清脂質との関連
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 前田圭介, 山田宏哉, 藤井亮輔, 坪井良樹, 石原裕也, 橋本修二, 浜島信之, 鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率と血糖変化との関連
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 別宮 豪一、山下 里佳、城戸 完介、佐伯 千寿、小川 拓也、奥野 龍禎、森井 英一、村山繁雄、望月 秀樹.
2. 発表標題 上位運動ニューロン優位の変性と鉄沈着を伴った ALS の一部検例
3. 学会等名 第 61 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 前川瑞穂、尾崎悦子、栗山長門、小山晃英、松井大輔、渡邊功、長光玲央、富田仁美、吉田玉美、糠谷優貴子、上原里程
2. 発表標題 食事形態別における栄養素摂取量及び食品摂取頻度の検討
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 森田えみ、川合紗世、篠壁多恵、久保陽子、内藤真理子、若井建志
2. 発表標題 森林散策頻度と日常の幸福感との関連: J-MICC Study 大幸研究
3. 学会等名 第 131 回日本森林学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 間野かがり, 間野達雄, 鈴木穰, 森島真帆, 村山繁雄, 戸田達史, 岩田淳
2. 発表標題 神経細胞特異的な転写制御機構から見える孤発性アルツハイマー病の病態
3. 学会等名 第 39 回認知症学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 野村幸男、杉本起一、小林敏之、坂本一博、新井正美、樋野興夫、折茂彰
2. 発表標題 迅速簡易な定量的超高感度メチル化 DNA 解析法の開発とリキッドバイオプシーへの応用
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 西田 南海子, 下地 啓五, 永田 奈々恵, 裏出良博, 陣上 直人, 奥村 亮介, 岡田 務, 戸田 弘紀, 松本 禎之, 石川 正恒, 岩崎 孝一
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において放線冠の白質異方性と相関する
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第 79 回学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 室井 敦、越川直彦
2. 発表標題 数理シミュレーションを用いた EphA2/EGFR が制御する肝がん悪性化シグナルの解明
3. 学会等名 第 24 回 日本がん分子標的治療学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 田中稀瑛、内田弘毅、渡邊俊樹、内丸薫、中野和民
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病・リンパ腫 (ATL) 細胞に対する新規治療薬 Darinaparsin の効果の検討とその作用機序解明の試み
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神疾患ブレインバンクと死後脳研究の現状と課題
3. 学会等名 ヒト剖検脳研究に関する勉強会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 烏仁，鈴木和香子，栗木清典
2. 発表標題 摂食速度別にメタボリックシンドロームに影響を及ぼす食品・栄養素：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第30回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 可児美月，後藤千穂，栗木清典
2. 発表標題 多重代入法を用いた血清アディポネクチン濃度と遺伝要因、食事要因、季節の関連
3. 学会等名 第79回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山岸誠、鈴木穰、窪川美雪、久世裕太、横溝明香里、鈴木絢子、小林誠一郎、中島誠、宇都宮與、森島聡子、福田隆浩、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 多層シングルセルプラットフォームによるクローン構造解析と TCR 経路変異の生物学的意義の検討
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤司藍理、中山昌喜、東野俊英、清水聖子、河村優輔、川口真、高尾幹也、高田龍平、市田公美、大山博司、四ノ宮成祥、松尾洋孝
2. 発表標題 多様なリガンドのエンドサイトーシスに関わる分子 LRP2 の一塩基多型 rs2544390 は痛風発症と関連する：日本人男性における痛風と rs2544390 のメタ解析
3. 学会等名 第 53 回日本痛風・尿酸核酸学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 青木正博、武藤誠、藤下晃章
2. 発表標題 大腸がん自然転移マウスモデルを用いたがん幹細胞性規定因子の同定
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 青木正博
2. 発表標題 大腸がん転移抑制因子 HNRNPLL は p120-catenin をコードする CTNND1 の選択的スプライシングを制御する
3. 学会等名 第 24 回日本がん分子標的治療学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 木原朋未, 山岸良匡, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 中高年者における高感度 CRP と早期死亡との関係 : JACC Study
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 霜田真子, 八谷寛, 加藤綾子, 金子佳世, 中川威, 河野直子, 大塚礼, 太田充彦, 内藤久雄, 李媛英, 市野直浩, 山田宏哉, 江啓発, 平川仁尚, 玉腰浩司, 青山温子
2. 発表標題 中年期の空腹時血糖と高齢期の認知機能との関連 : 愛知職域コホート研究
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 釜野桜子、有澤孝吉、Nguyen Van Tien、上村浩一
2. 発表標題 朝食欠食および睡眠時間とメタボリック症候群との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 北野隆之、西川桂子、折茂彰、樋野興夫、小林敏之
2. 発表標題 長期的にラパマイシンを作用させた Tsc2 欠損腫瘍細胞の増殖における HSP27 の機能
3. 学会等名 第79回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 新沼猛、北嶋洋志、山本英一郎、甲斐正広、鈴木拓
2. 発表標題 転移性膵癌における HOXA 遺伝子座の lincRNA 発現異常
3. 学会等名 第79回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 那波宏之
2. 発表標題 統合失調症モデル動物研究と展望；幻聴の再現可能性
3. 学会等名 第 116 回日本精神神経学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 國井泰人；松本純弥；泉竜太；長岡敦子；日野瑞城；赤津裕康；橋詰良夫；齊ノ内信；柿田明美；矢部博興
2. 発表標題 統合失調症脳病態における脂質シグナル伝達の意義-死後脳研究
3. 学会等名 第 116 回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高田碧，山岸良匡，磯博康，玉腰暁子
2. 発表標題 日本人における身長と大動脈疾患死亡との関連：the JACC study
3. 学会等名 第 56 回日本循環器病予防学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 小山侑、目澤義弘、伊藤恭彦、小山拓洋、醍醐弥太郎、高野淳、宮城洋平、横瀬智之、山下年成、菅原圭亮、樋野興夫、丸山玲緒、片倉朗、折茂彰
2. 発表標題 乳腺癌関連線維芽細胞において RUNX3 の発現は炎症性サイトカインの発現を抑制することで腫瘍抑制的に働く
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 島ノ江 千里、松本 明子、赤尾 千穂、原 めぐみ、西田 裕一郎、南里 妃名子、堀田 美加子、山田 陽介、檜垣 靖樹、田中 恵太郎
2. 発表標題 尿中 cortisol/cortisone 比と精神健康との関連：J-MICC study SAGA
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 袴田菜月、根津のあ、古郡かすみ、可児美月、後藤千穂、栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する n-6 PUFA 摂取と赤血球膜割合、遺伝要因の関連：the J-MICC Sakura Diet Study の横断的研究
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 根津のあ, 袴田菜月, 古郡かすみ, 可児美月, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対するアミノ酸摂取量と腸内細菌叢の関連：四季食事調査の横断的検討
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 古郡かすみ, 根津のあ, 袴田菜月, 可児美月, 五十嵐麻希, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対するアルコール摂取量と遺伝要因の関連：the J-MICC Sakura Diet Study の横断的研究
3. 学会等名 第 79 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 寺本晃治, 五十嵐知之, 住本秀敏, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌における可溶性 PD-L1 と M2 マクロファージ
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 釜野 桜子
2. 発表標題 母親の妊娠期間中の特性および3歳児の食習慣と児の体格との関連
3. 学会等名 第79回日本公衆衛生学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、新沼 猛、山本英一郎、甲斐正広、時野隆至、小山内誠、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がんに関連する長鎖 non-coding RNA の同定
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、新沼 猛、山本英一郎、甲斐正広、時野隆至、小山内誠、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がんに関連する長鎖 non-coding RNA の同定
3. 学会等名 第79回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 原めぐみ、西田裕一郎、島ノ江千里、古賀佳代子、古川拓馬、田中恵太郎
2. 発表標題 慢性腎臓病と身体不活動、座位時間との関連：J-MICC 横断研究
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 中野夏菜，川田久美子，可児美月，秋元 柊，後藤千穂，栗木清典
2. 発表標題 慢性腎臓病に対する推定糸球体濾過量と食事要因、遺伝要因、季節の関連：the J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 池崎裕昭、横田裕哉、藍 真澄、Asztalos BF、村田昌之、林 純、Schaefer EJ
2. 発表標題 頸動脈内膜中膜複合体の肥厚進展予測因子としての small dense LDL コレステロールの有用性
3. 学会等名 第 117 回 日本内科学会総会・講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 池崎裕昭、横田裕哉、藍 真澄、Asztalos BF、村田昌之、古庄憲浩、林 純、Schaefer EJ
2. 発表標題 頸動脈内膜中膜複合体の肥厚進展予測因子としての small dense LDL コレステロールの有用性
3. 学会等名 第 20 回 日本病院総合診療医学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 玉城剛一、諏訪園秀吾、城戸美和子、熱海恵理子、松原知康、村山繁雄
2. 発表標題 30歳代後半に筋痙攣で始まり当初は近位筋優位の脱力だが ALS にも類似し気管切開に至った家族歴濃厚な緩徐進行性筋萎縮症の 1 例
3. 学会等名 第 60 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 長嶋洋治
2. 発表標題 4つのパターンから鑑別する腎腫瘍の病理
3. 学会等名 日本泌尿器腫瘍学会第 5 回学術集会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kawamura Y, Nakaoka H, Nakayama A, Okada Y, Yamamoto K, Ooyama H, Stiburkova B, Tony R Merriman, Nakatochi M, Wakai K, Kubo M, Ichida K, Shinomiya N, Matsuo H
2. 発表標題 A genome-wide association study identified novel loci associated with the progression from asymptomatic hyperuricemia to gout.
3. 学会等名 Annual European Congress of Rheumatology (EULAR 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Haruo Mikami, Yohko Nakamura, Miho Kusakabe and Hiroki Nagase
2. 発表標題 A large cohort study to evaluate the cancer screening test measuring serum trace elements: Metallo-balance
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Y. Kokubo, S. Morimoto, R. Sasaki, S. Kuzuhara, A. Ishigami
2. 発表標題 Abnormal Accumulation of Citrullinated Proteins of Amyotrophic Lateral Sclerosis (ALS) and Parkinsonism-dementia complex (PDC) of the Kii peninsula of Japan
3. 学会等名 第60回日本神経学会総会学術研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yasuyo Mikami, Akira Minami, Tadamune Otsubo, Yuuki kurebayashi, Tadanobu Takahashi, Kiyoshi Ikeda, Takashi Suzuki
2. 発表標題 Accumulation of 14C-N-glycolylneuraminic acid in the rat brain after tail veio injection
3. 学会等名 25th International Symposium on Glycoconjugates
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 R Ibusuki, I Shimoshikiryo, K Shimatani, D Nishimoto, S Maenohara, T Takezaki.
2. 発表標題 Advancement of hepatic fibrosis among general women with/without NAFLD
3. 学会等名 12th European Public Health Conference (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Jun-ichi Satoh, Yoshihiro Kino, Yuko Saito.
2. 発表標題 Alzheimer' s disease pathology in Nasu-Hakola disease brains.
3. 学会等名 第 60 回日本神経学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kaida K, Kadoya M, Kuwahara M, Takazaki H, Yamazaki K, Komuta Y, Kusunoki S, Nomura K, Ikewaki K
2. 発表標題 Association of IgM antiglycolipid antibodies with clinical features in Fisher syndrome and its related disorders.
3. 学会等名 2019 Peripheral Nerve Society Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 濱野忠則、白藤法道、佐々木宏仁、榎本崇一、山口智久、吉田裕孝、Nicholas M Kanaan、藤田裕之、上野亜佐子、井川正道、中本安成
2. 発表標題 Autophagy up regulation and tau oligomer
3. 学会等名 第38回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 韓ナヌミ、デリヌルアニワル、羽馬直希、小林拓斗、高橋秀尚、和田はるか、大塚亮、ムハンマドバグダーディー、清野研一郎.
2. 発表標題 Bromodomain-containing protein 4 regulates interleukin-34 expression in cancer cells
3. 学会等名 第17回日本免疫治療学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松永智子、梁明秀
2. 発表標題 B細胞エピトープ候補ペプチドを標的とした抗HTLV-1抗体検出法の開発
3. 学会等名 第62回日本感染症学会中日本地方会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 2019 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Akira Minami
2. 発表標題 Development of analytical tools for glyco-neuroscience
3. 学会等名 ZUCKERfest 2019 in UC Berkeley (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Akira Minami
2. 発表標題 Development of analytical tools for glyco-neuroscience
3. 学会等名 Suranaree University of Technology Joint Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Uchimaru K.
2. 発表標題 Diagnostic discrimination between indolent ATL and asymptomatic carrier.
3. 学会等名 9th INTERNATIONAL CONFERENCE on HUMAN RETROVIROLOGY (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梶原ナビール、北川郁人、小林拓斗、大塚亮、清野研一郎.
2. 発表標題 Effect of interleukin-34 on triple-negative breast cancer.
3. 学会等名 第17回日本免疫治療学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 寺田 達弘, 武内 智康, 横倉 正倫, 松平敬史, 小尾 智一
2. 発表標題 Effect of Zonisamide on neuroinflammation and dopaminergic terminals in early Parkinson' s disease: a PET study
3. 学会等名 第 62 回日本脳循環代謝学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Akira Orimo, Yasuhiko Ito, Yoshihiro Mezawa, Kaidiliavi Sulidan, Yataro Daigo, Okio Hino, Kazuyoshi Takeda, Michiaki Hamada, Yuko Matsumura
2. 発表標題 English oral presentation: CAF-induced partial epithelial-mesenchymal transition mediates formation of metastatic human breast tumor cell clusters.
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Yamagishi K
2. 発表標題 Epidemiology of dietary and lifestyle factors and cardiovascular disease: Experiences from Japanese population-based studies
3. 学会等名 The 8th International Congress on Lipid & Atherosclerosis (ICoLA) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Jason Lin, Atsushi Takatori, Hiroki Nagase, Paul Horton
2. 発表標題 Estimation of Phenotypes and Side Effects from DNA Minor-Groove-Binding Pyrrole-Imidazole Polyamides
3. 学会等名 27th Conference on Intelligent Systems for Molecular Biology and the 18th European Conference on Computational Biology (ISMB-ECCB 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道川 誠、木村 成志、赤津 裕康、橋詰 良夫、タスリマ フェルドス、鄒 鶴、松原 悦朗、アブドラ モハンマド
2. 発表標題 Flotillin is a novel diagnostic blood marker of Alzheimer' s disease
3. 学会等名 第38回日本認知症学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takumi Koyama, Yoshihiro Mezawa, Yu Koyama, Yasuhiko Ito, Keisuke Sugahara, Okio Hino, Akira Katakura, and Akira Orimo
2. 発表標題 Forkhead box protein O1 mediates the activated myofibroblastic state in carcinoma-associated fibroblasts.
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Takumi Koyama, Yoshihiro Mezawa, Yu Koyama, Yasuhiko Ito, Keisuke Sugahara, Okio Hino, Akira Katakura, and Akira Orimo
2. 発表標題	Forkhead box protein O1 mediates the activated myofibroblastic state in carcinoma-associated fibroblasts.
3. 学会等名	第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名	Yingsong Lin, Masahiro Nakatochi, Hidemi Ito, Yoichiro Kamatani, Hiromi Sakamoto, Hiroshi Ishii, Naoki Sasahira, Makoto Ueno, , Shogo Kikuchi, Keitaro Matsuo.
2. 発表標題	Genome-wide association meta-analysis identifies novel GP2 gene risk variants for pancreatic cancer in the Japanese population
3. 学会等名	American Association for Cancer Research Annual Meeting 2019
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名	H Matsuo, M Nakatochi, M Kanai, A Nakayama, A Hishida, Y Kawamura, M Nakajima, Y Kamatani, N Shinomiya, M Yokota, K Wakai, Y Okada
2. 発表標題	Genome-wide meta-analysis revealed multiple novel loci associated with serum uric acid levels in Japanese
3. 学会等名	Annual European Congress of Rheumatology EULAR 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名 Sawada Y, Kikugawa T, Iio H, Yanagihara Y, Saeki N, Sakakibara I, Győrffy B, Kishida T, Miyagi Y, Saika T, Imai Y
2. 発表標題 GPRC5A facilitates cell proliferation and bone metastasis of prostate cancer
3. 学会等名 the 34th Annual The European Association of Urology Congress (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sawada Y, Kikugawa T, Iio H, Yanagihara Y, Saeki N, Sakakibara I, Győrffy B, Kishida T, Miyagi Y, Saika T, Imai Y.
2. 発表標題 GPRC5A facilitates cell proliferation and bone metastasis of prostate cancer
3. 学会等名 第71回西日本泌尿器科学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 沢田雄一郎, 菊川忠彦, 飯尾浩之, 榊原伊織, 吉田周平, 池戸葵, 柳原裕太, 佐伯法学, Balázs Győrffy, 岸田健, 大久保陽一郎, 中村圭靖, 宮城洋平, 雑賀隆史, 今井祐記
2. 発表標題 GPRC5A は前立腺癌の細胞増殖および骨転移を制御する
3. 学会等名 第28回泌尿器科分子・細胞研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 沢田雄一郎, 菊川忠彦, 飯尾浩之, 榊原伊織, 吉田周平, 池戸葵, 柳原裕太, 佐伯法学, Balazs Gyorffy, 岸田健, 大久保陽一郎, 中村圭靖, 宮城洋平, 雑賀隆史, 今井祐記
2. 発表標題 GPRC5A は前立腺癌の細胞増殖および骨転移を促進する
3. 学会等名 第 37 回日本骨代謝学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hishida A, Nakatochi M, Okada R, Tamura T, Kadomatsu Y, Tsukamoto M, Kubo Y, Sasakabe T, Kawai S, Naito M, Wakai K
2. 発表標題 GWAS of serum PSA level as a quantitative trait in Japanese - data from the J-MICC Study
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Maki Igarashi, Huijuan Jia, Shun Nogawa, Kaoru Kawafune, Tsuyoshi Hachiya, Shoko Takahashi, Kenji Saito, Hisanori Kato
2. 発表標題 GWAS reveals the association between black tea consumption and 12q24 locus in Japanese population
3. 学会等名 Asian congress of Nutrition 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 小井 諒 史朗, 中村 圭靖, 吉原 光代, 宮城 悦子, 竹中 克也, 宮城 洋平
2. 発表標題 HIF1 and SREBP1 collaborate to induce GILZ expression to produce procoagulant microvesicles in ovarian cancer cells
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 HMGB1 and Neurodegeneration
3. 学会等名 9th International DAMPs and Alarmins Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 内田 弘毅、渡邊 俊樹、内丸 薫、中野 和民
2. 発表標題 HTLV-1 Rex の宿主スプライシング機構制御における新規機能の探索
3. 学会等名 第 6 回 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中野 和民、宇都宮 與、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染および腫瘍化と関連するエクソソーム表面抗原マーカー同定の試み
3. 学会等名 第 6 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 長谷川寛雄（発表代表者・責任発表者）、斎藤益満（研究分担者）
2. 発表標題 HTLV-1 感染におけるモノクロナリティと挿入部位を同定する新しい検査法
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 相良康子
2. 発表標題 HTLV-1 感染の現状について
3. 学会等名 世界 HTLV デー記念講演会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 滝澤絵梨菜、山岸誠、石崎伊純、志賀遥菜、中島誠、新谷奈津美、宇都宮與、中村龍文、田中勇悦、山野嘉久、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染細胞における IFN-JAK1-STAT1 経路の機能的意義
3. 学会等名 第 6 回日本 HTLV-1 学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 水池潤、山岸誠、小林誠一郎、中島誠、新谷奈津美、牧山純也、宇都宮與、田中勇悦、渡邊俊樹、山野嘉久、内丸薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染初期において Tax が宿主に与える影響の解析
3. 学会等名 第 6 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 HTLV-1 感染病態解明へ向けた感染者血液のシングルセルトランスクリプトーム解析
3. 学会等名 【AMED 新興再興】新興再興感染症制御 PJ (3 事業) 合同シンポジウム
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 HTLV-1 感染病態解明へ向けた感染者血液のシングルセル解析
3. 学会等名 第4回鹿児島大学感染症制御のためのシンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本 翠、中村仁美、相良康子、島村益広、松山博之、入田和男
2. 発表標題 HTLV-1 抗体確認検査法の比較解析
3. 学会等名 日本輸血・細胞治療学会九州支部会 第66回総会・第87回例会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 浜口功
2. 発表標題 HTLV-1 水平感染の現状と対策
3. 学会等名 第6回日本HTLV-1学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hiroshi Kitajima, Reo Maruyama, Eiichiro Yamamoto, Takeshi Niinuma, Masahiro Kai, Takashi Tokino, Hiroshi Nakase, Hiromu Suzuki
2. 発表標題 Identification and functional analysis of a long noncoding RNA associated with chronic gastritis and gastric cancer
3. 学会等名 The 38th Sapporo International Cancer Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Identification of cancer biomarker and therapeutic target for oral cancer, URST1
3. 学会等名 日本人類遺伝学会第64回大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of OASEP1 as a biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第17回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Masamichi Yokokura, Tomokazu Obi, Tomoyasu Bunai, Hitoshi Shimada, Tetsuya Suhara, Makoto Higuchi, Yasuomi Ouchi
2. 発表標題 In vivo alterations in tau deposition and neuroinflammation in Alzheimer spectrum disorders
3. 学会等名 BRAIN & BRAIN PET 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 寺田 達弘, 横倉 正倫, 小尾 智一, 武内 智康, 島田 斉, 須原 哲也, 樋口 真人, 尾内 康臣
2. 発表標題 In vivo coexisting events of amyloid-driven tau-induced neuroinflammation in Alzheimer's disease
3. 学会等名 第60回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Mitsuru Shinohara et al.
2. 発表標題 Increased Levels of A β 42 Decrease the Lifespan of Ob/Ob Mice with Dysregulation of Microglia and Astrocytes
3. 学会等名 Alzheimer's Association International Conference 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 廣瀬直毅、寺本さやか、山下雄也、郭 伸
2. 発表標題 Investigation on transcription factors that may regulate ADAR2 expression in human spinal motor neurons :an implication for mechanisms underlying sporadic ALS pathogenesis.
3. 学会等名 第42回日本神経科学大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masako Iwanaga, Yasuko Sagara, Atae Utsunomiya, Kaoru Uchimaru, Ki-Ryang Koh, Toshiki Watanabe, and on behalf of JSPFAD members
2. 発表標題 Long-term risk of ATL and HAM/TSP in HTLV-1 carriers: results from JSPFAD.
3. 学会等名 The 6th Meeting of the Japanese Society of HTLV-1 and Associated Diseases (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuuki Imai
2. 発表標題 Mechanisms underlying prostate cancer bone metastasis identified by Big Data analyses.
3. 学会等名 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Minako Matsumoto, Sei Harada, Miho Iida, Ayano Takeuchi, Kazuyo Kuwabara, Daisuke Sugiyama, Tomonori Okamura, Toru Takebayashi
2. 発表標題 Metabolomics approach reveals novel biomarkers of statin use and statin-related side effects.
3. 学会等名 metabolomics2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小山 晃英, 栗山 長門, 尾崎 悦子, 松井 大輔, 渡邊 功, 渡邊 能行.
2. 発表標題 Mid-regional pro-adrenomedullin と肥満、高血圧症、脂質異常症、糖尿病の関係
3. 学会等名 第92回日本内分泌学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masanori Kurihara, Tatsuo Mano, Shigeo Murayama, Atsushi Iwata, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Mislocalization of DNA repair protein BRCA1 in human tauopathies
3. 学会等名 SfN Neuroscience 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 Molecular Mechanisms in the Pathogenesis of Alzheimer' s disease and Tauopathies -Prion-Like Seeded Aggregation and Phosphorylation-.
3. 学会等名 3rd ITCN & 2019 AMTNS. 2019.5.4. Taipei. (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 土橋 洋、山田 茂樹、大井 章史、中村 律子、梶村 春彦.
2. 発表標題 mTOR に抑制される trefoil factor-1 と肺癌における病的意義
3. 学会等名 第108回日本病理学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 土橋 洋、山田 茂樹、大井 章史、中村 律子、梶村 春彦
2. 発表標題 mTORにより制御される trefoil faactor-1 と肺癌におけるその意義
3. 学会等名 第108回日本病理学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ohno S, Yoshinaga M, Ozawa J, Fukuyama M, Sato S, Kashiwa A, Yasuda K, Kaneko S, Koichi Nakau, Inukai S, Makiyama T, Aiba T, Suzuki H, Horie M
2. 発表標題 Mutation specific clinical characteristics in long QT syndrome
3. 学会等名 European Society of Cardiology 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 New therapeutics development against ultra-early phase AD pathology.
3. 学会等名 第38回日本認知症学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阪口政清
2. 発表標題 Novel biologics to prevent cancer metastasis
3. 学会等名 The 9th International DAMPs and Alarmins Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yataro Daigo
2. 発表標題 OASEP1 as a biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 78 回 日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 ob/ob マウスにおける A β 42 の増加は寿命を短くさせる
3. 学会等名 第 61 回日本老年医学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hishida A, Fujii R, Nakatochi M, Kubo M, Oze I, Matsuo K, Kuriyama N, Nakagawa-Senda H, Suzuki S, Naito M, Wakai K
2. 発表標題 Possible interaction of PSCA rs2294008 T allele with HP infection on gastric atrophy risk-data from the J-MICC Study
3. 学会等名 The 78th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association (第 78 回日本癌学会学術総会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Mitsutoshi Setou
2. 発表標題 Promoting trans-omics study through the project of “Imaging Platform”
3. 学会等名 The 29th Hot Spring Harbor International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 杉山淳比古、横田元、三澤園子、齊藤祐子、松島淳、向井宏樹、関口縁、小出恭輔、伊藤彰一、桑原聡
2. 発表標題 Radiological and pathological evaluation of cerebral vasculopathy in POEMS syndrome
3. 学会等名 第48回日本神経放射線学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nakano K, Kawata K, Kani M, Akimoto S, Goto C, Kuriki K.
2. 発表標題 Relationship between n-3 polyunsaturated fatty acid intake and IGF1R rs4966025 related to kidney function on estimated glomerular filtration rate in Japanese adults: the J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 令和元年度 若手支援研究成果発表会 (コホート・生体試料支援プラットフォーム)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yu Koyama, Go Yoshida, Yasuhiko Ito, Yoshihiro Mezawa, Takumi Koyama, Keisuke Sugahara, Akira Katakura, and Akira Orimo
2. 発表標題 RUNX3 expression mediates cross-talk between TGF- β and SDF-1 signaling and WNT- β -catenin signaling in human breast CAFs.
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masaki Nishioka, Atsushi Takata, Tadafumi Kato
2. 発表標題 Search for de novo mutations in bipolar disorder
3. 学会等名 ISBD (International Society for Bipolar Disorder) annual meeting 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kyota Fujita, Hidenori Homma, Kanoh Kondo, Kazuhiko Tagawa, Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Ser46-phosphorylated MARCKS is a common mechanism of pre-aggregation neurite degeneration in across multiple dementia
3. 学会等名 NEURO2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ikezaki H, Furusyo N, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Small Dense Low Density Lipoprotein Cholesterol Level Predicts Carotid Intimal Medial Thickness Progression over 5 years
3. 学会等名 AHA Scientific Sessions 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ikezaki H, Furusyo N, Ito Y, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Small Dense Low Density Lipoprotein Cholesterol Predict Carotid Intimal Medial Thickness Progression
3. 学会等名 71st AACC Annual Scientific Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ikezaki H, Furusyo N, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Small Dense Low Density Lipoprotein Cholesterol Predict Carotid Intimal Medial Thickness Progression
3. 学会等名 Vascular Discovery Scientific Sessions 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ikezaki H, Furusyo N, Yokota Y, Ai M, Asztalos BF, Murata M, Hayashi J, Schaefer EJ.
2. 発表標題 Small Dense Low Density Lipoprotein Cholesterol Predict Carotid Intimal Medial Thickness Progression
3. 学会等名 第 51 回 日本動脈硬化学会総会・学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Targeting HMGB1-mediated expansion of neurodegeneration at the ultra-early phase pathology of Alzheimer' s disease.
3. 学会等名 AsCNP2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, and Yataro Daigo
2. 発表標題 The contribution of EGFR signal to immune evasion through chemokine suppression in human EGFRmt lung adenocarcinoma
3. 学会等名 第 78 回 日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Hikari Tanaka, Kanoh Kondo, Xigui Chen, Hidenori Homma, (他7名), Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 The intellectual disability gene PQBP1 rescues Alzheimer's disease pathology
3. 学会等名 NEURO2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katsuya H, Miyazato P, Islam S, Watanabe T, Uchimaru K, Utsunomiya A, Kimura S, Satou Y.
2. 発表標題 The presence and possible role of virus-host chimeric transcripts in adult T-cell leukemia-lymphoma.
3. 学会等名 62nd Annual Meeting of American Society of Hematology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 勝屋弘雄、宮里パオラ、イスラムサイフル、タンベンジー、宇都宮與、木村晋也、佐藤賢文, et al.
2. 発表標題 The presence and possible role of virus-host chimeric transcripts in HTLV-1-infected cells.
3. 学会等名 第81回日本血液学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Makoto Yamagishi, Seiichiro Kobayashi, Natsumi Araya, Makoto Nakashima, Toshiki Watanabe, Yoshihisa Yamano, Kaoru Uchimaru et al.
2. 発表標題	Transcriptomic and epigenomic characteristics of HTLV-1-infected cells in asymptomatic carriers, HAM/TSP, and ATL.
3. 学会等名	19th International Conference on Human Retrovirology HTLV and Related Viruses (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Minako Matsumoto, Sei Harada, Miho Iida, Tomonori Okamura, Toru Takebayashi
2. 発表標題	Validity assessment of self-reported medication use in a pharmacoepidemiology research (by comparing to medical and pharmacy insurance claims)
3. 学会等名	ACPE 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Seiko Ohno, Junichi Ozawa, Keiko Sonoda, Takeru Makiyama, Minoru Horie
2. 発表標題	Ventricular septum defect can be a key for the early diagnosis of Brugada syndrome in young patients with SCN5A mutations.
3. 学会等名	The American Society of Human Genetics 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Takashi Waki, Sachiko Tanaka-Mizuno, Naoyuki Takashima, Hajime Takechi, Takehito Hayakawa, Katsuyuki Miura, Hirotsugu Ueshima, Yoshikuni Kita, Hiroko H. Dodge
2. 発表標題	Waist Circumference and Domain-Specific Cognitive Function among the Non-Demented Japanese Elderly: Results from the Takashima Study.
3. 学会等名	Alzheimer's Association International Conference 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	五十嵐麻希、賈慧娟、野川駿、川船かおる、八谷剛史、高橋祥子、斉藤憲司、加藤久典
2. 発表標題	WASによって見出された12q24遺伝子座と紅茶消費量との関連
3. 学会等名	第73回日本栄養・食糧学会大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	本田恵子、豊田めぐみ、郭家怜、中矢正、鈴木利治
2. 発表標題	X11-likeはLrp8の細胞内輸送を介してApoEの取り込みを制御する
3. 学会等名	第92回日本生化学会大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 α -SYNUCLEIN - CAN IT FORM PRIONS ?.
3. 学会等名 World Congress of Neurology 2019 (WCN2019). (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 菅原妙, 近藤高明, 上山純, 岡田理恵子, 菱田朝陽, 森田えみ, 川合紗世, 浜島信之, 内藤真理子, 若井建志
2. 発表標題 アソシエーション分析を用いた既往疾患の co-morbidity の評価
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 三上 靖代、南 彰、吉村 満里菜、勝又 千裕、海野 けい子、鈴木 隆
2. 発表標題 アルツハイマー病における希少シアル酸分子種の脳内蓄積とアミロイド凝集の相互作用
3. 学会等名 第 34 回 老化促進モデルマウス (SAM) 学会学術大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 間野達雄
2. 発表標題 アルツハイマー病に対する神経細胞特異的なエピゲノムアプローチ
3. 学会等名 第 64 回 日本人類遺伝学会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 アルツハイマー病の遺伝子治療の可能性
3. 学会等名 第 24 回認知神経科学学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 アルツハイマー病の新規病態と遺伝子治療法の発見
3. 学会等名 創薬薬理フォーラム第 27 回シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 祖父江 颯、小峯 起、遠藤史人、村山繁雄、斉藤貴志、西道隆臣、山中宏二.
2. 発表標題 アルツハイマー病患者と AppNL-G-F マウスにおける神経炎症関連遺伝子解析.
3. 学会等名 第 38 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 祖父江 颯、小峯 起、遠藤史人、村山繁雄、斉藤貴志、西道 隆臣、山中宏二.
2. 発表標題 アルツハイマー病患者脳と APP- KI マウス由来ミクログリアにおける遺伝子発現解析.
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会 第 62 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 アルツハイマー病危険因子 APOE の認知機能や長寿に対する作用
3. 学会等名 第 20 回関西・中部認知症研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 勝屋弘雄、イスラムサイフル、山岸誠、渡邊俊樹、内丸薫、藤澤順一、宇都宮與、山野嘉久、佐藤賢文
2. 発表標題 ウイルス DNA カプチャーシーケンスはウイルス関連ヒト悪性腫瘍の病原性解明に有用である : HTLV-1 を例として
3. 学会等名 第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 須藤洋一
2. 発表標題 コホート間の協力がもたらすもの -J-MICC との共同研究から-
3. 学会等名 コホート・生体試料支援プラットフォーム 令和元年度 若手支援研究成果発表会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 サンドイッチ ELISA を活用した剖検脳研究からの知見
3. 学会等名 第 38 回日本認知症学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 栗原 正典, 間野 達雄, 村山 繁雄, 岩田 淳, 戸田 達史
2. 発表標題 タウオパチー脳における DNA 修復タンパク BRCA1 の局在異常
3. 学会等名 16. 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 リン・ジェイソン、クリシュナムーティ・サクテイシリ、養田裕行、篠崎喜脩、渡部隆義、越川信子、高取敦志、ホートン・ポール、永瀬浩喜
2. 発表標題 ピロールイミダゾールポリアミドでの非特異的なゲノム結合および副作用の予測
3. 学会等名 第 28 回日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山越貴水、亀山昭彦、西島里咲、飯田万由、丸山光生.
2. 発表標題 ポリコームタンパク質 Bmi-1 による顎下腺ムチン糖鎖構造の制御
3. 学会等名 第 42 回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山越貴水、亀山昭彦、西島里咲、飯田万由、丸山光生.
2. 発表標題 ポリコーム蛋白質 Bmi-1 による顎下腺ムチン糖鎖構造の制御
3. 学会等名 第 13 回日本エピジェネティクス研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松尾 禎之 広田 喜一
2. 発表標題 マクロファージ活性化における代謝リプログラミングの分子機序
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岡泰由、荻朋男
2. 発表標題 マルチオミクス解析により同定した重症アイカルディ・ゴーティエ症候群の分子病態解析
3. 学会等名 第 41 回日本小児遺伝学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 齋藤益満（発表代表者・責任発表者）、長谷川寛雄、佐々木大介、山内俊輔、和田 悠作、松平 崇弘
2. 発表標題 ランダムインテグレーション評価法（RAIS2）の開発と検査・解析サービスの展開
3. 学会等名 第6回日本HTLV-1学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松元美奈子、原田成、竹内文乃、桑原和代、飯田美穂、栗原綾子、加藤寿寿華、佐田みずき、杉山大典、岡村智教、武林亨
2. 発表標題 レセプトデータを用いた脂質異常症治療薬(スタチン)服用群と脂質異常症治療薬非服用群の特性の検討
3. 学会等名 第51回日本動脈硬化学会総会・学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 尾瀬功 春日井由美子 小柳友理子 鵜飼知嵩 伊藤秀美 松尾恵太郎
2. 発表標題 胃がん・大腸がん患者の診断時の社会経済学的要因とその心理的影響
3. 学会等名 第29回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 巽康年、下里修、中村洋子、ジェイソン リン、滝口伸浩、三上春夫、永瀬浩喜
2. 発表標題 胃癌のゲノム研究の最前線と JMICC 研究から同定した新規 ARID2 遺伝子 SNP の胃癌との関連について
3. 学会等名 第 28 回 日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 成田 暁、中谷直樹、小暮真奈、田宮 元、中村智洋、土屋菜歩、平田 匠、丹野高三、坂田清美、菅原準一、栗山進一、辻 一郎、呉 繁夫、寶澤 篤
2. 発表標題 遺伝因子と飲酒量の交互作用と随時血圧値の関連 -東北メディカル・メガバンク計画 地域住民コホート調査-
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、山田真介、松井大輔、小山晃英、渡邊功、稲葉雅章、渡邊能行、上原里程
2. 発表標題 一般健常人における転倒リスクの検討
3. 学会等名 第 21 回日本骨粗鬆症学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 成定明彦, 鈴木孝太, 若井建志
2. 発表標題 一般住民における BMI のストレスに対する影響 (メンデルランダム化解析) : J-MICC 研究 (Study)
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 萩原千晴, 山田宏哉, 藤井亮輔, 前田圭介, 橋本修二, 浜島信之, 鈴木康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした BDNF 遺伝子 DNA メチル化率と血清カロテノイド値との関連
3. 学会等名 第 78 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 指宿りえ, 下敷領一平, Yora Nindita, 西本大策, 嶋谷圭一, 前之原茂穂, 嶽崎俊郎
2. 発表標題 一般住民女性における非アルコール性脂肪肝と肝線維化に関する前向き研究
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 栗山長門.
2. 発表標題 一般地域住民における抑うつによる疲労と骨格障害.
3. 学会等名 第 15 回 日本疲労学会 シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岩崎 夕貴, 釜野 桜子, 上村 浩一, 有澤 孝吉
2. 発表標題 栄養素パターンとメタボリックシンドロームとの関連の検討
3. 学会等名 第 64 回四国公衆衛生学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 藤崎なつみ, 諏訪園秀吾, 末吉健志, 中地亮, 城戸美和子, 藤原善寿, 渡嘉敷崇, 妹尾洋, 立田直久, 赤嶺博行
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮症における脊髄萎縮(特に ALS との比較において)
3. 学会等名 第 60 回日本神経学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 村井詩子, 山岸良匡, 村木功, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 果物の種類別摂取頻度と循環器疾患死亡リスクとの関連 : The JACC Study
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 水越幸輔、岡澤 裕、波江野洋、小山 侑、大久保捷奇、Kaidiliavi Sulidan、伊藤恭彦、小見山、光、杉本起一、小島 豊、五藤倫敏、垣生園子、樋野興夫、折茂 彰、坂本一博
2. 発表標題 患者大腸癌細胞集団の中間型上皮間葉移行を介した浸潤・転移機構
3. 学会等名 第 30 回 日本消化器癌発生学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 折茂彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞による癌細胞の浸潤・転移促進機構
3. 学会等名 東京歯科大学大学院セミナー (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 危険因子にも着目したアルツハイマー病の治療標的の同定と治療薬の開発
3. 学会等名 第8回 大阪大学神経難病フォーラム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 勢力 薫、橋本 均
2. 発表標題 蛍光全脳イメージングのための連続断層イメージング法 FAST Block-face serial microscopy tomography for whole-brain fluorescence imaging
3. 学会等名 第57回日本生物物理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小山晃英、栗山長門、上原里程
2. 発表標題 血管不全進行度を検出する新規血中バイオマーカーMR-proADM
3. 学会等名 第4回日本血管不全学会学術集会・総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 可児美月
2. 発表標題 血清アディポネクチン濃度に対する遺伝要因、食事要因と季節の関連の検討
3. 学会等名 第4回ゲノムコホート研究における遺伝統計学（岩手大医科大学主催、鹿児島大学医学部共催）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竹中 克也, 小森 由香子, 中村 圭靖, 小井詰 史朗, 宮城 洋平
2. 発表標題 血清飢餓低酸素環境で発現誘導される酵素とその産物による腫瘍悪性化機序(Cancer progression by an enzyme expression under serum starvation and hypoxia)
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 三上春夫、中村洋子、日下部美帆、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の元素濃度バランスによるがんリスク診断法(メタロバランス法)の有効性に関するコホート研究
3. 学会等名 第78回 日本癌学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 血漿ビタミン B12 濃度の個人内および個人間変動 : J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 29 回 日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 塚本峰子, 門松由佳, 田村高志, 久保陽子, 岡田理恵子, 篠壁多恵, 川合紗世, 菱田朝陽, 内藤真理子, 若井建志
2. 発表標題 血漿葉酸、ホモシステイン、ビタミン B12 値関連遺伝子多型と飲酒、喫煙との交互作用 : J-MICC Study
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 相良康子、中村仁美、木原紗耶香、岩永正子、相良康弘、島村益広、松山博之、入田和男
2. 発表標題 献血者における HTLV-1 プロウイルス量の推移について
3. 学会等名 第 67 回日本輸血・細胞治療学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中根英雄, 若井建志
2. 発表標題 高血圧患者の塩分制限と関連する遺伝子多型の探索・J-MICC 横断研究
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 橋本 均
2. 発表標題 高速・高拡張性全脳イメージングシステム FAST : アンバイアス、仮説フリーでの薬物の有効性と安全性の評価へ
3. 学会等名 第 46 回日本毒性学会学術年会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 橋本 均
2. 発表標題 高速・高精細全脳イメージングによる脳機能解析
3. 学会等名 第 44 回レーザー顕微鏡研究会&シンポジウム
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 本田恵子、豊田めぐみ、郭家怜、中矢正、鈴木利治
2. 発表標題 細胞内アダプター分子 X11L による ApoE 受容体 Lrp8 の翻訳後修飾制御機構の解明
3. 学会等名 第 56 回日本生化学会北海道支部例会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松元美奈子、原田成、栗原綾子、飯田美穂、加藤寿寿華、佐田みずき、澁木琢磨、桑原和代、竹内文乃、杉山大典、岡村智教、武林亨
2. 発表標題 脂質異常症治療薬使用による糖尿病発症リスクに関するメタボローム疫学研究
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松元美奈子、原田成、栗原綾子、飯田美穂、加藤寿寿華、佐田みずき、澁木琢磨、桑原和代、竹内文乃、杉山大典、岡村智教、武林亨
2. 発表標題 脂質異常症治療薬使用の糖尿病発症リスクに関するメタボローム疫学研究
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、岩崎夕貴、有澤孝吉
2. 発表標題 脂肪肝の簡易指標である Fatty liver index と慢性炎症や動脈スティフネスとの関連
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山内 俊輔（発表代表者）、長谷川 寛雄（責任発表者）、齋藤 益満（研究分担者）、佐々木 大介、今泉 芳孝、柳原 克紀
2. 発表標題 次世代 HTLV-1 クロナリティ解析法(RAIS1)の開発とその進捗
3. 学会等名 第 6 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 次世代 DNA シークエンス技術を活用したウイルス研究
3. 学会等名 第 66 回日本生態学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 渡邊美貴、中川弘子、細野覚代、永谷照男、番郷子、山田珠樹、鈴木貞夫
2. 発表標題 若年者におけるピロリ菌の感染率と親子の感染状況
3. 学会等名 第30回日本疫学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前田圭介、山田宏哉、藤井亮輔、坪井良樹、萩原千晴、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における喫煙習慣と白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鈴木康司、藤井亮輔、山田宏哉、前田圭介、萩原千晴、橋本修二、浜島信之
2. 発表標題 住民健診受診者における血清 microRNA 値と5年間の血圧変化率との関連
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 萩原千晴, 山田宏哉, 宗綱栄二, 山崎未来, 八田武志, 岩原昭彦, 大橋鉦二, 石川浩章, 坪井良樹, 安藤嘉崇, 藤井亮輔, 鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における血清 microRNA 値と認知機能の変化との関連
3. 学会等名 第 30 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 萩原 千晴、山田宏哉、藤井亮輔、近藤真理、前田圭介、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における前頭葉機能検査と血清 BDNF 値との関連
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 前田圭介、山田宏哉、宗綱栄二、山崎未来、水野元貴、大橋鉦二、石川浩章、安藤嘉崇、藤井亮輔、萩原千晴、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 住民健診受診者における糖代謝指標値と白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 齋藤義信, 小熊祐子, 今村晴彦, 田島敬之, 伊藤智也, 川瀬敦子
2. 発表標題 住民主体のグループ運動の実施状況：藤沢市老人クラブを対象とした悉皆調査
3. 学会等名 第 78 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 橋詰良夫
2. 発表標題 小脳失調を示した髄膜癌腫症
3. 学会等名 第 60 回日本神経病理学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 桑原和代、杉山大典、平田あや、鈴木賢二、岡村智教.
2. 発表標題 職域健診における動脈硬化性疾患に寄与する複合リスクの検討：Cardio Ankle Vascular Index (CAVI).
3. 学会等名 第 55 回日本循環器病予防学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 五十嵐麻希
2. 発表標題 食にまつわる GWAS 研究
3. 学会等名 イルミナセミナー「消費者向け遺伝子解析サービスを活用した研究最前線」多検体解析によるビッグデータ活用から見えてくる複雑な疾患 克服への展望 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 森田えみ、川合紗世.
2. 発表標題 森林散策による高血圧症予防の検証：大規模疫学調査 J-MICC Study 静岡地区
3. 学会等名 第 130 回日本森林学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 諏訪園秀吾
2. 発表標題 神経難病治療の最前線「治らない」からの脱却を目指して
3. 学会等名 第 128 回沖縄県医師会医学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 里 直行
2. 発表標題 神経変性を予測する血液バイオマーカーとしての Neurofilament light (NFL) 概説
3. 学会等名 第9回日本認知症予防学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 門松由佳, 塚本峰子, 久保陽子, 田村高志, 岡田理恵子, 篠壁多恵, 川合紗世, 菱田朝陽, 内藤真理子, 若井建志, 日本多施設共同コホート研究実施機関
2. 発表標題 腎糸球体の過剰濾過 (hyperfiltration) と高血圧前症および糖尿病前症との関連: J-MICC Study
3. 学会等名 第29回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西田 南海子, 下地 啓五, 永田 奈々恵, 陣上 直人, 岡田 務, 奥村 亮介, 戸田 弘紀, 松本 禎之, 石川 正恒, 岩崎 孝一
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において脳梁・帯状回の白質異方性と相関する
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第78回学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小山 晃英, 栗山 長門, 渡邊 能行
2. 発表標題 生理活性ペプチド前駆物質を用いた血管障害の検出
3. 学会等名 第 48 回日本心脈管作動物質学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 吉田裕孝
2. 発表標題 青斑核ノルアドレナリン系の損傷はタウオパチー動物モデル脳のタウ病理形成を促進する
3. 学会等名 第 38 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 瀬浩喜、下里修、巽康年、北川善康 筆宝義隆
2. 発表標題 千葉県がんセンターバイオバンク試料を利用した診療技術開発の発展
3. 学会等名 第 5 回 クリニカルバイオバンク学会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 沢田雄一郎, 菊川忠彦, 飯尾浩之, 榊原伊織, 吉田周平, 池戸葵, 柳原裕太, 佐伯法学, Balázs Györfly, 岸田健, 大久保陽一郎, 中村圭靖, 宮城洋平, 雑賀隆史, 今井祐記
2. 発表標題 前立腺がん骨転移制御分子の解析
3. 学会等名 第9回 Orthopaedic Research Club
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松井太郎, 山崎啓史, 高崎 寛, 堀内 碧, 古屋佑一郎, 角谷彰子, 海田賢一
2. 発表標題 早期より少量L-dopaで dyskinesia が誘発され, 癌性心嚢炎を契機に dystonic storm を生じたパーキンソン病の55歳女性例 (剖検例)
3. 学会等名 第13回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高桑 和也, 山口 茂夫, 茂櫛 薫, 加藤 俊介, 野崎 由美, 秋田 智后, 山下 親正
2. 発表標題 早期肺腺癌における EGFR pathway 依存度と予後との関係
3. 学会等名 第17回日本臨床腫瘍学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大野美紀子 松浦博 西清人 岩崎広高 松田真太郎 西英一郎
2. 発表標題 多機能プロテアーゼによる心拍数制御機構
3. 学会等名 日本循環器学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西岡将基、酒井直美、数野安亜、高田篤、加藤忠史, et al.
2. 発表標題 多施設共同トリオ解析による双極性障害の遺伝的構造の解明
3. 学会等名 第115回精神神経学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 後藤 温、中朽昌弘、成田 暁、津金昌一郎、岩崎 基, et al.
2. 発表標題 大規模分子疫学コンソーシアムによる日本人 一般集団を対象とした体格指標のゲノムワイド関連解析
3. 学会等名 第29回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 後藤温, 中枿昌弘, 成田暁, 久保充明, 桃沢幸秀, 伊藤秀美, 松尾恵太郎, 丹野高三, 清水厚志, 寶澤篤, 木下賢吾, 若井建志, 津金昌一郎, 岩崎基
2. 発表標題 大規模分子疫学コンソーシアムによる日本人一般集団を対象とした体格指標のゲノムワイド関連解析
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 単一細胞分析データマイニングによる HTLV-1 持続潜伏感染機構の解明
3. 学会等名 平成 30 年度 HTLV-1 関連疾患研究領域研究班合同発表会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 勝浦-釜野 桜子, 上村 浩一, 有澤 孝吉
2. 発表標題 朝食欠食および睡眠時間とメタボリック症候群との関連: J-MICC Study
3. 学会等名 第 78 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 阪口政清
2. 発表標題 超高効率遺伝子発現ベクターの開発とその応用
3. 学会等名 資生堂特別講演 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 五十嵐麻希、賈慧娟、野川駿、川船かおる、八谷剛史、高橋祥子、斉藤憲司、加藤久典
2. 発表標題 東アジア系集団に特有の 12 q 24 領域は多彩な摂取行動に関連する
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松本明子、赤尾千穂
2. 発表標題 糖質コルチコイドの大規模 LCMS 測定
3. 学会等名 第 7 回久留米佐賀熊本合同研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 統合失調症における死後脳研究
3. 学会等名 第 49 回日本臨床神経生理学会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 西田 南海子、永田 奈々恵、陣上 直人、戸田 弘紀、石川 正恒、松本 禎之、岩崎 孝一
2. 発表標題 特発性正常圧水頭症における食後髄液中糖濃度は tau 濃度と相関する
3. 学会等名 第 20 回日本正常圧水頭症学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、岩崎夕貴、有澤孝吉
2. 発表標題 日常の身体活動および余暇時の運動とメタボリック症候群やその構成因子との関連の検討
3. 学会等名 第 89 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、有澤孝吉、J-MICC Study Group
2. 発表標題 日常の生活活動および余暇の運動とメタボリック症候群との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 上村 浩一，勝浦-釜野 桜子，有澤 孝吉
2. 発表標題 日常の生活活動および余暇時の運動とメタボリック症候群との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西田裕一郎、原めぐみ、桧垣靖樹、田口尚人、中村和代、南里妃名子、今泉猛、坂本龍彦、島ノ江千里、堀田美加子、新地浩一、田中恵太郎
2. 発表標題 日常身体活動とコーヒー摂取が血清肝逸脱酵素に及ぼす影響
3. 学会等名 第29回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 五十嵐麻希、賈慧娟、野川駿、川船かおる、八谷剛史、高橋祥子、斉藤憲司、加藤久典
2. 発表標題 日本人 GWAS から見えてきた 12q24 領域と食の関連
3. 学会等名 第4回食欲・食嗜好研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 島ノ江千里、八谷剛史、原めぐみ、須藤洋一、西田裕一郎、清水厚志、田中恵太郎
2. 発表標題 日本人のストレス対処行動に関する GWAS 解析：J-MICC study
3. 学会等名 第29回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川田久美子、中野夏菜、可児美月、栗木清典、若井建志
2. 発表標題 日本人の日常的な緑茶の摂取頻度と肥満との関連：J-MICC Study
3. 学会等名 第66回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中畠真由子, 東野俊英, 高田龍平, 中岡博史, 豊田優, 中島宏, 清水聖子, 川口真, 中山昌喜, 河村優輔, 赤司藍理, 石野美咲, 若井建志, 岡田理恵子, 大山博司, 井ノ上逸朗, 四ノ宮成祥, 松尾洋孝
2. 発表標題 尿酸トランスポーター遺伝子 ABCG2 のレアバリエントはコモンバリエントと同様に痛風リスクを上昇させる
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宇田川潤
2. 発表標題 妊娠中のストレスと生後の疾患の関連について
3. 学会等名 第 28 回滋賀県母性衛生学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 認知症の新たな治療戦略と遺伝子治療の可能性
3. 学会等名 第 60 回日本神経学会学術大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 長谷川成人
2. 発表標題 認知症の発症、進行機構 .
3. 学会等名 日本学術振興会 日韓研究者交流協会シンポジウム 2019. (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 小山晃英、栗山長門、尾崎悦子、松井大輔、渡邊功、長光玲央、渡邊能行
2. 発表標題 脳梗塞既往者および脳梗塞リスク因子保有者の Mid-regional pro-adrenomedullin 濃度の検討
3. 学会等名 第 44 回日本脳卒中学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宇田川潤、日野広大、金子隼也、原澤俊也、木村智子、武井史郎、篠原正和、山崎文義、森田真也、吉岡美奈、佐藤駿平、藤野淳也、瀬藤光利、杉原洋行、小島秀人、山田尚人
2. 発表標題 脳内リン脂質構成変化とラットの行動との関連
3. 学会等名 第 8 回日本 DOHaD 学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 リン・ジェイソン、クリシュナムーティ・サクテイシリ、養田裕行、篠崎喜脩、渡部隆義、越川信子、高取敦志、ホートン・ポール、永瀬浩喜
2. 発表標題 発現プロファイリングによる DNA 副溝結合剤のピロールイミダゾールポリアミドでのオフターゲット及び副作用の評価・予測
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会 (国際学会)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤里香, 佐竹芹佳, 山下莉奈, 川田久美子, 中野夏菜, 可児美月, 秋元 柊, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する n-3 PUFA 摂取と赤血球膜割合、遺伝要因の関連 : the J-MICC Sakura Diet Study の横断的研究
3. 学会等名 第 66 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 可児美月, 川田久美子, 中野夏菜, 秋元 柊, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する血清アディポネクチン濃度と遺伝要因、食事要因、季節の関連 : the J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 66 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐竹芹佳, 佐藤里香, 山下莉奈, 川田久美子, 中野夏菜, 可児美月, 秋元 柊, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する食事時刻と遺伝要因の関連 : the J-MICC Sakura Diet Study の横断的研究
3. 学会等名 第 66 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山下莉奈, 佐竹芹佳, 佐藤里香, 可児美月, 川田久美子, 中野夏菜, 秋元 柊, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 肥満に対する緑茶摂取と腸内細菌叢の関連 : the J-MICC Sakura Diet Study の横断的検討
3. 学会等名 第 66 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 指宿りえ, 下敷領一平, 西本大策, 嶽崎俊郎
2. 発表標題 非アルコール性脂肪性肝疾患の経時的変化に関するコホート研究
3. 学会等名 第 78 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 田村高志, 門松由佳, 塚本峰子, 久保陽子, 岡田理恵子, 篠壁多恵, 川合紗世, 菱田朝陽, 内藤真理子, 若井建志, 日本多施設共同コホート研究実施グループ
2. 発表標題 非喫煙者における受動喫煙と高血圧との関連: 日本多施設共同コホート研究 (J-MICC Study)
3. 学会等名 第 29 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 3. 寺本晃治, 五十嵐知之, 住本秀敏, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌における M2 マクロファージによる可溶性 PD-L1 の意義
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 寺本晃治, 五十嵐知之, 住本秀敏, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌の再発における PD-L1 発現強度の意義
3. 学会等名 第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 森田えみ、角谷寛、山田尚登、若井建志、菱田朝陽、岡田理恵子、田村高志、久保陽子、塚本峰子、門松由佳、内藤真理子
2. 発表標題 必要な睡眠時間の体質（ロングスリーパー）と人生の質の関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 國井 泰人、長岡 敦子、泉 竜太、日野 瑞城、矢部 博興
2. 発表標題 福島県立医科大学神経精神医学講座の研究死後脳研究
3. 学会等名 第115回日本精神神経学会総会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 水野元貴、山田宏哉、宗綱栄二、山崎未来、安藤嘉崇、藤井亮輔、勅使川原篤志、杉本恵子、刑部恵介、石川浩章、市野直浩、大橋鉦二、石井潤一、鈴木康司
2. 発表標題 末梢血における Hypoxia-inducible factor 3A 遺伝子の DNA メチル化率と内臓脂肪組織量及び皮下脂肪組織量との関連
3. 学会等名 第66回日本臨床検査医学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、山本英一郎、新沼 猛、甲斐正広 1、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がんに関連する長鎖 non-coding RNA の同定と機能解析
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、高澤 啓、山本英一郎、新沼 猛、甲斐正広、仲瀬裕志、時野隆至、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がんに関連する長鎖 non-coding RNA 結合タンパク質の探索
3. 学会等名 第 4 2 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、新沼猛、山本英一郎、高澤啓、甲斐正広、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がん関連長鎖 non-codingRNA の同定と機能解析
3. 学会等名 第 120 回北海道癌談話会例会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上村 浩一, 釜野 桜子, NGUYEN TIEN VAN, 有澤 孝吉
2. 発表標題 労働者における脂肪肝の簡易指標である Fatty Liver Index と慢性炎症や動脈スティフネスとの関連: J-MICC Study 徳島地区調査より
3. 学会等名 第 63 回中国四国合同産業衛生学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上村 浩一, 釜野 桜子, NGUYEN TIEN VAN, 有澤 孝吉
2. 発表標題 労働者における脂肪肝の簡易指標である Fatty Liver Index と慢性炎症や動脈スティフネスとの関連: J-MICC Study 徳島地区調査より,
3. 学会等名 第 63 回中国四国合同産業衛生学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 三上靖代、南 彰、大坪忠宗、紅林佑希、高橋忠伸、池田 潔、鈴木 隆
2. 発表標題 老化脳に蓄積する希少シアル酸分子種がアルツハイマー病に与える影響
3. 学会等名 第 38 回日本糖質学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Shiraishi, T., Sengoku, R., Sakashita, Y., Nishina, Y., Ishii, K., Kanemaru, K., Murayama, S.
2. 発表標題 18F-THK5351 PET findings in familial Creutzfeldt-Jakob disease with V180I mutation: a clinicopathological study.
3. 学会等名 19th International Conference of Neuropathology 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 白石朋敬、仙石鍊平、松原知康、石井賢二、金丸和富、村山繁雄
2. 発表標題 18F-THK5351 PET で錐体路に沿った集積を認めた膠芽腫の臨床病理学的考察.
3. 学会等名 第59回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 島ノ江 千里、原 めぐみ、西田 裕一郎、南里 妃名子、安方 惇、三好信行、山田陽介、桧垣靖樹、田中 恵太郎
2. 発表標題 5年間の精神ストレスとCRPの関連は、対処行動や社会的支援の変化により異なる
3. 学会等名 第88回日本衛生会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Kokubo, S. Morimoto, R. Sasaki, K Kanai, K Okamoto, T Kihira, S. Kuzuhara
2. 発表標題 A Clinical Manual of Amyotrophic lateral sclerosis (ALS) and Parkinsonism-dementia complex (PDC) of the Kii peninsula of Japan
3. 学会等名 第 59 回日本神経学会総会学術研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Seiko Hirono, Manabu kawai, Ken-ichi Okada, Motoki Miyazawa, Yuji Kitahata, Ryohei Kobayashi, Shinya, Hyami, Norihiko Suzuki, Masaki Ueno, Hiroki Yamaue
2. 発表標題 A high CEA level in the pancreatic juice associated with invasive intraductal papillary mucinous carcinoma
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yohko Nakamura, Haruo Mikami, Yohei Miyagi and Hiroki Nagase
2. 発表標題 A new early cancer detection biomarker using multivariate index of the serum macroelements and trace elements
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Iida M, Matsuno Y, Watanabe A, Maruyama M, Kameyama A, Yamakoshi K.
2. 発表標題 A sialo-oligosaccharides rich mucin-like molecule is specifically detected in the submandibular glands of aged mice.
3. 学会等名 第41回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ito Y, Matsumura Y, Mezawa Y, Sulidan K, Wali N, Terao Y, Takeda S, Okumura K, Takeda K, Hino O, Orimo A.
2. 発表標題 Activation of Src signaling mediates carcinoma-associated fibroblast-promoted metastasis in human breast cancers.
3. 学会等名 第77回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hosaka T, Yamashita T, Teramoto S, Hirose N, Tamaoka A, Kwak S
2. 発表標題 ADAR2-dependent A-to-I RNA editing in the extracellular linear and circular RNAs
3. 学会等名 5th RNA Metabolism in Neurobiological Disease Conference 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hosaka T, Yamashita T, Teramoto S, Hirose N, Tamaoka A, Kwak S
2. 発表標題 ADAR2-mediated RNA editing of extracellular linear and circular RNAs: a potential biomarker of amyotrophic lateral sclerosis.
3. 学会等名 The 49th Annual Meeting The Society for Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Akamatsu M, Yamashita T, Teramoto S, Huang, Z, Niu L, Kwak S
2. 発表標題 AMPA receptor-specific RNA aptamers rescued ALS phenotype in conditional ADAR2 knockout mice
3. 学会等名 The 29th International Symposium on MND/ALS (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Suwazono S, Matsubara T, Nakachi R, Atsumi E, Izumi Y, Kido M, Tokashiki T, Kaji R, Yoshida M, Murayama S
2. 発表標題 An autopsy case of hereditary motor and sensory neuropathy with proximal dominant involvement (HMSN-P, or HMSN Okinawa type).
3. 学会等名 19th International Congress of Neuropathology (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 APOE2 promotes longevity: a clinical and preclinical assessment
3. 学会等名 第 37 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 APOE2 promotes longevity; a clinical and preclinical assessment
3. 学会等名 第 41 回日本基礎老化学会大会 日韓老化学会合同シンポジウム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Satoshi Nishizuka, Gen Tamura, Masahiro Nakatochi, Takeshi Iwaya, Virginia A. Espina, Lance A. Liotta, Keisuke Koeda
2. 発表標題 Association between Helicobacter pylori infection and outcome in advanced gastric cancer patients treated with S-1 adjuvant chemotherapy.
3. 学会等名 2018 American Society of Clinical Oncology (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中野 和民、宇都宮 與、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 ATL 患者血中エクソソームに内包される miRNA/mRNA プロファイリング
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中野和民, 宇都宮與, 渡邊俊樹, 内丸薫
2. 発表標題 ATL 患者血中エクソソーム担い法される miRNA/mRNA プロファイリング
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-4 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 山岸誠、新谷奈津美、石崎伊純、小林誠一郎、牧山純也、佐藤知雄、八木下尚子、宇都宮與、中村龍文、田中勇悦、渡邊俊樹、山野嘉久、内丸薫
2. 発表標題 ATL 及び HAM 発症に至る遺伝子発現異常の推移と運命制御メカニズム
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 山本 菜央佳、中野 和民、宇都宮 與、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 ATL 細胞における新たな治療標的因子として FoxM1 の可能性と FoxM1 阻害剤チオストレプトンの効果
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 渡邊直希, 日比野絵美, 中野将希, 庄司航, 杉拓磨, 西村正樹
2. 発表標題 A β 産生抑制タンパク質 ILEI/FAM3C の転写制御機構の解析
3. 学会等名 第 37 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Iida M, Nishijima R, Kameyama A, Maruyama M.
2. 発表標題 Bmi-1 controls cancer cell motility and invasion through the glycosyltransferase C2GnT2.
3. 学会等名 International Cell Senescence Association (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中島 誠、矢持 忠徳、渡邊 真理子、宇都宮 與、東原 正明、 渡邊 俊樹、内丸 薫、堀江 良一
2. 発表標題 CD30 リガンド刺激による CD30+HTLV-1 感染細胞の増殖とブレンツキシマブベドチンの効果の解析
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 牧山 純也, 小林誠一郎, 渡邊絵理, 石垣知寛, 川俣豊隆, 中嶋誠, 山岸誠, 中野和民, 東條有伸, 渡邊俊樹, 内丸薫
2. 発表標題 CD4+CADM1+細胞集団の割合は HTLV-1 キャリアおよび indolent ATL の予後を予測する
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-3 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer and oral cancer
3. 学会等名 第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 2018 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jason Lin, Atsushi Takatori, Paul Horton, Hiroki Nagase
2. 発表標題 Chem-seq: Evaluation of Genomewide Binding Effects of DNA Minor Groove-Binding Pyrrole Imidazole Polyamides
3. 学会等名 RECOMB/ISCB Conference on Regulatory & Systems Genomics with DREAM Challenges 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中野夏菜, 川田久美子, 秋元 柊, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 CKD リスクに対する血糖調整遺伝子多型と甘未摂取の交互作用: J-MICC Study の全国 SNP 横断研究
3. 学会等名 第 65 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中野夏菜
2. 発表標題 CKD リスクに対する血糖調整遺伝子多型と甘未摂取の交互作用：J-MICC Study の全国 SNP 横断研究からの知見
3. 学会等名 第3回ゲノムコホート研究における遺伝統計学 (岩手大医科大学主催、徳島大学医学部共催)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryota Sato, Masaki Takao, Masatoshi Omoto, Takashi Kanda
2. 発表標題 Clinical and neuropathologic analysis of 67-year-old Japanese FTLD-ALS male associated with C9orf72 hexanucleotide repeat expansion. A second autopsy case in Japan.
3. 学会等名 11th International Conference on Frontotemporal Dementia (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Comprehensive analyses reveal new concepts of neurodegeneration in time axis
3. 学会等名 JNS-JSN Joint Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Higashino T, Takada T, Nakaoka H, Toyoda Y, Stiburkova B, Wakai K, Ooyama H, Inoue I, Merriman TR, Shinomiya N, Matsuo H
2. 発表標題 COMPREHENSIVE EVALUATION OF THE EFFECTS OF RARE AND COMMON EXONIC ABCG2 VARIANTS ON GOUT SUSCEPTIBILITY
3. 学会等名 Annual European Congress of Rheumatology EULAR 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Comprehensive identification of wound healing and inflammation miRNAs reveals a key role for miR-223 in neutrophilic clearance of S.aureus at wound sites
3. 学会等名 EMBL Symposia The Complex Life of RNA (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Comprehensive proteome analysis reveals ultra-early phase pathologies of neurodegenerative diseases
3. 学会等名 ICN 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ohtsuka T, et al.
2. 発表標題 Cyst Management. Indication of surgery; Branch duct.
3. 学会等名 Pancreas 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ohno S, Sonoda K, Ichikawa M, Yoshinaga M, Horie M
2. 発表標題 Detection of Copy Number Variations by Next Generation Sequencer, a Missing Genetic Defect
3. 学会等名 第82回日本循環器学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamagishi M, Hori M, Fujikawa D, Honma D, Adachi N, Ohsugi T, Nakano K, Nakashima M, Kobayashi S, Iwanaga M, Utsunomiya A, Okada S, Tsukasaki K, Tobinai K, Araki K, Watanabe T, Uchimaru K
2. 発表標題 Development and molecular analysis of synthetic lethality by targeting EZH1 and EZH2 in T cell lymphomas
3. 学会等名 10th Annual T-Cell Lymphoma Forum (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, and Yataro Daigo
2. 発表標題 Development of a new comprehensive method determining neoantigens with next-generation sequencing for immunomonitoring
3. 学会等名 第 77 回 日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Makoto Yamagishi
2. 発表標題 Development of an epigenetic drug against ATL
3. 学会等名 IRVA Tokyo Conference 2018 & International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鈴木 康司, Nitin Shivappa, 川戸 美由紀, 山田 宏哉, 橋本 修二, 若井 建志, 磯 博康, James Hébert, 玉腰 暁子
2. 発表標題 Dietary inflammatory index と血清 C-reactive protein 値との関連: JACC Study
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 Distinct spatiotemporal accumulation of N-truncated and full-length A β 42 in Alzheimer's disease
3. 学会等名 第10回NAGOYA グローバルリトリート
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 北川善康、奥村和弘、鈴木拓人、渡部隆義、早田浩明、傳田忠道、永瀬浩喜、山口武人
2. 発表標題 Enrichment of mutant KRAS alleles by biotinylated Pyrrole-Imidazole Polyamides
3. 学会等名 DDW 2018 米国消化器病週間 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sato J, Kino Y, Ishida T, Saito Y
2. 発表標題 Expression of GPR17, a negative regulator of oligodendrocyte differentiation and maturation, in Nasu-Hakola disease brains.
3. 学会等名 World Congress of Neuropathology 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Seiko Hirono, Manabu Kawai, Ken-ichi Okada, Motoki Miyazawa, Yuji Kitahata, Ryouhei Kobayashi, Shinya Hayami, Norihiko Suzaki, Masaki Ueno, Hiroki Yamaue
2. 発表標題 Factors associated with invasive intraductal papillary mucinous carcinoma
3. 学会等名 Pancreas 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Izumi Ishizaki, Makoto Yamagishi, Haruna Shiga, Atae Utsunomiya, Yuetsu Tanaka, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaruru
2. 発表標題 Functional importance of JAK-STAT pathways in HTLV-1 infected cells
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 K. Saito, H. Jia, S. Nogawa, K. Kawafune, S. Takahashi, H. Kato
2. 発表標題 Genome-wide association study of shellfish allergy in Japanese population
3. 学会等名 American Society of Human Genetics 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 渡邊美貴、細野晃弘、玉井裕也、市川麻理、辻村尚子、荒井健介、柴田清、藤田ひとみ、岡本尚子、岡京子、神谷真有美、近藤文、若林諒三、野口泰司、山田玉樹、鈴木貞夫
2. 発表標題 Helicobacter pylori (ピロリ菌) 感染者における萎縮性胃炎と生活習慣、DHEA-S との関連 ～ J-MICC 岡崎 Study ～
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、有澤孝吉
2. 発表標題 Hepatic steatosis index や Fatty liver index と慢性炎症や動脈スティフネスとの関連
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 橋本均、勢力薫、笠井淳司、中澤敬信、井上謙一、高田昌彦
2. 発表標題 High-resolution imaging of primate brains using FAST
3. 学会等名 国際ワークショップ「遺伝子導入技術の利用による霊長類脳機能操作とイメージング」 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yoshihiro Mezawa, Okio Hino, Seimiya Hiroyuki and Akira Orimo
2. 発表標題 Histone deacetylase mediates myofibroblastic and tumor-promoting phenotypes in human breast carcinoma-associated fibroblasts via TGF- β autocrine signaling.
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yoshio Hashizume
2. 発表標題 History of clarifying pathogenesis of neurodegenerative disease and development of neuropathology
3. 学会等名 ICN2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 HMG B 1 を介した認知症の超早期病態と治療開発
3. 学会等名 第 40 回日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 白藤法道、YenShu-hui、Kanaan Nicholas M、吉田裕孝、林 浩嗣、井川正道、山村 修、栗山勝、濱野忠則
2. 発表標題 Homocysteine increases tau phosphorylation, truncation and oligomerization
3. 学会等名 第59回日本神経科学会学術大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 相良康子
2. 発表標題 HTLV-1 について -これまでとこれから-
3. 学会等名 第129回沖縄臨床血液研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松永智子、菱澤方勝、高折晃史、梁明秀
2. 発表標題 HTLV-1 感染者血清における超微量抗体のプロファイリング
3. 学会等名 第66回日本ウイルス学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石崎伊純、山岸誠、志賀遥菜、新谷奈津美、宇都宮與、中村龍文、田中勇悦、山野嘉久、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 HTLV-1 関連疾患の発症メカニズムにおける JAK-STAT 経路の機能的意義の検討
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of OASEP1 as a biomarker and therapeutic target for oral cancer
3. 学会等名 第 63 回 日本人類遺伝学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第 77 回 日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 ムハンマド・バグダーディー、和田はるか、清野研一郎
2. 発表標題 IL-34 correlates with therapeutic resistance, disease progression, and poor prognosis in lung cancer.
3. 学会等名 第 22 回日本がん免疫学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Muhammad Baghdadi, Ken-ichiro Seino.
2. 発表標題 IL-34 correlates with therapeutic resistance, disease progression, and poor survival in lung cancers.
3. 学会等名 The 6th JCA-AACR Special Joint Conference. (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yumiko Kasugai, Tomotaka Ugai, Isao Oze, Yuriko N. Koyanagi, Hidemi Ito, Keitaro Matsuo
2. 発表標題 Impact of dietary folate intake on the risk of gastric cancer.
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Sharma, S., Shiozawa, S., Kobayashi, R., Murayama, S., Saito, T., Ando, K., Okano, H., Kimura, T., Hisanaga, S.
2. 発表標題 In vivo phosphorylation of tau in brains of Marmoset, a non-human Primate
3. 学会等名 Asian Pacific Society for Neurochemistry (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 Insights from biochemical analyses of regional distribution of Alzheimer's pathologies
3. 学会等名 ICN2018 TOKYO
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Muhammad Baghdadi, Kozo Ishikawa, Hiraku Endo, Haruka Wada, Ken-ichiro Seino.
2. 発表標題 Interleukin-34 correlates with tumor progression and poor survival in cancer.
3. 学会等名 The 45th Naito Conference on “Immunological and Molecular Bases for Cancer Immunotherapy”
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岩井萌、十合晋作、川路英也、伊藤昌可、Miniwan Tulafu、渡邊純子、門屋講太郎、難波由喜子、鈴木健司、折茂 彰、吉田浩二、河合純、林崎良英、高橋和久
2. 発表標題 ITGA11-fibronectin カスケードを介する癌関連肺線維芽細胞の遊走能の解明
3. 学会等名 第 60 回日本肺癌学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岩永正子, 内丸薫, 中島 誠, 堀部恵梨佳, 中野和民, 山岸 誠, 高 起良, 相良康子, 宇都宮 與, 渡邊俊樹, JSPFAD 研究協力施設の先生方.
2. 発表標題 JSPFAD データベースの現状報告
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岩永正子、内丸薫、中島誠、堀部恵梨佳、中野和民、山岸誠、高起良、相良康子、宇都宮與、渡邊俊樹
2. 発表標題 JSPFAD データベースの現状報告
3. 学会等名 第5回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Ohno S
2. 発表標題 LQTS, Ventricular Arrhythmias and SCD Pathophysiology and Mechanisms Ion Channel Disorders
3. 学会等名 EHRA2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Ohtsuka T, et al.
2. 発表標題 Management of IPMN based on IAP consensus guidelines.
3. 学会等名 13th International HapatopancreatoBiliary Association World Congress (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 Massive single cell profiling of peripheral blood from human T-cell leukemia virus infected individuals
3. 学会等名 KAIST-KU シンポジウム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 Massive single cell profiling of peripheral blood mononuclear cells from HTLV-1-infected individuals.
3. 学会等名 HTLV-1 合同セミナー
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐原 成彦, 田桑 弘之, 高堂 裕平, 漆畑 拓弥, 下條 雅文, 高橋 真奈美, 小野 麻衣子, 木村 妙子, 関 千江, 前田 純, 季 斌, 富田 裕, 張 明栄, 須原 哲也, 樋口 真人
2. 発表標題 Microglia engulfment of tangle-bearing neurons in a living tauopathy model
3. 学会等名 Society for Neuroscience Annual meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yasuyo Mikami, Akira Minami, Kyota Yokoyama, Marina Yoshimura, Ami Ishii, Tadamune Otsubo, Kiyoshi Ikeda, Hiroaki Kanazawa and Takashi Suzuki
2. 発表標題 Minor sialic acid molecular species accumulate in the aging brain and promote aggregation of amyloid
3. 学会等名 The 23rd Sshizuoka forum on health and longevity (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yasuyo Mikami, Akira Minami, Kyota Yokoyama, Marina Yoshimura, Ami Ishii, Tadamune Otsubo, Kiyoshi Ikeda, Hiroaki Kanazawa and Takashi Suzuki
2. 発表標題 Minor sialic acid molecular species promote aggregation of amyloid in the brain
3. 学会等名 The 4th International Conference on Pharma-Food (ICPF 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 miR-223 発現抑制は皮膚創傷部位の感染予防に効果的である
3. 学会等名 第8回臨床ゲノム医療学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 土橋 洋、梶村 春彦、山田 茂樹、大井 章史.
2. 発表標題 mTORにより制御される trefoil factor-1 と肺癌におけるその動態
3. 学会等名 第107回日本病理学会総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大野美紀子, 西 清人, 平岡 義範, 新妻 晋一郎, 西城 さやか, 坂本 二郎, 陳 博俊, 森田 雄介, 松田 真太郎, 椋本 淑子, 清成 寛, 松浦 博, 北 徹, 木村 剛, 西 英一郎.
2. 発表標題 Nardilysin regulates cardiac dynamics and cardiac sympathetic innervation through modulating p75NTR shedding
3. 学会等名 神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐原 成彦, 前田 純, 南久松 武春, 小野 麻衣子, 下條 雅文, 田桑 弘之, 高堂 裕平, 木村 妙子, 季 斌, 須原 哲也, 樋口 真人
2. 発表標題 Neuroinflammatory process during pathogenesis of tauopathy in rTg4510 mice
3. 学会等名 Advances in Neurodegenerative Disease Research and Therapy, Keystone Symposia (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松久幸司、齋藤敦、蔡龍杰、柳田寛太、大河内正康、工藤幸司、松本雅記、中山敬一、今泉和則
2. 発表標題 Neuronal functions of ER stress sensor BBF2H7-derived small peptide fragments in neurotoxicity and fibrilization of amyloid β
3. 学会等名 第 61 回日本神経化学会大会・第 40 回日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kagari Mano, Tatsuo Mano, Atsushi Iwata, Shigeo Murayama, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Neuron-specific histone modification analysis of Alzheimer's disease brain
3. 学会等名 19th International Congress of Neuropathology (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kagari Mano, Tatsuo Mano, Atsushi Iwata, Shigeo Murayama, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Neuron-specific histone modification analysis of sporadic Alzheimer's disease
3. 学会等名 AAIC2018 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yuta Murakami, Koichi Takahashi, Kyoka Hoshi, Hiromi Ito, Kiyoshi Saito, Masakazu Miyajima, Hajime Arai, Tatu Mima, Yasuhiro Hashimoto
2. 発表標題 Novel CSF biomarkers for diagnosing Spontaneous intracranial hypotension: combination of lipocalin-type prostaglandin D synthase & brain-type transferrin
3. 学会等名 The 10th Meeting of the International Society for Hydrocephalus and Cerebrospinal Fluid Disorders (Hydrocephalus 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Seiko Hirono, Manabu kawai, Ken-ichi Okada, Motoki Miyazawa, Yuji Kitahata, Ryohei Kobayashi, Shinya, Hyami, Norihiko Suzaki, Masaki Ueno, Hiroki Yamaue
2. 発表標題 Optimal operative procedures and lymph node dissection for IPMN patients based on surgical outcomes
3. 学会等名 第30回日本肝胆膵外科学会、2018年6月、横浜、パネルディスカッション
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Seiko Hirono, Manabu Kawai, Ken-ichi Okada, Motoki Miyazawa, Yuji Kitahata, Ryohei Kobayashi, Shinya Hayami, Norihiko Suzaki, Masaki Ueno, Hiroki Yamaue
2. 発表標題 Optimal surveillance after surgical resection for IPMN
3. 学会等名 IHPBA 2018. (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoko Kataoka, Yasuhiko Ohshio, Tomoyuki Igarashi, Koji Teramoto, Jun Hanaoka
2. 発表標題 OVEREXPRESSION OF GALECTIN-3 IN CANCER-ASSOCIATED FIBROBLASTS SERVES AS A PROGNOSTIC FACTOR IN INVASIVE PULMONARY ADENOCARCINOMA
3. 学会等名 26th Meeting of the European Society of Thoracic Surgeons (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 北川善康、傳田忠道、山口武人
2. 発表標題 PI ポリアミドを用いた高感度 ctDNA 検出技術の開発と臨床応用の検討
3. 学会等名 JDDW 2018 第 26 回日本消化器関連学会週間
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 郭 伸
2. 発表標題 Possible application of gene therapy to sporadic neurological diseases - ALS as a prototype
3. 学会等名 第 24 回日本遺伝子細胞治療学会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Okamura N, Harada R, Ishiki A, Furumoto S, Arai H, Yanai K, Kudo Y.
2. 発表標題 Potential application of 18F-THK5351 and its derivatives for PET imaging of astrogliosis in human brain.
3. 学会等名 The Alzheimer's Association International Conference (AAIC) 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tago T, Toyohara J, Harada R, Furumoto S, Okamura N, Kudo Y, Takahashi-Fujigasaki J, Murayama S, Ishii K.
2. 発表標題 Preclinical evaluation of 18F-THK5351 off-target binding to melanin-containing cells.
3. 学会等名 12th Human Amyloid Imaging (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yingsong Lin, Masahiro Nakatochi, Hidemi Ito, Shogo Kikuchi, Keitaro Matsuo , et al.
2. 発表標題 Prediction model for pancreatic cancer risk in the general Japanese population
3. 学会等名 The fifth AACR Special Conference on pancreatic cancer (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nakatochi M, Lin Y, Ito H, Hara K, Kinoshita F, Kobayashi Y, Ishii H, Ozaka M, Sasaki T, Sasahira N, Morimoto M, , Kikuchi S, Matsuo K.
2. 発表標題 Prediction model for pancreatic cancer risk in the general Japanese population.
3. 学会等名 The 5th American Association for Cancer Research Annual Meeting
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shimizu Y, et al.
2. 発表標題 Predictors of Malignancy in BD-IPMN-Mural Nodules as a Predictive Factor in the 2012 and 2017 Guideline Algorithms-
3. 学会等名 AOPA&KPBA&KPSC (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 Prion-like propagation of pathological tau in neurodegenerative diseases.
3. 学会等名 ICN2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takeshi Nishiyama, Chaochen Wang, Asahi Hishida, Miki Watanabe, Hiroko Nakagawa, Sho Nakamura, Kayoko Katayama, Hiroto Narimatsu, Sadao Suzuki.
2. 発表標題 Profile of the GCOP Study: A genome cohort on psychosocial traits in a dimensional perspective.
3. 学会等名 ASHG2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大野聖子
2. 発表標題 QT 延長症候群の遺伝子解析と臨床への活用
3. 学会等名 日本人類遺伝学会第 63 回大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中野 和民、内丸 薫、渡邊 俊樹
2. 発表標題 Rediscovery of HTLV-1 Rex: Exploring functional aspects of Rex as the coordinator of viral replication and silencing
3. 学会等名 第 66 回日本ウイルス学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 寺田 達弘, 小尾 智一, 武内 智康, 松平 敬史, 荒木 保清, 杉浦 明, 山崎 公也, 塚田 秀 夫, 尾内 康臣
2. 発表標題 Reduced mitochondrial activity in the living brain of early-stage Alzheimer's disease
3. 学会等名 第 59 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Tomiyo Nakamura, Yasuyuki Nakamura, Yoshikuni Kita, and Hirotsugu Ueshima
2. 発表標題 Relationship between meat and fish intakes and dyslipidemia in a General Japanese Population: Results of Takashima Cohort Study
3. 学会等名 BIT' s 7th Annual World Congress of Food and Nutrition-2018 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Tomiyo Nakamura, Yasuyuki Nakamura, Yoshikuni Kita, and Hirotsugu Ueshima
2. 発表標題 Relationships among educational status and underweight, overweight and obesity in Japan' s population
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 濱野忠則、白藤法道、YenShu-hui、Kanaan Nicholas M、吉田裕孝、林 浩嗣、井川正道、山村 修、栗山勝
2. 発表標題 Rho- ROCK 阻害薬によるタウ蛋白オリゴマー形成抑制機構の解明
3. 学会等名 第37回日本認知学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Akamatsu M, Yamashita T, Teramoto S, Huang, Z, Niu L, Kwak S
2. 発表標題 RNA aptamer as a potential drug candidate for ALS - rescue of clinicopathologic ALS phenotype in model mice.
3. 学会等名 5th RNA Metabolism in Neurobiological Disease Conference 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Role of C/EBP α -miR-223-Interleukin-6 secretion pathway at Staphylococcus aureus-infected wound sites
3. 学会等名 第41回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Okamura N, Harada R, Furumoto S, Arai H, Yanai K, Kudo Y.
2. 発表標題 Structure-binding relationship of quinoline derivatives on monoamine oxidase B.
3. 学会等名 The 12th Human Amyloid Imaging (HAI) meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 廣野誠子、川井学、岡田健、宮澤基樹、北畑裕司、小林良平、速水晋也、須崎紀彦、中森幹人、中村公紀、尾島敏康、上野昌樹、山上裕機
2. 発表標題 surgical indication and optimal surgical procedure for IPMN
3. 学会等名 第80回日本臨床外科学会 東京、2018年11月 国際シンポジウム (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shimizu Y, et al.
2. 発表標題 SURgical indication for BD-IPMN -Mural Nodule as a Predictive Factor in the 2012 &2017 Guideline Algorithms-
3. 学会等名 日本膵臓学会 2018.6.29 国際シンポジウム (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shimizu Y, et al.
2. 発表標題 Surgical indication for BD-IPMN -Mural Nodule in Algorithm of 2012&2017 International Consensus Guidelines-
3. 学会等名 IHPBA 2018. (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ohtsuka T, et al.
2. 発表標題 Surveillance of the remnant pancreas after partial pancreatectomy for IPMN; Kyushu University experience.
3. 学会等名 52nd Annual Meeting of the Pancreas Club (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Akamatsu M, Yamashita T, Teramoto S, Huang, Z, Niu L, Kwak S
2. 発表標題 Target therapy for ALS with RNA aptamers -rescue of ALS phenotype resulting from loss of motor neurons with TDP-43 pathology in ALS model mice.
3. 学会等名 The 49th Annual Meeting The Society for Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Targeting miR-223 in neutrophils enhances the clearance of S. aureus in infected wounds
3. 学会等名 東京理科大学トランスレーショナルリサーチセンター・ハワイ大学 合同シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Masamichi Yokokura, Tomokazu Obi, Tomoyasu Bunai, T. Matsudaira, Y. Araki, Hitoshi Shimada, Tetsuya Suhara, Makoto Higuchi, Yasuomi Ouchi
2. 発表標題 Tau deposition and microglial activation in the living brain of early-stage Alzheimer disease
3. 学会等名 The Seventeenth Conference of Peace through Mind/Brain Science (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 寺田達弘、小尾智一、横倉正倫、武内智康、島田斉、須原哲也、樋口真人、松平敬史、尾内康臣
2. 発表標題 Tau-induced neuroinflammation in early Alzheimer's disease
3. 学会等名 第58回日本核医学学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tatsuo Mano, Atsushi Iwata, Takashi Nonaka, Airi Tarutani, Tadafumi Hashimoto, Masato Hasegawa, Takeshi Iwatsubo, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Tau-related dysfunction of BRCA1 lead to reduced neuronal plasticity in Alzheimer's disease
3. 学会等名 AAIC2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tatsuo Mano, Atsushi Iwata, Takashi Nonaka, Airi Tarutani, Tadafumi Hashimoto, Masato Hasegawa, Takeshi Iwatsubo, Tatsushi Toda
2. 発表標題 Tau-related dysfunction of BRCA1 lead to reduced neuronal plasticity in Alzheimer's disease
3. 学会等名 American Academy of Neurology 70th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Endo, R., Takashima, N., Nekooki-Machida, Y., Komi, Y., Hui, K.K., Takao, M., Akatsu, H., Murayama, S., Sawa, A., and Tanaka, M.
2. 発表標題 TDP-43 and DISC1 Co-Aggregation Disrupts Dendritic Local Translation and Mental Function in FTL D
3. 学会等名 第18回日本蛋白質科学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Motomasa Tanaka
2. 発表標題 TDP-43 and DISC1 Co-Aggregation Disrupts Dendritic Local Translation and Mental Function in FTLD
3. 学会等名 International Symposium on “Proteins: from the Cradle to the Grave” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Motomasa Tanaka
2. 発表標題 TDP-43 and DISC1 Co-Aggregation Disrupts Dendritic Local Translation and Mental Function in FTLD
3. 学会等名 Post ICN Neuroscience Meeting (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Hishida A, Fujii R, Nakatochi M, et al.
2. 発表標題 The association of PSCA gene and H.pylori-related gastric atrophy risk detected by GWAS and SKAT
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Nakashima M, Yamochi T, Watanabe M, Uchimaru K, Utsunomiya A, Higashihara M, Watanabe T, Horie R
2. 発表標題 The characteristics of CD30-positive HTLV-1 infected cells and the effects of brentuximab vedotin
3. 学会等名 第 80 回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kazumi Nakano
2. 発表標題 The molecular basis of ATL leukemogenesis caused by infection of HTLV-1 oncovirus.
3. 学会等名 4th Workshop in Biosciences (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 勝屋弘雄、イスラム サイフル、宮里パオラ、タンベンジー・ジェック・ヤング、岩瀬早織、松尾美沙希、佐藤知雄、野坂生郷、徳永雅仁、宇都宮與、山岸誠、内丸薫、渡邊俊樹、山野嘉久、佐藤賢文
2. 発表標題 The nature of HTLV-1 provirus in infected individuals analyzed by HTLV-1 DNA capture sequencing
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Takuto Kobayashi, Muhammad Baghdadi, Kozo Ishikawa, Nanumi Han, Haruka Wada, Ken-ichiro Seino.
2. 発表標題 The role of IL-34 in colorectal cancer.
3. 学会等名 The 45th Naito Conference on “Immunological and Molecular Bases for Cancer Immunotherapy”
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Naoki Hama, Muhammad Baghdadi, Kozo Ishikawa, Hiraku Endo, Haruka Wada, Ken-ichiro Seino.
2. 発表標題 The role of Interleukin-34 in ovarian cancer.
3. 学会等名 The 45th Naito Conference on “Immunological and Molecular Bases for Cancer Immunotherapy”
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 Transmission of α Synuclein.
3. 学会等名 16th International Symposium on Amyloidosis (ISA2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Makoto Nakashima、Mariko Watanabe、Kaoru Uchimaru、Ryouichi Horie.
2. 発表標題 Trocytosis of ligand-receptor complex and its intracellular transport in CD30 signalling.
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 白石朋敬、坂下泰浩、仁科裕史、仙石鍊平、石井賢二、徳丸阿耶、金丸和富、村山繁雄
2. 発表標題 V180I 変異 Creutzfeldt-Jakob 病の 86 歳女性剖検例-18F THK5351 PET による検討.
3. 学会等名 第 224 回日本神経学会関東・甲信越地方会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Okada R, Naito M, Maruyama K, Tsukamoto M, Sasakabe T, Tamura T, Kawai S, Hishida A, Wakai K, J-MICC Study Group
2. 発表標題 Weight gain in adulthood and parental hypertension as the risk of hypertension: from the J-MICC Study
3. 学会等名 The 27th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 小山晃英
2. 発表標題 wet-lab 研究者が使いたくなるヒトゲノムデータ
3. 学会等名 ゲノムコホート研究における遺伝統計学 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 α Synuclein in Parkinson' s disease and related disorders.
3. 学会等名 WCP2018 KYOTO (18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 可児美月, 野神さくら, 畠 美幸, 川田久美子, 中野夏菜, 秋元 柊, 坂下友理, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 アヂポネクチン濃度、遺伝子多型と食事の関連についてのシステマティックレビュー
3. 学会等名 第 7 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 三上春夫、木村修、永瀬浩喜、石坂裕子、中村洋子、山本浩史、安東敏彦、菊池信矢、山門 實
2. 発表標題 アミノインデックス®がんリスクスクリーニング (AICS®)の有用性～複数施設（約1万例）での検討～
3. 学会等名 第59回日本人間ドッグ学会学術大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 三上春夫、永瀬浩喜、山本浩史、中村洋子、山門實
2. 発表標題 アミノインデックスがんリスクスクリーニング (AICS)の有用性 ～複数施設（約1万例）での検討～
3. 学会等名 第77回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 アミロイド β の脳領域分布に着目した研究
3. 学会等名 第18回関西・中部認知症研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 間野 達雄
2. 発表標題 アルツハイマー病における DNA 傷害の蓄積と神経細胞機能への影響
3. 学会等名 第 37 回 日本認知症学会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 アルツハイマー病危険因子 APOE の長寿に対する効果
3. 学会等名 第 7 回 大阪大学神経難病フォーラム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 山岸誠
2. 発表標題 ウイルスと宿主を標的としたクリニカルシーケンス技術の開発
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 賈 慧娟、野川 駿、高橋 祥子、斉藤 憲司、加藤 久典
2. 発表標題 エビ・カニアレルギーに関する日本人のゲノムワイド関連解析
3. 学会等名 第 72 回日本栄養・食糧学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 秋元 柊, 川田久美子, 中野夏菜, 坂下友理, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 オーダメイド食事指導に向けた HDL-C に関わる SNP のシステマティックレビュー
3. 学会等名 第 7 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 永瀬浩喜
2. 発表標題 がん早期診断に向けたリキッドバイオプシーの取り組み
3. 学会等名 第 27 回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 越川直彦
2. 発表標題 がん抑制因子から促進因子に変換する EphA2 プロセシングの解明
3. 学会等名 がん抑制因子から促進因子に変換する EphA2 プロセシングの解明 シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 森田えみ、山田尚登、角谷寛、若井建志、川合紗世、岡田理恵子、田村高志、内藤真理子
2. 発表標題 がん罹患歴と朝型夜型との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第 43 回定期学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 内丸薫
2. 発表標題 ゲノムシーケンス時代における 成人 T 細胞白血病・リンパ腫の病態研究
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大野聖子
2. 発表標題 ゲノム医療を活用した不整脈診療
3. 学会等名 第 66 回日本心臓病学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Lin Jason, 平岡桐子, 養田裕行, Sakthisri Krishnamurthy, 篠崎喜脩, 渡部隆義, 高取敦志, 越川信子, Horton Paul, 永瀬浩喜
2. 発表標題 ゲノム解析によるピロールイミダゾールポリアミドで生化学的機能および臨床的副作用の予測
3. 学会等名 第 27 回日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 栗山長門、尾崎悦子、稲葉雅章、山田真介、堀井基行、黒川正夫、松井大輔、小山晃英、米田勇太郎、渡邊能行.
2. 発表標題 ヒト短時間睡眠における骨量低かリスク因子の検討
3. 学会等名 第 20 回日本骨粗鬆症学会.
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Lin Jason, 平岡桐子, Sakthisri Krishnamurthy, 井上貴博, 養田裕行, 篠崎喜脩, 渡部隆義, 高取敦志, 越川信子, 永瀬浩喜
2. 発表標題 ピロールイミダゾールポリアミドによるがん治療の評価: Chem-seq
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会 (国際学会)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Hisanaga, S., Shiozawa, S., Kobayashi, R., , Murayama, S.,, Saito, T., Ando, K., Okano, H., Kimura, T., Sharma, G.
2. 発表標題 マーモセット脳におけるタウのアイソフォーム発現とリン酸化: アルツハイマー病霊長類モデルとなりうるか
3. 学会等名 第 60 回日本神経化学学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大嶋智葉、山影祐子、河野孝夫、斎藤貴志、西道隆臣、赤津裕康、松川則之、服部光治
2. 発表標題 リーリングナルがアルツハイマー病発症に与える影響
3. 学会等名 第 17 回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィォーラム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大嶋智葉、山影祐子、河野孝夫、斎藤貴志、西道隆臣、服部光治
2. 発表標題 リーリングナルがアルツハイマー病発症に与える影響
3. 学会等名 第91回日本生化学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 越川直彦
2. 発表標題 悪性がんのバイオマーカーとしてのラミニン γ 2単鎖
3. 学会等名 第27回日本がん転移学会学術集会会長講演（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山岸誠
2. 発表標題 悪性リンパ腫における EZH1/EZH2 依存的なエピゲノム異常と創薬
3. 学会等名 第22回日本がん分子標的治療学会学術集会、Anti-Cancer Treatment Japan 合同シンポジウム（招待講演） (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小井詰 史朗, 中村 圭靖, 吉原 光代, 竹中 克也, 宮城 悦子, 宮城 洋平
2. 発表標題 異所性 CD69 発現は卵巣明細胞がん細胞の腹腔内生存に重要である (Ectopic synthesis of CD69 is important for intra-peritoneal survival of ovarian clear cell carcinoma cells)
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 長光玲央、栗山長門、小山晃英、松井大輔、尾崎悦子、渡邊功、岩井浩明、富田仁美、渡邊能行
2. 発表標題 胃がんリスク層別化検査 (ABC 分類) と動脈硬化度との関連の検討
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 北嶋洋志, 丸山玲緒, 山本英一郎, 新沼猛, 甲斐正広, 時野隆至, 仲瀬裕志, 鈴木拓
2. 発表標題 胃がん発生に関与する長鎖 non-coding RNA の同定
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、山田真介、松井大輔、小山晃英、渡邊功、今西康雄、稲葉雅章、渡邊能行
2. 発表標題 一般健常人の骨測定・骨マーカーの5年追跡結果
3. 学会等名 第20回日本骨粗鬆症学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田圭介、山田宏哉、藤井亮輔、坪井良樹、萩原千晴、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 一般住民における野菜・果物類摂取頻度と白血球中 TXNIP 遺伝子の DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第77回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 萩原 千晴、山田宏哉、藤井亮輔、近藤真理、前田圭介、橋本修二、浜島信之、鈴木康司
2. 発表標題 一般住民を対象とした BDNF 遺伝子 DNA メチル化率と認知機能との関連
3. 学会等名 第77回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鈴木康司、山田宏哉、藤井亮輔、坪井良樹、前田圭介、萩原 千晴、橋本修二、浜島信之
2. 発表標題 一般住民を対象としたビタミンE摂取量と ABCA1 遺伝子 DNA メチル化率との関連
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、長光玲央、富田仁美、渡邊能行
2. 発表標題 一般成人健常者におけるロコモ度テスト判定と筋力測定結果について
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 折茂 彰
2. 発表標題 炎症と発癌
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 藤岡 美穂, 上村 浩一, 釜野 桜子, 岩崎 夕貴, 有澤 孝吉
2. 発表標題 炎症関連遺伝子とメタボリックシンドロームの関連性の検討
3. 学会等名 第 63 回四国公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 黄色ブドウ球菌感染創における C/EBP α -miR-223-IL6 分泌経路の機能解析
3. 学会等名 第 107 回日本病理学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 松原知康, 中地亮, 諏訪園秀吾, 熱海恵理子, 渡嘉敷崇, 城戸美和子, 瓦井俊孝, 和泉唯信, 梶龍兒, 吉田眞理, 村山繁雄
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮症(HMSN-P)の一部検例
3. 学会等名 第 118 回関東臨床神経病理懇話会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村山繁雄、○諏訪園秀吾、熱海恵理子、中地亮、藤原善寿、藤暗なつみ、城戸美和子、渡嘉敷崇、松原知康、和泉唯信、齊藤祐子
2. 発表標題 沖縄型神経原性筋萎縮性側索硬化症 4 例の 臨床神経病理学的検討
3. 学会等名 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)神経変性疾患領域における基盤的調査研究班平成 30 年度班会議
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 高野 淳, 住本秀敏, 寺本晃治, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 化学療法レジメン管理の後方視研究
3. 学会等名 第 115 回日本内科学会講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 臼杵里恵, 村木功, 山岸良匡, 玉腰暁子, 磯博康
2. 発表標題 海藻の摂取頻度と循環器疾患死亡リスクとの関連 : JACC 研究
3. 学会等名 第 54 回日本循環器病予防学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 清野研一郎.
2. 発表標題 癌の悪性か・難治化に関与する新規因子 IL-34 に関する研究.
3. 学会等名 第 46 回日本臨床免疫学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 目澤 義弘、樋野 興夫、折茂 彰
2. 発表標題 癌関連線維芽細胞が示す癌促進能と筋線維芽細胞様の特性を維持するエピゲノム変化の探索
3. 学会等名 第 27 回日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 折茂 彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞と癌悪性化
3. 学会等名 第 836 回千葉県がんセンター研究所集談会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 折茂 彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞と上皮間葉移行の可塑性
3. 学会等名 第 16 回がんとハイポキシア研究会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 折茂彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞の癌悪性化機構の解明および治療標的としての展望
3. 学会等名 公益財団法人微生物化学研究会セミナー
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 三上 靖代, 南 彰, 横山 喬太, 吉村 満里菜, 石井 亜実, 大坪 忠宗, 池田 潔, 鈴木 隆
2. 発表標題 希少シアル酸分子種は老化脳に蓄積しアミロイドの凝集を促進する
3. 学会等名 糖鎖科学名古屋拠点 第 15 回『若手の力』フォーラム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 島ノ江 千里、原 めぐみ、西田 裕一郎、南里 妃名子、安方 惇、山田陽介、桧垣靖樹、田中 恵太郎
2. 発表標題 教育歴と精神ストレスおよび抑うつとの関連について：J-MICC study SAGA
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 栗山長門, 猪原匡史, 山田恵, 田邑愛子, 水野敏樹
2. 発表標題 血管性認知症診断における α -Klotho 測定は有用である-頭部 MRI による調査研究-
3. 学会等名 第 43 回日本脳卒中学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 尾崎悦子
2. 発表標題 血清 25 ヒドロキシビタミン D 欠乏と食生活・食品摂取頻度との検討
3. 学会等名 第 65 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 秋元 柊, 遠藤 香, 後藤千穂, 栗木清典
2. 発表標題 血清 HDL-C 濃度と生活習慣および遺伝子要因の関連に対する季節の影響: J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 65 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 三上春夫、宮城洋平、中村洋子、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法の開発に関する研究
3. 学会等名 第 56 回日本癌治療学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中村洋子, 三上春夫、宮城洋平、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法の開発に関する研究
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中村洋子、三上春夫、宮城洋平、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法開発に関する研究
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 三上春夫、岡本直幸、宮城 洋平、中村洋子、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法開発に関する研究 ～メタロバランス～
3. 学会等名 第 27 回 日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 藤井亮輔，近藤高明，菱田朝陽，大西丈二，内藤真理子，浜島信之，若井建志
2. 発表標題 血清尿酸値の変化率と慢性腎臓病の新規発症：J-MICC Study 大幸地区
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 北川善康、奥村和弘、鈴木拓人、渡部隆義、早田浩明、傳田忠道、永瀬浩喜、山口武人
2. 発表標題 血中微量二本鎖核酸分子を標的としたPI ポリアミドを用いたがん遺伝子変異同定法の開発と臨床応用の検討
3. 学会等名 第 27 回日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 田邊直仁、百都健、丹野高三、原田亜紀子、木下裕貴、伊藤俊貴、大橋靖雄、上島弘嗣
2. 発表標題 健診成績から要介護リスクを予測する リスクスコア計算システムの構築
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 相良康子、中村仁美、倉光球、相良康弘、松永克希、平山秀明、島村益弘、岩永正子、大隈和、浜口功、入田和男
2. 発表標題 献血者から見出された抗体陰性 HTLV-1 キャリア
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 川田久美子, 中野夏菜, 秋元 柊, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 現在の BMI および 20 歳からの BMI の増加と簡略更年期指数との関連 : J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 65 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 好中球由来 miR-223 の発現抑制は皮膚感染創における黄色ブドウ球菌排除を促進する
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 栗山長門, 尾崎悦子, 猪原匡史, 小山晃英, 松井大輔, 武下和久子, 渡邊功, 岩井浩明, 水野敏樹, 武田和夫, 山田恵, 渡邊能行
2. 発表標題 高齢者の血管性認知症診断における α -klotho の有用性
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 郭 家伶、豊田めぐみ、中矢正、道川誠、鈴木利治
2. 発表標題 細胞内アダプター分子 X11L を介した ApoE4 による細胞内情報伝達機構の解明
3. 学会等名 第 37 回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠壁多恵 内藤真理子 丸山健太 門松由佳 塚本峰子 田村高志 岡田理恵子 川合紗世 菱田朝陽 若井建志
2. 発表標題 脂質異常症と脂肪酸・炭水化物摂取の関連の KCNJ11 遺伝子多型による修飾：縦断研究による検討
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 斎藤益満、山内俊輔、佐々木大介、長谷川寛雄
2. 発表標題 次世代 HTLV-1 クロナリティ解析法の開発とその応用に向けて
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-1 学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 次世代シーケンスを活用したレトロウイルス研究
3. 学会等名 第15回 ウイルス学キャンプ (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 瀬藤光利
2. 発表標題 質量顕微鏡で見えてくるブレインサイエンス
3. 学会等名 鹿児島ブレインサイエンスカンファレンス (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川合紗世, 内藤真理子, 丸山健太, 門松由佳, 塚本峰子, 篠壁多恵, 田村高志, 岡田理恵子, 菱田朝陽, 若井建志
2. 発表標題 手指の長さの比 (第2指 : 第4指) と閉経の関連
3. 学会等名 第28回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 越川直彦
2. 発表標題 受容体チロシンキナーゼのプロセシング断片によるがん悪性化進展制御の解明とその特異抗体の医療応用
3. 学会等名 受容体チロシンキナーゼのプロセシング断片によるがん悪性化進展制御の解明とその特異抗体の医療応用 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 遠藤 香, 栗木清典 for Shizuoka-SakuragaokaJ-MICC Study group.
2. 発表標題 就業状況と仕事ストレスの生活習慣への交互作用：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第28回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 遠藤香、栗木清典
2. 発表標題 就業状況と仕事による精神ストレスの生活習慣への交互作用：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第28回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 門松由佳, 内藤真理子, 丸山健太, 塚本峰子, 篠壁多恵, 川合紗世, 岡田理恵子, 田村高志, 菱田朝陽, 若井建志
2. 発表標題 住民健診受診者における新規高血圧発症のリスク : J-MICC Study 静岡・大幸地区
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 桑原和代, 杉山大典, 平田あや, 鈴木賢二, 岡村智教.
2. 発表標題 職域健診受診者における喫煙の動脈硬化性疾患発症リスクに関する検討 : Cardio-Ankle Vascular Index (CAVI).
3. 学会等名 第 50 回日本動脈硬化学会総会・学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太, 高橋浩一, 星 京香, 伊藤浩美, 齋藤 清, 山口芳樹, 宮嶋雅一, 新井 一, 美馬達夫, 橋本康弘
2. 発表標題 新しい髄液代謝マーカー : 髄液過剰による認知症及び髄液漏出症の診断
3. 学会等名 BIO tech 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、高橋浩一、星 京香、伊藤浩美、齋藤 清、山口芳樹、宮嶋雅一、新井 一、美馬達夫、橋本康弘
2. 発表標題 新しい脳脊髄液代謝マーカーによる脳脊髄液漏出症の診断
3. 学会等名 BIO Japan 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 長嶋洋治
2. 発表標題 腎腫瘍の病理 2018 腎細胞癌 4 大組織型といつかは出遭う稀少組織型-免疫染色だけでどこまでいけるか-
3. 学会等名 第 79 回日本病理学会関東支部会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、高橋浩一、星 京香、伊藤浩美、宮嶋雅一、新井 一、美馬達夫、本多たかし、齋藤 清、橋本康弘
2. 発表標題 髄液産生マーカーとしてのトランスフェリン
3. 学会等名 京都髄液フォーラム 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、高橋浩一、星 京香、伊藤浩美、不破尚志、菅野真由美、山口芳樹、宮嶋雅一、新井 一、美馬達夫、本多たかし、齋藤 清、橋本康弘
2. 発表標題 髄液代謝異常症とトランスフェリン糖鎖異性体
3. 学会等名 第 37 回日本糖質学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、星 京香、伊藤浩美、不破尚志、安部英理子、齋藤 清、宮嶋雅一、新井 一、光藤 尚、荒木信夫、高橋浩一、美馬達夫、橋本康弘
2. 発表標題 髄液糖鎖マーカーとしての脳型トランスフェリン
3. 学会等名 第 12 回東北糖鎖研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 内丸薫
2. 発表標題 成人 T 細胞性白血病・リンパ腫診療の現状と今後～HTLV-1 キャリアから ATL 治療まで～
3. 学会等名 第 5 回日本 HTLV-2 学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 山岸誠
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病における遺伝子発現制御の異常
3. 学会等名 第 34 回高峰カンファレンス（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神科臨床と死後脳とを結ぶ研究とは
3. 学会等名 第 114 回日本精神神経学会総会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神疾患死後脳研究：ジェネティックニューロパソロジー及びリソース利用の有用性
3. 学会等名 第 40 回 日本生物学的精神医学会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 國井泰人、日野瑞城、松本純弥、長岡敦子、丹羽真一、矢部博興
2. 発表標題 精神疾患死後脳研究の最前線
3. 学会等名 第 13 回日本統合失調症学会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神疾患死後脳研究の実際
3. 学会等名 第 40 回 日本生物学的精神医学会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 森田えみ、川合紗世、内藤真理子
2. 発表標題 静岡県の中高年における森林散策頻度の変化：2006～2007 年とその 5 年後の比較
3. 学会等名 第 129 回日本森林学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 寺田達弘、小尾智一、横倉正倫、武内智康、島田斉、須原哲也、樋口真人、松平敬史、尾内康臣
2. 発表標題 早期アルツハイマー病におけるタウ病変の進展は活性化ミクログリアを誘導する
3. 学会等名 第37回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 祖父江顕、遠藤史人、小峯起、村山繁雄、山中宏二
2. 発表標題 早期アルツハイマー病理を呈する患者脳における神経炎症関連遺伝子発現解析
3. 学会等名 第37回日本認知症学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口茂夫、高橋信、石田孝宣、角川陽一郎、野水整、大内憲明、加藤俊介、石岡千加史
2. 発表標題 早期乳がん予後予測バイオマーカーTP53 signatureの簡易測定法の開発と分子生物学的意義
3. 学会等名 第26回日本乳癌学会学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大野美紀子 松浦博 西清人 岩崎広高 松田真太郎 西英一郎
2. 発表標題 多機能プロテアーゼによる心拍数制御機構
3. 学会等名 日本循環薬理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 単一細胞分析データマイニングによる HTLV-1 持続潜伏感染機構の解明
3. 学会等名 平成 29 年度 HTLV-1 関連疾患研究領域研究班合同発表会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 和氣宗, 田中佐智子, DODGE Hiroko, 喜多義邦, 高嶋直敬, 武地一, 早川岳人, 三浦克之, 上島弘嗣
2. 発表標題 地域一般住民高齢者を対象とした腹囲と領域別認知機能との関連：高島研究
3. 学会等名 第 54 回日本循環器病予防学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 遠藤 香, 栗木清典, for Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study Group
2. 発表標題 地域在宅高齢者の認知機能と血清葉酸濃度の関連：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 65 回日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岡澤 裕、水越 幸輔、小山 侑、大久保 捷奇、Kaidiliavi Sulidan、伊藤 恭彦、小見山 博光、小島 豊、五藤 倫敏、垣生 園子、樋野 興夫、折茂 彰、坂本 一博
2. 発表標題 中間型上皮間葉移行による患者大腸癌細胞クラスターの転移への寄与
3. 学会等名 第 29 回 日本消化器癌発生学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 竹中 克也, 小森 由香子, 中村 圭靖, 小井詰 史朗, 宮城 洋平
2. 発表標題 低酸素で発現誘導される ATP-grasp スーパーファミリー酵素 (Expression of an ATP-grasp superfamily enzyme under hypoxia)
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 森田えみ、 若井建志、川合紗世、岡田理恵子、田村高志、篠壁多恵、内藤真理子
2. 発表標題 都市住民における緑地環境へのふれあいとメンタルヘルスとの関連：J-MICC Study 大幸研究
3. 学会等名 第 59 回 日本心身医学会総会ならびに学術講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 長岡敦子、國井泰人、日野瑞城、松本純弥、丹羽真一、竹島明、那波宏之、柿田明美、矢部博興
2. 発表標題 統合失調症死後脳における ALDH4A1 についてのジェネティックニューロパソロジー,
3. 学会等名 第 40 回 日本生物学的精神医学会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 和田明、國井泰人、日野瑞城、松本純弥、長岡敦子、丹羽真一、竹島明、高橋均、那波宏之、柿田明美、笠井清登、矢部博興
2. 発表標題 統合失調症脳における慢性炎症関連分子のジェネティックニューロパソロジー
3. 学会等名 第 13 回日本統合失調症学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 栗木清典、遠藤香、後藤千穂.
2. 発表標題 内臓脂肪面積と BMI に対する緑茶フラボノイド摂取量の関連における季節変動: J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 西田裕一郎、原めぐみ、桧垣靖樹、田口尚人、島ノ江千里、南里妃名子、中村和代、今泉猛、坂本龍彦、安方惇、三好伸幸、山田陽介、堀田美加子、東元健、副島英伸、新地浩一、田中恵太郎
2. 発表標題 日常身体活動と PYCARD 遺伝子メチル化の縦断的関連
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 坂下友理, 秋元 柊, 川田久美子, 中野夏菜, 後藤千穂, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 日本人の肥満に対する食物繊維摂取と腸内細菌叢組成の関連: 横断研究
3. 学会等名 第 7 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 下敷領一平, 指宿りえ, 西本大策, 内藤真理子, 若井建志, 嶽崎俊郎, J-MICC Study Group
2. 発表標題 日本人一般集団における飲酒量と検診結果の関連に関する横断的研究: J-MICC 研究より
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 丸山健太, 川合紗世, 内藤真理子, 門松由佳, 塚本峰子, 篠壁多恵, 田村高志, 菱田朝陽, 若井建志
2. 発表標題 日本人集団における全がん罹患と GGT1 遺伝子多型 (rs4820599) および血中 γ -GTP 濃度との関連
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 原めぐみ, 八谷剛史, 西田裕一郎, 島ノ江千里, 清水厚志, 田中恵太郎
2. 発表標題 日本人成人の余暇時間の運動に関する GWAS 研究: J-MICC Study
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、藤岡美穂、岩崎夕貴、有澤孝吉
2. 発表標題 日本人男性における大豆食品や大豆イソフラボンの摂取状況と動脈スティフネスとの関連
3. 学会等名 第 88 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、Bahari Tirani、藤岡美穂、岩崎夕貴、有澤孝吉
2. 発表標題 日本人男性における大豆食品摂取と動脈スティフネスとの関連：J-MICC Study 徳島地区調査
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 折茂 彰、伊藤 恭彦、目澤 義弘、Kaidiliavi Sulidan、Nadila Wali、竹田 省、奥村 康、竹田 和由、樋野 興夫、浜田 道昭、松村 優子
2. 発表標題 乳癌内線維芽細胞と癌浸潤・転移
3. 学会等名 第 27 回日本癌病態治療研究会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 三上 靖代, 南 彰, 石井 亜実, 横山 喬太, 大坪 忠宗, 池田 潔, 鈴木 隆
2. 発表標題 認知症関連ガングリオシドの代謝に及ぼす希少シアル酸分子種の影響
3. 学会等名 日本薬学会第 138 年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、齋藤 清、星 京香、橋本康弘、宮嶋雅一、新井 一、高橋浩一、美馬達夫
2. 発表標題 脳脊髄液減少症と脳型トランスフェリン
3. 学会等名 第 17 回日本脳脊髄液圧減少症研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、星 京香、伊藤浩美、齋藤 清、宮嶋雅一、新井 一、高橋浩一、美馬達夫、光藤 尚、荒木信夫、橋本康弘
2. 発表標題 脳脊髄液減少症における髄液バイオマーカー
3. 学会等名 第 71 回日本自律神経学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 笠井淳司、勢力薫、丹生光咲、橋本均
2. 発表標題 脳全体を高速・高精細にみる全脳イメージングシステム FAST
3. 学会等名 第 43 回レーザー顕微鏡研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 脳領域間の違いに着目したアルツハイマー病研究
3. 学会等名 第 25 回メイヨーニューロサイエンスフォーラム
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 片岡 瑛子、大塩 恭彦、林 一喜、岡本 圭伍、賀来 良輔、五十嵐 知之、寺本 晃治、花岡 淳
2. 発表標題 肺がんの低酸素応答における浸潤のメカニズム
3. 学会等名 第 35 回日本呼吸器外科学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 田中 ひかり、近藤 和、陳 西貴、本間 秀典、田川 一彦、Aurelian Kerever、青木 茂樹、斉藤 貴志、西道 隆臣、村松 慎一、藤田 慶大、岡澤 均
2. 発表標題 発達障害原因遺伝子 PQBP1 はアルツハイマー病態を制御する
3. 学会等名 第 60 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 下敷領一平、指宿りえ、Yora Nindita、嶋谷圭一、桑原和代、中畑典子、前之原茂穂、嶽崎俊郎
2. 発表標題 肥満及び糖代謝異常に対する間食習慣と宿主要因の相互作用に関する研究
3. 学会等名 第 28 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 野神さくら、鳶 美幸、可児美月、中野夏菜、川田久美子、秋元 柊、坂下友理、遠藤 香、栗木清典
2. 発表標題 肥満予防のための腸内細菌叢とたんぱく質摂取に関するシステマティックレビュー
3. 学会等名 第 7 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 指宿りえ、下敷領一平、西本大策、嶽崎俊郎
2. 発表標題 非アルコール性脂肪性肝疾患の経時的変化の男女差に関するコホート研究
3. 学会等名 第 77 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 寺本晃治、五十嵐知之、住本秀敏、醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌におけるがん関連線維芽細胞の PD-L1 発現
3. 学会等名 第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 寺本晃治、五十嵐知之、住本秀敏、醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌におけるがん関連線維芽細胞の PD-L1 発現制御
3. 学会等名 日本人類遺伝学会 第 63 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 寺本晃治、五十嵐知之、住本秀敏、醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌における血中可溶性 PD-L1 の継時的変動について
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大野聖子、和田悠子、堀江稔
2. 発表標題 不整脈原性右室心筋症に特異的な遺伝子変異の病原性を考える
3. 学会等名 第 4 回日本心筋症研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大塚隆生
2. 発表標題 分岐型 IPMN の治療：手術 VS 経過観察・SpyGlassDS 術式決定
3. 学会等名 第 49 回日本膵臓学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 北嶋洋志, 丸山玲緒, 山本英一郎, 新沼猛, 甲斐正広, 佐々木泰史, 時野隆至, 仲瀬裕志, 鈴木拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がんに関連する長鎖 non-coding RNA の同定と機能解析
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 北嶋洋志、丸山玲緒、山本英一郎、新沼 猛、甲斐正広、高澤 啓、時野隆至、仲瀬裕志、鈴木 拓
2. 発表標題 慢性胃炎および胃がん関連長鎖 non-coding RNA の同定と機能解析
3. 学会等名 第 4 1 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 村上友太、星 京香、伊藤浩美、不破尚志、菅野真由美、本多たかし、黒田直人、齋藤 清、中島 円、宮嶋雅一、新井 一、橋本康弘
2. 発表標題 脈絡叢組織に対するレクチン染色を用いた形態学的検討
3. 学会等名 第 19 回日本正常圧水頭症学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 網羅的分子ネットワーク解析が紐解く新たな神経変性病態と治療応用
3. 学会等名 第 55 回日本臨床分子医学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 寫 美幸, 可児美月, 野神さくら, 川田久美子, 中野夏菜, 秋元 柊, 坂下友理, 遠藤 香, 栗木清典
2. 発表標題 緑茶摂取による血糖降下作用に関するシステマティックレビュー
3. 学会等名 第 7 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 横山 喬太, 南 彰, 三上 靖代, 吉村 満里菜, 海野けい子, 大坪 忠宗, 池田 潔, 鈴木 隆
2. 発表標題 老化脳に蓄積する希少糖分子がアミロイド β 蓄積に及ぼす影響の解明
3. 学会等名 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 横山 喬太, 南 彰, 三上 靖代, 吉村 満里菜, 海野けい子, 大坪 忠宗, 池田 潔, 鈴木 隆
2. 発表標題 老化脳に蓄積する希少糖分子が認知症に及ぼす影響の解明
3. 学会等名 糖鎖科学名古屋拠点 第15回『若手の力』フォーラム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 廣野誠子、川井学、岡田健、宮澤基樹、北畑裕司、小林良平、上野昌樹、速水晋也、須崎紀彦、中森幹人、中村公紀、尾島敏康、柳澤昭夫、山上裕機
2. 発表標題 膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)における外科的切除の至適タイミングについての検討
3. 学会等名 JDDW 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 多胡哲郎、豊原潤、原田龍一、古本祥三、岡村信行、工藤幸司、藤ヶ崎純子、村山繁雄、石井賢二
2. 発表標題 18F-THK5351 のメラニン含有細胞結合性評価と構造活性相関研究.
3. 学会等名 第17回放射性医薬品・画像診断薬研究会 第1回日本核医学会分科会放射性薬品化学研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鈴木和香子, 烏 仁, 遠藤 香, 栗木清典.
2. 発表標題 20歳から現在の体重増加による肥満に対する家庭環境の影響 : J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuta Murakami, Koichi Takahashi, Kyoka Hoshi, Hiromi Ito, Mayumi Kanno, Kiyoshi Saito, Kenneth Nollet, Yoshiki Yamaguchi, Tatsuo Mima and Yasuhiro Hashimoto:
2. 発表標題 A CSF biomarker for diagnosing spontaneous intracranial hypotension
3. 学会等名 The 9th Meeting of the International Society for Hydrocephalus and Cerebrospinal Fluid Disorders (Hydrocephalus 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hiroko Nakagawa, Hidemi Ito, Isao Oze, Keitaro Matsuo, Study Group J-MICC.
2. 発表標題 A genome-wide association study in the Japanese population identifies 12q24.12-13 locus for habitual coffee consumption.
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Straniero L, Guella I, Rimoldi V, Parkkinen L, Young A, Asselta R, Follett J, Soldà G, Saba E, Sossi V, Stoessl J, Nishioka K, Hattori N, Rajput A, Cilia R, Goldwurm S, Farrer M, Pezzoli G, Rajput A, Duga S.
2. 発表標題 A member of the HSP40/DNAJ family is a novel gene for early-onset parkinsonism, Poster 1058,
3. 学会等名 International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Motomasa Tanaka
2. 発表標題 Abnormal local translation in dendrites impairs cognitive functions in neuropsychiatric disorders
3. 学会等名 The 12th Uehara international symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三澤日出巳.
2. 発表標題 ALSにおける運動ニューロン・サブタイプの選択的脆弱性の解析.
3. 学会等名 第61回日本薬学会関東支部大会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 M. Mimuro, Y. Kokubo, R. Sasaki, S. Morimoto, S. Murayama, Y. Iwasaki, M. Yoshida, S. Kuzuhara
2. 発表標題 Amyotrophic lateral sclerosis and parkinsonism-dementia complex that related to the focal area in Kii peninsula
3. 学会等名 93rd Annual Meeting of the American Association of Neuropathologists (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kagari Koshi-Mano, Tatsuo Mano, Atsushi Iwata
2. 発表標題 Analysis of Neuron-specific histone modifications.
3. 学会等名 23th World Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yohko Nakamura, Yasutoshi Tatsumi, Kazuhiro Okumura, Atsushi Takatori, Yoshiaki Maru, Sana Yokoi, Miki Ohira, Yoshihiro Nabeya, Satoshi Fukasawa, Jin Katayama, Haruo, Mikami, Hiroki Nagase
2. 発表標題 Analysis of non-synonymous genetic variations associated with cancer risk by a prospective cohort study
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Goto C, Endoh K, Kuriki K.
2. 発表標題 Association between four season's average of urinary sodium excretion in 24-hours and salty foods in a food frequency questionnaire: the J-MICC Sakura Diet Study.
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuichiro Nishida, Yasuki Higaki, Naoto Taguchi, Megumi Hara, Hidenobu Soejima, Keitaro Tanaka, et al.
2. 発表標題 Association between objectively measured physical activity and methylation of PYCARD gene in the Japanese general population
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kouya Shiraishi, Yukinori Okada, Michiaki Kubo, Takashi Kohno1, et al.
2. 発表標題 Association of variations in HLA class II and other loci with susceptibility to EGFR-mutated lung adenocarcinoma.
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shiraishi K, ..., Daigo Y, ..., Kohno T.
2. 発表標題 Association of variations in HLA-class II and other loci with susceptibility to EGFR-mutated lung adenocarcinoma
3. 学会等名 第76回日本癌学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Suzuki W, Wu Ren, Endoh K, Kuriki K, Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study Group.
2. 発表標題 Associations between body weight gain from 20 years old and family factors:the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study.
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中野 和民、野田 奈津美、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 ATL細胞の組織特異的遊走メカニズムの探索
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsunemi T, Wado A, Hattori N, Krainc D.
2. 発表標題 ATP13A2/PARK9 regulates intracellular A Synuclein levels through exocytotic pathways
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN2017)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Iida M, Kimura H, Kameyama A, Maruyama M.
2. 発表標題 Bmi-1 controls cancer cell motility and invasion through the glycosyltransferase C2GnT2
3. 学会等名 第 40 回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Iida M, Kimura H, Kameyama A, Maruyama M.
2. 発表標題 Bmi-1 controls cancer cell motility and invasion through the glycosyltransferase C2GnT2.
3. 学会等名 Gordon Research Conferences (Aging) (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Yamakoshi K, Iida M, Kimura H, Kameyama A, Maruyama M.
2. 発表標題 Bmi-1 controls cancer cell motility and invasion through the glycosyltransferase C2GnT2.
3. 学会等名 Keystone Symposia (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Itagaki T, Yamagishi K, Umesawa M, Wakai K, Watanabe Y, Iso H, Tamakoshi A
2. 発表標題 Boiled bean intake and colorectal cancer incidence among Japanese: The JACC Study
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akira Orimo, Yasuhiko Ito, Yoshihiro Mezawa, Kaidiliavi Sulidan, Nadila Wali1, Okio Hino, Kazuyoshi Takeda, Michiaki Hamada, Yuko Matsumura
2. 発表標題 CAFs boost mammary cancer invasion and metastasis via formation of the epithelial and mesenchymal tumor cell cluster.
3. 学会等名 English oral 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshihiro Mezawa, Chikao Morimoto, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題 Carcinoma-associated fibroblasts attenuate CD26/dipeptidyl peptidase-4 expression via activation of the TGF- β -Smad2/3 pathway.
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yasuhiko Ito, Yuko Matsumura, Yoshihiro Mezawa, Kaidiliavi Sulidan, Nadila Wali, Yasuhiko Terao, Satoru Takeda, Ko Okumura, Kazuyoshi Takeda, Okio Hino, Akira Orimo
2. 発表標題 Carcinoma-associated fibroblasts promote metastatic seeding of the highly epithelial human breast carcinoma cell cluster with a quasi-mesenchymal trait.
3. 学会等名 poster 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shoki Okubo, Yoshihiro Mezawa, Yasuhiko Ito, Sumio Watanabe, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題 Carcinoma-associated fibroblasts upregulate endoglin expression to mediate their activated myofibroblastic traits.
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Shoki Okubo, Yoshihiro Mezawa, Yasuhiko Ito, Sumio Watanabe, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題	Carcinoma-associated fibroblasts upregulate endoglin expression to mediate their activated myofibroblastic traits.
3. 学会等名	第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	中島誠, 渡邊真理子, 内丸薫, 堀江良一.
2. 発表標題	CD30 シグナルにおけるリガンド・レセプター複合体の内在化と細胞内輸送.
3. 学会等名	第79回日本血液学会学術集会.
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	藤井亮輔, 道下弘紀, 立野雄也, 木村有莉菜, 松下真也, 古田奨, 塚本晴可, 鈴木康司, 若井建志, 近藤高明
2. 発表標題	CD36 遺伝子型 (rs1761667, rs1527483) と生体指標および栄養素摂取量との関連
3. 学会等名	第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 吉田 裕孝
2. 発表標題 Characterization of extracellular tau
3. 学会等名 第36回日本認知学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a biomarker and therapeutic target for respiratory tract cancers
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi and Yataro Daigo
2. 発表標題 Characterization of URST1 as a prognostic biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 2017 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yasuhiro Hashimoto
2. 発表標題 CNS-derived biomarkers: Their decrease in iNPH and increase in SIH, spontaneous intracranial hypotension
3. 学会等名 Hydrocephalus Round Table in Kobe (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 Common pathologies across multiple neurodegenerative diseases revealed from unbiased approaches
3. 学会等名 MyNEURO 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamagishi M, Nakano K, Fujikawa D, Kobayashi S, Araya N, Sato T, Yagishita N, Iwanaga M, Utsunomiya A, Tanaka Y, Yamano Y, Watanabe T, Uchimaru K
2. 発表標題 Comparative Transcriptome Analysis of HTLV-1-infected cells and ATL cells
3. 学会等名 18th International Conference on Human Retrovirology : HTLV and Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Firouzi S, Farmanbar A, Sarum S, Kobayashi S, Nakano K, Park SJ, Nakai K, Watanabe T, Suzuki Y, Uchimaru K.
2. 発表標題	Comprehensive clonality Analysis of HTLV-1 infected cells integrating cells surface markers of ATL progression, genome wide profiling of provirus integration sites and mutation patterns.
3. 学会等名	The 18th International Conference on Human Retrovirology, HTLV-1 & Related Viruses (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	森亮一
2. 発表標題	Comprehensive Identification of Wound Healing and Inflammation miRNAs Reveals a Key Role for miR-223 in Neutrophilic Clearance of S. aureus at Wound Sites.
3. 学会等名	Gordon Research Conferences, Tissue Repair & Regeneration (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	森亮一
2. 発表標題	Comprehensive identification of wound healing and inflammation miRNAs reveals a key role for miR-223 in neutrophilic clearance of Staphylococcus aureus at wound sites
3. 学会等名	33rd Ernst Klenk Symposium in Molecular Medicine- Tissue regeneration, wound healing and fibrosis: Translating basic concepts into regenerative therapy (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 Yoshihiro Mezawa, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題 Cross-talk between histone deacetylase and TGF- β signaling in carcinoma-associated fibroblasts
3. 学会等名 先端モデル動物支援プラットフォーム 総括支援活動・若手支援技術講習会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ukawa S, Zhao W, Yatsuya H, Yamagishi K, Iso H, Tamakoshi A
2. 発表標題 Daily walking time and pneumonia mortality among elderly with/without medical history of myocardial infarction or stroke
3. 学会等名 The AHA Epidemiology and Prevention/Lifestyle 2017 Scientific Sessions (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomiyo Nakamura
2. 発表標題 Dairy products and cardiovascular diseases
3. 学会等名 The 9th Annual Congress of Cardiology-2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Makoto Yamagishi, Makoto Hori, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru, et al.
2. 発表標題 Development and molecular analysis of synthetic lethality by targeting EZH1 and EZH2 in malignant lymphomas
3. 学会等名 第79回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamagishi M, Hori M, Fujikawa D, Honma D, Adachi N, Ohsugi T, Kobayashi S, Utsunomiya A, Tsukasaki K, Tobinai K, Araki K, Watanabe T, Uchimaru K et al.
2. 発表標題 Development and Molecular Analysis of Synthetic Lethality by Targeting EZH1/2 in ATL and HTLV-1-infected cells.
3. 学会等名 The 18th International Conference on Human Retrovirology, HTLV-1 & Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akimoto S, Endoh K, Wu.Re, Suzuki W, Goto C, Kuriki K.
2. 発表標題 Development and validation of estimation model on LDL-C concentration according to dietary and genetic factors:the J-MICC Sakura Diet Study.
3. 学会等名 The 22nd Shizuoka Forum on Health and Longevity
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura H, Yamagishi K, Iso H, Tamakoshi A
2. 発表標題 Dietary soy intake and mortality from coronary heart diseases among Japanese: The JACC Study
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 Distinct spatiotemporal accumulation of N-truncated and full-length A β 42
3. 学会等名 第36回 日本認知症学会 学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲田優紀、勝屋弘雄、宮里 パオラ、Benjy Tan Jek Yang、岩瀬早織、鹿子木実咲、松尾美沙希、Islam Mohammad Saiful、畑 裕之、山野嘉久、佐藤賢文
2. 発表標題 DNA プローブを活用した高感度 HTLV-1 トランスクリプトーム解析
3. 学会等名 日本ウイルス学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Wu Ren, Suzuki W, Endoh K, Kuriki K, Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study Group.
2. 発表標題	Effects of eating rate for each risk of metabolic syndrome and potential metabolic syndrome patients and the confounding factors: the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study.
3. 学会等名	The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Shoki Okubo, Yoshihiro Mezawa, Yasuhiko Ito, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題	Endoglin expression mediates myofibroblastic and tumor-promoting carcinoma-associated fibroblasts in human breast carcinomas.
3. 学会等名	第77回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Akira Orimo, Yasuhiko Ito, Yoshihiro Mezawa, Kaidiliavi Sulidan, Nadila Walil, Okio Hino, Kazuyoshi Takeda, Michiaki Hamada, Yuko Matsumura
2. 発表標題	English oral presentation : CAFs boost mammary cancer invasion and metastasis via formation of the epithelial and mesenchymal tumor cell cluster.
3. 学会等名	第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 Yamagishi K
2. 発表標題 Epidemiology and prevention of cardiovascular disease: Experiences from CIRCS, JPHC and JACC studies
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazumi Nakano, Koichi Yokoyama, Shuichi Sin, Nobuaki Karasawa, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru
2. 発表標題 Exploring new functional aspects of HTLV-1 Rex to manipulate host-cellular pathways for viral replication.
3. 学会等名 18th Conference on Human Retrovirology; HTLV-1 and Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Makoto Yamagishi, Dai Fujikawa, Makoto Hori, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru, et al.
2. 発表標題 EZHI/2, SWI/SNF, and MLL2 dependent heterochromatin formation and abnormal transcriptome in hematological malignancies
3. 学会等名 59th ASH Annual Meeting and Exposition (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山岸誠、堀真琴、藤川大、本間大輔、安達宣明、大杉剛生、中野和民、中島誠、小林誠一郎、岩永正子、宇都宮與、岡田誠治、塚崎邦弘、飛内賢正、荒木一司、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 EZH1/2 阻害による悪性リンパ腫のエピゲノム制御
3. 学会等名 第 79 回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 笠井淳司、勢力薫、橋本岳、丹生光咲、山口瞬、中雄一郎、五十嵐久人、田沼将人、中澤敬信、井上謙一、高田昌彦、橋本均
2. 発表標題 FAST, high-speed serial-sectioning imaging for whole brain analysis with high scalability
3. 学会等名 Neuroscience2017 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山本 菜央佳、中野 和民、宇都宮 與、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 FoxM1 : ATL 細胞の新たな治療標的因子としての可能性
3. 学会等名 第 4 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 FTLD-TDP-43 and FTLD-FUS. Emerging Concepts in the Biology of Frontotemporal Lobar Degeneration
3. 学会等名 Alzheimer' s Association International Conference (AAIC) 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hirotaka Matsuo
2. 発表標題 Genetic analysis of gout: GWAS and candidate gene analysis.
3. 学会等名 7th Oriental Gout Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsuo H, Akiyoshi N, Nakaoka H, Yamamoto K, ..., Dalbeth N, Hosoya T, Inoue I, Takahashi A, Kubo M, Ooyama H, Shimizu T, Ichida K, Merriman TR, Shinomiya N
2. 発表標題 Genome-wide association study of clinically defined gout and subtypes identifies multiple susceptibility loci including transporter genes.
3. 学会等名 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics. (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Madoka Kuramitsu, Tsuyoshi Sekizuka, Chieko Matsumoto, Rieko Sobata, Yasuko Sagara, Makoto Kuroda, Masahiro Satake, Kazuo Itabashi, Kazu Okuma, Isao Hamaguchi
2. 発表標題	Genomic feature of HTLV-1 in Western blot indeterminate
3. 学会等名	第 18 回国際ヒトレトロウイルス HTLV 会議 (国際学会)
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名	Hishida A, Nakatochi M, Tanaka K, Ohnaka K, Takezaki T, Furusho N, Suzuki S, Watanabe Y, Arisawa K, Kita Y, Miura K, Kuriki K, Mikami H, Hosono S, Kubo M, Wakai K, Tanaka H
2. 発表標題	GWAS of renal function traits in a Japanese population-based cohort- the J-MICC Study
3. 学会等名	第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名	Yuki Inada, Hiroo Katsuya, Atae Utsunomiya, Yorifumi Satou, et al.
2. 発表標題	Highly sensitive viral RNA-seq is a powerful tool to analyze the viral transcripts in HTLV-1-infected individuals
3. 学会等名	the 59th American Society of Hematology (国際学会)
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名 Tada M, Koyano S, Doi H, Takeuchi H, Tanaka F. et al
2. 発表標題 Histopathologic features of neuroferritinopathy - an autopsy case study
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hitoshi Okazawa
2. 発表標題 HMGB1 and Neurodegeneration
3. 学会等名 8th International DAMPs and Alarmins Symposium (iDEAs) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kyota Fujita, Kazumi Motoki, Kazuhiko Tagawa, (他6名), Hitoshi Okazawa.
2. 発表標題 HMGB1 TRIGGERS NEURITE DEGENERATION VIA TLR4-MARCKS, AND IS A POTENTIAL THERAPEUTIC TARGET FOR ALZHEIMER' S DISEASE.
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kyota Fujita, Kazumi Motoki, Kazuhiko Tagawa, (他 10 名), Hitoshi Okazawa.
2. 発表標題 HMGB1, a pathogenic molecule that induces neurite degeneration via TLR4-MARCKS, is a potential therapeutic target for Alzheimer's disease
3. 学会等名 第 40 回日本神経科学大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Nishioka K, Hirano M, Stoessel AJ, Yoshino Y, Imamichi Y, Ikeda A, Li Y, Funayama M, Yamada I, Yusaku N, Sossi V, Farrer M, Hattori N.
2. 発表標題 Homozygous alpha-synuclein A53V in familial Parkinson's disease,
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN2017)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山岸誠
2. 発表標題 HTLV-1 感染によるエピジェネティックな NF-kB 活性化とその意義
3. 学会等名 第 4 回日本 HTLV-1 学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 石崎伊純、山岸誠、志賀遥菜、宇都宮與、田中勇悦、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 HTLV-1 感染細胞における JAK/STAT 経路の標的遺伝子の同定と機能的意義の検討
3. 学会等名 第4回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 井上 由紀子、中村 仁美、相良 康子、倉光 球、大隈 和、守田 麻衣子、後藤 信代、浜口 功、島村 益広、入田 和男
2. 発表標題 HTLV-1 抗体陽転者のプロウイルス量(PVL)抑制に関与する抗体
3. 学会等名 第4回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Toyoda M , Nakaya T, Michikawa M. and Suzuki T.
2. 発表標題 Identification of ApoE4-X11L Regulated Down Stream Genes Related to the Late-Onset AD.
3. 学会等名 Alzheimer's Association International Conference 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, and Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of candidate lung cancer neoantigens by systematic screening with next generation sequencing
3. 学会等名 第76回 日本癌学会年次総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nanumi Han, Muhammmad Baghdadi, Haruka Wada, Ken-ichiro Seino
2. 発表標題 Identification of factors that affect myeloid cells in immunotherapeutic-resistant tumors.
3. 学会等名 第46回日本免疫学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of URST1 as a biomarker and therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第62回 日本人類遺伝学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yoshihiro Yoshitake, Masanori Shinohara, Yohei Miyagi, Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of URST1 as a prognostic biomarker and therapeutic target for lung and oral cancers
3. 学会等名 第15回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Muhammad Baghdadi, Ken-ichiro Seino
2. 発表標題 IL-34 as a prognostic biomarker and a therapeutic target in cancer.
3. 学会等名 Cytokines2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tatsuo Mano, Atsush Iwata
2. 発表標題 In vitro AD model with human neuronal progenitor cells demonstrates BRCA1 involvement in DNA repair in differentiated neuronal cells. 23th World Congress of Neurology
3. 学会等名 23th World Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tago, T., Toyohara, J., Harada, R., Furumoto, S., Okamura, N., Kudo, Y., Takahashi-Fujigasaki, J., Murayama, S., Ishii, K.
2. 発表標題 In vitro characterization of [18F]THK5351 binding to melanin-containing cells.
3. 学会等名 European Association of Nuclear Medicine 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Inflammation-related miR-142 family is associated with longevity and metabolism in vivo
3. 学会等名 第40回日本基礎老化学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura H, Yamagishi K, Muraki I, Iso H, Tamakoshi A
2. 発表標題 Intake of potato and mortality from cardiovascular disease in community-based population
3. 学会等名 Tsukuba Global Science Week 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 宮里パオラ、タン ベンジー ジェック ヤン、徳永美知代、松尾美沙希、勝屋弘雄、稲田優紀、佐藤賢文
2. 発表標題 Integral transcriptomic and epigenetic analyses of HTLV-1 proviruses in infected cell
3. 学会等名 第4回日本HTLV-1学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kaori ENDOH、Kiyonori KURIKI
2. 発表標題 Interaction between job status and psychological stress to life-style factors: the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study
3. 学会等名 IEA-WCE2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Endoh K, Kuriki K, J-MICC Study Group for Shizuoka-Sakuragaoka.
2. 発表標題 Interaction between job status and psychological stress to life-style factors: the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Iwata
2. 発表標題 Is disease modifying therapy for Alzheimer' s disease possible?
3. 学会等名 Successful Brain Ageing and Longevity (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 五十嵐知之、寺本晃治、花岡淳、醍醐弥太郎
2. 発表標題 I 期非小細胞肺癌における術後再発と PD-L1 蛋白発現強との関連性
3. 学会等名 第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Akimoto S, Endoh K, Wu. Re, Suzuki W, Goto C, Kuriki K.
2. 発表標題 LDL-C concentration is estimated by dietary factors with considering the genetic variation among Japanese: the J-MICC Sakura Diet Study.
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森 聡生, 波田野 琢, 服部 信孝
2. 発表標題 Metabolomic biomarkers of atypical Parkinson's syndrome
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Satoshi Nishizuka
2. 発表標題 Microbiota and Chemotherapy: A Downstream Finding of RPPA Biomarker Screening
3. 学会等名 2017 RPPA Global Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 microRNA-223 発現制御は黄色ブドウ球菌感染創の改善に有効である
3. 学会等名 第47回日本創傷治癒学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Kuriyama N, Koyama T, Ihara M, Mizuno T, Ozaki E, Matsui D, Watanabe I, Kondo M, Tokuda T, Tamura A, Yamada K, Akazawa K, Takeda K, Takada A, Mizuno S, Nakagawa M, Watanabe Y.
2. 発表標題	Mid-regional pro-adrenomedullin levels are associated with progression of deep white matter lesions in the brain accompanying cognitive decline.
3. 学会等名	The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017). (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	森亮一
2. 発表標題	MiR-142 Is Required for Staphylococcus aureus Clearance at Skin Wound Sites via Small GTPase-Mediated Regulation of the Neutrophil actin Cytoskeleton.
3. 学会等名	第9回日本 RNAi 研究会・第4回日本細胞外小胞学会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	森亮一
2. 発表標題	MiR-142 は small GTPase 介した好中球細胞骨格制御による黄色ブドウ球菌感染創の改善に必須である
3. 学会等名	第40回日本分子生物学会年会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 Hara M, Nishida Y, Fuku N, Shimano C, Nanri H, Taguchi N, Kawai K, Li YS, Kasai H, Higaki Y, Tanaka K.
2. 発表標題 Mitochondrial haplogroups modify the effect of physical activity on urinary levels of 8-hydroxydeoxyguanosine in middle-aged Japanese subjects
3. 学会等名 The 21st International Epidemiology Association (IEA) ,World Congress of Epidemiology (WCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Yamaguchi , S. Takahashi , T. Nomizu , Y. Kakugawa , T. Ishida , S. Kato , C. Ishioka
2. 発表標題 Molecular feature and clinical use development of gene expression profile “TP53 signature” in early stage breast cancer
3. 学会等名 ESMO 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shimizu J
2. 発表標題 MYOPATHY PATHOLOGY
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 *Ohno M, *Chen P-M, Hiwasa T, Nishi K, Saijo S, Sakamoto J, Morita Y, Matsuda S, Watanabe S, Kuwabara Y, Ono K, Imai M, Inoue K, Murai T, Inada T, Tanaka M, Kita T, Kimura T, and Nishi E.
2. 発表標題 Nardilysin is a promising biomarker for the early diagnosis of acute coronary syndrome.
3. 学会等名 日本循環器学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Atsushi Iwata
2. 発表標題 Neuron-specific methylome analysis reveals epigenetic regulation and tau-related dysfunction of BRCA1 in Alzheimer's disease.
3. 学会等名 The 7th BRI International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hattori N, Saiki S, Hatano T, Fujimaki M, Ishikawa KI, Oji Y, Mori A, Okuzumi A, Koinuma T, Ueno SI
2. 発表標題 Novel metabolic biomarkers for Parkinson's disease,
3. 学会等名 AMED-CREST 疾患代謝シンポジウム、疾患メタボロームへの挑戦 -、第11回メタボロームシンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Aizawa H, Kato H, Terashi H, Ookubo Y, Kwak S, and ALS perampanel study group
2. 発表標題 PAHSE 2 CLINICAL TRIAL WITH PERAMPANEL FOR SPORADIC AYOTROPHIC LATERAL SCLEROSIS
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 東野俊英、松尾洋孝、崎山真幸、中山昌喜、高田龍平、河村優輔、高田雄三、大山博司、四ノ宮成祥
2. 発表標題 PDZK1 の一塩基多型は痛風の発症リスクと関連する
3. 学会等名 第 50 回日本痛風・核酸代謝学会総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shimano C, Hara M, Nishida Y, Nanri H, Horita M, Yamada Y, Li Y S, Kasai H, Kawai K, Higaki Y, Tanaka K
2. 発表標題 Perceived stress, depressive state, and oxidative DNA damage in a general Japanese population.
3. 学会等名 The 21st International Epidemiology Association (IEA) ,World Congress of Epidemiology (WCE2017). (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 日野広大、金子隼也、木村智子、武井史郎、森田真也、杉原洋行、山崎文義、瀬藤光利、小島秀人、宇田川潤
2. 発表標題 Phosphatidylethanolamine 投与による脳内リン脂質組成と行動の変化
3. 学会等名 第6回日本 DOHaD 学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 日野広大、金子隼也、木村智子、武井史郎、森田真也、杉原洋行、山崎文義、瀬藤光利、小島秀人、宇田川潤
2. 発表標題 Phosphatidylethanolamine 投与による脳内リン脂質組成と行動異常
3. 学会等名 第122回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Hayashida A, Li Y, Yoshino H, Nakahara T, Yoritaka A, Nagara Y, Sakiyama Y, Kusaka H, Takiyama Y, Morimoto N, Uchino A, Fujimoto T, Sekijima Y, Tomimoto H, Tsuruta K, Hattori Y, Kashihara K, Funayama M, Nishioka K, Hattori N.
2. 発表標題 PINK1 heterozygous mutations in familial Parkinson's disease
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN2017)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森 聡生, 波田野 琢, 服部 信孝
2. 発表標題 PLA2G6 変異により脳脂質構成異常を起こし, α -シヌクレイン凝集を加速させる
3. 学会等名 第 11 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Ochi Y, Kataoka K, Iwanaga M, Shibata T, Miyano S, Utsunomiya A, Shimoda K, Matsuoka M, Watanabe T, Ogawa S, et al.
2. 発表標題 Prognostic Relevance of Integrated Genetic Profiling in Adult T-cell Leukemia/Lymphoma
3. 学会等名 18th International Conference on Human Retrovirology : HTLV and Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kobayashi K, Watanabe E, Tojo A, Uchimaru K
2. 発表標題 Proportion of CD4+CADM1+population predicts clinical progression in HTLV-1 asymptomatic carrier and indolent ATL.
3. 学会等名 The 18th International Conference on Human Retrovirology, HTLV-1 & Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, Yataro Daigo
2. 発表標題 RAS-Mitogen-activated Protein Kinase Signal is Required for Enhanced PD-L1 Expression in Human Lung Cancers
3. 学会等名 American Association of Cancer Research, Annual Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kuriki K, Endoh K, Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study Group.
2. 発表標題 Risk of non-alcoholic fatty liver disease and lifestyle factors: the Shizuoka-Sakuragaoka J-MICC Study
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mako Komatsu, Hirotaka Matsuo, Masayuki Sakiyama, Hirofumi Nakaoka, Sayo Kawai, Rieko Okada, Yuki Tanahashi, Hiroshi Ooyama, Toru Shimizu, Nariyoshi Shinomiya
2. 発表標題 Rs671, a common variant of ALDH2, could play a protective role in the onset of gout.
3. 学会等名 The 21st International Epidemiological Association World Congress of Epidemiology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Yu Koyama, Shiori Sakayori, Yasuhiko Ito, Yoshihiro Mezawa, Takumi Koyama, Keisuke Sugahara, Okio Hino, Akira Katakura, and Akira Orimo
2. 発表標題	RUNX3 expression mediates TGF- β and SDF-1 autocrine signaling in human breast CAF myofibroblasts.
3. 学会等名	第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名	Hosaka T, Takenari Yamashita, Naoki Hirose, Sayaka Teramoto, Akira Tamaoka, Shin Kwak
2. 発表標題	Search for ALS-associated extracellular RNA as a biomarker
3. 学会等名	XXIII World Congress of Neurology (国際学会)
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名	Kazumi Nakano
2. 発表標題	Synergistic-loop between FoxM1 and c-Myb is responsible for proliferative/invasive phenotypes of ATL cells.
3. 学会等名	Universith of Tokyo-Zhejiang University Joint Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2017 年

1. 発表者名 Endo, R., Takashima, N., Nekooki-Machida, Y., Komi, Y., Hui, K.K., Takao, M., Akatsu, H., Murayama, S., Sawa, A., and Tanaka, M.
2. 発表標題 TDP-43 and DISC1 Co-Aggregation Disrupts Dendritic Local Translation and Elicits Psychiatric Symptoms in FTL D
3. 学会等名 ConBio2017 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Yuichi Tashiro, Eiji Matsuura, Yasuko Sagara , Ryuji Kubota, Hiroshi Takashima
2. 発表標題 The estimated number of HTLV-1 carriers in Kagoshima
3. 学会等名 第 58 回日本神経学会学術大会、 第 23 回世界神経学会議 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Haruna Shiga, Makoto Yamagishi, Dai Fujikawa, Kazumi Nakano, Atae Utsunomiya, Yuetsu Tanaka, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru
2. 発表標題 The functions of a transcription factor STAT3 in Tax-expressing HTLV-1-infected cells
3. 学会等名 18th International Conference on Human Retrovirology HTLV and Related Viruses (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Makoto Yamagishi, Dai Fujikawa, Makoto Hori, Kazushi Araki, Toshiki Watanabe, Kaoru Uchimaru, et al.
2. 発表標題 Tumor cell-of-origin and mutation landscape for EZH1/2 targeting precision therapy
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kuriyama N, Koyama T, Ihara M, Mizuno T, Ozaki E, Matsui D, Watanabe I, Kondo M, Tokuda T, Tamura A, Yamada K, Akazawa K, Takeda K, Takada A, Mizuno S, Nakagawa M, Watanabe Y.
2. 発表標題 Vasoactive mid-regional pro-adrenomedullin is associated with cognitive decline accompanying deep white matter lesions in the brain: a cross-sectional brain MRI study.
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology. (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hasegawa M
2. 発表標題 α Synuclein.
3. 学会等名 XXIII World Congress of Neurology (WCN2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 篠原 充
2. 発表標題 アミロイド β の脳領域分布に着目したアルツハイマー病研究
3. 学会等名 第6回 大阪大学神経難病フォーラム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中野 和民、横山 弘一、慎 秀一、唐澤 伸明、渡邊 俊樹、内丸 薫
2. 発表標題 ウイルス複製に有利な細胞内環境整備を可能にする HTLV-1 Rex の新たな機能的側面の探索
3. 学会等名 第4回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高野 淳, 住本秀敏, 寺本晃治, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 がん薬物療法の適正管理に向けたレジメン審査に関する考察
3. 学会等名 第114回日本内科学会講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 清木俊雄, 内藤真理子, 高木咲穂子, 松永貴史, 篠壁多恵, 川合紗世, 岡田理恵子, 菱田朝陽, 浜島信之, 若井建志
2. 発表標題 グルコキナーゼ制御遺伝子多型と血清肝傷害マーカーとの関連
3. 学会等名 第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中川 弘子、伊藤 秀美、尾瀬 功、松尾 恵太郎、J-MICC Study Group
2. 発表標題 ゲノムワイド関連解析を用いた日本人におけるコーヒー摂取行動遺伝子多型の同定：J-MICC Study
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 武下和久子、尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、岩井浩明、渡邊能行
2. 発表標題 ストレス感受性に関連する摂取栄養素量と食行動の検討
3. 学会等名 第76回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 笠井淳司、橋本均
2. 発表標題 ストレス性精神疾患の病態解明に向けた全脳細胞解析
3. 学会等名 日本薬学会第 137 年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 大野美紀子, 西 清人, 平岡 義範, 新妻 晋一郎, 西城 さやか, 坂本 二郎, 陳 博俊, 森田 雄介, 松田 真太郎, 椋本 淑子, 清成 寛, 松浦 博, 北 徹, 木村 剛, 西 英一郎.
2. 発表標題 ナルディライジンは神経栄養因子受容体 (p75NTR) のシェディングを介して心臓交感神経の分布を制御する
3. 学会等名 生命科学系学会合同年次大会 (第 40 回日本分子生物学会年会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 多田美紀子、木村活生、岸田日帯、千葉佐和子、稲山嘉明、土井宏、上田直久、秋山治彦、児矢野繁、田中章景
2. 発表標題 ニューロフェリチノパチーの剖検例
3. 学会等名 第 58 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 齋藤益満
2. 発表標題 ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型変異を介した非ホジキンリンパ腫発症リスク評価・判定法の開発
3. 学会等名 TOBIRA 第 6 回研究交流フォーラム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 ヒト細胞ゲノム DNA に組み込まれた外来性レトロウイルスの制御メカニズム
3. 学会等名 第 32 回中国四国ウイルス研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 ヒト細胞ゲノム DNA に組み込まれた外来性レトロウイルスの制御メカニズム
3. 学会等名 第 4 回 関西ウイルスクラブ (KVC) (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 瀬古 千佳子
2. 発表標題 ヘリコバクター・ピロリ感染者における慢性萎縮性胃炎の進展に及ぼす因子-摂取栄養素分析による検討-
3. 学会等名 第 56 回日本消化器がん検診学会総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 西田裕一郎、原めぐみ、福典之、田口尚人、堀田美加子、島ノ江千里、桧垣靖樹、田中恵太郎
2. 発表標題 ミトコンドリアゲノム多型と身体活動が血中アディポネクチン濃度に及ぼす影響
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 原めぐみ, 西田裕一郎, 福典之, 田口尚人, 島ノ江千里, 堀田美加子, 河井一明, 李云善, 葛西順, 葛西宏, 桧垣靖樹, 田中恵太郎.
2. 発表標題 ミトコンドリアハプログループ D が身体活動量と尿中 8OHdG 濃度の関連に及ぼす影響
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 伊藤浩美、星 京香、本多たかし、橋本康弘
2. 発表標題 レクチン阻害法による糖鎖アイソフォームの測定
3. 学会等名 東北糖鎖研究会・東京糖鎖研究会合同シンポジウム（第11回東北糖鎖研究会・GlycoTOKYO 2017）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、水野成人、山田真介、今西康雄、稲葉雅章、渡邊能行
2. 発表標題 一般健常人女性における骨密度・骨代謝マーカーの5年後変化の検討
3. 学会等名 第19回日本骨粗鬆症学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、山口美輪、Bahari Tirani、石津 将、藤岡美穂、有澤孝吉
2. 発表標題 一般集団における慢性炎症とインスリン代謝関連指標との関係の検討
3. 学会等名 第87回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、田中里佳、橋口加名栄、岩井浩明、大道智恵、渡邊能行
2. 発表標題 一般住民女性の血清 25 ヒドロキシビタミン D 濃度と食品摂取頻度との関連
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 三澤日出巳.
2. 発表標題 運動神経サブタイプと ALS における選択的脆弱性の解析.
3. 学会等名 第 90 回日本薬理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 秋元柊、遠藤香、後藤千穂、栗木清典、J-MICC Sakura Diet Study Group
2. 発表標題 栄養素摂取量と遺伝要因による血清 LDL-C 濃度の推定式の確立 : J-MICC Sakura Diet Study の横断的検討
3. 学会等名 第 64 回 日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森田えみ、山田尚登、角谷寛、内藤真理子、篠壁多恵、岡田理恵子、川合紗世、菱田朝陽、浜島信之、若井建志
2. 発表標題 加齢による朝型化とセロトニントランスポーター遺伝子多型との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鶴川重和、玉腰暁子、八谷寛、山岸良匡、安藤昌彦、磯博康
2. 発表標題 家庭での受動喫煙とその後のCOPDによる死亡との関連：JACC Study
3. 学会等名 第69回北海道公衆衛生学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 水越幸輔、岡澤裕、小山侑、大久保捷奇、Kaidiliavi Sulidan、伊藤恭彦、小見山博光、小島豊、五藤倫敏、垣生園子、樋野興夫、折茂彰、坂本一博
2. 発表標題 患者大腸癌由来PDXおよびオルガノイドを使用した転移モデルの樹立
3. 学会等名 第28回日本消化器癌発生学会総会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三室マヤ, 小久保康昌, 佐々木良元, 森本悟, 村山繁雄, 岩崎靖, 吉田眞理, 葛原茂樹
2. 発表標題 紀伊半島H地区に多発する筋萎縮性側索硬化症とパーキンソニズム認知症複合の関連性
3. 学会等名 第58回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木原朋未, 山岸良匡, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 喫煙および禁煙年数と肺炎の死亡リスクとの関連: The JACC study
3. 学会等名 第52回日本アルコール・アディクション医学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大野美紀子, 陳博俊, 日和佐隆樹, 西清人, 西城さやか, 森田雄介, 松田真太郎, 木村剛, 西英一郎.
2. 発表標題 急性冠症候群における新規バイオマーカー「ナルディライジン」の有用性についての検討
3. 学会等名 日本病態プロテアーゼ学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三上 春夫、宮城 洋平、中村 洋子、永瀬 浩喜
2. 発表標題 血清中の微量元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法の開発 に関する研究
3. 学会等名 第 76 回 日本癌学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 三上春夫、宮城洋平、中村洋子、永瀬浩喜
2. 発表標題 血清中の微量元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法の開発に関する研究
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森田えみ、川合紗世、内藤真理子
2. 発表標題 高頻度の森林散策が日常のメンタルヘルスに及ぼす影響：大規模疫学調査 J-MICC Study 静岡地区より
3. 学会等名 第 128 回日本森林学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 松永貴史, 内藤真理子, 高木咲穂子, 清木俊雄, 篠壁多恵, 川合紗世, 岡田理恵子, 菱田朝陽, 浜島信之, 若井建志
2. 発表標題 座位時間と余暇の身体活動が精神的健康状態に及ぼす影響の検討
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山岸誠、藤川大、堀真琴、本間大輔、安達宣明、岩永正子、宇都宮與、岡田誠治、塚崎邦弘、飛内賢正、荒木一司、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 細胞起源と遺伝子変異に基づいた EZH1/2 標的個別化医療の開発
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 長岡敦子 國井泰人 松本純弥 和田明 日野瑞城 丹羽真一 那波宏之 高橋均 柿田明美 赤津裕康 橋詰良夫 山本左近 尾関祐二 矢部博興
2. 発表標題 死後脳内において高頻度にコピー数多型(CNV)が観察された統合失調症 3 症例の臨床的特徴について
3. 学会等名 第 12 回日本統合失調症学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森田えみ、内藤真理子、若井建志、角谷寛、山田尚登
2. 発表標題 若年者の睡眠特性 - 中高年の大規模一般集団の睡眠疫学調査との比較より
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 川合紗世、内藤真理子、高木咲穂子、松永貴史、清木俊雄、篠壁多恵、岡田理恵子、菱田朝陽、浜島信之、若井建志
2. 発表標題 手指の長さの比と乳がん・前立腺がんリスクの関連
3. 学会等名 第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 遠藤 香, 栗木清典.
2. 発表標題 就業状況と精神ストレスの生活習慣要因に対する交互作用の検討: J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 渡邊美貴、細野晃弘、玉井裕也、市川麻理、柴田清、荒井健介、辻村尚子、藤田ひとみ、岡本尚子、岡京子、神谷真有美、近藤文、若林諒三、野口泰司、鈴木貞夫
2. 発表標題 出生年別 Helicobacter pylori 感染率の特徴 ～J-MICC 岡崎 Study ～
3. 学会等名 第 76 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 桑原和代、杉山大典、平田あや、鈴木賢二、岡村智教.
2. 発表標題 職域健診受診者における喫煙と動脈硬化性疾患発症リスクの検討 : cardio-ankle vascular index (CAVI) .
3. 学会等名 平成 29 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 島ノ江 千里
2. 発表標題 心理社会的因子と生活習慣病に介在するバイオマーカーの疫学的検討 -日本多施設共同コホート研究 (J-MICC-study) SAGA-
3. 学会等名 日本心理学会第 81 回大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 岩井浩明、渡邊功、山本俊郎、栗山長門、尾崎悦子、小山晃英、松井大輔、武下和久子、金村成智、渡邊能行
2. 発表標題 睡眠障害と口腔内環境の関連
3. 学会等名 第76回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上友太、高橋浩一、星京香、伊藤浩美、菅野真由美、齋藤清、橋本康弘、美馬達夫
2. 発表標題 髄液バイオマーカーによる特発性低髄液圧症候群の診断
3. 学会等名 第18回日本正常圧水頭症学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 越川直彦
2. 発表標題 数理学解析を用いたMT1-MMPのプロテオリシスによる細胞機能制御の解明
3. 学会等名 文部科学省科学研究費補助金 新学術領域「細胞ダイバース」第1回 公開シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松橋一彦、斎藤益満、山岸誠、内丸薫、渡邊俊樹
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病・リンパ腫における HBZ 活性化 - miR-324-3P による HBZ 発現抑制の崩壊 -
3. 学会等名 第 4 回日本 HTLV-1 学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 斎藤益満、伊波英克、長谷川寛雄
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病・リンパ腫患者における HTLV-1/EBV 共感染 B 細胞の存在意義
3. 学会等名 第 4 回日本 HTLV-1 学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 木村智子、日野広大、高瀬隆太、日野信次朗、中尾光善、Rafiq Ashiq Mahmood、松本暁洋、大谷浩、宇田川潤
2. 発表標題 生後の脛骨骨端軟骨細胞に機能低下をもたらす間葉系幹細胞への低栄養ストレス
3. 学会等名 日本解剖学会第 122 回全国学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 國井泰人、松本純弥、長岡敦子、日野瑞城、丹羽真一、矢部博興
2. 発表標題 生前登録制度に基づく精神疾患ブレインバンクの実践～当事者と研究者が協働する研究体制とは～
3. 学会等名 第 113 回日本精神神経学会総会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 島ノ江 千里、原 めぐみ、西田 裕一郎、南里 妃名子、安方 惇、山田陽介、桧垣靖樹、田中 恵太郎
2. 発表標題 精神ストレスと睡眠の関連におけるストレス防御因子(社会的支援・対処行動)の影響: J-MICC study SAGA
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 島ノ江 千里、原 めぐみ、西田 裕一郎、南里 妃名子、安方 惇、山田陽介、桧垣靖樹、田中 恵太郎
2. 発表標題 精神ストレスと睡眠の質の関連における情緒的支援の影響は、就業状況によって異なる
3. 学会等名 第 23 回日本行動医学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神疾患死後脳研究：ジェネティックニューロパソロジー及びリソース利用の有用性
3. 学会等名 第 39 回 日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 烏 仁, 鈴木和香子, 遠藤 香, 栗木清典.
2. 発表標題 摂食速度とメタボリックシンドロームリスクの関連における交絡要因の検討：JMICC 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 中村洋子、高山喜美子、三上春夫、永瀬浩喜
2. 発表標題 千葉利根川水系におけるがんの高罹患率の原因究明
3. 学会等名 第 26 回日本がん登録協議会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 中村洋子、巽康年、奥村和弘、高取敦志、丸喜明、横井左奈、大平美紀、鍋谷圭宏、深沢賢、片山稔、三上春夫、永瀬浩喜
2. 発表標題 前向きコホート研究によるがんの高リスク群でのアミノ酸変化を伴う多型の解析
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 中村洋子、滝口伸浩、三上春夫、永瀬浩喜
2. 発表標題 前向きコホート研究による胃がん高リスク群でのアミノ酸変化を伴う多型の解析
3. 学会等名 第 26 回日本癌病態治療研究会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 桑原和代、杉山大典、平田あや、鈴木賢二、岡村智教.
2. 発表標題 全国職域健診データにおける Cardiocardio-ankle vascular index (CAVI) を指標とした動脈硬化リスクファクターの検討.
3. 学会等名 第 27 回 日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 高木咲穂子, 森満, 伊達ちぐさ, 磯博康, 玉腰暁子, 若井建志
2. 発表標題 大豆製品摂取と乳がんリスクとの関連：コホート研究（JACC Study）による検討
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 第 76 回日本癌学会学術総会
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 篠壁多恵, 内藤真理子, 高木咲穂子, 松永貴史, 清木俊雄, 川合紗世, 岡田理恵子, 菱田朝陽, 浜島信之, 若井建志
2. 発表標題 炭水化物摂取量と脂質異常症の関連：J-MICC Study 静岡・大幸地区
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 岡澤 裕、水越 幸輔、大久保 捷奇、Kaidiliavi Sulidan、小山 侑、小島 豊、五藤 倫敏、折茂 彰、坂本 一博
2. 発表標題 中間型上皮間葉移行による患者大腸癌細胞クラスターの転移への寄与
3. 学会等名 第 72 回日本消化器外科学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 前向きコホート研究によるがんの高リスク群でのアミノ酸変化を伴う 多型の解析
2. 発表標題 中村洋子、巽康年、奥村和弘、高取敦志、丸喜明、横井左奈、大平美紀、鍋谷圭宏、深沢賢、片山稔、三上春夫、永瀬浩喜
3. 学会等名 第 76 回 日本癌学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 寺本晃治、片岡瑛子、五十嵐知之、住本秀敏、醍醐弥太郎
2. 発表標題 低酸素の腫瘍環境により誘導された抑制性免疫応答の制御
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 片岡瑛子, 大塩恭彦, 五十嵐知之, 寺本晃治, 花岡淳
2. 発表標題 低酸素環境において肺がんの浸潤能は galectin-3 の発現上昇を介して亢進する
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 村上友太, 星 京香, 伊藤浩美, 不破尚志, 本多たかし, 黒田直人, 齋藤 清, 中島 円, 宮嶋雅一, 新井 一, 橋本康弘
2. 発表標題 特発性正常圧水頭症における髄液トランスフェリンの定量及び形態学的検討
3. 学会等名 第 10 回日本水頭症脳脊髄液学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 栗木清典、遠藤香、後藤千穂.
2. 発表標題 内臓脂肪面積と赤血球膜中脂肪酸構成割合の関連における季節変動：J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 齊藤 憲司、浅野 真也、賈 慧娟、高橋 祥子、加藤 久典
2. 発表標題 日本人集団を対象としたコーヒー摂取量に関するゲノムワイド関連解析：インターネットコホート研究
3. 学会等名 第71回日本栄養・食糧学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊藤 秀美、岩崎 基、郡山 千早、谷山 祐香里、尾瀬 功、井本 逸勢、大野 ゆう子、津金 昌一郎、岩田 広治、松尾 恵太郎
2. 発表標題 日本人女性における乳がん感受性遺伝子多型による乳がんリスク予測
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村富予、中村保幸、喜多義邦、上島弘嗣
2. 発表標題 日本人成人における食べる速さと体重の長期的変化：高島コホート研究
3. 学会等名 第17回日本栄養改善学会近畿支部大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、有澤孝吉
2. 発表標題 日本人男性における大豆食品摂取と動脈スティフネスとの関連
3. 学会等名 第76回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 遠藤香、栗木清典
2. 発表標題 日本人地域在住高齢者の要介護リスクと食事の関連：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第64回栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 若井建志、田中恵太郎、内藤真理子、大中佳三、古庄憲浩、細野覚代、三上春夫、嶽崎俊郎、鈴木貞夫、渡邊能行、栗木清典、喜多義邦、三浦克之、有澤孝吉、菱田朝陽、田中英夫
2. 発表標題 日本多施設共同コホート研究（J-MICC 研究）
3. 学会等名 第27回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 若井建志, 田中恵太郎, 内藤真理子, 大中佳三, 古庄憲浩, 細野覚代, 三上春夫, 嶽崎俊郎, 鈴木貞夫, 渡邊能行, 栗木清典, 喜多義邦, 三浦克之, 有澤孝吉, 菱田朝陽, 田中英夫
2. 発表標題 日本多施設共同コホート研究 (J-MICC 研究) : ベースライン調査参加者の基本特性
3. 学会等名 第 27 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 橋本康弘, 村上友太, 齋藤 清, 星 京香, 菅野真由美, 宮嶋雅一, 新井 一, 高橋浩一, 美馬達夫
2. 発表標題 脳脊髄液減少症 (特発性低髄液圧症候群) と髄液型トランスフェリン
3. 学会等名 第 45 回日本頭痛学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 橋本康弘
2. 発表標題 脳脊髄液減少症のバイオマーカーについて
3. 学会等名 AMED 障害者対策総合研究開発事業「脳脊髄液減少症における自律神経機能異常の関与の検討」シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 栗木清典、遠藤香、the J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区 Research Group
2. 発表標題 農業従事者と非従事者における高 LDL-血症と野菜・果物摂取の関連：the J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘地区
3. 学会等名 第 64 回 日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 片岡瑛子，大塩恭彦，赤澤 彰，苗村佑樹，賀来良輔，五十嵐知之，橋本雅之，寺本晃治，花岡 淳
2. 発表標題 肺腺がんの腫瘍間質内における Galectin-3 の発現意義
3. 学会等名 第 117 回 日本外科学会定期学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 皮膚創傷治癒過程における miR-223 の機能解析
3. 学会等名 第 106 回日本病理学会総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 木原朋未, 山岸良匡, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 非喫煙女性における受動喫煙と大動脈疾患との関連
3. 学会等名 第 243 回日本循環器学会関東甲信越地方会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 寺本晃治、五十嵐知之、住本秀敏、醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌におけるがん関連線維芽細胞の PD-L1 発現について
3. 学会等名 第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 五十嵐知之、花岡淳、寺本晃治、醍醐弥太郎
2. 発表標題 非小細胞肺癌血清における可溶性 PD-L1 モニタリング
3. 学会等名 第 76 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 田邊直仁、百都健、三瓶一弘、鈴木啓介
2. 発表標題 要支援・要介護認定の予測に寄与する健診項目の検討 ～佐渡コホート研究～
3. 学会等名 第76回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akamatus M, Yamashita T, Teramoto S, Kwak S
2. 発表標題 A selective non-competitive AMPA receptor antagonist as a potential drug for sporadic amyotrophic lateral sclerosis (ALS) -rescue of motor dysfunctions and loss of motor neurons with TDP-43 pathology in ALS model mice
3. 学会等名 【4th RNA Metabolism in Neurological Disease】11th Brain Research Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Akamatus M, Yamashita T, Teramoto S, Kwak S:
2. 発表標題 A selective non-competitive AMPA receptor antagonist as a potential drug for sporadic amyotrophic lateral sclerosis (ALS) -rescue of motor dysfunctions and loss of motor neurons with TDP-43 pathology in ALS model mice.
3. 学会等名 The Society for Neuroscience 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 中武彩子、阪本訓代、須藤 幸夫、西片一朗、中畑新吾、武本 重毅、岩永正子、相良康子、天野正宏、前田宏一、末岡栄三朗、岡山昭彦、宇都宮與、下田和哉、渡邊俊樹、森下和広
2. 発表標題 AlphaLISA 法を用いた血中可溶型 CADM1 測定系の開発と ATL の診断応用への検討
3. 学会等名 第 3 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森崎祐太, 渡邊みずほ, 森脇康博, 山中宏二, 三澤日出巳.
2. 発表標題 ALS における運動神経サブタイプ選択的脆弱性を規定するメカニズム.
3. 学会等名 第 89 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 郭 伸
2. 発表標題 ALS の分子標的治療
3. 学会等名 第 22 回日本遺伝子細胞治療学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名	Yasuto Kunii, Mizuki Hino, Hiroyasu Akatsu, Yoshio Hashizume, Sakon Yamamoto, Hirooki Yabe, et al.
2. 発表標題	Alternations of DARPP-32 and Calcineurin protein expressions in the prefrontal cortex and nucleus accumbens of schizophrenia and bipolar disorder, and genetic associations with their expressions
3. 学会等名	Society for Neuroscience Annual Meeting, 2016 (国際学会)
4. 発表年	2016 年

1. 発表者名	Yohko Nakamura, Yoshiaki Maru, Yasutoshi Tatsumi, Kazuhiro Okumura, Sana Yokoi, Miki Ohira, Yoshihiro Nabeya, Satoshi Fukasawa, Jin Katayama Hiroki Nagase, Haruo Mikami
2. 発表標題	Analysis of non-synonymous genetic variations associated with cancer risk by a prospective cohort study
3. 学会等名	第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2016 年

1. 発表者名	Nakamura Y, Maru Y, Tatsumi Y, Okumura K, Yokoi S, Ohira M, Nabeya Y, Fukasawa S, Katayama J, Nagase H, Mikami H
2. 発表標題	Analysis of non-synonymous genetic variations associated with cancer risk by a prospective cohort study
3. 学会等名	第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2016 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 Application of next generation sequencing to elucidate regulatory mechanism of retroviruses integrated into the host human genome
3. 学会等名 第17回熊本エイズセミナー
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kouya Shiraishi, Yukinori Okada, Atsushi Takahashi, Yoichiro Kamatani, Kyota Ashikawa, Yukihide Momozawa, Jun Yokota, Fumihiko Matsuda, Keitaro Matsuo, Yataro Daigo, Michiaki Kubo, Takashi Kohno
2. 発表標題 Association of variations in HLA class II and other loci with susceptibility to EGFR-mutated lung adenocarcinoma.
3. 学会等名 AACR 分科会「Improving Cancer Risk Prediction for Prevention and Early Detection」 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shiraishi K, Okada Y, Takahashi A, ..., Daigo Y, Kubo M, Kohno T.
2. 発表標題 Association of variations in HLA-class II and other loci with susceptibility to EGFR-mutated lung adenocarcinoma
3. 学会等名 AACR special conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 越智陽太郎、片岡圭亮、永田安伸、北中明、安永純一朗、岩永正子、野坂生郷、糸永英弘、今泉芳孝、幣光太郎、宮崎泰司、高折晃史、下田和哉、松岡雅雄、渡邊俊樹、小川誠司
2. 発表標題 ATLにおける網羅的遺伝子プロファイルが予後に与える影響
3. 学会等名 第3回日本HTLV-1学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 中野 和民、千原 庸平、小林 誠一郎、内丸 薫、渡邊 俊樹
2. 発表標題 ATL細胞におけるWnt5aの量的・質的異常
3. 学会等名 第78回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Akira Orimo, Nadila Wali, Yasuhiko Ito, Okio Hino, Kazuyoshi Takeda, Michiaki Hamada, Yuko Matsumura
2. 発表標題 CAFs boost mammary cancer metastasis via increasing the cell-cell adhesion
3. 学会等名 第75回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshihiro Mezawa, Chikao Morimoto, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題 CD26/dipeptidyl peptidase-4 expression is downregulated in carcinoma-associated fibroblasts via activation of TGF- β signaling
3. 学会等名 第75回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Sanaz Firouzi, Amir Farmanbar, Sereewattanawoot Suran(Ball), Makoto Yamagishi, Kenta Nakai, Toshiki Watanabe, Yutaka Suzuki, Kaoru Uchimaru et al.
2. 発表標題 Comprehensive mutation profiling of HTLV-1 infected cells based on phenotypic analysis of ATL progression.
3. 学会等名 第3回日本HTLV-1学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Comprehensively identification of inflammation-related microRNA in skin wound healing using next generation sequencing
3. 学会等名 Annual Meeting for Society for Plastics and Regenerative Science
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Jun Miyata, Manobu Kubota, Miho Yoshizumi, Toshiya Murai, Daisuke Hirose, Yoshio Omote, Takashi Matsudaira, Yasukiyo Araki, Tomokazu Obi
2. 発表標題 Cortical thickness and frontal dysfunction in Parkinson's disease
3. 学会等名 第 57 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Yamagishi M, Hori M, Fujikawa D, Honma D, Adachi N, Ohsugi T, Nakano K, Nakashima M, Kobayashi S, Iwanaga M, Utsunomiya A, Okada S, Tsukasaki K, Tobinai K, Araki K, Watanabe T, Uchimarui K
2. 発表標題 Development and Molecular Analysis of Synthetic Lethality By Targeting EZH1 and EZH2 in Non-Hodgkin Lymphomas
3. 学会等名 the 58th ASH Annual Meeting and Exposition (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 K Matsuo, Y koyanagi, H Ito
2. 発表標題 Development of prediction model and estimation of cumulative risk for upper aerodigestive tract cancer based on aldehyde dehydrogenase 2 (ALDH2) genotype and alcohol consumption in a Japanese population
3. 学会等名 24th Biennial Congress of the European Association for Cancer Research (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名	Nadila Wali, Yuko Matsumura, Yasuhiko Ito, Kaoru Mogushi, Yasuhisa Terao, Satoru Takeda, Ko Okumura, Kazuyoshi Takeda, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題	Dissecting molecular mechanisms underlying CAF-induced metastatic dissemination of human breast carcinomas.
3. 学会等名	第75回日本癌学会学術総会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Yasumasa Kokubo , Kenji Ishii, Satoru Morimoto , Maya Mimuro, Ryogen Sasaki, Shigeo Murayama , Shigeki Kuzuhara
2. 発表標題	Dopaminergic PET study on amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism-dementia complex of the Kii peninsula, Japan
3. 学会等名	Asia Oceania Congress of Neurology AOCN 2016 (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	小久保 康昌, 石井 賢二, 森本 悟, 三室 マヤ, 佐々木 良元, 村山 繁雄, 葛原 茂樹
2. 発表標題	Dopaminergic PET study on amyotrophic lateral sclerosis/parkinsonism-dementia complex, Kii, Japan
3. 学会等名	第10回MDSJ
4. 発表年	2016年

1. 発表者名 Kuriki K.
2. 発表標題 Eating rate as obese risk and seasonal variation of abdominal fat.
3. 学会等名 The 2016 International Congress on Obesity and Metabolic Syndrome in conjunction with the 45th Annual Scientific Meeting of the Korean Society for the Study of Obesity (ICOMES) (Seoul) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山岸誠、藤川大、大杉剛生、本間大輔、安達宣明、堀真琴、中川翔太、中野和民、小林誠一郎、田中勇悦、岩永正子、宇都宮與、塚崎邦弘、荒木一司、内丸薫、渡邊俊樹
2. 発表標題 Epigenetic landscape in adult T cell leukemia-lymphoma (ATL); proof of concept for targeting EZH1/2
3. 学会等名 第78回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Chihiro Matsumoto, Yuji Takahashi, Miho Murata, Junko Fujigasaki, Shigeo Murayama, Yuko Saito
2. 発表標題 ErbB4, a causative gene product of familial ALS (ALS19), accumulates in the neurons and oligodendrocytes in patients with frontotemporal dementia
3. 学会等名 27th International Symposium on ALS/MND (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 中野 和民、西田 亜季、中木戸 誠、千原 庸平、小林 誠一郎、田中 勇悦、宇都宮 與、津本 浩平、内丸 薫、渡邊 俊樹
2. 発表標題 FoxM1 と c-Myb 間の相乗的活性化ループが ATL 細胞の悪性化形質を規定する
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Hattori N.
2. 発表標題 Gene products of monogenic forms for Parkinson's disease and their links to mitochondrial and protein degradation pathways
3. 学会等名 GEoPD(Genetic Epidemiology of Parkinson Disease) 11th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Hirotaka Matsuo
2. 発表標題 Genetics of urate transporters and gout GWASs.
3. 学会等名 G-CAN 2016 Annual Meeting and Young Investigators Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 倉光 球、大隈 和、松本 千恵子、蕎麦田 理英子、相良 康子、板橋 家頭夫、佐竹 正博、浜口 功
2. 発表標題 HTLV-1 Western blotting 判定保留例の HTLV-1 遺伝子変異
3. 学会等名 第3回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yusuke Nakamura and Yataro Daigo
2. 発表標題 Identification of a new serological and prognostic biomarker and a therapeutic target for lung cancer, LASEP3
3. 学会等名 2016 AACR annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yusuke Nakamura, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Identification of LASEP1 as a new serological and prognostic biomarker and a therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 ICHG2016 (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yusuke Nakamura, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Identification of LASEP1 as a new serological and prognostic biomarker and a therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第75回日本癌学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Atsushi Takano, Yusuke Nakamura, Yataro Daigo,
2. 発表標題 Identification of LASEP3 as a new serological and prognostic biomarker and a therapeutic target for lung cancer
3. 学会等名 第14回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 Identification of wound inflammation-related miRNAs: miR-223-deficient neutrophil improve Staphylococcus aureus-infected skin wound sites
3. 学会等名 EMBO conferences: The molecular and cellular basis of regeneration and tissue repair (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名	Yuji Takahashi, Yurika Numata-Uematsu, Seiichi Nagano, Chihiro Matsumoto, Terunori Sano, Miho Murata, Yuko Saito
2. 発表標題	Immunohistochemical Analysis of ErbB4 in the Transgenic Mouse Model of Amyotrophic Lateral Sclerosis
3. 学会等名	American Academy of Neurology Annual Meeting 2016 (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	島ノ江 千里、原 めぐみ、市場正良、田中 恵太郎、松本明子
2. 発表標題	LC-MS/MSによる尿中グルココルチコイド類の同時測定法の確立
3. 学会等名	第86回日本衛生学会学術総会
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	森 聡生, 波田野 琢, 服部 信孝
2. 発表標題	Loss of Parkinson's disease-associated phospholipase PLA2G6 alters brain lipid composition, which leads to severe neuronal phenotypes.
3. 学会等名	5th Asian and Oceanian Parkinson's Disease and Movement Disorders Congress (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名 Hidetoshi Sumimoto, Atsushi Takano, Koji Teramoto, and Yataro Daigo
2. 発表標題 MAPK signal mediates immune evasion via PD-L1 expression and altered chemokine production in human lung cancer
3. 学会等名 第 75 回 日本癌学会年次総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Bahari Tirani, Hirokazu Uemura, Sakurako Katsuura-Kamano, Miwa Yamaguchi, Mariko Nakamoto, Miki Keisuke, Ishizu Masashi and Kokichi Arisawa
2. 発表標題 Micronutrients Derived Dietary Pattern is Associated with Metabolic Syndrome in the J-MICC Study
3. 学会等名 第 26 回日本疫学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 MiR-142 は皮膚創部における黄色ブドウ球菌感染防御に必須である
3. 学会等名 第 62 回日本病理学会秋期特別総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Okubo S, Mizukoshi K, Okazawa Y, Haeno H, Komiyama H, Saeki H, Ito Y, Kojima Y, Goto M, Habu S, Watanabe S, Hino O, Sakamoto K and Orimo A
2. 発表標題 Multicellular tumor clusters seed metastases in colon patient-derived tumor xenografts.
3. 学会等名 第75回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hatano T, Okuzumi A, Kamagata K, Daida K, Taniguchi D, Hori M, Yoshino H, Aoki S, Hattori N.
2. 発表標題 Neuromelanin imaging is useful for monitoring disease progression in Parkinson's disease and PARK2
3. 学会等名 20th International Congress of Parkinson's disease and Movement Disorders.
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 奥住 文美, 波田野琢, 鎌形康司, 堀 正明, 青木茂樹, 服部信孝.
2. 発表標題 Neuromelanin MRI を用いたパーキンソン病の運動症状の予測因子の検討と 123I-FP-CIT-SPECT との関連性、
3. 学会等名 第10回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tatsuo Mano, Kenichi Nagata, Shigeo Murayama, Takaomi C Saido, Shoji Tsuji, Atsushi Iwata
2. 発表標題 Neuron-specific methylome analysis reveals epigenetic regulation of BRCA1 against A β -induced DNA damage in Alzheimer's disease brain.
3. 学会等名 Society for Neuroscience (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Mori A, Imai Y, Hattori N
2. 発表標題 Parkinson's disease-associated mutations of PLA2G6 alters the membrane dynamics.
3. 学会等名 第57回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshihiro Mezawa, Chikao Morimoto, Okio Hino, and Akira Orimo
2. 発表標題 Poster presentation: CD26/dipeptidyl peptidase-4 expression is downregulated in carcinoma-associated fibroblasts via activation of TGF- β signaling
3. 学会等名 第75回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kataoka K, Nagata Y, Kitanaka A, Yasunaga JI, Iwanaga M, Shimoda K, Watanabe T, Ogawa S, et al.
2. 発表標題 Prognostic Impact of Integrated Genomic Genetic Profiling in Adult T-cell Leukemia/Lymphoma
3. 学会等名 EHA 2016 (21st European Hematology Association Congress) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 越智陽太郎、片岡圭亮、永田安伸、北中明、安永純一郎、岩永正子、柴田龍弘、宮野悟、松岡雅雄、下田和哉、渡邊俊樹、小川誠司, et al.
2. 発表標題 Prognostic relevance of integrated molecular profiling in adult T-cell leukemia/lymphoma
3. 学会等名 第78回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 中野和民、宇都宮與、山口一成、内丸薫、渡邊俊樹.
2. 発表標題 Proto-oncogene MYB 発現異常による c-Myb 経路錯乱が ATL 細胞悪性化形質を規定する
3. 学会等名 第3回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazumi Nakano, Yohei Chihara, Seiichiro Kobayashi, Kaoru Uchimaru, and Toshiki Watanabe
2. 発表標題 Quantitative and qualitative disorders of the Wnt5a pathway in ATL cells
3. 学会等名 第 78 回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Ibusuki R, Shimatani K, Kairupan TS, Nindida Y, Shimoshikiryo I, Maenohara S, Takezaki T
2. 発表標題 Risk of nonalcoholic steatohepatitis among Japanese general population
3. 学会等名 8th General Assembly of the Asian Pacific Organization for Cancer Prevention (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Hidemi Ito, Isao Oze, Satoyo Hosono, Miki Watanabe, Hideo Tanaka, Keitaro Matsuo
2. 発表標題 Risk Prediction for gastric cancer using the PSCA-rs2294008, H.pylori infection and lifestyle-related risk factor
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 kamatus M, Yamashita T, Teramoto S, Kwak S
2. 発表標題 Robust beneficial effects of a non-competitive AMPA receptor antagonist in an ALS mouse model
3. 学会等名 The 27th International Symposium on ALS/MND (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Okada R, Naito M, Morita E, Takagi S, Matsunaga T, Seiki T, Sasakabe T, Hattori Y, Kawai S, Hishida A, Hamajima N, Wakai K
2. 発表標題 Serum uric acid is associated with within-visit blood pressure variability among women; the results of a five year survey from the J-MICC Daiko Study
3. 学会等名 Hypertension Seoul 2016 (The 26th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hishida A, Naito M, Hamajima N, Tanaka H, Wakai K
2. 発表標題 SNP-set Kernel Association Tests (SKAT) of the association between interleukin (IL) polymorphisms and risk of H. pylori infection and related gastric atrophy
3. 学会等名 第13回国際人類遺伝学会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tatsuhiko Terada, Tomoyasu Bunai, Etsuji Y., Masami F., Yoshio Omote, Matsudaira Takashi, Yasukiyo Araki, Tomokazu Obi, Yasuomi Ouchi
2. 発表標題 Tau deposition and cognitive decline in early stage Alzheimer disease
3. 学会等名 第 39 回日本神経科学大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 木村妙子、石黒幸一、長谷川成人、久永眞市.
2. 発表標題 Tau は細胞内で多様なリン酸化状態として存在する
3. 学会等名 第 59 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Akamatus M, Yamashita T, Teramoto S, Kwak S
2. 発表標題 The AMPA receptor antagonist perampanel robustly rescues amyotrophic lateral sclerosis pathology in ALS model mice
3. 学会等名 10th FENS Forum of Neuroscience (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Takizawa T, Shibata M, Kayama Y, Ebine T, Toriumi H, Shimizu T, Takao M, Suzuki N.
2. 発表標題 TRPV1 stimulation modulates predisposition of alpha-synuclein to autophagy-mediated degradation.
3. 学会等名 第 57 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 西村正樹
2. 発表標題 γ セクレターゼ複合体の結合タンパク質解析
3. 学会等名 第 21 回日本病態プロテアーゼ学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 山岸誠、藤川大、大杉剛生、堀真琴、中野和民、小林誠一郎、岩永正子、宇都宮與、内丸薫、渡邊俊樹
2. 発表標題 エピジェネティクスを基盤とした成人 T 細胞白血病の新たな治療戦略
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 三木 啓輔, 上村 浩一, 勝浦-釜野 桜子, 山口 美輪, Tirani Bahari, 澤近 房和, 石津 将, 有澤 孝吉
2. 発表標題 カリウム・ビタミン B1・ビタミン B2 の摂取とインスリン抵抗性との関連についての検討-J-MICC Study 徳島地区のデータより-
3. 学会等名 第 61 回四国公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 渡邊 俊樹, 山岸 誠, 中野 和民, 内丸 薫.
2. 発表標題 がん化・悪性化の鍵となるシグナル伝達経路 ATL 細胞におけるシグナル伝達系の異常な活性化の機構と意義.
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会総会.
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 吉田 裕孝
2. 発表標題 タウの細胞外放出機構についての解析
3. 学会等名 第 35 回日本認知学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 山下 力、孟红蕊、井下強、福嶋佳保里、荒野拓、佐藤栄人、今居譲、服部信孝
2. 発表標題 パーキンソン病新規原因遺伝子 CHCHD2 の機能解析
3. 学会等名 第 57 回日本神経学会学術大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 ヒトゲノムに組み込まれた外来性レトロウイルスの転写制御メカニズム
3. 学会等名 大阪大学蛋白質研究所セミナー（招待講演）
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 佐藤賢文
2. 発表標題 ヒトレトロウイルス HTLV-1 はヒトゲノムに異所性 CTCF 結合部位を挿入する
3. 学会等名 第 10 回 日本エピジェネティクス研究会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、水野成人、山田真介、今西康雄、稲葉雅章、渡邊能行
2. 発表標題 一般壮年男性の血清 25 (OH) D 濃度と食品摂取頻度の関連についての検討
3. 学会等名 第 18 回日本骨粗鬆症学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 遠藤 香、栗木清典
2. 発表標題 栄養素摂取量に対する自覚精神ストレスとその対処方法の関連：J-MICC Study 静岡・桜ヶ丘研究
3. 学会等名 第 63 回 日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森田えみ、角谷寛、山田尚登、内藤真理子、篠壁多恵、服部雄太、須磨紫乃、岡田理恵子、川合紗世、菱田朝陽、浜島信之、若井建志
2. 発表標題 活動量計を用いた一般人の大規模集団による睡眠時間の個人差について：J-MICC Study 大幸研究
3. 学会等名 日本睡眠学会第 41 回定期学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 松永眞章, 八谷寛, 磯博康, 山下健太郎, 李媛英, 山岸良匡, 田邊直仁, 和田安彦, 王超辰, 太田充彦, 玉腰浩司, 玉腰暁子
2. 発表標題 冠動脈性心疾患と脳卒中の死亡リスク因子の相違 : The JACC Study
3. 学会等名 第 52 回日本循環器病予防学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 高 起良、片山 貴子、岩永 正子、相良 康子、日野 雅之、内丸 薫、浜口 功、渡邊 俊樹
2. 発表標題 関西地区における HTLV-1 感染者コホート (JSPFAD) における HTLV-1 水平感染キャリアの解析
3. 学会等名 第 3 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 折茂彰
2. 発表標題 癌内線維芽細胞による癌悪性化機構 [2PS13] シンポジウム : 生体现象における上皮-間葉細胞間相互作用
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 三室マヤ, 小久保康昌, 佐々木良元, 森本悟, 村山繁雄, 白石泰三, 岩崎靖, 吉田眞理, 葛原茂樹
2. 発表標題 紀伊半島に多発する筋萎縮性側索硬化症の病理像
3. 学会等名 第 57 回日本神経病理学会総会学術研究会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 郭 伸, 山下 雄也, 赤松 恵, 寺本 さやか
2. 発表標題 筋萎縮性側索硬化症の分子標的治療
3. 学会等名 第 34 回日本神経治療学会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 相良康子, 守田麻衣子, 井上由紀子, 中村仁美, 後藤信代, 入田和男
2. 発表標題 抗体陽転者保有抗体の特徴 -水平感染マーカーの可能性-
3. 学会等名 第 3 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 指宿りえ、嶽崎俊郎
2. 発表標題 脂肪肝の進展度と動脈硬化要因との関連に関する横断研究
3. 学会等名 第 75 回日本公衆衛生学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 尾崎悦子、栗山長門、松井大輔、小山晃英、渡邊功、橋口加名栄、大道智恵、岩井浩明、田中里佳、渡邊能行
2. 発表標題 食塩摂取量と食習慣からみた減塩指導内容の検討
3. 学会等名 第 75 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森田えみ、山田尚登、角谷寛、内藤真理子、篠壁多恵、服部雄太、須磨紫乃、岡田理恵子、川合紗世、菱田朝陽、浜島信之、若井建志
2. 発表標題 寝酒の高血圧症のリスクの可能性：大規模一般集団での疫学研究より
3. 学会等名 日本睡眠学会第 41 回定期学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 片岡瑛子, 大塩恭彦, 赤澤 彰, 苗村佑樹, 賀来良輔, 五十嵐知之, 橋本雅之, 寺本晃治, 花岡 淳
2. 発表標題 浸潤性肺腺がんにおけるがん間質線維芽細胞の役割
3. 学会等名 第 69 回日本胸部外科学会定期学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 串間琢郎, 山岸良匡, 磯博康, 玉腰暁子
2. 発表標題 身体活動と心不全死亡との関連 : The JACC Study
3. 学会等名 第 75 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 越智陽太郎, 片岡圭亮, 永田安伸, 北中明, 安永純一朗, 岩永正子, 下田和哉, 松岡雅雄, 渡邊俊樹, 小川誠司, et al.
2. 発表標題 成人 T 細胞性白血病/リンパ腫における全遺伝子プロファイリングと予後の相関
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 山岸誠、澤礼乃、藤川大、堀真琴、中野和民、宇都宮與、渡邊俊樹、内丸薫
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病 (ATL) の遺伝子翻訳異常とその意義
3. 学会等名 第 3 回日本 HTLV-1 学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 中島誠、矢持忠徳、渡邊真理子、内丸薫、宇都宮與、東原正明、渡邊俊樹、堀江良一.
2. 発表標題 成人 T 細胞白血病における CD30 陽性細胞集団に高倍数体細胞は出現する.
3. 学会等名 第 3 回日本 HTLV-1 学会学術集会.
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 岩井浩明、小山晃英、松井大輔、山本俊郎、栗山長門、尾崎悦子、渡邊功、田中里佳、橋口加名栄、大道智恵、金村成智、渡邊能行
2. 発表標題 成人の咀嚼能力と Helicobacter pylori 菌感染との関連の検討
3. 学会等名 第 75 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 國井泰人
2. 発表標題 精神疾患死後脳を用いたジェネティックニューロパソロジーの展開
3. 学会等名 第 38 回 日本生物学的精神医学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 滝口伸浩、中村洋子、三上春夫、永瀬浩喜
2. 発表標題 前向きコホート研究による胃がん高リスク群でのアミノ酸変化を伴う多型の解析
3. 学会等名 第 54 回日本癌治療学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 創傷治癒における microRNA の新機能
3. 学会等名 第 46 回日本創傷治癒学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 高野 淳, 住本秀敏, 寺本晃治, 醍醐弥太郎
2. 発表標題 大学病院におけるがん薬物療法レジメン審査への取 り組み：腫瘍内科医の視点から
3. 学会等名 第 113 回日本内科学会講演会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森田えみ、角谷寛、山田尚登、内藤真理子、篠壁多恵、服部雄太、須磨紫乃、岡田理恵子、川合紗世、 菱田朝陽、浜島信之、若井建志
2. 発表標題 動量計を用いた一般人の大規模集団による睡眠時間の個人差について： J-MICC Study 大幸研究
3. 学会等名 日本睡眠学会第 41 回定期学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 村上友太、高橋浩一、星 京香、伊藤浩美、菅野真由美、齋藤 清、橋本康弘、美馬達夫
2. 発表標題 特発性低髄液圧症候群の診断における新たな髄液バイオマーカーの模索
3. 学会等名 第 9 回日本水頭症脳脊髄液学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 村上友太、星 京香、菅野真由美、伊藤浩美、齋藤 清、橋本康弘、宮嶋雅一、新井 一、高橋浩一、美馬達夫
2. 発表標題 特発性低髄液圧症候群の診断における髄液中バイオマーカー
3. 学会等名 日本脳神経外科学会 第 75 回学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 菱田朝陽, 内藤真理子, 森田えみ, 中枿昌弘, 服部雄太, 川合紗世, 岡田理恵子, 若井建志
2. 発表標題 日本人におけるピロリ菌関連萎縮性胃炎発生リスクとミスマッチ修復遺伝子 (MUTYH, MTH1, OGG1) と塩基除去修復遺伝子 (ERCC1-ERCC6, XPA, XPC) の関連についての SKAT を用いた検討
3. 学会等名 がん予防学術大会 2016 年名古屋
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 釜野 桜子、上村 浩一、山口 美輪、有澤 孝吉
2. 発表標題 日本人における食事性カルシウム摂取と血清高感度 CRP 濃度との関連
3. 学会等名 第 75 回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 山口 美輪, 上村 浩一, 勝浦-釜野 桜子, 有澤 孝吉, J-MICC 研究グループ
2. 発表標題 日本人の肥満者における時計遺伝子の一塩基多型 BMAL2 rs7958822 と 2 型糖尿病との関連
3. 学会等名 第 26 回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 森亮一
2. 発表標題 皮膚癒痕形成の分子メカニズム解明および核酸医薬開発への応用
3. 学会等名 第 105 回日本病理学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、山口美輪、Tirani Bahari、三木啓輔、石津 将、有澤孝吉
2. 発表標題 肥満および慢性炎症とインスリン抵抗性との関連：J-MICC Study 徳島地区調査より
3. 学会等名 第 86 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 上村 浩一, 釜野 桜子, 山口 美輪, Tirani Bahari, 三木 啓輔, 石津 将, 有澤 孝吉
2. 発表標題 肥満および慢性炎症とインスリン抵抗性との関連: J-MICC Study 徳島地区調査より
3. 学会等名 第 86 回日本衛生学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 栗木清典、遠藤 香、後藤千穂
2. 発表標題 肥満に対する腸内細菌叢と栄養素摂取量の関連における季節変動: J-MICC Sakura Diet Study
3. 学会等名 第 63 回 日本栄養改善学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 岡澤 均
2. 発表標題 変性型認知症の分子メカニズムの共通性と特異性
3. 学会等名 第 35 回日本認知症学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 上村浩一、釜野桜子、山口美輪、有澤孝吉
2. 発表標題 慢性炎症とインスリン抵抗性との関連：体格や生活習慣との交互作用を含めて
3. 学会等名 第75回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 上村 浩一，釜野 桜子，山口 美輪，有澤 孝吉
2. 発表標題 慢性炎症とインスリン抵抗性との関連：体格や生活習慣との交互作用を含めて
3. 学会等名 第75回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田川 一彦
2. 発表標題 網羅的リン酸化プロテオーム解析による早期AD病態の解明
3. 学会等名 第46回日本神経精神薬理学会年会（国際学会）
4. 発表年 2016年

[図書] 計 47 件

1. 著者名 間野 達雄, 岩田 淳	4. 発行年 2021 年
2. 出版社 中外医学社	5. 総ページ数 160
3. 書名 Clinical Neuroscience	

1. 著者名 小林俊輔	4. 発行年 2021 年
2. 出版社 東京大学出版会	5. 総ページ数 442
3. 書名 顔身体学ハンドブック	

1. 著者名 栗木清典	4. 発行年 2021 年
2. 出版社 ニューサイエンス社	5. 総ページ数 80
3. 書名 月刊 細胞「疫学研究における遺伝的要因と食事要因」	

1. 著者名 岡本直幸、清水拓弥、藤本俊介、古城公佑、池田篤史、宮城洋平、三上春夫、中村洋子、永瀬浩喜	4. 発行年 2021年
2. 出版社 (株) エヌ・ティー・エス	5. 総ページ数 509
3. 書名 生命金属ダイナミクス 生体内における金属の挙動と制御 第8章 制御・創薬 第4節 血中微量元素濃度の ICP-MS 測定による標準値設定と「がんリスク」スクリーニング法-メタロバランス検査-への応用	

1. 著者名 朝倉暢彦、室井 敦、越川直彦、鈴木 貴	4. 発行年 2020年
2. 出版社 北隆館	5. 総ページ数 96
3. 書名 Precision medicine	

1. 著者名 室井 敦、星野大輔、清木元治、越川直彦	4. 発行年 2020年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 504
3. 書名 がん生物学 イラストレイテッド	

1. 著者名 長嶋洋治 (分担執筆)	4. 発行年 2020 年
2. 出版社 文光堂	5. 総ページ数 1892
3. 書名 外科病理学(第 5 版) 第 22 章 腎腫瘍性疾患	

1. 著者名 小林俊輔	4. 発行年 2020 年
2. 出版社 中外医学社	5. 総ページ数 257
3. 書名 実践 高次脳機能障害のみかた	

1. 著者名 Shinohara M, Sato N.	4. 発行年 2019 年
2. 出版社 Springer Nature	5. 総ページ数 16
3. 書名 Diabetes Mellitus, A risk factor for Alzheimer's Disease.	

1. 著者名 Motomasa Tanaka, Ryo Endo, Noriko Takashima	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 301
3. 書名 Make Life Visible	

1. 著者名 Hasegawa M.	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Adv Exp Med Biol.	5. 総ページ数 11
3. 書名 Structure of NFT: Biochemical Approach.	

1. 著者名 田中 ひかり、岡澤 均	4. 発行年 2019年
2. 出版社 日本ケミカルバイオロジー学会	5. 総ページ数 40
3. 書名 ケミカルバイオロジー	

1. 著者名 山岸誠、内丸薫	4. 発行年 2019年
2. 出版社 ニュー・サイエンス社	5. 総ページ数 46
3. 書名 細胞、「HTLV-1 感染細胞の腫瘍化メカニズム」	

1. 著者名 山岸誠、鈴木穰、渡邊俊樹、内丸薫	4. 発行年 2019年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 218
3. 書名 実験医学、「成人 T 細胞白血病研究におけるシングルセル解析の有用性」	

1. 著者名 橋詰良夫、吉田眞理	4. 発行年 2019年
2. 出版社 三輪書店	5. 総ページ数 336
3. 書名 脊髄病理学	

1. 著者名 長嶋洋治、西島有衣、塩賀太郎	4. 発行年 2019年
2. 出版社 秀潤社	5. 総ページ数 623
3. 書名 知っておきたい泌尿器のCT・MRI 改訂第2版	

1. 著者名 藤田 慶大、岡澤 均	4. 発行年 2018年
2. 出版社 (株)エヌ・ティー・エス	5. 総ページ数 460
3. 書名 アルツハイマー病 ～発症メカニズムと新規診断法・創薬・治療開発～	

1. 著者名 松尾 美沙希, 佐藤 賢文	4. 発行年 2018年
2. 出版社 医歯薬出版	5. 総ページ数 805
3. 書名 医学のあゆみ	

1. 著者名 山岸誠	4. 発行年 2018年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 70
3. 書名 医学のあゆみ、「HTLV-1 感染細胞におけるゲノム・エピゲノム異常」	

1. 著者名 森 亮一、朴 盛浚、下川 功	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ジェフコーポレーション	5. 総ページ数 46
3. 書名 栄養 「栄養と加齢ー基礎的研究よりー」	

1. 著者名 清水泰博、山上裕機、真口宏介、廣野誠子、千田嘉毅、夏目誠治、柳澤昭夫 et al.	4. 発行年 2018年
2. 出版社 アークメディア	5. 総ページ数 929
3. 書名 肝胆膵	

1. 著者名 山岸誠	4. 発行年 2018年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 -
3. 書名 血液内科、「悪性リンパ腫における EZH1/EZH2 依存性エピゲノム異常と創薬」	

1. 著者名 栗山長門, 渡邊能行	4. 発行年 2018年
2. 出版社 京都府立医科大学医学振興会	5. 総ページ数 -
3. 書名 血管性認知症に関する疫学研究.	

1. 著者名 藤田 慶大、岡澤 均	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ニューサイエンス社	5. 総ページ数 -
3. 書名 月刊細胞「変性疾患におけるシナプス異常の新知見」	

1. 著者名 栗山長門, 山田真介, 稲葉雅章, 尾崎悦子, 八木田和弘, 石井好二郎, 伊藤洋, 松井大輔, 小山晃英, 渡邊功, 渡邊能行.	4. 発行年 2018年
2. 出版社 先端医学社	5. 総ページ数 63
3. 書名 骨粗鬆症と不眠 ねむりとマネージメント	

1. 著者名 高橋 祐二	4. 発行年 2018年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 88
3. 書名 神経内科「筋萎縮性側索硬化症の新規遺伝子 ERBB4」	

1. 著者名 篠原 充	4. 発行年 2018年
2. 出版社 医歯薬出版	5. 総ページ数 189
3. 書名 理学療法士のための知っておきたい！認知症知識Q&A	

1. 著者名 山岸誠	4. 発行年 2018年
2. 出版社 一般社団法人 日本血液学会	5. 総ページ数 -
3. 書名 臨床血液、「成人 T 細胞白血病・リンパ腫のエピゲノム異常と新規 EZH1/2 阻害剤の開発」	

1. 著者名 森亮一, 田中克弥, 野崎中成, 下川功	4. 発行年 2018年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 120
3. 書名 臨床免疫・アレルギー科「miR-142 は small GTPase 介した好中球細胞骨格制御による黄色ブドウ球菌感染創の改善に必須である (特集 炎症・免疫疾患と microRNA)」	

1. 著者名 肱岡範	4. 発行年 2018年
2. 出版社 文光堂	5. 総ページ数 152
3. 書名 膵癌早期診断 実践ガイド	

1. 著者名 Inoshita T, Shiba-Fukushima K, Meng H, Hattori N, Imai Y.	4. 発行年 2017年
2. 出版社 Humana Press	5. 総ページ数
3. 書名 Methods Mol Biol. Monitoring Mitochondrial Changes by Alteration of the PINK1-Parkin Signaling in Drosophila.	

1. 著者名 大築 立志, 鈴木 三央, 柳原 大, 郭 伸, 他	4. 発行年 2017年
2. 出版社 市村出版	5. 総ページ数 188
3. 書名 ヒトの動きの神経科学シリーズ・Ⅲ 筋力発揮の脳・神経科学-その基礎から臨床まで-	

1. 著者名 池田 彩、服部 信孝	4. 発行年 2017年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 1386
3. 書名 医学のあゆみ Vol 262 【パーキンソン病の新展開-発症の分子機構と新規治療】 分子機構解明の新しい展開 CHCHD2 とパーキンソン病のかかわり	

1. 著者名 今居 譲、柴佳保里、服部信孝	4. 発行年 2017 年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 1030
3. 書名 医学のあゆみ Vol. 260 【ミトコンドリア研究 UPDATE】 遺伝子から探るパーキンソン病病態へのミトコンドリアの関与	

1. 著者名 佐藤 栄人、服部 信孝	4. 発行年 2017 年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 1386
3. 書名 医学のあゆみ, Vol 262 【パーキンソン病の新展開-発症の分子機構と新規治療】 分子機構解明の新しい展開 「PARK9(ATP13A2)モデル動物の解析と病態」	

1. 著者名 山岸誠、内丸薫	4. 発行年 2017 年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 -
3. 書名 血液内科、特集 / 成人 T 細胞白血病リンパ腫(ATL)研究と診療の進歩「ATL 発症における遺伝子翻訳異常」	

1. 著者名 齋藤益満	4. 発行年 2017年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 -
3. 書名 実験医学	

1. 著者名 服部信孝、今居讓、柴佳保里	4. 発行年 2017年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 251
3. 書名 実験医学 (増刊) 認知症 発症前治療のために解明すべき分子病態とはなにか? 第1章 脳神経病理変化、2. 劣性遺伝性若年性パーキンソン病 (AR-JP) の臨床、病理、分子遺伝学	

1. 著者名 藤田 慶大、岡澤 均	4. 発行年 2017年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 252
3. 書名 実験医学増刊「アミロイド凝集前の超早期病態とその抑制」	

1. 著者名 原田成、武林亨	4. 発行年 2017年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 229
3. 書名 実験医学増刊 ヒト疾患のデータベースとバイオバンク	

1. 著者名 高橋 祐二	4. 発行年 2017年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 87
3. 書名 神経内科「片頭痛の遺伝学—最新情報」	

1. 著者名 佐藤栄人、服部信孝	4. 発行年 2017年
2. 出版社 ディカル ドウ	5. 総ページ数 156
3. 書名 脳内環境辞典、ATP13A2	

1. 著者名 大野美紀子 西英一郎	4. 発行年 2016 年
2. 出版社 認知症学会誌 Dementia Japan	5. 総ページ数 -
3. 書名 α セクレターゼ活性制御	

1. 著者名 山岸誠、渡邊俊樹	4. 発行年 2016 年
2. 出版社 医薬ジャーナル社	5. 総ページ数 -
3. 書名 血液フロンティア、特集/成人 T 細胞白血病(ATL)研究の現状「ATL 細胞における EZH1/2 依存的なエピゲノム制御異常」	

1. 著者名 小山晃英、渡邊能行、栗山長門	4. 発行年 2016 年
2. 出版社 科学評論社	5. 総ページ数 84
3. 書名 血管性認知障害：update 神経内科	

1. 著者名 岡澤 均	4. 発行年 2016 年
2. 出版社 技術情報協会	5. 総ページ数 72
3. 書名 月刊ファームステージ	

1. 著者名 藤田 慶大、岡澤 均	4. 発行年 2016 年
2. 出版社 日医学書院	5. 総ページ数 92
3. 書名 生体の科学	

〔産業財産権〕

○出願状況（計 11 件）

産業財産権の名称 血清試料検査装置、及び血清試料の検査方法	発明者 伊藤寛晃	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2021-546966	出願年 2022 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 甲状腺濾胞癌特異的マーカー	発明者 軸菌 智雄、石橋 宰	権利者 日本医科大学、公立大学法 人大阪
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2021-57814	出願年 2021 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 DNA 配列の増幅方法及び配列決定方法	発明者 斎藤益満、百瀬暖佳、松平 崇弘、和田悠作	権利者 日本国、株式 会社ファスマ ック
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2019-150535	出願年 2019 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 長鎖ノンコーディング RNA を標的とするがん治療剤およびがん診断方法	発明者 北嶋洋志、丸山玲緒、山本 英一郎、鈴木拓	権利者 北海道公立 大学法人札幌 医科大学
産業財産権の種類、番号 特許権 PCT/JP2019/14028	出願年 2019 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 HTLV-1 関連脊髄症(HAM)治療又は予防剤	発明者 内丸薫、山岸誠、石崎伊 純、山野嘉久	権利者 東京大学及 び聖マリアン ナ医科大学
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2018-135925	出願年 2018 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 HTLV-1 挿入部位同定方法	発明者 斎藤益満、長谷川寛雄	権利者 ヒューマンサイエンス財団、長崎大学
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2018-128683	出願年 2018 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 アルツハイマー病バイオマーカー	発明者 道川誠、赤津裕康、アブドラモハンマド（名古屋市立大学）、松原悦朗、木村成志（大分大学）	権利者 名古屋市立大学、大分大学
産業財産権の種類、番号 特許権 PCT/JP2018/018849	出願年 2018 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 がんの予後判定および診断方法	発明者 中川将利、吉村 徹、吉田栄作、清木元治、越川直彦	権利者 東京大学、アボットジャパン
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2017-648**	出願年 2018 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 前立腺癌の骨転移判定方法	発明者 今井祐記、雑賀隆史、菊川忠彦、沢田雄一郎	権利者 株式会社プラスパブレイズ、今井祐記
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2018-198404	出願年 2018 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 長鎖ノンコーディング RNA を標的とするがん治療剤およびがん診断方法	発明者 北嶋洋志、丸山玲緒、山本英一郎、鈴木拓	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2018-067701	出願年 2018 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 EphA2 N 末端フラグメント抗体	発明者 越川直彦、清木元治	権利者 東京大学、神奈川県立病院 機構
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2018-534429	出願年 2016 年	国内・外国の別 国内

○取得状況 (計 7 件)

産業財産権の名称 K I F 3 モーターに基づく精神疾患の治療又は予防、及び薬物スクリーニング	発明者 廣川信隆,森川桃,吉原壮悟, 田中庸介,武井陽介 ,小川覚之 , 吉川武男,國井泰人	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許権 公開番号 : WO/2021/100685	取得年 2021 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 ROCK 阻害薬、Syk 阻害薬の利用	発明者 濱野 忠則	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許権 整理番号 FU976 国際特許出願 A61P 25/28	取得年 2020 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 上皮間葉系転換に着目した早期肺腺癌悪性度診断マーカーの利用	発明者 岡山明子、堀内弥生、梁明秀、 平野久、宮城洋平、中山治彦、 伊藤宏之、尾下文浩、横瀬智之、 山田耕三	権利者 横浜市立大学、地方独立行政法人神奈川県立病院機構
産業財産権の種類、番号 特許権 特許第 6555511 号	取得年 2019 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 アルツハイマー病及び前頭側頭葉変性症の診断方法、診断薬、治療薬、及びこれら薬剤のスクリーニング方法	発明者 岡澤 均	権利者 国立大学法人東京医科歯科大学
産業財産権の種類、番号 特許権 US 2017/0182012 A1	取得年 2017 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 検査方法及び肝内胆管がん用検査試薬	発明者 西 英一郎、大野 美紀子、 黒川 祐人、山口 里奈	権利者 京 都 大 学 (50%)、三洋 化成工業株式 会社 (50%)
産業財産権の種類、番号 特許権 特願 2017-022201	取得年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 創傷または線維症の治療剤	発明者 森 亮一、下川 功	権利者 長崎大学
産業財産権の種類、番号 特許権 特許 6238319	取得年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 成人T細胞白血病リンパ腫の治療及び／又は予防剤	発明者 渡邊俊樹、山岸誠、第一三 共株式会社発明者 5 名	権利者 国立大学法 人東京大学及 び第一三共株 式会社
産業財産権の種類、番号 特許権 特許第 6009135 号	取得年 2016 年	国内・外国の別 国内

その他

コホート・生体試料支援プラットフォーム (CoBiA) ホームページ

<http://cohort.umin.jp/>

岩手医科大学 医歯薬総合研究所 西塚研究室

<http://www.nishizukalab.org/?lang=ja>

2017年10月29日(日) 毎日新聞記事掲載

献脳 徐々に広がる 生前登録開始から10年 250人超に、ネットワークも整備

<https://mainichi.jp/articles/20171029/ddm/016/040/048000c>

國井泰人 (東北大学)

“福島県立医科大学生化学講座ホームページ

<https://hashimoto-lab.org/>”

千葉大学社会精神保健教育研究センター 病態解析研究部門ホームページ

<https://www.m.chiba-u.ac.jp/class/shakai/jp/byoutai/index.html>

精神疾患ブレインバンク・DNAバンクホームページ

<http://www.fmu-bb.jp/>

慶應義塾大学衛生学公衆衛生学教室ホームページ

<https://keiopublichealth.jp/research/research04.html>

順天堂大学大学院 臨床腫瘍学

https://www.juntendo.ac.jp/graduate/laboratory/labo/rinsho_shuyo/k4.html

慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター公式ページ

<http://www.keio-centenarian.com/>

東京医科大学 神経分子病態学 (遺伝子治療研究所) 寄附講座 特任教授 郭 伸ホームページ

<http://square.umin.ac.jp/teamkwak/index.html>

横浜市立大学 大学院医学研究科微生物学・分子生体防御学教室ホームページ

<http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~saikin/>

神奈川県みらい未病コホート研究ホームページ

<https://www.me-byo-cohort.jp/>

浜松医科大学細胞分子解剖学講座ホームページ

<https://www.hama-med.ac.jp/mt/setou/ja/prize/>

静岡県立大学食品栄養科学部栄養生命科学科 栄養サマースクール 「健康の科学を体験しよう！」

2021

<https://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/dnls/policy14.html>

J-MICC STUDY

<http://www.jmicc.com>

滋賀医科大学薬理学講座ホームページ

<http://www.shiga-med.ac.jp/pharm/>

高島コホート研究ホームページ

https://www.shiga-med.ac.jp/hqcera/project/takashima_study/index.html

京都大学循環器内科分子病態学研究グループホームページ

<http://kyoto-u-cardio.jp/kisokenkyu/sentan-bunshi/>

理研 CBS タンパク質構造疾患研究チーム ホームページ

<http://motomasalab.riken.jp>

大阪大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野ホームページ

<http://molpharm.umin.jp/index.html>

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構プレスリリース

https://www.amed.go.jp/news/release_20170622-01.html

愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門ホームページ

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/school/imailab>

沢田雄一郎：第71回西日本泌尿器科学会総会 ヤングウロロジストリサーチコンテスト最優秀賞

沢田雄一郎：第37回日本骨代謝学会 最優秀演題賞

佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野ホームページ

<http://www.prevent.med.saga-u.ac.jp/index.html>

2016年5月 第33回角尾学術賞（皮膚創傷治癒における炎症及び組織修復制御の解明と分子標的薬剤開発に関する研究）

森 亮一（長崎大学）

2016年5月 平成27年度日本病理学会学術奨励賞（皮膚癒痕形成の分子メカニズム解明および核酸医薬開発への応用）

森 亮一（長崎大学）

2017年10月 33rd Ernst Klenk Symposium in Molecular Medicine- Tissue regeneration, wound healing and fibrosis: Translating basic concepts into regenerative therapy, Poster Award
(Comprehensive identification of wound healing and inflammation miRNAs reveals a key role for miR-223 in neutrophilic clearance of Staphylococcus aureus at wound sites)

森 亮一（長崎大学）

2017年11月 第47回日本創傷治癒学会研究奨励賞（miR-223 機能解析とその応用：miR-223 発現制御は黄色ブドウ球菌感染創の改善に有効である）

森 亮一（長崎大学）

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター 佐藤研究室ホームページ

<http://www.caids.kumamoto-u.ac.jp/satou/index.html>

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援代表者	今井 浩三 (IMAI Kohzoh) (60117603)	東京大学・医科学研究所・客員教授 (12601)	令和元年2月末日まで 研究支援代表者
研究支援分担者	田中 英夫 (TANAKA Hideo) (60470168)	愛知県がんセンター研究所・疫学・予防部・部長 (83901)	平成28年度まで研究 支援分担者
研究支援分担者	若井 建志 (WAKAI Kenji) (50270989)	名古屋大学・大学院医学系研究科・教授 (13901)	
研究支援分担者	村山 繁雄 (MURAYAMA Shigeo) (50183653)	大阪大学・大学院連合小児発達学研究所・特任教授 (常勤) (14401)	
研究支援分担者	醍醐 弥太郎 (DAIGO Yataro) (30345029)	東京大学・医科学研究所・特任教授 (12601)	
研究支援分担者	竹内 研時 (TAKEUCHI Kenji) (10712680)	名古屋大学・大学院医学系研究科・客員研究者 (13901)	令和2年度から研究支 援分担者
研究支援分担者	松尾 恵太郎 (MATSUO Keitaro) (80393122)	愛知県がんセンター研究所・がん予防研究分野・分野 長 (83901)	平成29年度から研究 支援分担者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援分担者	三上 春夫 (MIKAMI Haruo) (10332355)	千葉県がんセンター研究所・がん予防センター・部長 (82504)	令和4年3月7日まで研究支援分担者
研究支援分担者	中村 洋子 (NAKAMURA Yohko) (60260254)	千葉県がんセンター(研究所)・がん予防センター・主任城跡研究員 (82504)	令和4年3月8日から研究支援分担者
研究支援分担者	鈴木 貞夫 (SUZUKI Sadao) (20226509)	名古屋市立大学・大学院医学研究科・教授 (23903)	
研究支援分担者	喜多 義邦 (KITA Yoshikuni) (30147524)	敦賀市立看護大学・看護学部・教授 (23402)	
研究支援分担者	渡辺 能行 (WATANABE Yoshiyuki) (00191809)	京都府立医科大学・大学院医学(系)研究科(研究院)・教授 (24303)	平成30年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	上原 里程 (UEHARA Ritei) (90276999)	京都府立医科大学・大学院医学研究科・教授 (24303)	令和元年度から令和2年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	小山 晃英 (KOYAMA Teruhide) (40711362)	京都府立医科大学・医学研究科・講師 (24303)	令和3年度から研究支援分担者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援分担者	田中 恵太郎 (TANAKA Keitaro) (50217022)	佐賀大学・医学部・教授 (17201)	
研究支援分担者	嶽崎 俊郎 (TAKEZAKI Toshiro) (50227013)	鹿児島大学・医歯学域医学系・教授 (17701)	
研究支援分担者	内藤 真理子 (NAITO Mariko) (10378010)	名古屋大学・大学院医学系研究科・准教授 (13901)	平成29年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	栗木 清典 (KURIKI Kiyonori) (20543705)	静岡県立大学・食品栄養科学部・教授 (23803)	
研究支援分担者	古庄 憲浩 (FURUSHO Norihiro) (10346786)	九州大学・医学研究院・共同研究員 (17102)	平成30年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	大中 佳三 (OHNAKA Keizo) (30325518)	九州大学・医学研究院・講師 (17102)	平成28年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	村田 昌之 (MURATA Masayuki) (60380622)	九州大学・病院・講師 (17102)	令和元年度から研究支援分担者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援分担者	有澤 孝吉 (ARISAWA Kokichi) (30203384)	徳島大学・大学院医歯薬学研究部・教授 (16101)	
研究支援分担者	玉腰 暁子 (TAMAKOSHI Akiko) (90236737)	北海道大学・大学院医学研究院・教授 (10101)	
研究支援分担者	森 満 (MORI Mitsuru) (50175634)	札幌医科大学・医学部・教授 (20101)	平成28年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	川崎 良 (KAWASAKI Ryo) (70301067)	山形大学・医学部・客員研究員 (11501)	平成29年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	今田 恒夫 (KONTA Tsuneeo) (60333952)	山形大学・大学院医学系研究科・教授 (11501)	平成30年度から研究支援分担者
研究支援分担者	武林 亨 (TAKEBAYASHI Toru) (30265780)	慶應義塾大学・医学部・教授 (32612)	
研究支援分担者	三浦 克之 (MIURA Katsuyuki) (90257452)	滋賀医科大学・医学部・教授 (14202)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援分担者	成松 宏人 (NARIMATSU Hiroto) (50524419)	神奈川県立病院機構・神奈川県立がんセンター(臨床研究所)・がん予防・情報学部・部長 (82713)	
研究支援分担者	鈴木 康司 (SUZUKI Kouji) (60288470)	藤田医科大学・保健学研究科・教授 (33916)	平成30年度から研究支援分担者
研究支援分担者	中柝 昌弘 (NAKATOCHI Masahiro) (10559983)	名古屋大学・大学院医学系研究科(保健)・准教授 (13901)	
研究支援分担者	清水 厚志 (SHIMIZU Atsushi) (30327655)	岩手医科大学・医歯薬総合研究所・教授 (31201)	
研究支援分担者	高尾 昌樹 (TAKAO Masaki) (50245487)	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター・病院臨床検査部・部長 (82611)	
研究支援分担者	赤津 裕康 (AKATSU Hiroyasu) (00399734)	医療法人さわらび会福祉村病院・長寿医学研究所・研究員 (93902)	令和元年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	金田 大太 (KANEDA Daita) (40564795)	医療法人さわらび会福祉村病院・長寿医学研究所・神経病理研究所・副所長 (93902)	令和2年度から研究支援分担者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援分担者	齊藤 祐子 (SAITO Yuko) (60344066)	東京都健康長寿医療センター・東京都健康長寿医療センター研究所・老年病理学研究チーム・研究部長 (82674)	
研究支援分担者	矢部 博興 (YABE Hirooki) (60210316)	福島県立医科大学・医学部・教授 (21601)	令和元年度まで研究支援分担者
研究支援分担者	美原 盤 (MIHARA Ban) (30190721)	公益財団法人脳血管研究所・美原記念病院・研究員 (72301)	令和2年度から研究支援分担者
研究支援分担者	井本 逸勢 (IMOTO Issei) (30258610)	愛知県がんセンター (研究所)・研究所長 (83901)	令和3年度から研究支援分担者
研究支援分担者	宮城 洋平 (MIYAGI Youhei) (00254194)	神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター・臨床研究所・所長 (82713)	
研究支援分担者	渡邊 俊樹 (WATANABE Toshiki) (30182934)	聖マリアンナ医科大学・医学研究科・特任教授 (32713)	
研究支援分担者	安井 寛 (YASUI Hiroshi) (40448593)	東京大学・医科学研究所・特任准教授 (12601)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援協力者	石川 冬木 (ISHIKAWA Fuyuki)		
研究支援協力者	樋野 興夫 (HINO Okio)		
研究支援協力者	高野 淳 (TAKANO Atsushi)		
研究支援協力者	寺本 晃治 (TERAMOTO Koji)		
研究支援協力者	松田 浩一 (MATSUDA Kouichi)		
研究支援協力者	青木 一郎 (AOKI Ichiro) (00184028)	横浜市立大学・医学部／大学院医学研究科・教授 (22701)	平成28年度まで連携 研究支援者
研究支援協力者	柳澤 聖 (YANAGISAWA Kiyoshi)		平成30年度まで研究 支援協力者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援協力者	大橋 健一 (OHASHI Kenichi)		平成29年度から連携 研究支援者 令和2年度まで研究支 援協力者
連携研究支援者	藤井 誠志 (FUJII Satoshi)		令和3年度から研究支 援協力者
研究支援協力者	東條 有伸 (TOUJHOU Arinobu)		平成29年度から連携 研究支援者→研究支援 協力者
研究支援協力者	内丸 薫 (UCHIMARU Kaoru)		平成29年度から連携 研究支援者→研究支援 協力者
研究支援協力者	田中 祐吉 (TANAKA Yukichi)		
研究支援協力者	横瀬 智之 (YOKOSE Tomoyuki)		
研究支援協力者	川崎 隆 (KAWASAKI Takashi)		

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援協力者	芝田 渉 (SHIBATA Wataru)		平成30年度まで研究支援協力者
研究支援協力者	谷田部 恭 (YATABE Yasushi)		平成30年から同年度末まで研究支援協力者
研究支援協力者	折目 和基 (ORIME Kazuki)		令和元年度から研究支援協力者
研究支援協力者	高橋 隆 (TAKAHASHI Takashi)		令和3年度から研究支援協力者
研究支援協力者	田口 歩 (TAGUCHI Ayumu)		令和元年度から研究支援協力者
研究支援協力者	山口 類 (YAMAGUCHI Rui)		令和元年度から研究支援協力者
研究支援協力者	佐藤 慎哉 (SATO Shinya)		令和2年度から研究支援協力者

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援協力者	田尻 道彦 (TAJIRI Michihiko)		令和3年度から研究支援協力者

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会
〔国際研究集会〕 計0件

国際研究集会	開催年
なし	

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
アメリカ	National Cancer Institute	Johns Hopkins University	Vanderbilt University	他9機関
イギリス	University of Cambridge	The University of Edinburgh		
ハンガリー	Semmelweis University			
カナダ	McGill University			
韓国	National Cancer Center Korea			
オーストラリア	The University of Queensland			